

2.04m (6.7ft) x 2.38m (7.8ft)

CEDAR POLY GREENHOUSE 木製温室

設置・取扱説明書 <和訳> – YM12842J



高さ:
2.36m / 7' 9"

重要：今後の参考のために必ず保管してください。本説明書をよく読んでください。

04-05-2023

YARDISTRY®

Yardistry – 北米

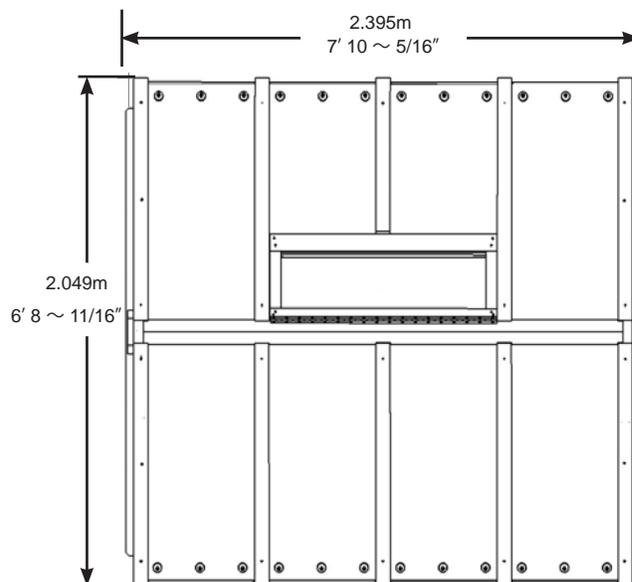
カスタマーサポート:
1.888.509.4382

info@yardistrystructures.com

www.yardistrystructures.com

営業時間:月～金 8:30 AM ~ 5:00 PM EST
米国東部標準時 (祝日を除く)
(営業時間の延長についてはホームページをご覧ください) 英語・フランス語対応

特許申請中



安全上の重要な注意事項

Yardistry の構造物は、個人の装飾用途のみにご使用ください。

本製品を下記の用途に使用しないでください。

- プール、ホットタブ、スパ、池での監視者なしでの使用を防ぐための防護柵。
- 建造物、構造物、重い物、ブランコの耐荷重サポート。
- 風、雨、雪が入り込み、製品に余分な負荷がかかる構造物での使用。

いかなる理由があっても、屋根の上に登ったり、屋根の上を歩いたりしないでください。

本製品を恒久的に設置するには、建築許可が必要となる場合があります。 本製品の購入者または設置者は、適用される建築基準法および/またはゾーニング要件に関するガイダンスについて、地域の計画、ゾーニングおよび建築検査部門に相談ください。

木材は難燃性ではないため、燃えます。 グリル、ファイヤーピット、暖炉、煙突は、Yardistry 製品を近くに置くと、火災が発生する危険性があります。可燃物からの安全な距離については、グリル、ファイヤーピット、暖炉、煙突の取扱説明書をご参照ください。

組み立てる前に手袋を着用し、各パーツの鋭端に触れてけがをしないように注意してください。

設置の際は、工具の全ての安全警告に従い、OSHA 認定の安全眼鏡を使用してください。 一部の構造物では、安全に設置するために2~3人を必要とする物もあります。

地面を掘ったり、杭を打つ前に、地下埋蔵物を確認してください！

組み立ての際は、説明書の指示に忠実に従うことが重要です。 しっかりとした水平な場所で組み立てを完了し、説明書に従って、構造物の角度を整え、水平にし、アンカーを打ちます。これにより、組み立て時の木材接続部の隙間が少なくなります。

一般情報

一般情報: 木部はスギ（コウヨウザン）に工場水性ステインを塗布し保護して使用しています。節、小さな浅割れ（亀裂）、風化は自然に発生しますが、本製品の強度には影響を及ぼしません。年1回の水性撥水シーリング材またはステインの塗布が重要です。これにより、風化や浅割れを軽減することができます。

www.yardistrystructures.com

ご質問がある場合
お電話、または電子メールにて
お問い合わせください。
1 (888) 509-4382
support@yardistrystructures.com

営業時間:月~金 8:30 AM ~ 5:00 PM EST
米国東部標準時（祝日を除く）
（時間外受付については当社ウェブサイト
をご覧ください）

英語・フランス語対応

特許申請中

限定保証

Yardistry は、本製品が材料および製造上の欠陥がないことを購入日から 1 年間保証します。また、材木を使用した製品については、全ての材木の腐敗・腐食保証に対して 5 年間保証します。ポリカーボネートパネルについては、材料および製造上の欠陥に対して 5 年間保証します。この保証は、元の所有者および登録者に適用され、譲渡はできません。

製品の完全を保証するために、定期的なメンテナンスが必要です。これは保証の要件となります。検査費用は本保証の対象外となります。

本限定保証は、以下を保証しないものとします。

- 不良品の交換のための労働力
- 付随的または結果的損害
- 性能または完全性に影響を与えない外観の不良
- 破壊行為、不適切な使用または設置、風、嵐、雹、洪水、過度の水濡れを含むがこれに限定されない天災
- 軽微なねじれ、反り、浅割れ、その他木材の自然発生的な特性で、性能または完全性に影響を与えないもの。

Yardistry 製品は、安全性と品質のために設計されています。本製品を改造した場合、本製品の構造的完全性が損なわれ、故障や怪我の原因となる可能性があります。改造された製品については、Yardistry はは一切の責任を負いません。さらに、改造した場合、あらゆる保証が無効になるものとします。

本製品は、民生利用に限り保証されるものとします。Yardistry は、明示または黙示を問わず、その他の全ての表明および保証を否認します。

本保証は、お客様に特定の法的権利を付与します。また、州や県によって異なりますが、その他の権利も付与される場合があります。本保証は、全ての派生的損害を除外しますが、州/地域によっては、派生的損害の制限または除外を認めていないため、この制限がお客様に適用されない場合があります。

適切な維持管理方法

Yardistry の製品は、高品質の材料により設計・構築されています。屋外で使用される全ての製品と同様に、本製品も変色・摩耗します。本製品をできる限り、長持ちさせ安全にお楽しみいただくためには、所有者であるお客様が適切な維持管理をすることが重要です。

金属部品:

- 金属部分が錆びていないか確認してください。錆が見つかった場合、やすりで磨いて、16 CFR 1303 適合の無鉛塗料を塗ってください。
- 組み立て終了後、使用開始後 1 か月経過後、その後は 1 年に 1 回、全ての金属部品を点検してしっかり締めてください。締め過ぎると、木材がつぶれたり裂けたりする原因となりますので、ご注意ください。
- 尖った端や突出したねじ山がないか確認し、必要に応じてワッシャーをご使用ください。

木製部品:

- 本製品の寿命と性能を最大限に維持するためには、1 年ごとに撥水材または水性染料を塗ることが重要です。
- 全ての木材部材に劣化、構造上の損傷および亀裂がないか確認してください。とげをやすりで滑らかにし、傷んだ木材部材を交換してください。他の木材製品と同様に、木目についた浅割れや小さな亀裂は問題ありません。
- 木材の接続箇所には多少の隙間ができることがあります。

ポリカーボネートパネル:

- パネルは、柔らかい布またはスポンジを使用して、中性洗剤と水でお手入れしてください。
- 各パネルの周囲のシリコンシールに剥離がないか点検してください。必要に応じて、シリコンシールを貼り直します。

アルミニウム シングルスプリング ウィンドウ オープナー

- 暖かい季節の終わりには、シリンダーを温室から取り出し、乾燥した場所に保管する必要があります。
- 毎回再装着する前に、シリンダーに潤滑剤を塗布してください。

組み立てガイド

必要な道具:

- | | | |
|------------------|------------|---------------|
| • 巻き尺 | • ヘルメット | • 180cm 程度の脚立 |
| • 水準器 | • 保護眼鏡 | • 直角定規 |
| • 電動ドリル | • サポートする大人 | • コーキングガン |
| • ネイルハンマー (かなづち) | • 安全手袋 | |

記号:

この説明書では、ページの上部、右端に記号を記載しています。



- 「手伝いが必要」、これが表示されている場合、この手順を安全に完了するためには、作業員が 2 ~ 3、または 4 人必要です。怪我や破損を防ぐため、必ず人の手を借りて組み立ててください。



- 場所が適切な位置であることを確認するために、メジャーを使用してください。



- ネジやラグを締める前に下穴を開けておくと、木材の割れを防ぐことができます。

Yardistry 構造物の処分: 本ユニットを廃棄する際は unnecessary 危険を引き起こさないために、解体してから処分してください。必ず、地元の廃棄物条例に従ってください。

組み立てのヒント

以下は、組み立て工程をスムーズかつ効率的に進めるために役立つヒントです。

組み立て前:

- テーブルや木挽台などの高くしっかりとした平らな場所で作業してください。
- 本説明書で指示されている場所では、全ての接続部分を平らに保ってください。
- 組み立ての際は、部品を平らに、まっすぐに保ち、接続時にぴったりと密着させてください。

ポリカーボネート部品:

- 素材には鋭利な部分があるため、安全手袋を着用してください。
- ポリカーボネートパネルを取り付ける前に、ポリカーボネートパネルの両面の全てのプラスチックカバーを取り外してください。
- ポリカーボネート部品は、曲がったり、凹んだり、傷付きやすいため、組み立ての前後は、摩擦しない面に置いてください。
- 本体の外側から見て、ポリカーボネートパネルの切り込みが右下に来るように組み立てする必要があります。
- 保護フィルムはパネルを取り付けるすぐ直前に、剥がしてください。

テープ:

- テープを他のもので代用しないでください。
- テープは10°C (50°F)以上の温度で貼付してください。

シングルスプリングアルミニウムウィンドウオープナー:

- 取り付ける前に、ブラックシリンダーを冷蔵庫に入れ、シリンダーロッドが完全に収縮するまで、約5～7分間放置してください。
- 50°C (122°F)を超える温度では自動換気は行われません。
- アルミニウムシングルスプリングウィンドウオープナーは、気温の変化に応じて自動開閉するように設計されています。手動での開閉はできません。これを行うと、部品が破損する可能性があります。

ガイドスペーサー:

- これは、木製部品の溝の幅を整え、ポリカーボネートパネルを適切に取り付けるために付属しています。

冬期・強風対策:

- 少しでも積もった雪は、屋根から取り除く必要があります。

シーリング材塗布のヒント、警告、応急処置情報

シーリング材:

- 塗布の前に、温度が 5°C (41°F) を超え、35°C (95°F) を超えないことを確認し、全ての面を洗浄し、乾燥させ、ほこりや油分を取り除いてください。
- シーリング材チューブの先端を切り、付属のノズルを取り付けて、コーキングガンで小さな粒状に塗布します。以下の画像をご参照ください。
- 必要に応じて、シーリング材を小さな粒状に塗布し、滑らかにします。
- シーリング材を目地になじませるには、手袋をした指やパテナイフなどを使用します。シーリング材を滑らかにし、連続的な防水シールを作ります。
- 膜を張る前に布またはペーパータオルで余分なシーリング材を拭き取ります。
- 初期接着は約 20 分、完全接着は約 24 時間かかります。

警告:

- 眼と皮膚に深刻な刺激を与えます。製品を使用する際は、必ず保護眼鏡とゴム手袋を着用してください。
- お子様の手の届かないところに保管してください。
- 長時間または繰り返し曝されることにより、臓器障害を引き起こす可能性があります。十分に換気をしてください。

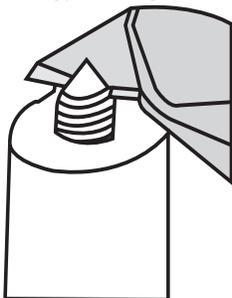
応急処置:

- 飲み込んだ場合、吐かせないでください。すぐに医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合: 直ちに水で 15 分以上洗い流してください。コンタクトレンズを装着している場合は取り外してください。
- 皮膚に触れた場合: 石鹸と水で十分に洗い流してください。目/皮膚の刺激が続く場合、または呼吸器系の症状が発生した、または発症した場合は、医師の診察を受けてください。

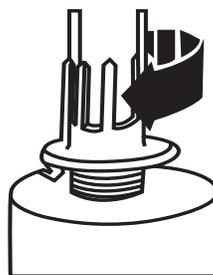
この製品を使用すると、メタノールを含む化学物質に晒される可能性があります。これは、カリフォルニア州において、先天性欠損症やその他の生殖障害を引き起こすことが知られています。詳細は、www.P65Warnings.ca.gov をご覧ください。

内容物および容器は、地域の規則に従って廃棄してください。

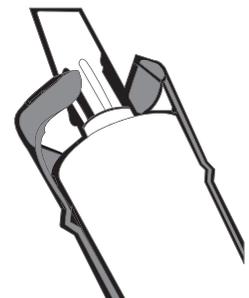
ステップ 1: チューブの先端を切り取る



ステップ 2: 付属のノズルを装着



ステップ 3: コーキングガンにチューブを入れる



構造物の設置場所の事前準備

注意:温室を設置するには、まずしっかりとした四角い水平な基礎を用意することが非常に重要です。

構造物を恒久的に設置するための金属部品は、お近くのホームセンターで別途購入する必要があります。構造物の設置面を処理する前に、ガス、電話、ケーブル、スプリンクラーラインなどの地下埋設物がないか、事前にご確認ください。

水はけがよく、日当たりのよい平坦な土地を選んでください。必要不可欠な清掃やメンテナンスのために、周囲を移動しやすいことを確認してください。

周辺の芝、草、雑草などを取り除いてください。まず、平らな土間を作ることから始めます。

この構造物で推奨される敷地面積は 92" L x 75-1/2" W (2.337m L x 1.918m W) です。

この種の構造物については、地域の建築基準法、都市条例、近隣の規約、または高さ制限を参照し、許容設置要件について指導を受けてください。

以下は、構造物の設置場所の事前準備例です。

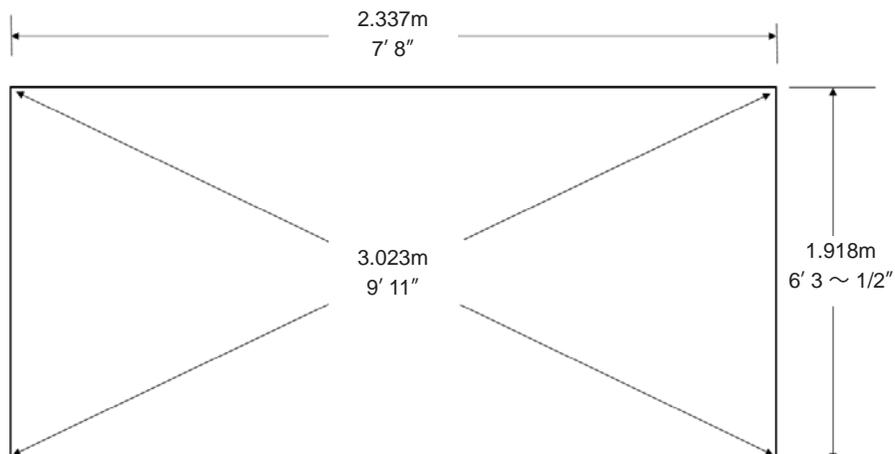
柔らかい天然土の土台を使用する場合は、以下が必要となります。

- ・ 砂
- ・ ランドスケープファブリック（防草シート）
- ・ 構造物の土台となる 4x4 サイズ木材
- ・ 木材を組み合わせるための金属部品
- ・ 構造物を木台に取り付けるための金属部品
- ・ 砂利
- ・ 地面固定アンカー・ロープキット

コンクリート基礎を使用する場合は、以下が必要になります。

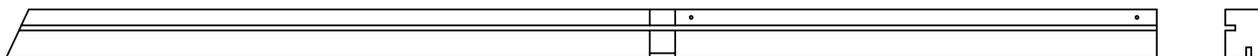
- ・ 構造物をコンクリート基礎に取り付けるための金属部品

コンクリート基礎の寸法は、以下を使用してください。



部品の識別 (寸法はおおよそで、組み立ての際に部品を識別することができるように記載しているものです。)
 実際の寸法は記載よりも小さい、または大きい場合があります。

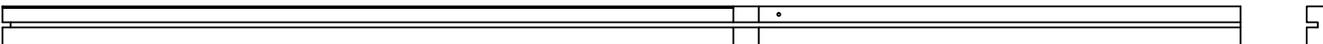
2本(1108) - 左柱 FSC 66.7 x 76.2 x 1835.2mm (72-1/4") Y50229-1108



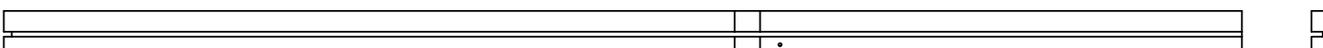
2本(1109) - 右柱 FSC 66.7 x 76.2 x 1835.2mm (72-1/4") Y50229-1109



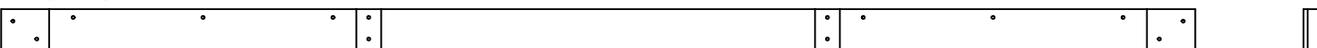
1本(1111) - 左側柱 FSC 38.1 x 66.7 x 1974.9mm (77-3/4") Y50229-1111



1本(1112) - 右側柱 FSC 38.1 x 66.7 x 1974.9mm (77-3/4") Y50229-1112



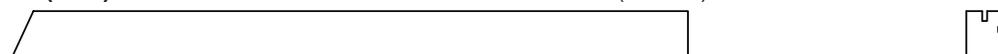
1本(1119) - フロントベース FSC 38.1 x 66.7 x 1905mm (75") Y50229-1119



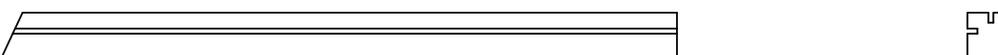
1本(1143) - フロントgableビーム FSC 66.7 x 76.2 x 1192.2mm (46-15/16") Y50229-1143



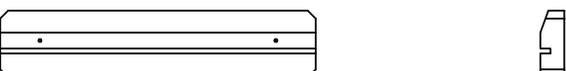
2本(1116) - 左屋根ラフター FSC 66.7 x 76.2 x 1079.5mm (42-1/2") Y50229-1116



2本(1115) - 右屋根ラフター FSC 66.7 x 76.2 x 1079.5mm (42-1/2") Y50229-1115



2本(1105) - フロントウォールシル FSC 38.1 x 101.6 x 503.4mm (19-13/16") Y50229-1105



2本(1184) - ピークスペーサー FSC 73 x 152.4 x 177.8mm (7") Y70229-1184

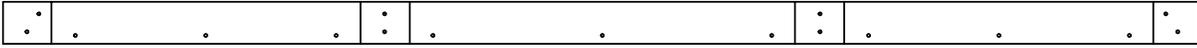


部品の識別 (寸法はおおよそで、組み立ての際に部品を識別することができるように記載しているものです。) 実際の寸法は記載よりも小さい、または大きい場合があります。

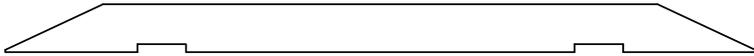
2本(1113) - バック柱 FSC 76.2 x 66.7 x 1974.9mm (77-3/4") Y50229-1113



1本(1120) - バックベース FSC 38.1 x 66.7 x 1905mm (75") Y50229-1120



1本(1117) - バックゲージブルビーム FSC 66.7 x 76.2 x 1192.2mm (46-15/16") Y50229-1117



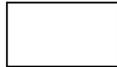
1本(1106) - バックウォールシル FSC 38.1 x 101.6 x 1803.4mm (71") Y50229-1106



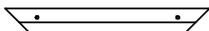
2本(1122) - アップライトアウトサイド FSC 25.4 x 101.6 x 177.8mm (7") Y50229-1122



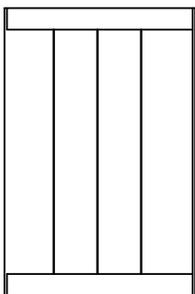
2本(1121) - アップライトインサイド FSC 34.9 x 101.6 x 177.8mm (7") Y50229-1121



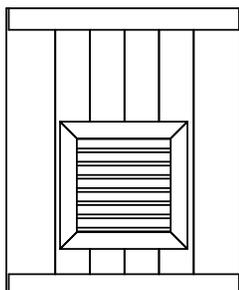
4本(1136) - インサイドベントトリム FSC 38.1 x 38.1 x 324.8mm (12-3/4") Y50229-1136



4本(1147) - F/B パネル FSC 41.3 x 504.8 x 762mm (30") Y70229-1147

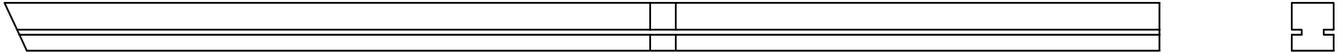


1本(1155) - ベントウォールパネル FSC 57.2 x 622.7 x 762mm (30") Y70229-1155

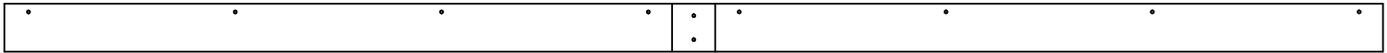


部品の識別 (寸法はおおよそで、組み立ての際に部品を識別することができるように記載しているものです。)
 実際の寸法は記載よりも小さい、または大きい場合があります。

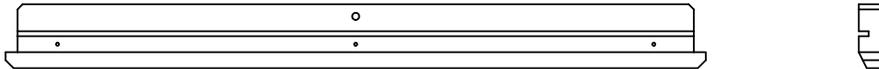
2本(1110) - 中側柱 FSC 66.7 x 76.2 x 1835.2mm (72-1/4") Y50229-1110



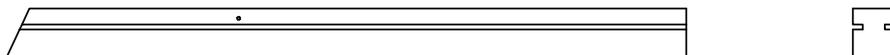
2本(1118) - 側土台 FSC 38.1 x 76.2 x 2190.8mm (86-1/4") Y50229-1118



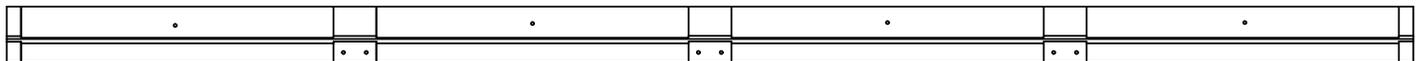
4本(1107) - 側壁土台 FSC 38.1 x 101.6 x 1112.8mm (43-13/16") Y50229-1107



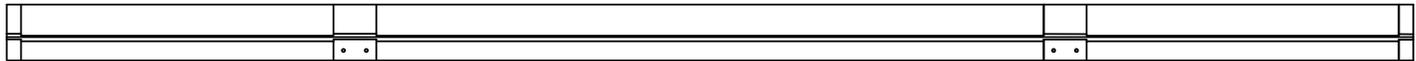
5本(1114) - 中屋根垂木 FSC 66.7 x 76.2 x 1079.5mm (42-1/2") Y50229-1114



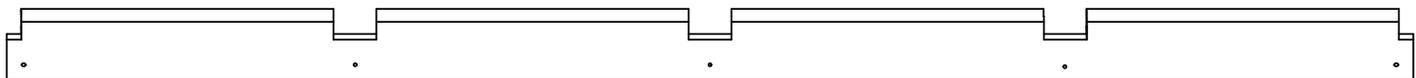
1本(1123) - 屋根ピーク FSC 50.8 x 88.9 x 2235.2mm (88") Y70229-1123



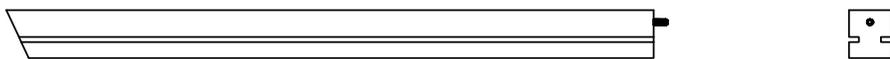
1本(1124) - ベント屋根ピーク FSC 50.8 x 88.9 x 2235.2mm (88") Y70229-1124



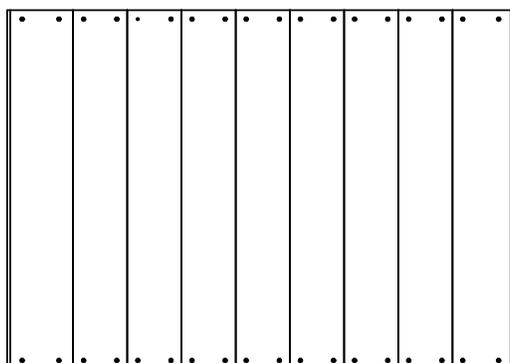
2本(1125) - サイドウォールトップ FSC 44.5 x 114.3 x 2235.2mm (88") Y70229-1125



4本(1144) - ショート柱アセンブリ FSC 66.7 x 76.2 x 1047.8mm (41-1/4") Y70229-1144



4枚(1152) - サイドウォールパネル FSC 41.3 x 1073.2 x 762mm (30") Y70229-1152

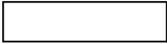


部品の識別 (寸法はおおよそで、組み立ての際に部品を識別することができるように記載しているものです。) 実際の寸法は記載よりも小さい、または大きい場合があります。

1本(1187) - ベント屋根パネルブロック FSC 15.9 x 34.9 x 1003.3mm (39-1/2") Y50229-1187



2本(1188) - ガイドスペーサー FSC 7 x 63.5 x 262mm (10-5/16") Y50000-1188

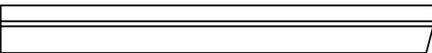


この部品は、組み立ての補助に使用します

2本(1126) - インサイドベントブロック FSC 25.4 x 44.5 x 328mm (12-15/16") Y50229-1126



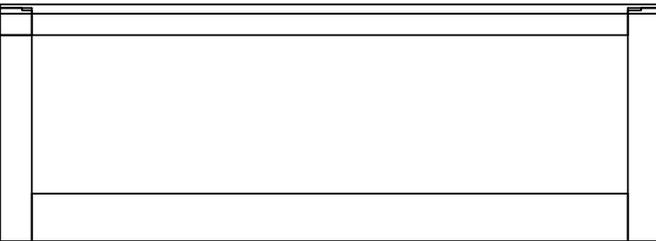
1本(1127) - ベント屋根ラフター FSC 66.7 x 76.2 x 692.2mm (27-1/4") Y50229-1127



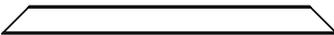
1本(1128) - ボトムベントブロック FSC 38.1 x 44.5 x 1061.6mm (41-3/4") Y50229-1128



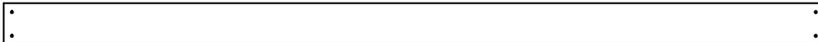
1枚(1170) - ベント屋根パネル FSC 31.8 x 379.4 x 1055.7mm (41-9/16") Y70229-1170



5本(1134) - シェルフガセット FSC 34.9 x 44.5 x 536.6mm (21-1/8") Y50229-1134



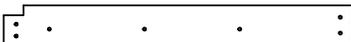
8本(1131) - シェルフトップ FSC 15.9 x 88.9 x 1751mm (68-15/16") Y50229-1131



2本(1132) - シェルフフロント FSC 25.4 x 76.2 x 1752.6mm (69") Y50229-1132



1本(1133) - シェルフサイド FSC 28.6 x 63.5 x 558.8mm (22") Y50229-1133



6本(1135) - シェルフジョイスト FSC 34.9 x 44.5 x 381mm (15") Y50229-1135



2本(1137) - ロングシェルフジョイスト FSC 34.9 x 44.5 x 406.4mm (16") Y50229-1137



部品の識別 (寸法はおおよそで、組み立ての際に部品を識別することができるように記載しているものです。)
 実際の寸法は記載よりも小さい、または大きい場合があります。

8本(1138) - 木製ガセット FSC 34.9 x 139.7 x 203.2mm (8") Y50229-1138



2本(1139) - ショートアッパーシェルフ FSC 15.9 x 101.6 x 1822.5mm (71-3/4") Y50229-1139



2本(1140) - ロングアッパーシェルフ FSC 15.9 x 101.6 x 1993.2mm (78-1/2") Y50229-1140



1本(1141) - シェルフブロック FSC 34.9 x 101.6 x 203.2mm (8") Y50229-1141



1本(1142) - クローザーブロック F8C 34.9 x 139.7 x 152.4mm (6") Y50229-1142



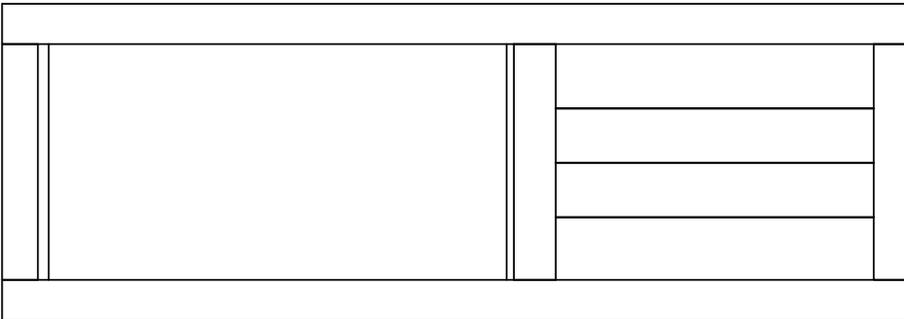
1本(1129) - トップドアブロック FSC 19.1 x 25.4 x 690mm (27-3/16") Y50229-1129



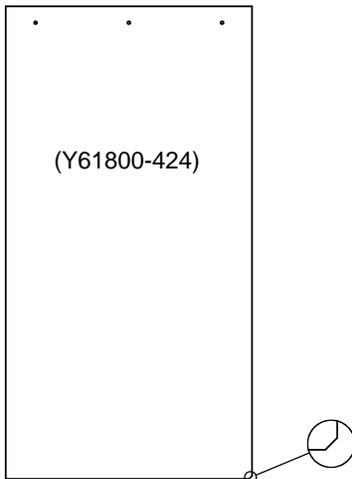
2本(1130) - ドアブロック FSC 19.1 x 25.4 x 1935.2mm (76-3/16") Y50229-1130



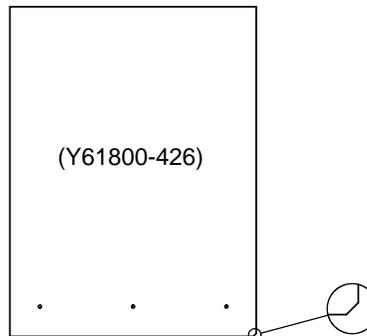
1枚(1175) - ドアパネル FSC 38.1 x 673.1 x 1943.1mm (76-1/2") Y70229-1175



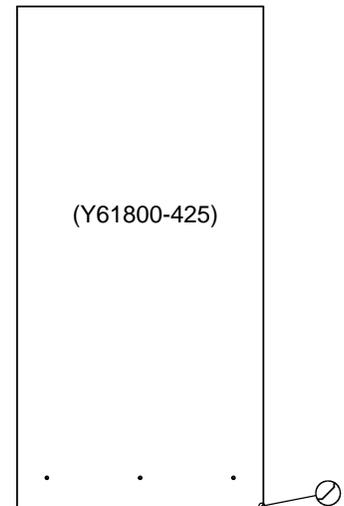
**1枚(8PK) サイドウォールパ
 ネル (Y70800-424)**



**1枚(2PK) 小屋根パネル
 (Y70800-426)**



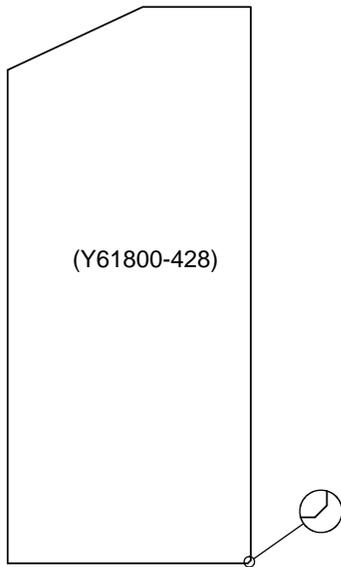
**1枚(6PK) 屋根パネル
 (Y70800-425)**



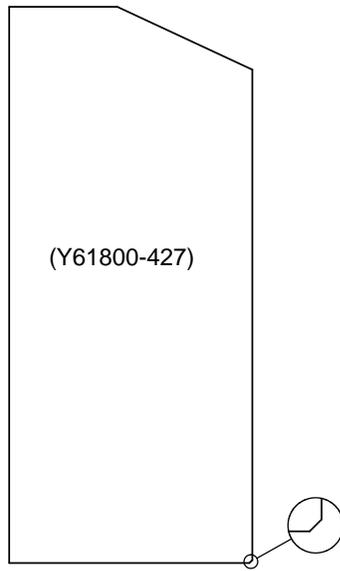
部品の識別 (寸法はおおよそで、組み立ての際に部品を識別することができるように記載しているものです。)

実際の寸法は記載よりも小さい、または大きい場合があります。

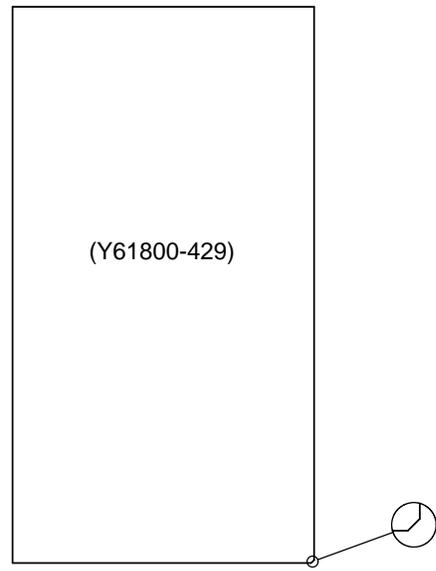
1枚(2PK) 左 F/B サイドパネル
(Y70800-428)



1枚(2PK) 右 F/B サイドパネル
(Y70800-427)



1枚バックセンターパネル
(Y61800-429)



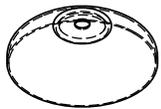
1枚(2PK) ゲーブルパネル
(Y70800-430)



1枚(2PK) 防塵テープセット 1-トップ
用 2-ボトム用
(Y70812-437)



1個(48PK) EPDM ワッシャー
(Y70812-444)



1本(16PK) PC U チャンネル
(Y70800-436)



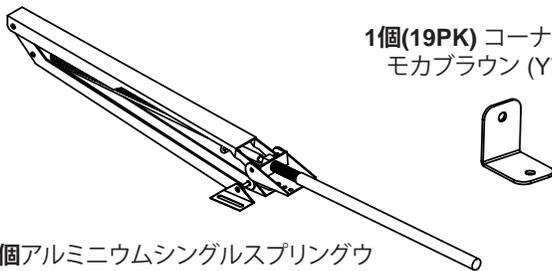
3本Silicone Clear - 300ml チューブ
(Y90100-002)



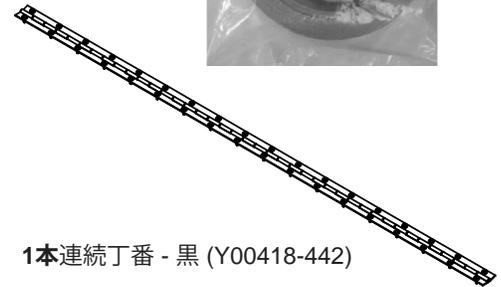
1個Gazebo ID プラーク
(Y70800-104)



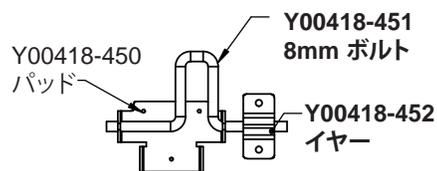
1個(19PK) コーナーブラケット -
モカブラウン (Y70829-435)



1本連続丁番 - 黒 (Y00418-442)

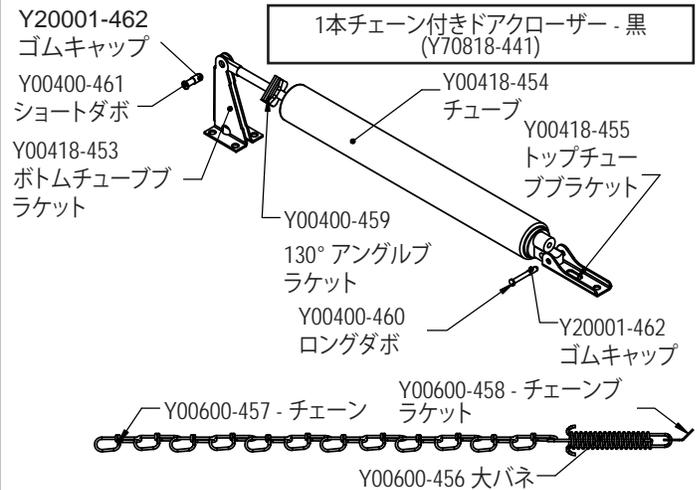
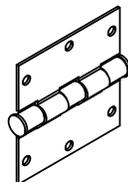


1個アルミニウムシングルスプリングウ
インドアオープナー (Y01012-443)

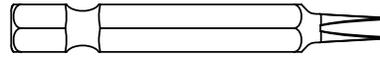
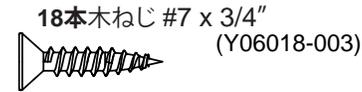
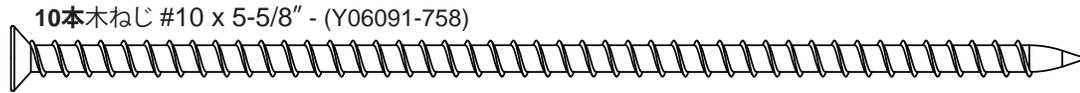


1個スライディングパレルボルト - 黒
(Y70818-440)

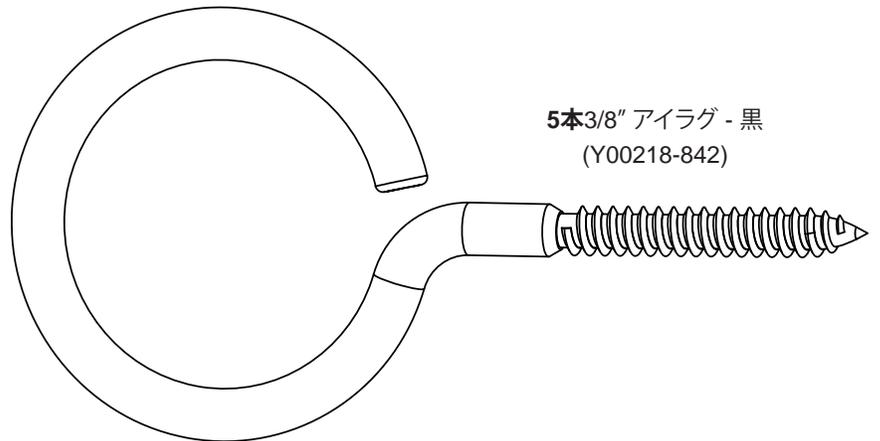
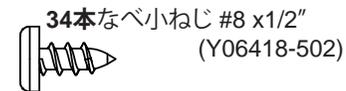
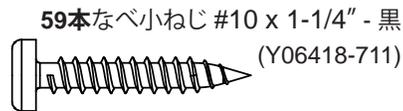
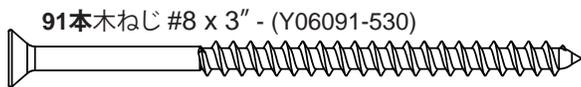
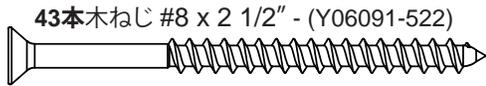
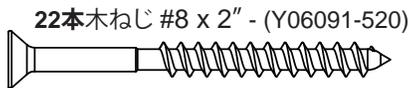
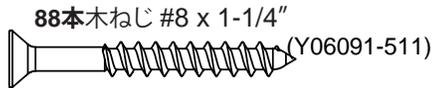
1個3 インチスクエアヒンジ - 黒
3 PK (Y70818-439)



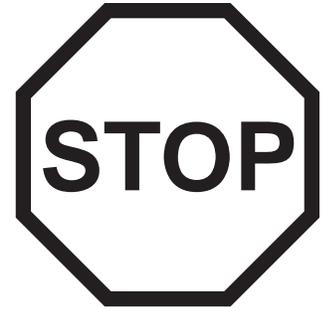
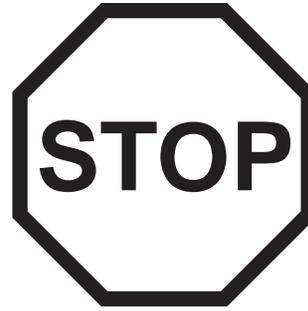
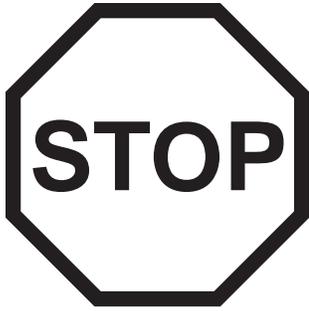
ハードウェアの識別 (組立部品を識別するように、下記の近似寸法を示しています。実際の寸法は下記より小さい、或いは大きいかもしれません。)



1本 #2 x 2" ロバートソンドライバー (Y00400-005)



ステップ 1: 部品の確認 - 組み立て前にお読みください



- A. まず、部品識別シートを参照しながら、全ての金属部品、木材、アクセサリーがあることを確認してください。これより組み立てをスムーズに進めることができます。
- 各ステップには、組み立てに必要なボルトやネジ、平ワッシャー、ロックワッシャー、Tナット、ロックナットが示されています。
- B. 欠品や破損がある場合、またはサポートが必要な場合は、コンシューマーリレーションズ部に直接お問い合わせください。店舗を訪れる前に、当社へご連絡ください。

1-888-509-4382

英語のみ対応

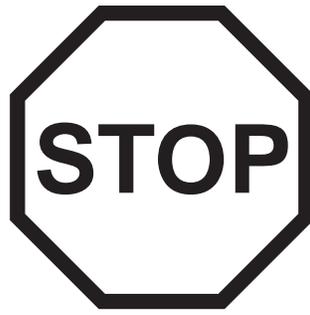
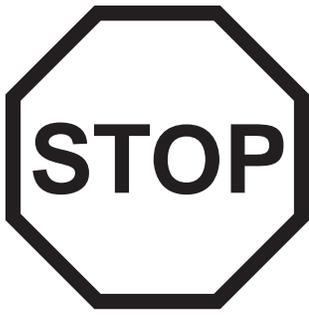
support@yardistrystructures.com

- C. 組み立てマニュアルを全てお読みください。特に 1 ~ 4 ページのANSI 警告、注意事項、安全/メンテナンス情報にご注意ください。
- 指示は順番通りに従ってください。
 - 本製品は、理想的には 4 人で組み立ておよび設置できるように設計されています。1 人で設置しようとししないでください。
 - 本製品を設置しようとする場所の傾斜を考慮してください。また、穴を掘る前にガス、電話、その他の公共施設、スプリンクラーラインなどの有無をご確認ください。
- C. 箱を処分する前に、下記のフォームにご記入ください。
- カートン I.D. スタンプは、各カートンの端にあります。
 - 今後の参考のために、この情報を保管してください。この情報は、コンシューマーリレーションズ部に問い合わせる際に必要となります。

製品番号:YM12842J

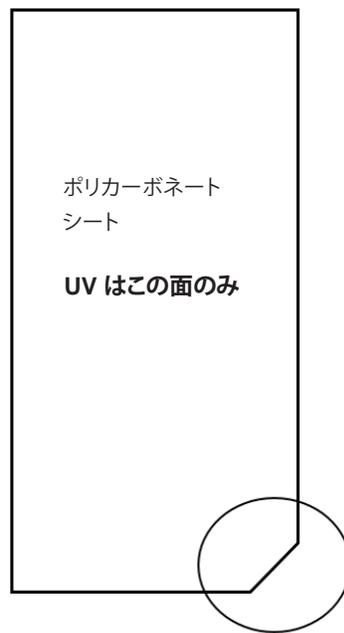
カートン I.D.スタンプ: _____ (ボックス 1)

カートン I.D.スタンプ: _____ (ボックス 2)

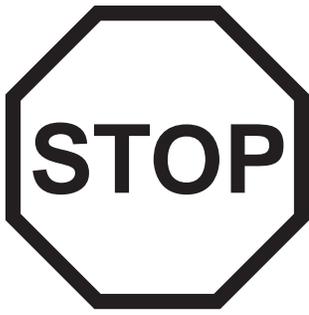


重要!ポリカーボネートについて

- ポリカーボネートパネルは、片面のみ UV コーティングが施されています。
- UV コーティングがパネルの外側に来るように正しく取り付けるには、外側から構造物に向かっているとき、パネルの切り込みを、アセンブリの右下側に向ける必要があります。



- パネルに傷が付かないように、フィルムはテープを貼る直前に剥がしてください。



重要!防塵テープについて

- 2種類のテープが付属しています。パネルのトップ用とボトム用に1種類ずつあります。

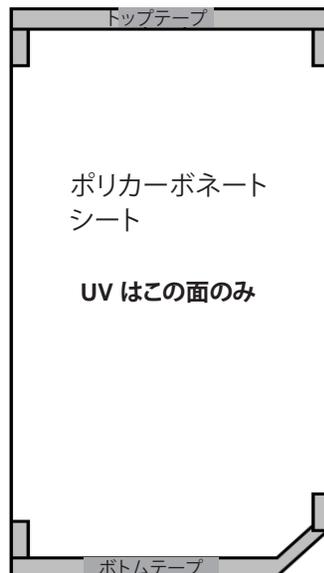
トップ用



ボトム用



- 直射日光の当たる場所には、テープを貼らないでください。
- テープを取り付ける前に、全ての面がきれいで乾燥している必要があります。
- テープは、パネルの幅より2" (5.08cm) 長く切って、角を包み込み、パネルの両側から1" (2.54cm) ずつ上まで包むようにします。
- テープの台紙を剥がし、ポリカーボネートパネルの中心に位置し両端が同じになるように貼ります。
テープの端を折って、テープを傷付けないように軽くこすります。



ステップ 2: フロントウォールアセンブリ パート 1

A: 1つの(1108)左柱と1つの(1109)右柱のボトムに、柱ごとに2つの#10 x 4"の木ねじで1つの(1119)フロントベースを取り付けます。柱の溝が内側、背面にに向くことを確認します。柱は(1119)フロントベースの端と同じ高さになります。(図 2.1、図 2.2、図 2.3)

図 2.1

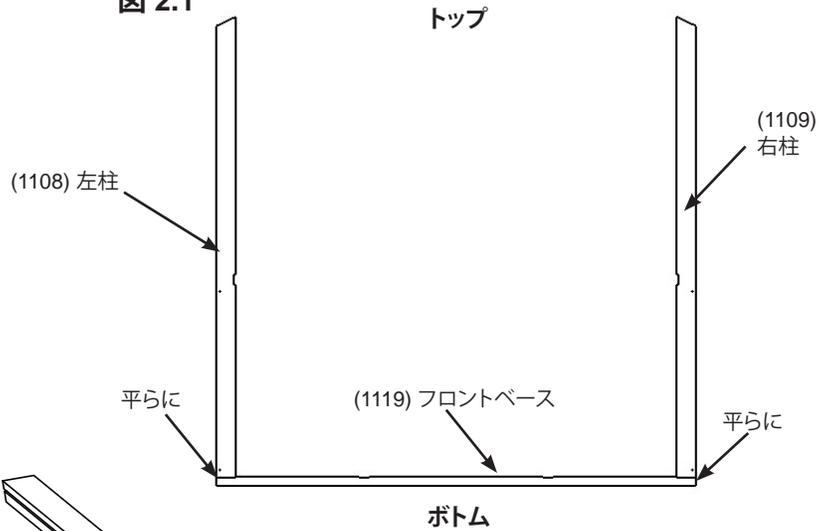


図 2.2

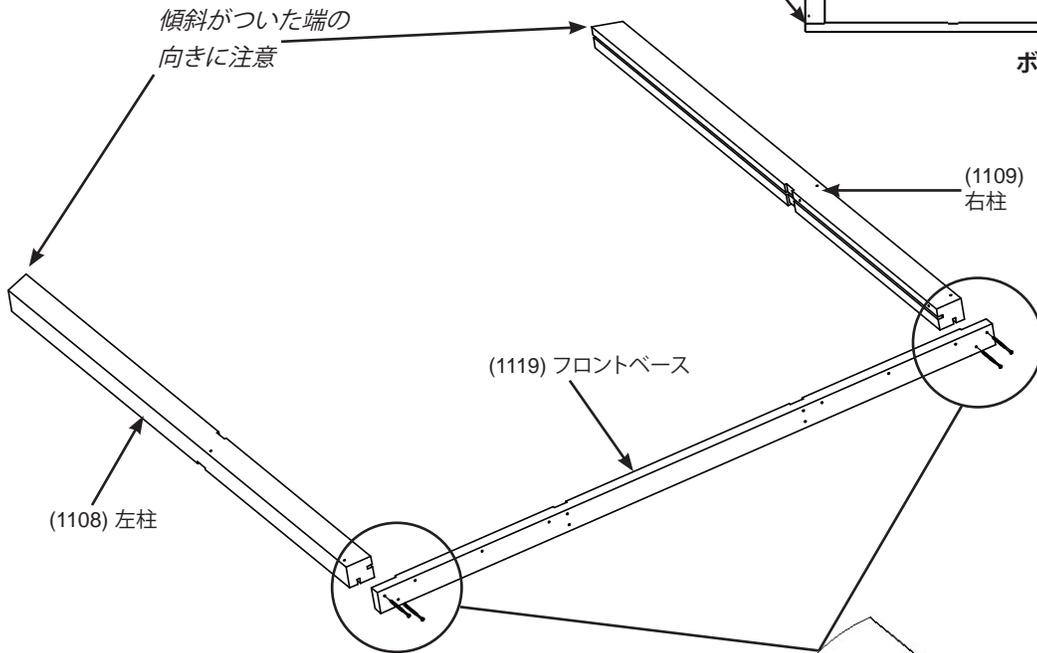
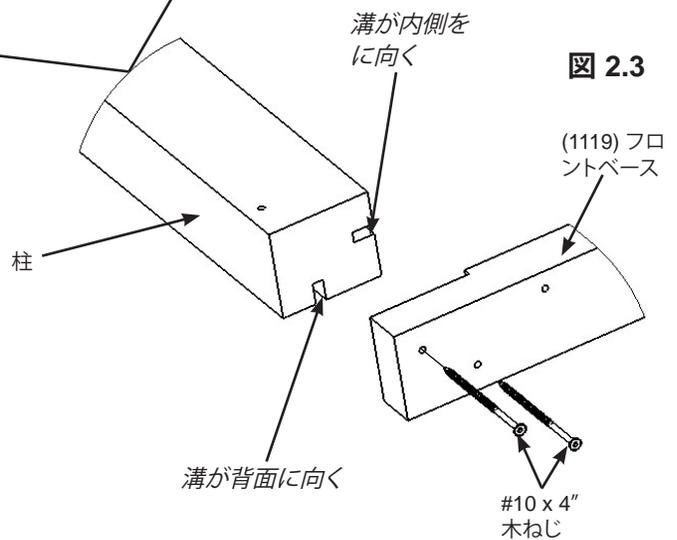


図 2.3



木製部品

- 1 x (1108) 左柱
- 1 x (1109) 右柱
- 1 x (1119) フロントベース

金属部品

- 4 x #10 x 4" 木ねじ

ステップ 2: フロントウォールアセンブリ パート 2

B: 各柱の溝に、1 枚の (1147) FB パネルをスライドさせ、(1119) フロントベースの上側にしっかり押し付けます。(図 2.4)

C: (1111) 左側柱と(1112) 右側柱を各(1147) FB パネルに押し付け、(1119) フロントベースに #8 x 3" 木ねじ 2 本で取り付けます。(図 2.4、図 2.5)

図 2.4

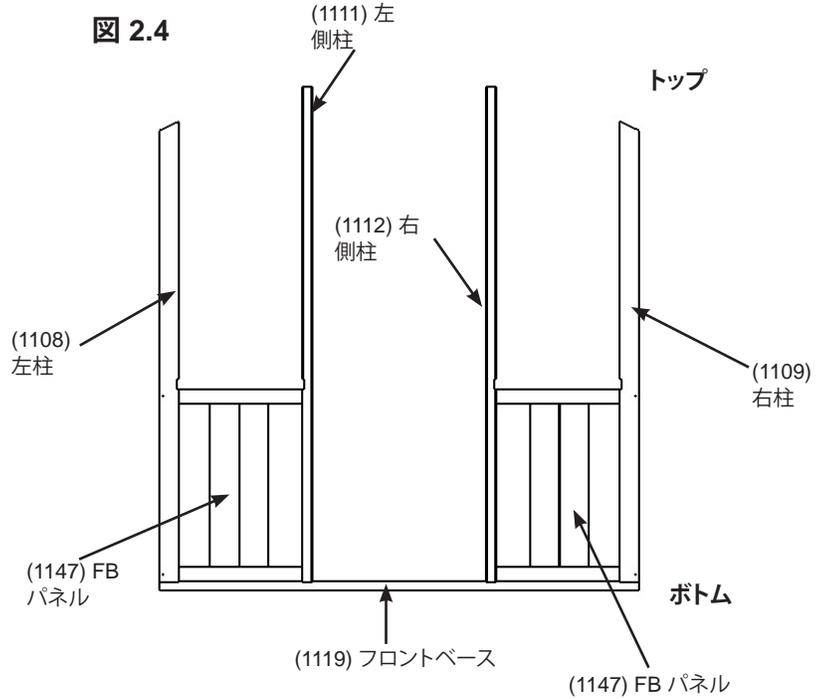
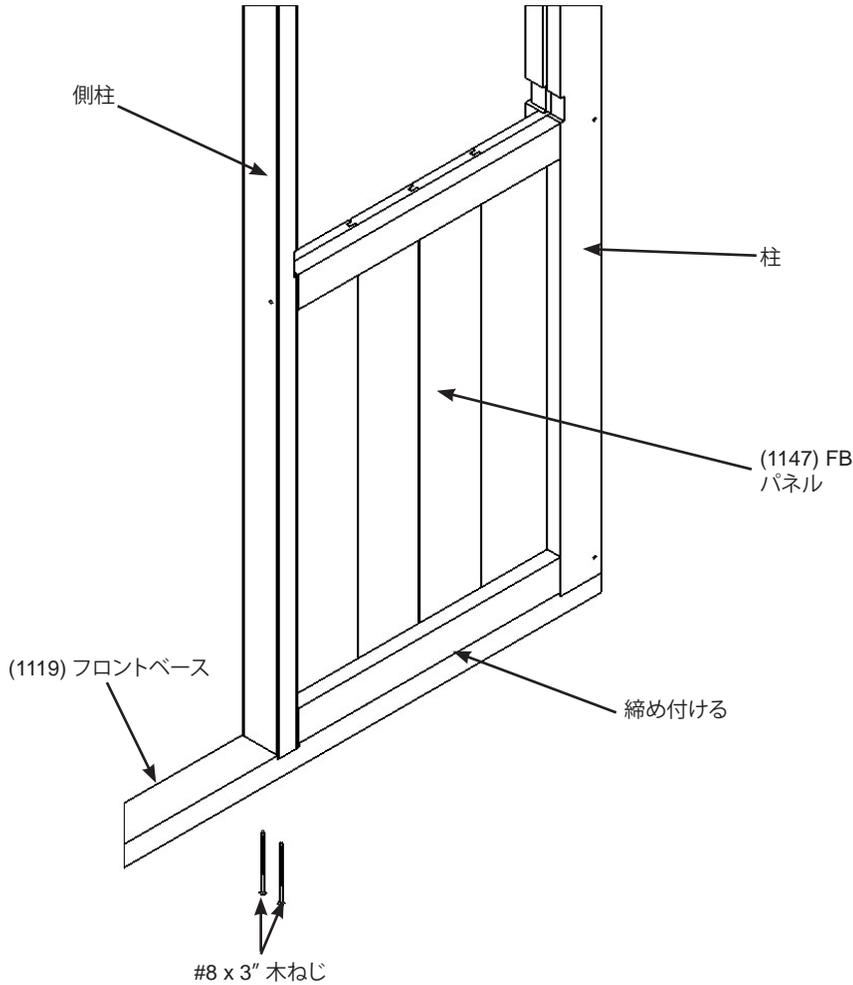


図 2.5



木製部品

- 1 x (1111) 左側柱
- 1 x (1112) 右側柱
- 2 x (1147) FB パネル

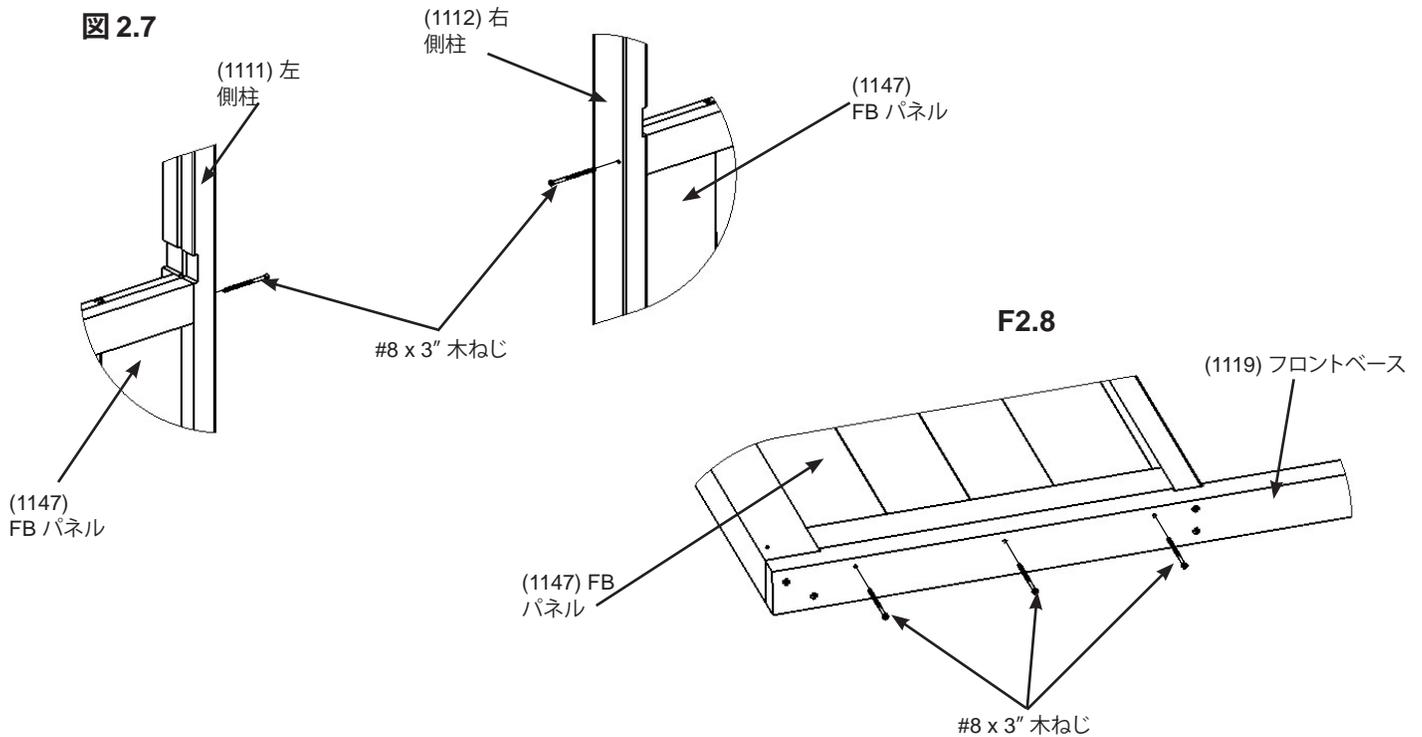
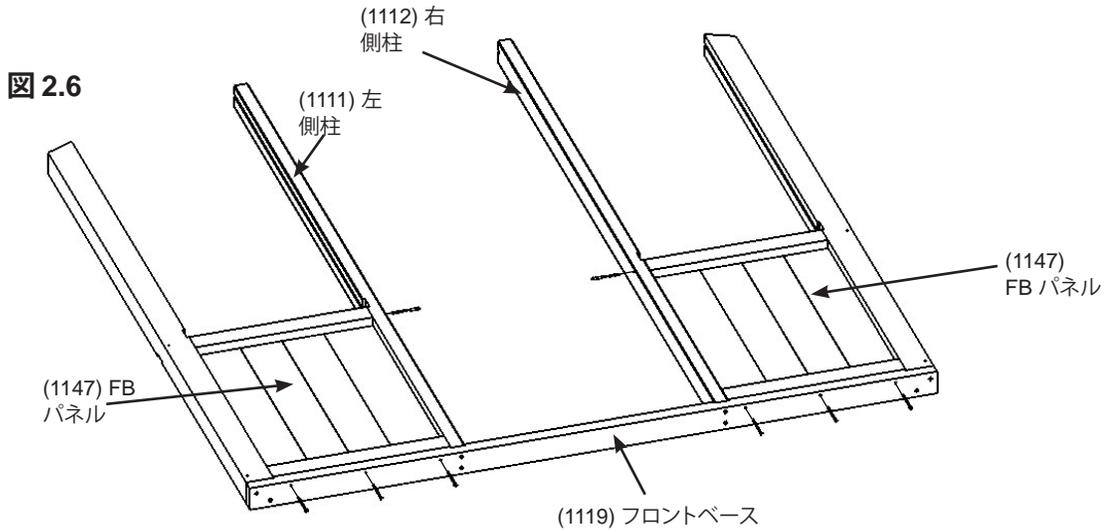
金属部品

- 4 x #8 x 3" 木ねじ

ステップ 2: フロントウォールアセンブリ パート 3

D: (1111) 左側柱と (1112) 右側柱を (1147) FB パネルに、1 本につき #8 x 3" 木ねじ 1 本で取り付けます。(図 2.6、図 2.7)

E: パネル 1 枚につき #8 x 3" 木ねじ 3 本で (1119) フロントベースを (1147) FB パネルに取り付けます。(図 2.6、図 2.8)



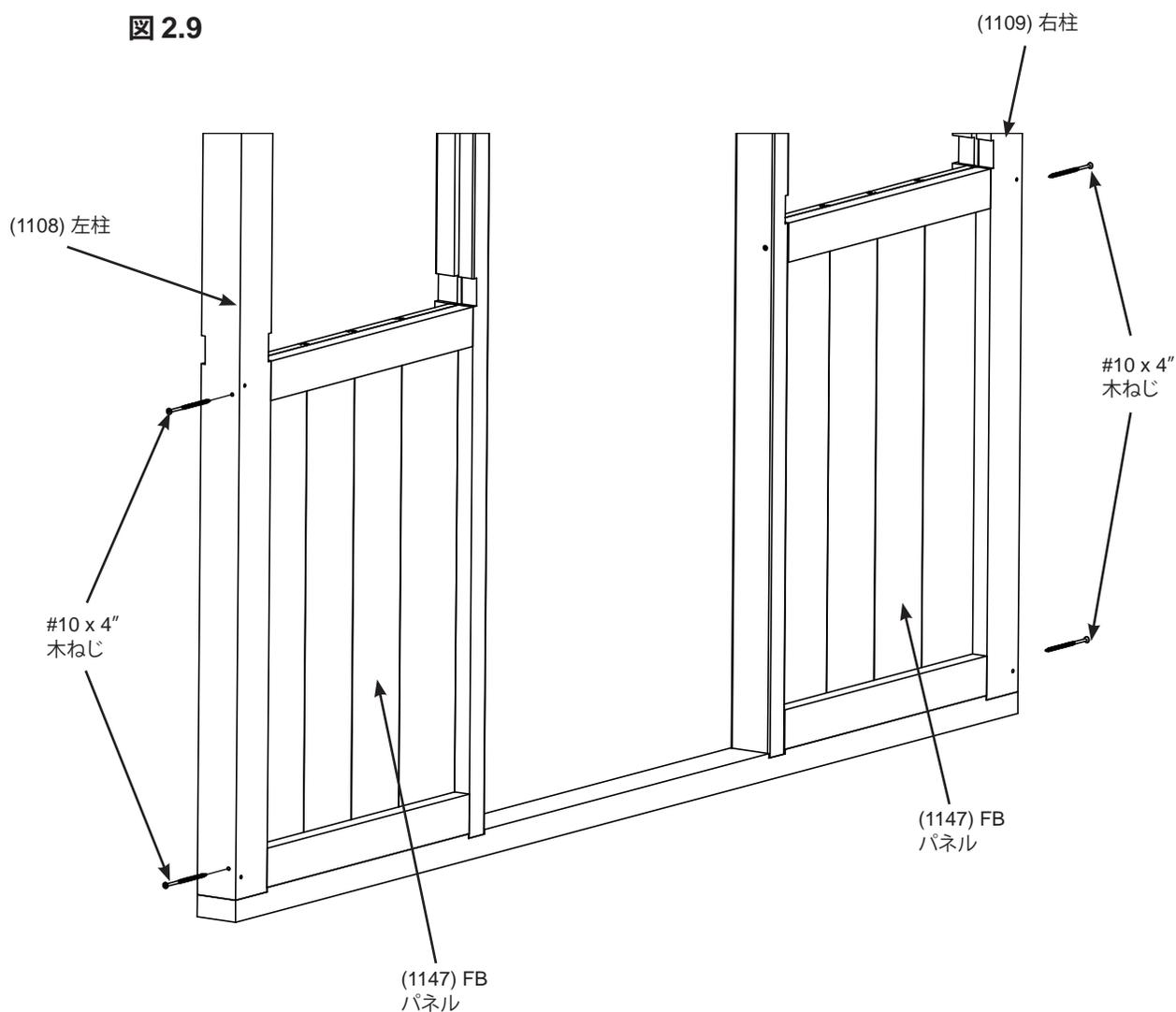
金属部品

8 x #8 x 3" 木ねじ

ステップ 2: フロントウォールアセンブリ パート 4

F: (1108) 左柱と (1109) 右柱を (1147) FB パネルのトップとボトムに、柱 1 本につき #10 x 4" 木ねじ 2 本で取り付けます。(図 2.9)

図 2.9



金属部品

4 x #10 x 4" 木ねじ

ステップ 2: フロントウォールアセンブリ パート 5

G: 各 (1147) FB パネルのトップに、1つの (1105) フロントウォールシルを配置します。(1188) ガイドスペーサーを1つ使って各柱の溝を合わせ、(1105) フロントウォールシルを使って柱と側柱を並べます。パネル1枚につき #8 x 3" 木ねじ 2本で (1105) フロントウォールシルを (1147) FB パネルに取り付けます。(1188) ガイドスペーサーを取り外します。(図 2.10、図 2.11、図 2.12)

図 2.10

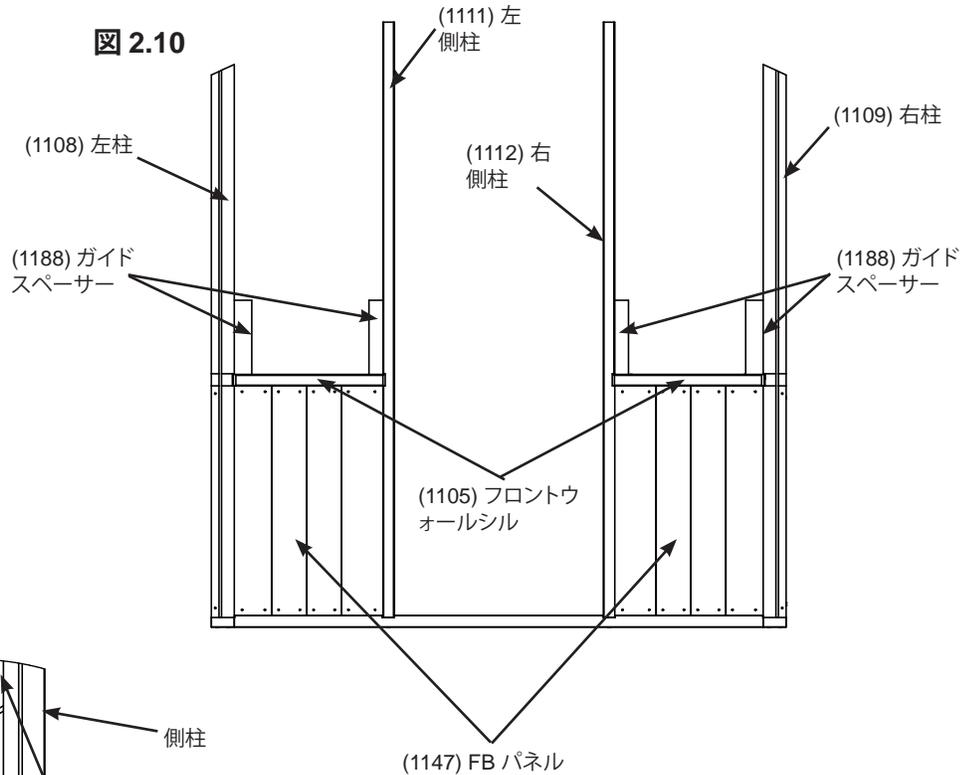


図 2.11

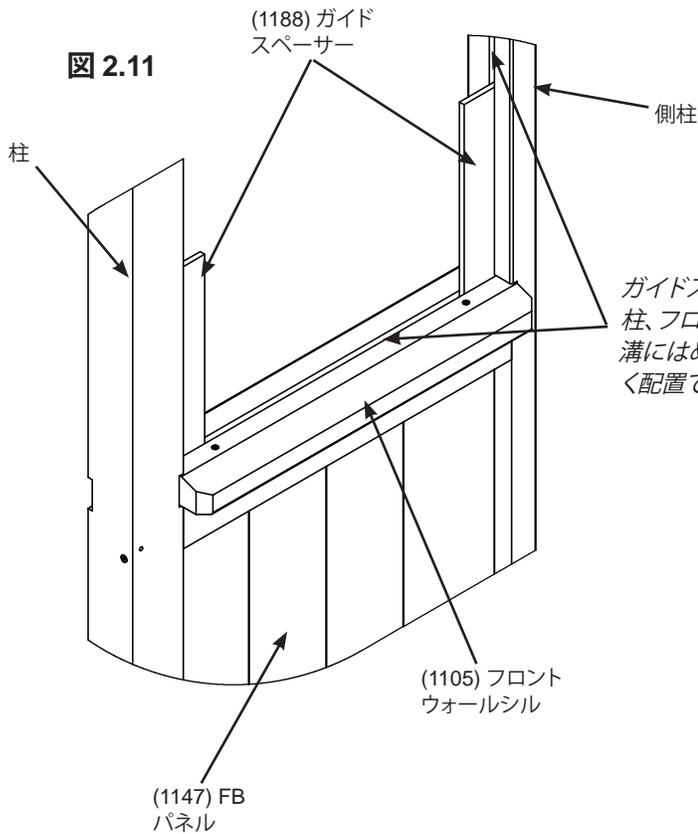
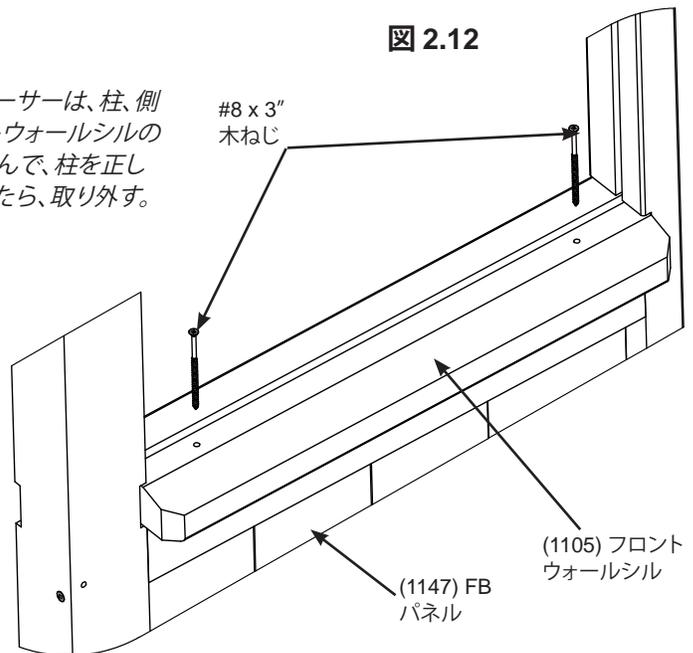


図 2.12



ガイドスペーサーは、柱、側柱、フロントウォールシルの溝にはめ込んで、柱を正しく配置できたら、取り外す。

木製部品

2 x (1105) フロントウォールシル

金属部品

4 x #8 x 3" 木ねじ

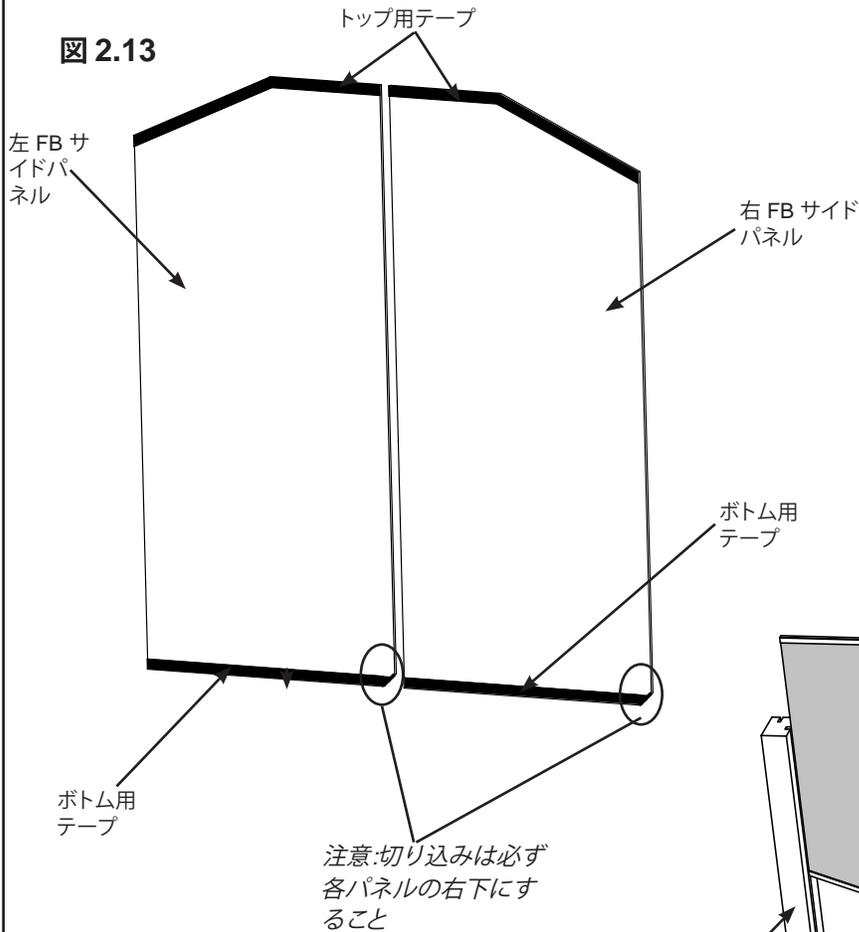
ステップ 2: フロントウォールアセンブリ パート 6

左 FB サイドパネルと右 FB サイドパネルの両面からフィルムを剥がします。

H: 16、17 ページを参照し、左 FB サイドパネルと右 FB サイドパネルにトップ用とボトム用テープを貼ります。

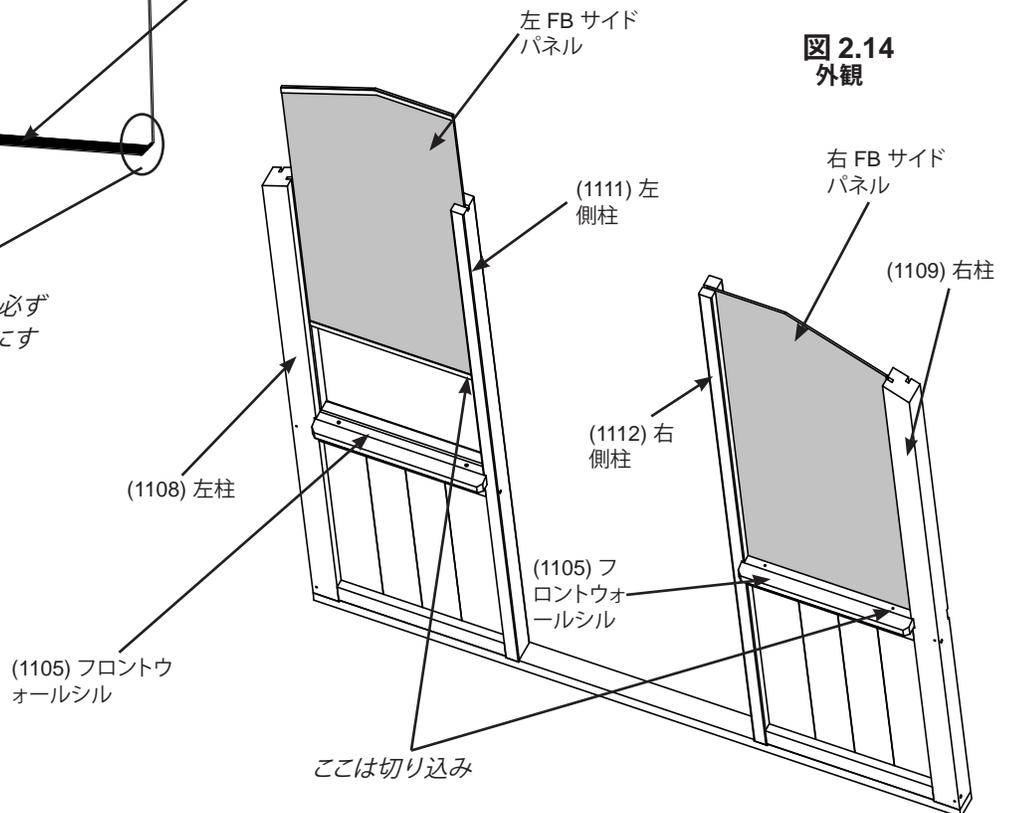
I: 柱と側柱の溝に、左 FB サイドパネルと右 FB サイドパネルをスライドさせ、(1105) フロントウォールシルの溝に収まるようにします。ボトムの切り込みが常にパネルの右側にあることを確認してください。UV コーティング面は、必ずフレームの外側である必要があります。(図 2.13、図 2.14)

図 2.13



注意: UV コーティング面はフレームの外側に向く

図 2.14
外観



部品

- 1 x 左 FB サイドパネル
- 1 x 右 FB サイドパネル
- トップ用テープ
- ボトム用テープ

ステップ 2: フロントウォールアセンブリ パート 7

J: (1143) フロントgableビームを (1111) 左側柱と (1112) 右側柱のトップに配置し、ボトムの切り込みが柱に合うようにし、柱 1 本につき #10 x 4" 木ねじ 2 本で取り付けます。(図 2.15、図 2.16)

図 2.15

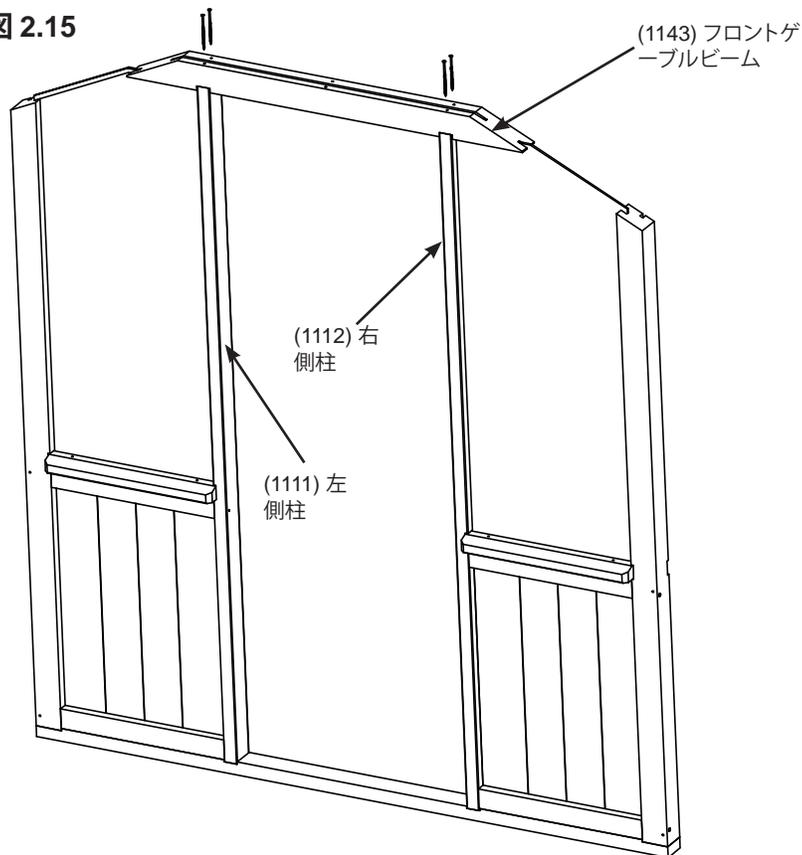
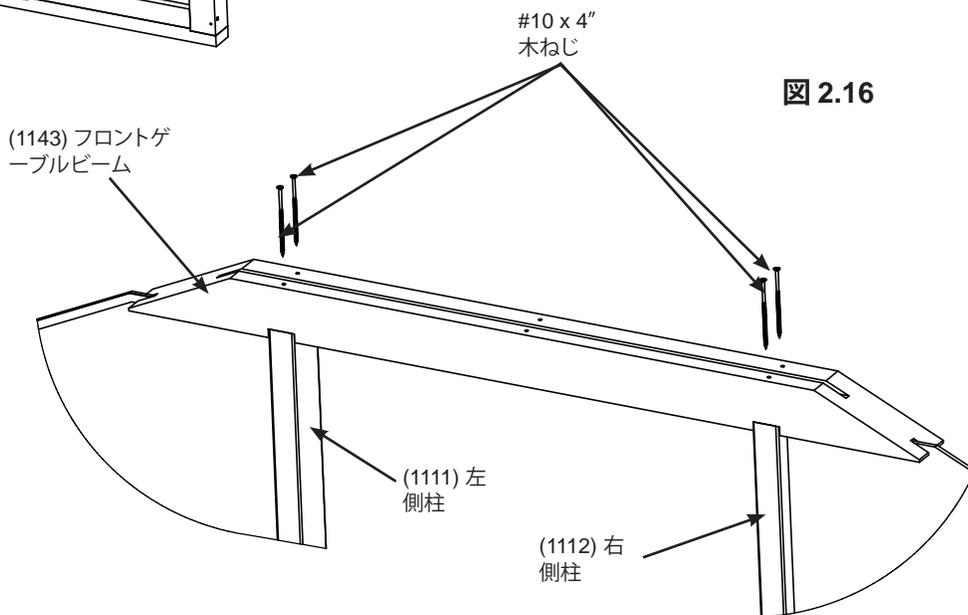


図 2.16



木製部品

1 x (1143) フロントgableビーム

金属部品

4 x #10 x 4" 木ねじ

ステップ 2: フロントウォールアセンブリ パート 8

K: (1121) アップライトインサイドを 1 つ、(1122) アップライトアウトサイドを 1 つ、(1143) フロントゲーブルビームのトップの中心に配置します。アップライトの間隔を適切にするため、(1188) ガイドスペーサーを(1143) フロントゲーブルビームの溝に 1 つ使用します。アップライト 1 本につき #10 x 4" 木ねじを 1 本を使用し、ビームをアップライトに取り付けます。(1188) ガイドスペーサーを取り外します。(図 2.17、図 2.18、図 2.19)

図 2.17

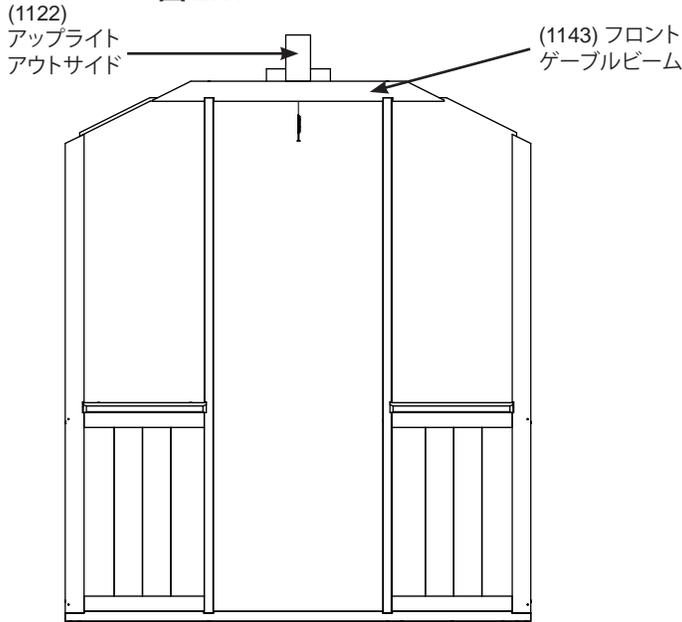


図 2.18

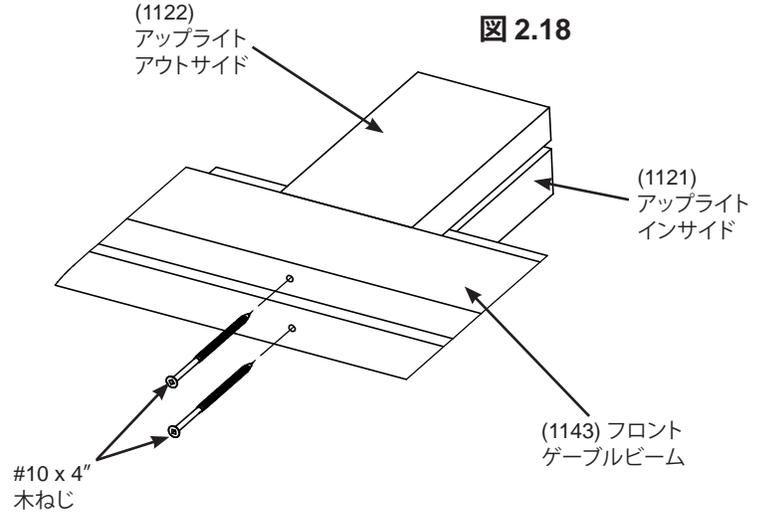
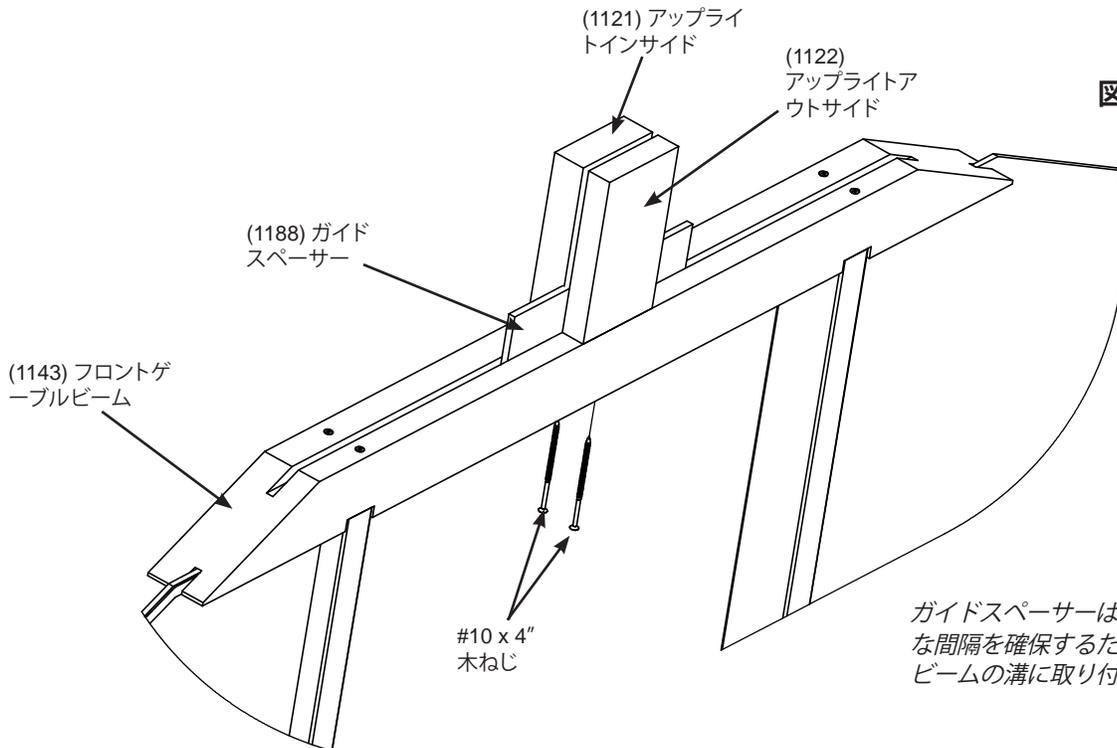


図 2.19



ガイドスペーサーは、アップライトの適切な間隔を確保するため、フロントゲーブルビームの溝に取り付けた後は取り外す。

木製部品

- 1 x (1121) アップライトインサイド
- 1 x (1122) アップライトアウトサイド

金属部品

- 2 x #10 x 4" 木ねじ

ステップ 2: フロントウォールアセンブリ パート 9

ゲーブルパネルの両面からフィルムを剥がします。

L: 16、17 ページを参照し、ゲーブルパネルにトップ用とボトム用テープを貼ります。

M: ゲーブルパネルを (1143) フロントゲーブルビームの溝に入れ、(1121) アップライトインサイドと (1122) アップライトアウトサイドの間にスライドさせます。ボトムの切り込みがパネルの右側にあることを確認してください。UV コーティング面は、必ずフレームの外側である必要があります。(図 2.20、図 2.21、図 2.22)

図 2.20

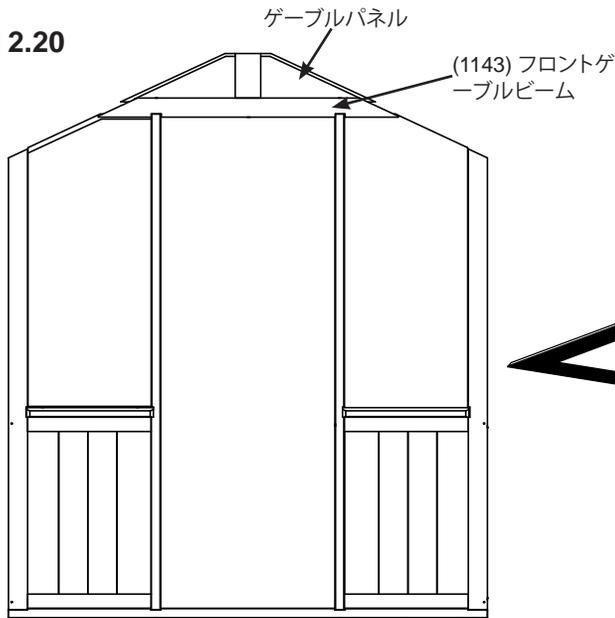


図 2.21

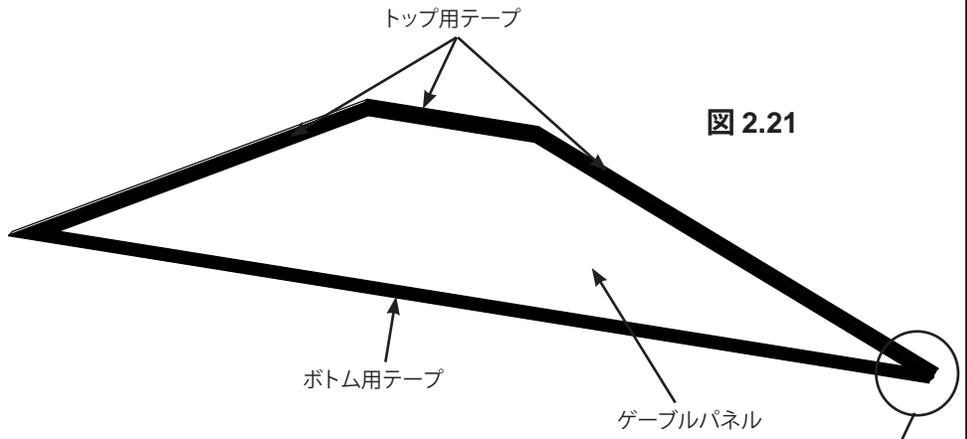
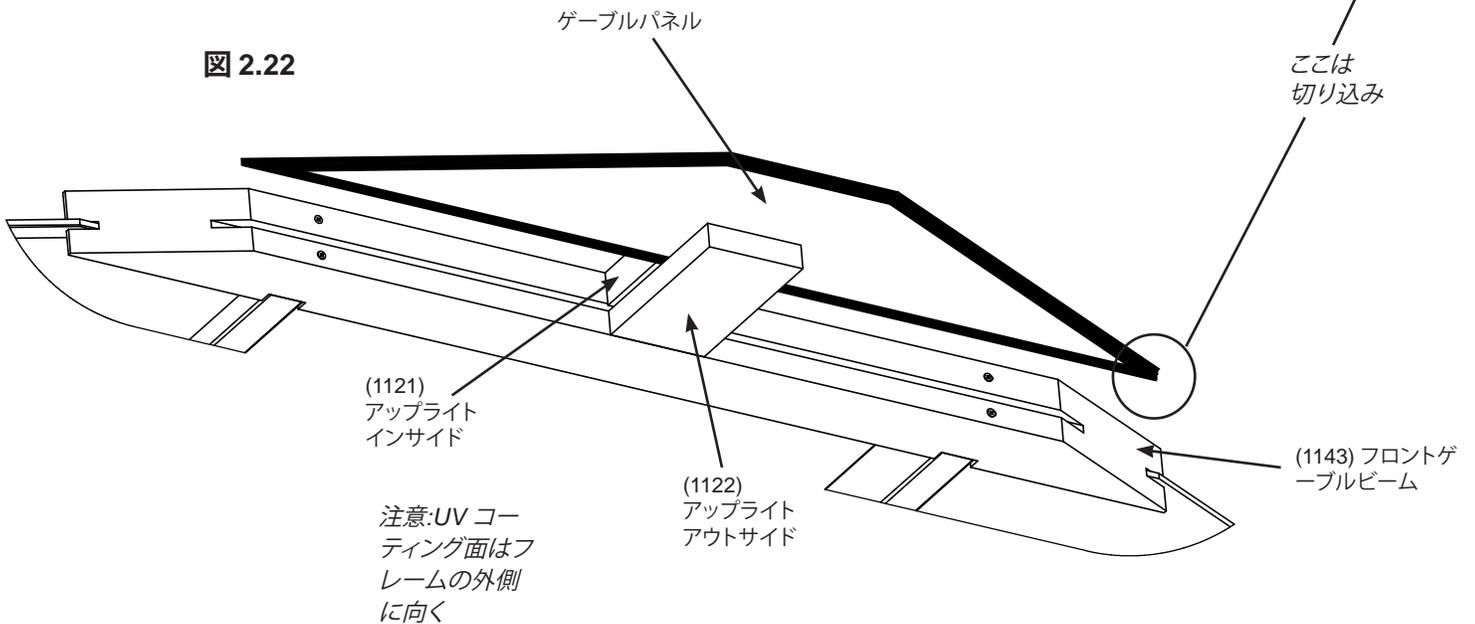


図 2.22



部品

- 1 x ゲーブルパネル
- トップ用テープ
- ボトム用テープ

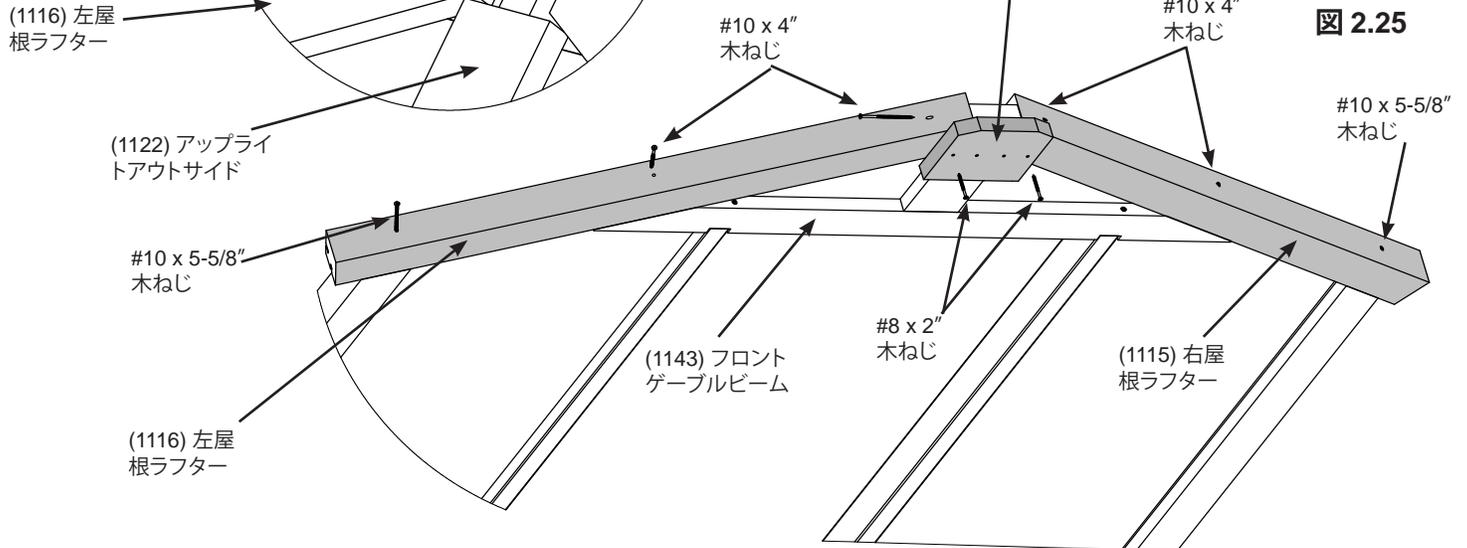
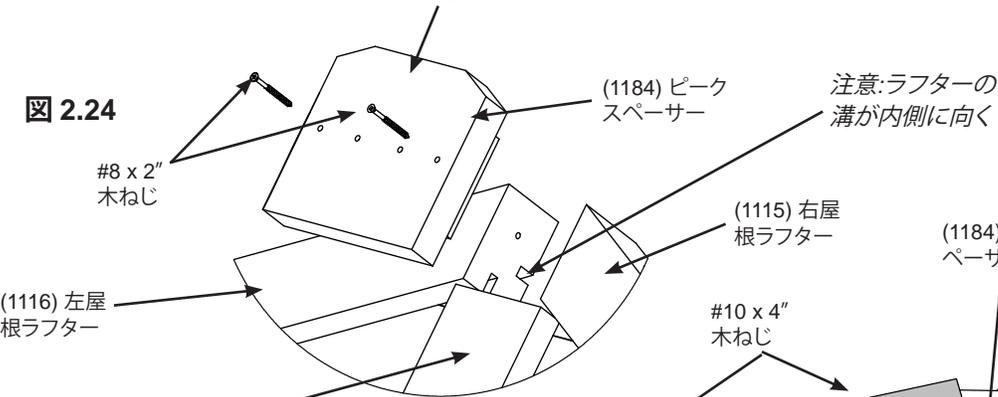
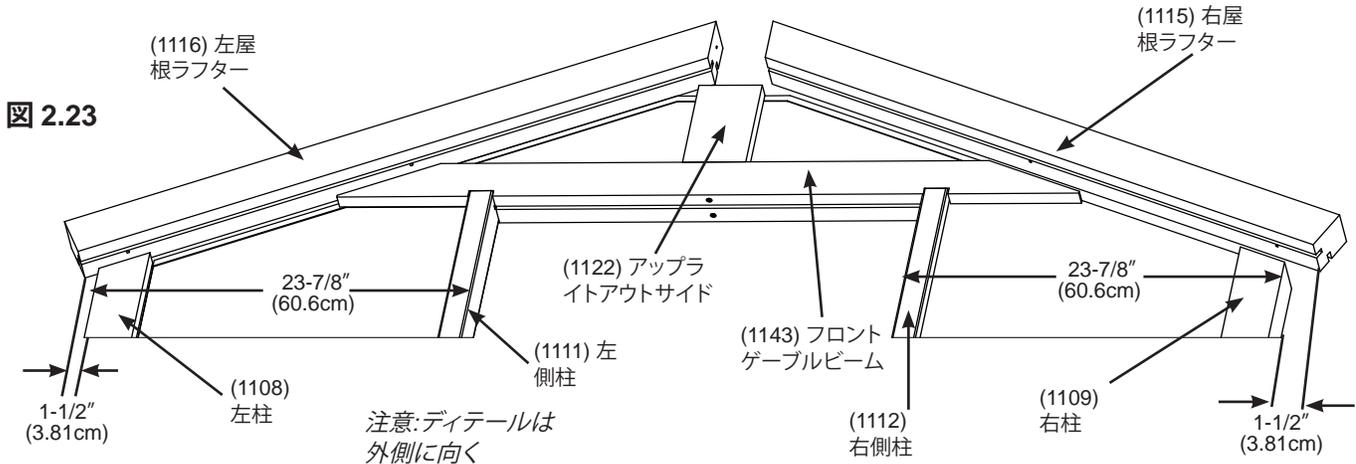
ステップ 2: フロントウォールアセンブリ

パート 10



N: フレームの両側に (1115) 右屋根ラフターと (1116) 左屋根ラフターをそれぞれ 1 本ずつ配置し、端が (1108) 左側柱と (1109) 右柱から 1-1/2" (3.81cm) だけはみ出るようにします。これによりアップライトの上に配置されます。ラフターの溝が内側に向くことを確認してください。(1184) ピークスペーサーを 1 つ、(1115) 右屋根ラフターと (1116) 左屋根ラフターの間、ディテールがアセンブリの外側になるように配置します。ラフターは、柱ごとに #10 x 5-5/8" 木ねじ 1 本で柱に取り付け、ラフターごとに #10 x 4" 木ねじ 1 本で (1143) フロントゲブルビームに取り付けます。左右の柱の外側から左右の側柱の内側までの距離は、23-7/8" (60.6cm) です。(図 2.23、図 2.24、図 2.25)

O: ラフター 1 本につき #10 x 4" 木ねじ 1 本でラフターをピークスペーサーに取り付けます。(1184) ピークスペーサーを #8 x 2" 木ねじ 2 本でラフターに取り付けます。(図 2.24、図 2.25)



木製部品

- 1 x (1115) 右屋根ラフター
- 1 x (1116) 左屋根ラフター
- 1 x (1184) ピークスペーサー

金属部品

- 2 x #10 x 5-5/8" 木ねじ
- 4 x #10 x 4" 木ねじ
- 2 x #8 x 2" 木ねじ

ステップ 3: バックウォールアセンブリ パート 1

A: (1108) 左柱と (1109) 右ポストのボトムに、(1120) バックベースを 1 本ずつ、#10 x 4" 木ねじ 2 本で取り付けます。柱の溝が内側と背面に向くことを確認します。柱は、(1120) バックベースの端に平らに位置します。(図 3.1、図 3.2、図 3.3)

図 3.1

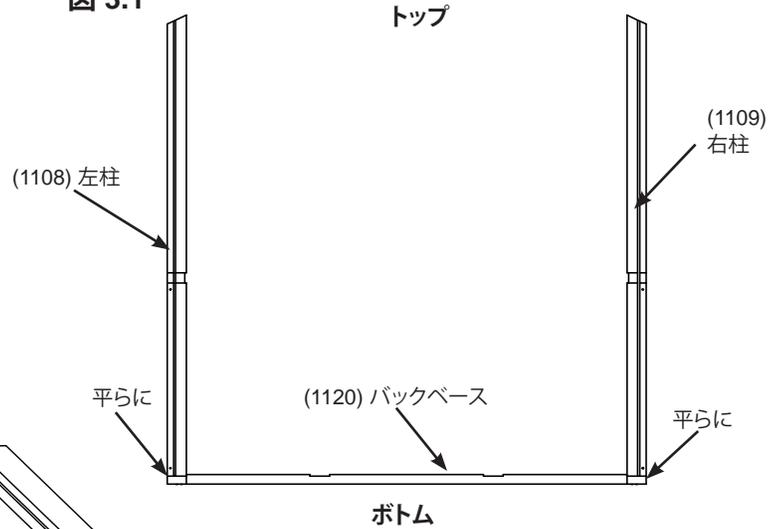


図 3.2

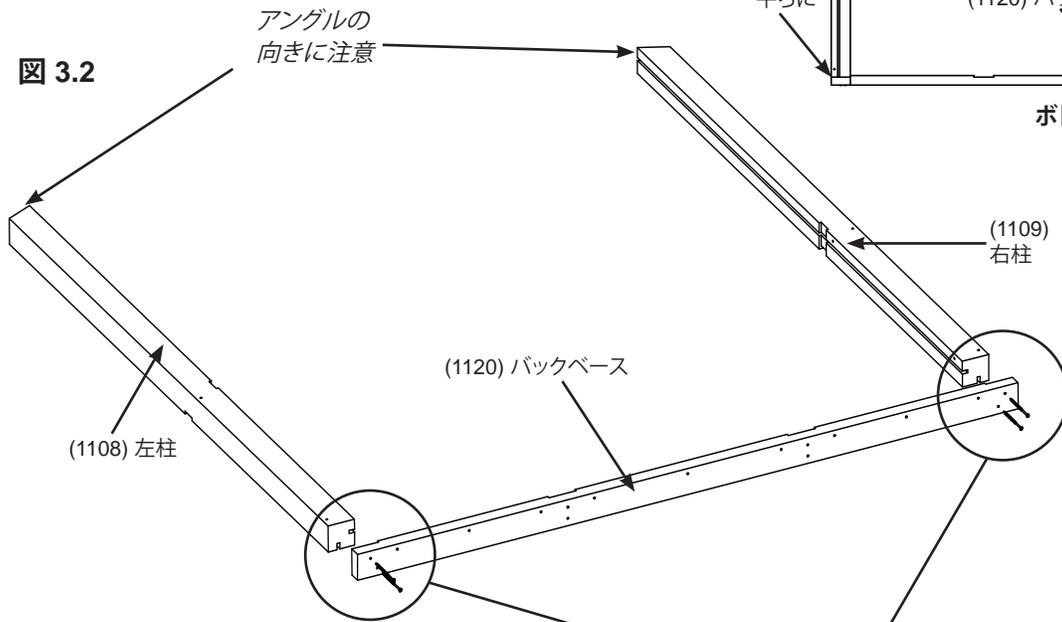
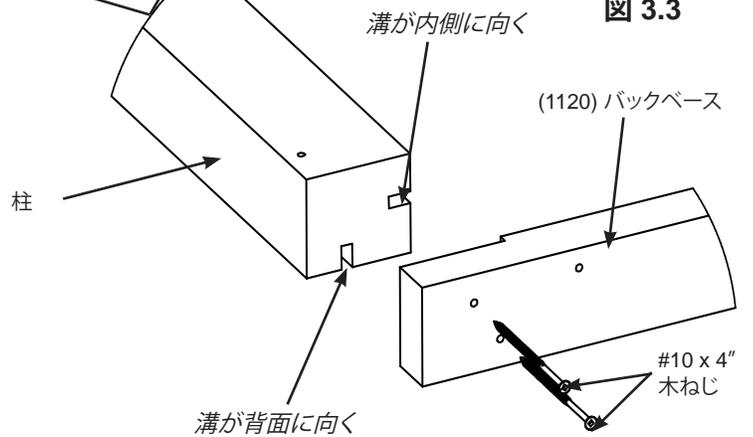


図 3.3



木製部品

- 1 x (1108) 左柱
- 1 x (1109) 右柱
- 1 x (1120) バックベース

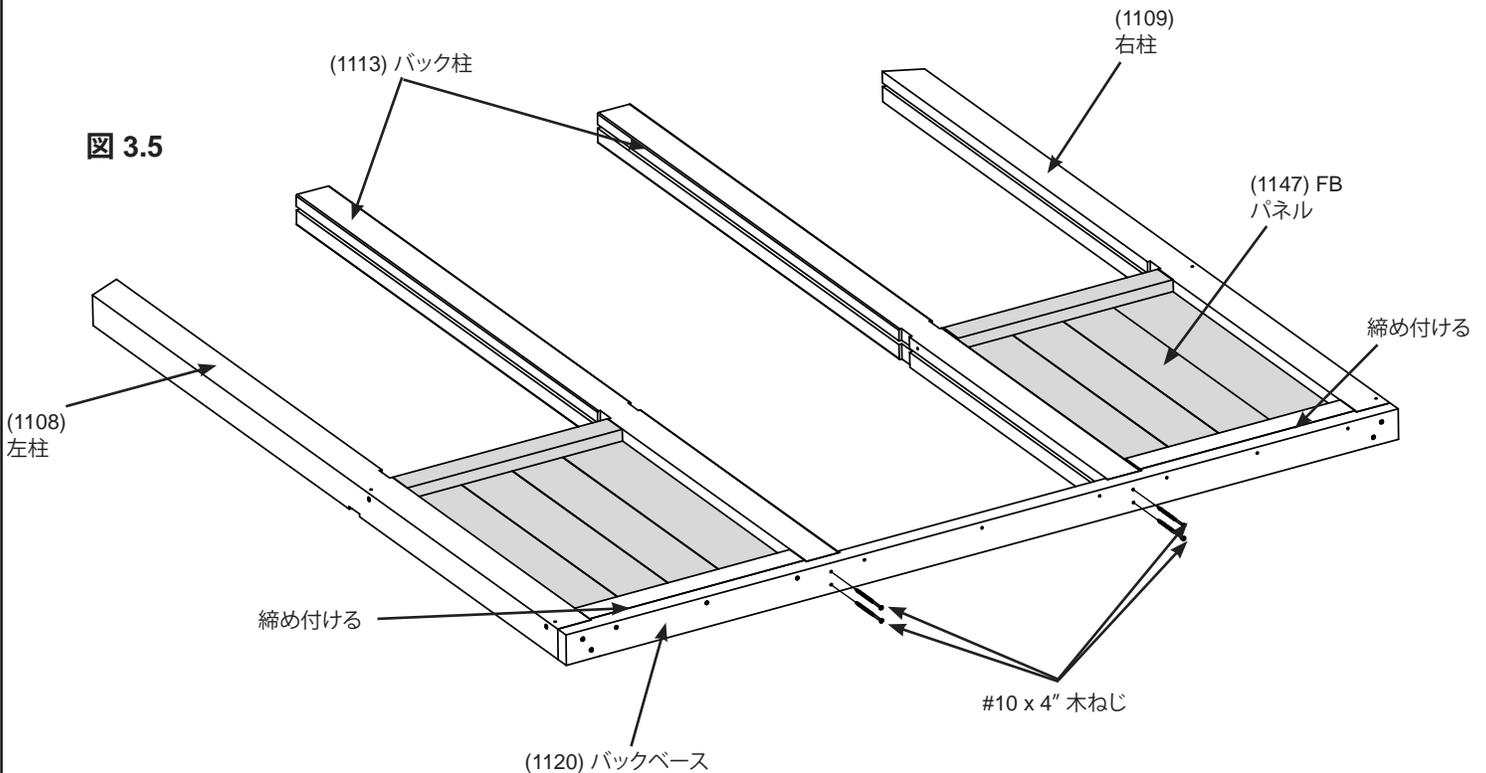
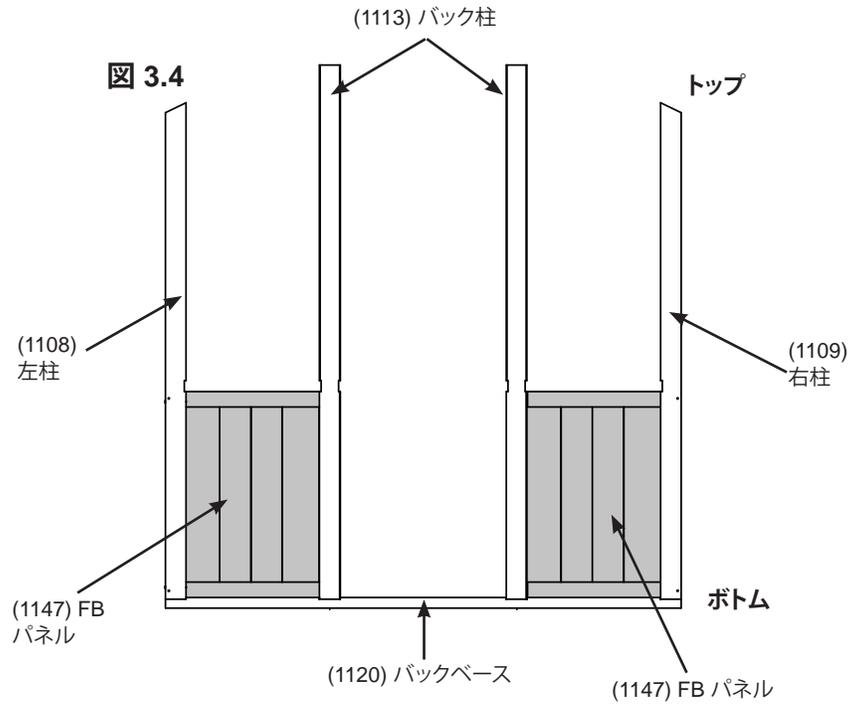
金属部品

- 4 x #10 x 4" 木ねじ

ステップ 3: バックウォールアセンブリ パート 2

B: 各柱の溝に、1 枚の (1147) FB パネルをスライドさせ、(1120) バックベースのトップにしっかりと押し付けます。(図 3.4)

C: (1113) バック柱を各 (1147) FB パネルに押し付け、(1120) バックベースに #10 x 4" 木ねじ 2 本で取り付けます。(図 3.4、図 3.5)



木製部品

2 x (1113) バック柱
2 x (1147) FB パネル

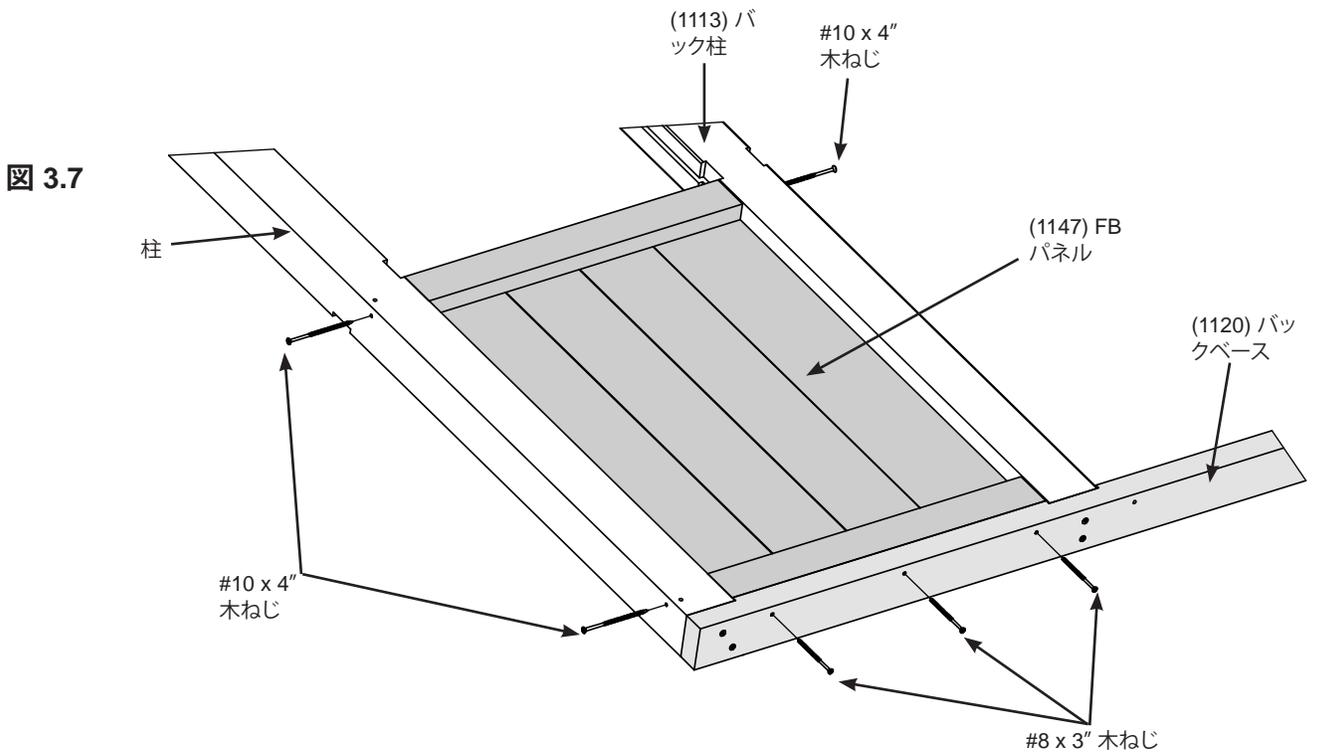
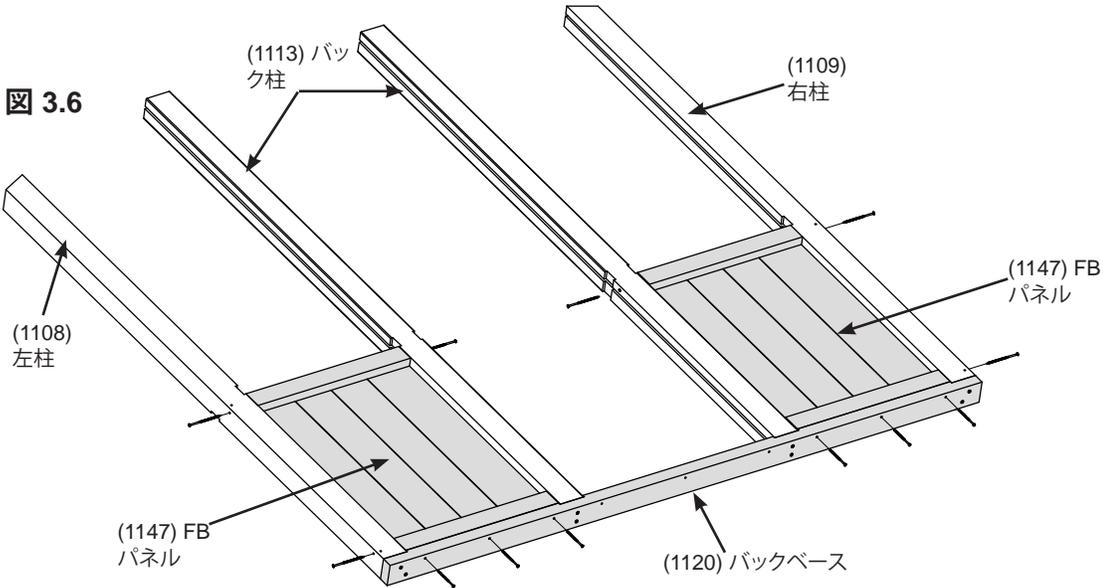
金属部品

4 x #10 x 4" 木ねじ

ステップ 3:バックウォールアセンブリ パート 3

D: (1108) 左柱、(1109) 右柱を各 (1147) FB パネルに 1 枚につき #10 x 4" 木ねじ 2 本で取り付け、(1113) バック柱を各 (1147) FB パネルに 1 枚につき #10 x 4" 木ねじ 1 本で取り付けます。(図 3.6と図 3.7)

E: パネル 1 枚につき #8 x 3" 木ねじ 3 本で (1120) バックベースを (1147) FB パネルに取り付けます。(図 3.6と図 3.7)



金属部品

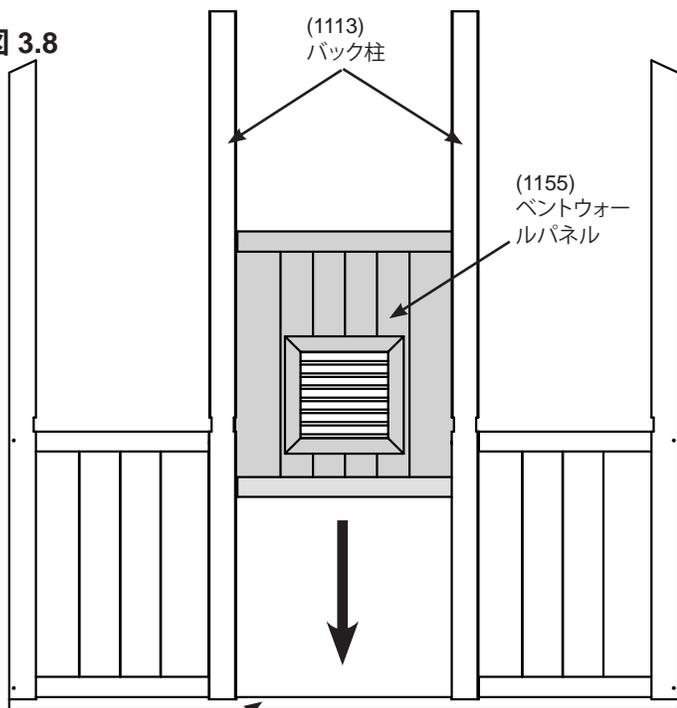
6 x #10 x 4" 木ねじ

6 x #8 x 3" 木ねじ

ステップ 3: バックウォールアセンブリ パート 4

F: (1113) バック柱の溝に、(1155) ベントウォールパネルを 1 枚ずつスライドさせ、(1120) バックベースのトップにしっかりと押し付けます。通気口は (1120) バックベースの近くにある必要があります。(図 3.8と図 3.9)

図 3.8



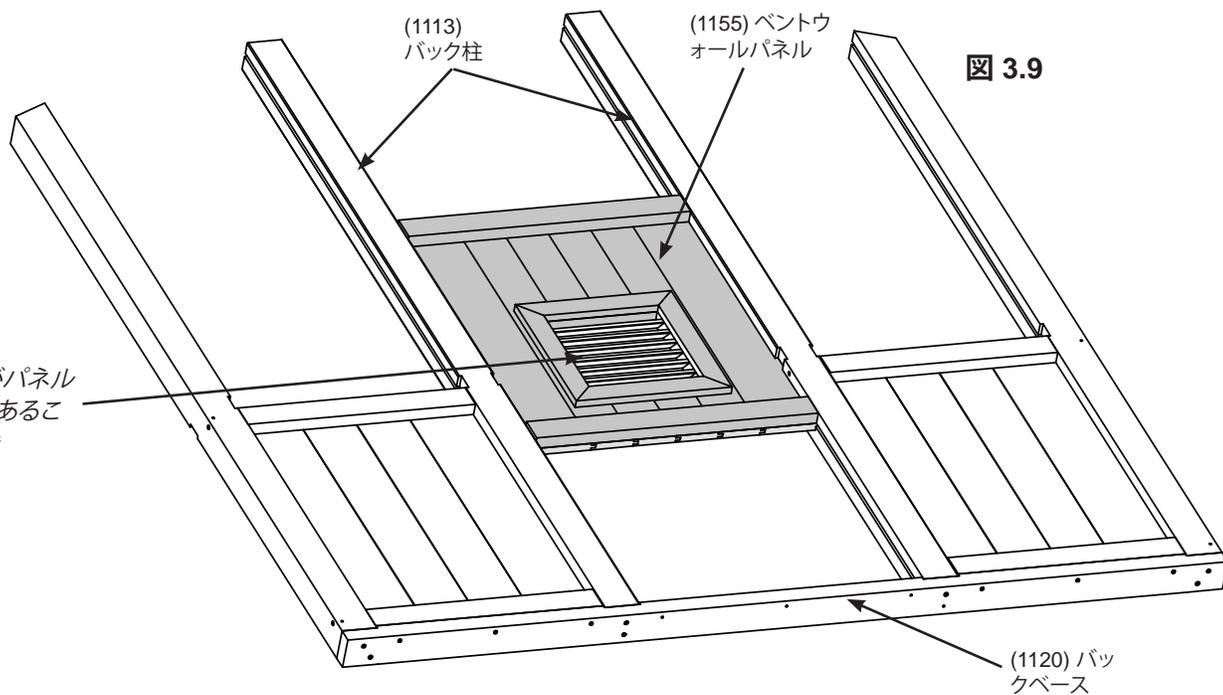
(1120) バックベース

(1113) バック柱

(1155) ベントウォールパネル

図 3.9

通気口がパネルの下側にあることに注意



(1120) バックベース

木製部品

1 x (1155) ベントウォールパネル

ステップ 3:バックウォールアセンブリ パート 5

G: (1120) バックベースを (1155) ベントウォールパネルに #8 x 3" 木ねじ 3 本で取り付けます。(図 3.10、図 3.12)

H: (1155) ベントウォールパネルと各 (1147) FB パネルのトップに (1106) バックウォールシルを配置し、各 (1113) バック柱の周りに切り込みを合わせます。(1188) ガイドスペーサーを各柱の溝に使用し、(1106) バックウォールシルを使用して柱を並べます。パネルごとに #8 x 3" 木ねじ 2 本で (1106) バックウォールシルを (1147) FB パネルと (1155) ベントウォールパネルに取り付けます。(1188) ガイドスペーサーを取り外します。(図 3.10、図 3.11、図 3.13)

図 3.10

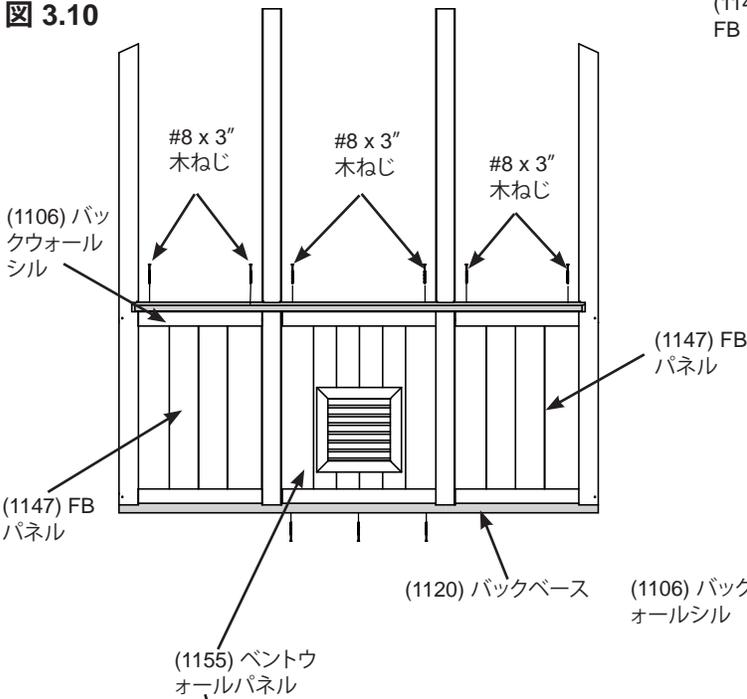


図 3.12

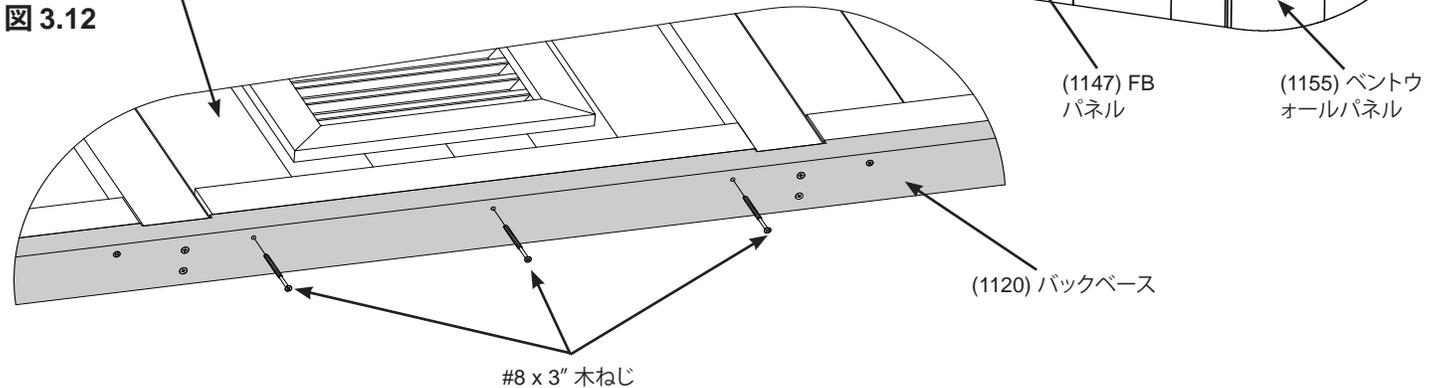


図 3.11

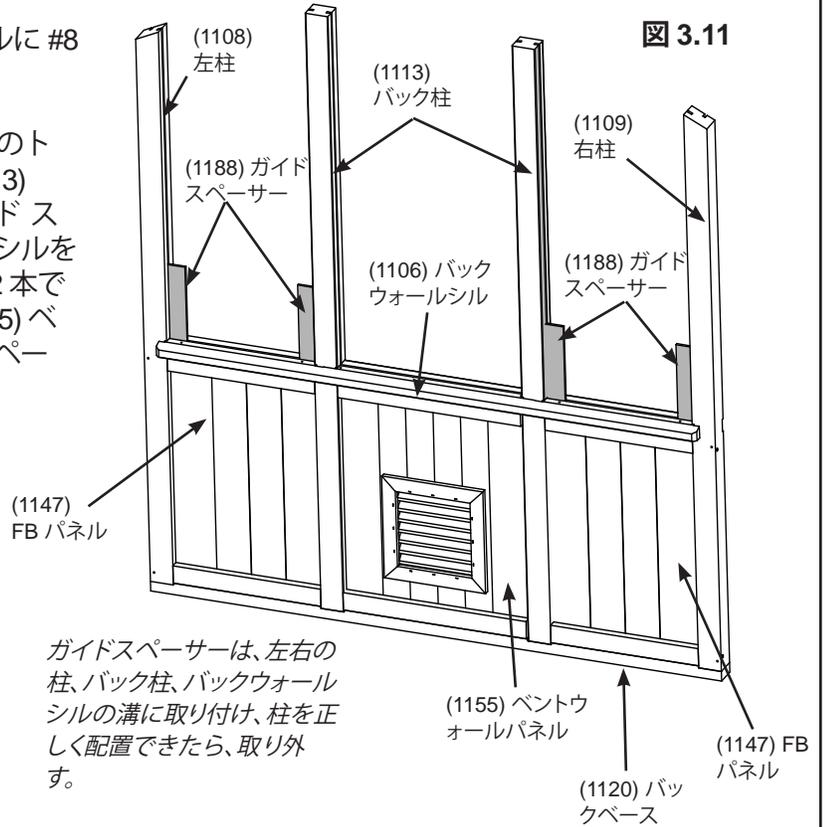
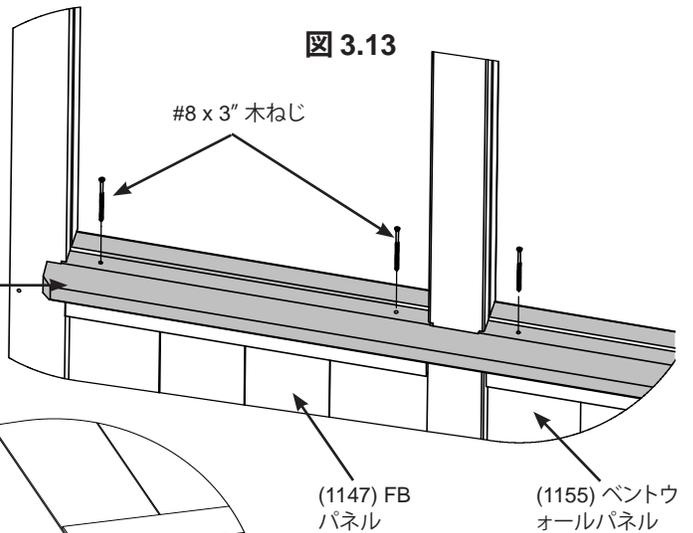


図 3.13



木製部品

1 x (1106) バックウォールシル

金属部品

9 x #8 x 3" 木ねじ

ステップ 3:バックウォールアセンブリ パート 6

左 FB サイドパネル、右 FB サイドパネル、バックセンターパネルの両面からフィルムを剥がします。

I: 16、17 ページを参照し、左 FB サイドパネル、右 FB サイドパネル、バックセンターパネルにトップ用とボトム用テープを貼ります。

J: 左右の柱とバック柱の溝に、左 FB サイドパネルと右 FB サイドパネルをスライドさせて、(1106) バックウォールシルの溝にはめ込みます。バック柱の溝に、バックセンターパネルをスライドさせ、(1106) バックウォールシルの溝に合わせます。ボトムの切り込みが常にパネルの右側にあることを確認してください。UV コーティング面は、必ずフレームの外側である必要があります。(図 3.14、図 3.15)

図 3.15
外観

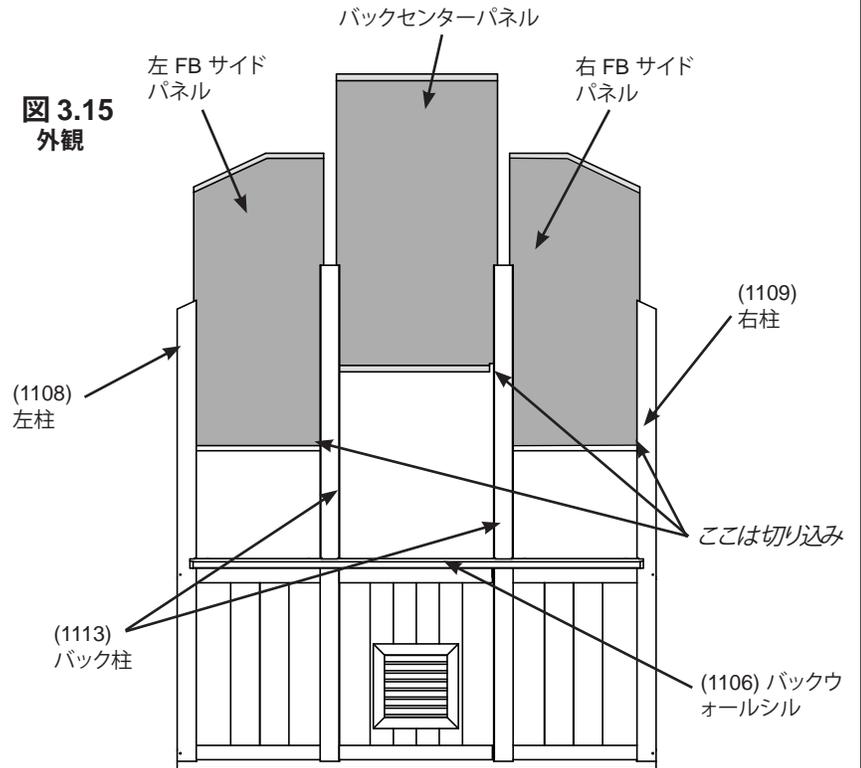
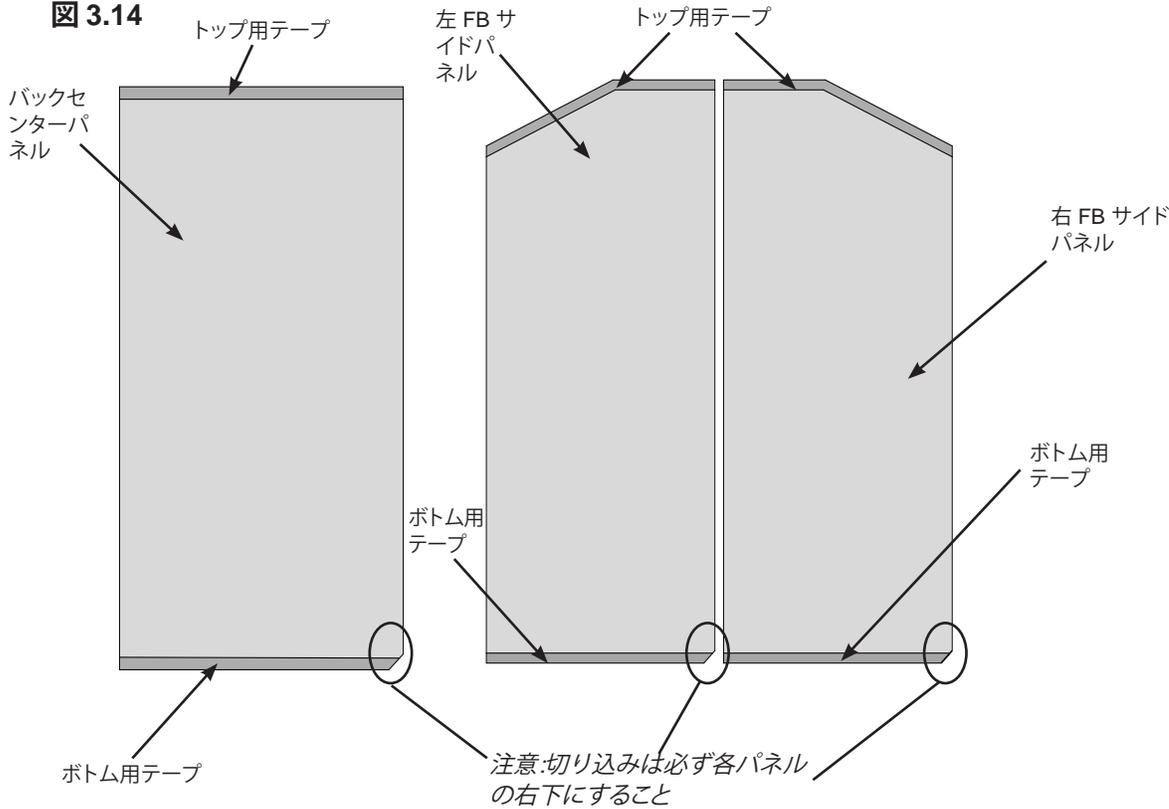


図 3.14



注意:UV コーティング面はフレームの外側に向く

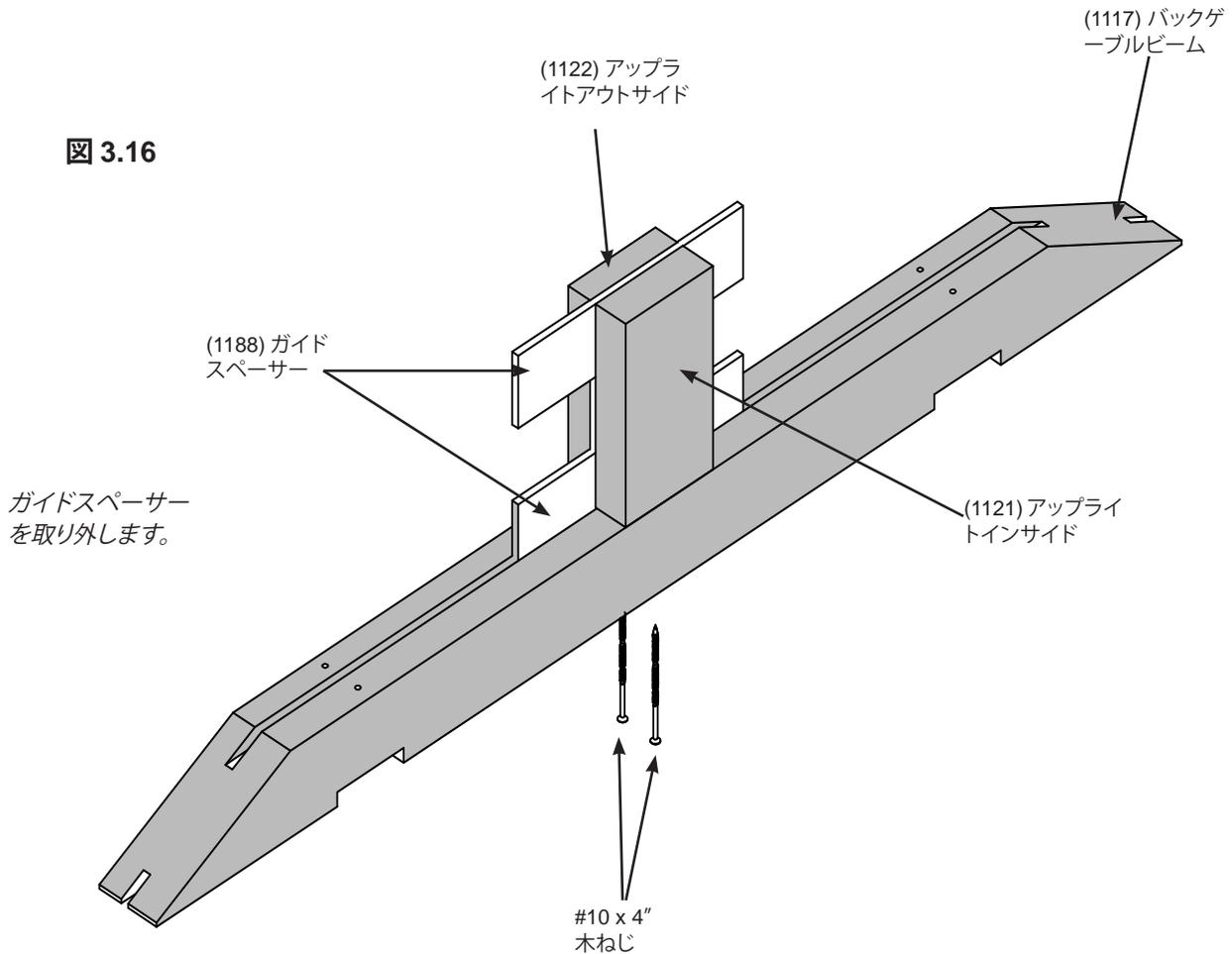
部品

- | | |
|-----------------|---------|
| 1 x 左 FB サイドパネル | トップ用テープ |
| 1 x 右 FB サイドパネル | ボトム用テープ |
| 1 x バックセンターパネル | |

ステップ 3:バックウォールアセンブリ パート 7

K: (1121) アップライトインサイドを 1 つ、(1122) アップライトアウトサイドを 1 つ、(1117) バックケーブルビームのトップを中心にして配置します。アップライトの間隔を適切にするため、(1188) ガイドスペーサーを (1117) バックケーブルビームの溝に 1 つ、アップライトのトップに 1 つ使用します。ビームをアップライトに、アップライト 1 本につき #10 x 4" 木ねじを 1 本で取り付けます。(1188) ガイドスペーサーを取り外します。(図 3.16)

図 3.16



木製部品

- 1 x (1117) バックケーブルビーム
- 1 x (1121) アップライトインサイド
- 1 x (1122) アップライトアウトサイド

金属部品

- 2 x #10 x 4" 木ねじ

ステップ 3:バックウォールアセンブリ パート 8

L: (1117) バックゲールビームを (1113) バック柱のトップに配置し、ボトムの切り込みが柱に合うようにし、柱 1 本につき #10 x 4" 木ねじ 2 本で取り付けます。(図 3.17、図 3.18)

図 3.17

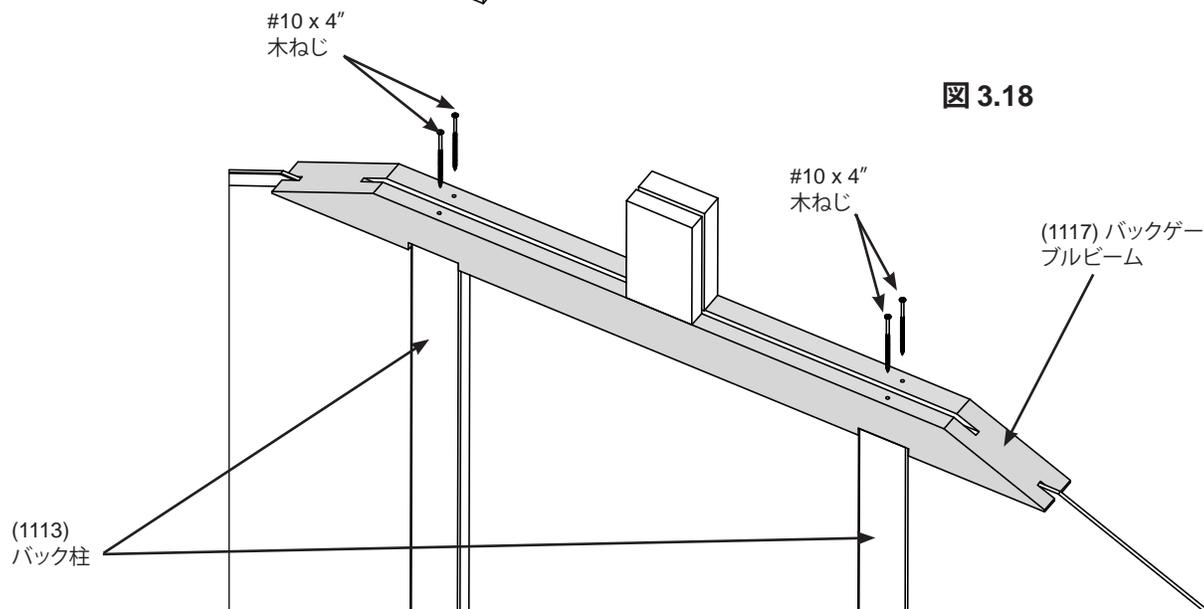
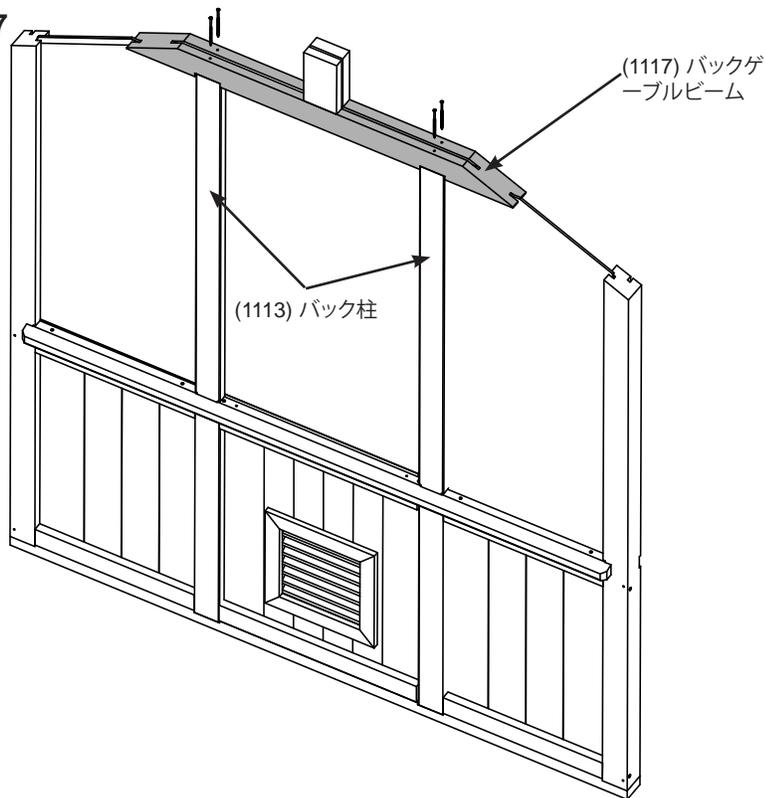


図 3.18

金属部品

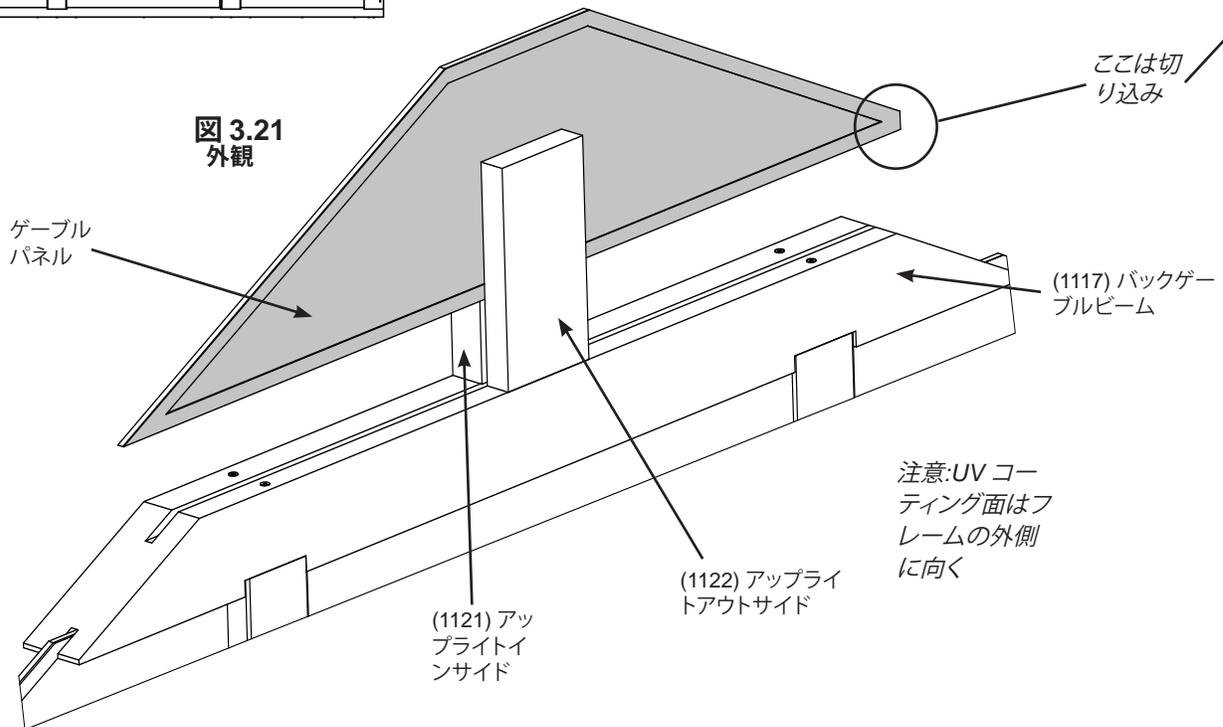
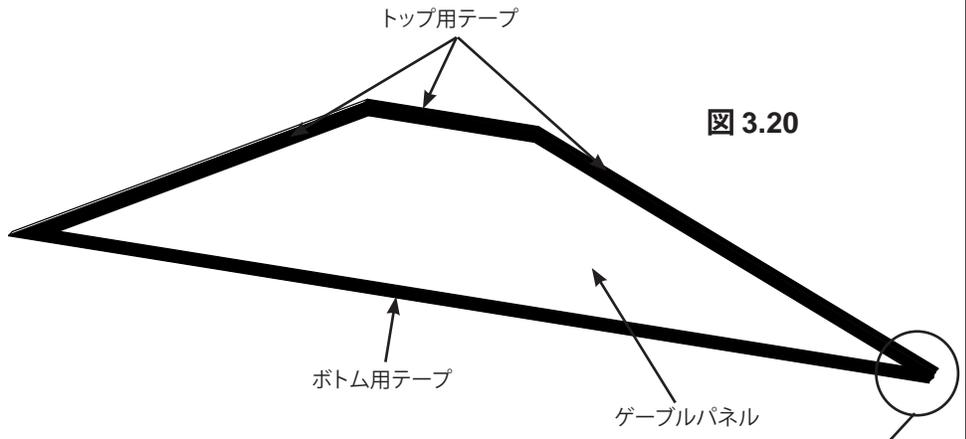
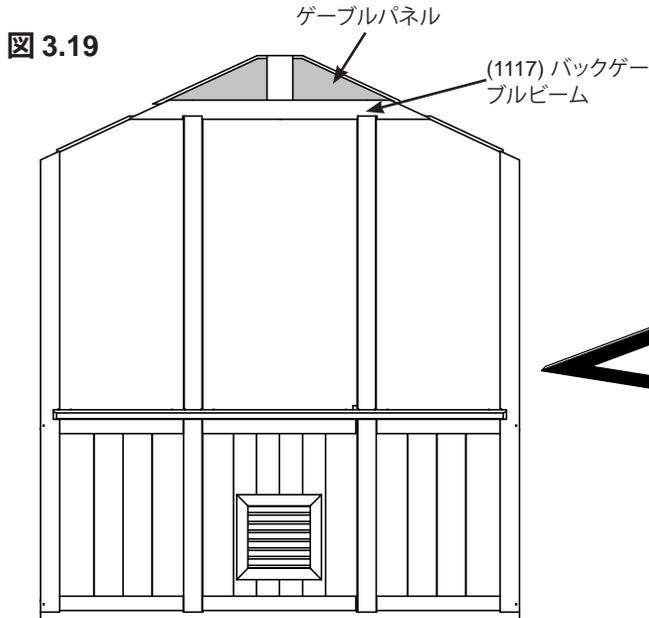
4 x #10 x 4" 木ねじ

ステップ 3: バックウォールアセンブリ パート 9

ゲーブルパネルの両面からフィルムを剥がします。

M: 16、17 ページを参照し、ゲーブルパネルにトップ用とボトム用テープを貼ります。

N: ゲーブルパネルを (1117) バックゲーブルビームの溝に入れ、(1121) アップライトインサイドと (1122) アップライトアウトサイドの間にスライドさせます。ボトムの切り込みがパネルの右側にあることを確認してください。UV コーティング面は、必ずフレームの外側にしてください。(図 3.19、図3.20、図3.21)



部品

1 x ゲーブルパネル
トップ用テープ
ボトム用テープ

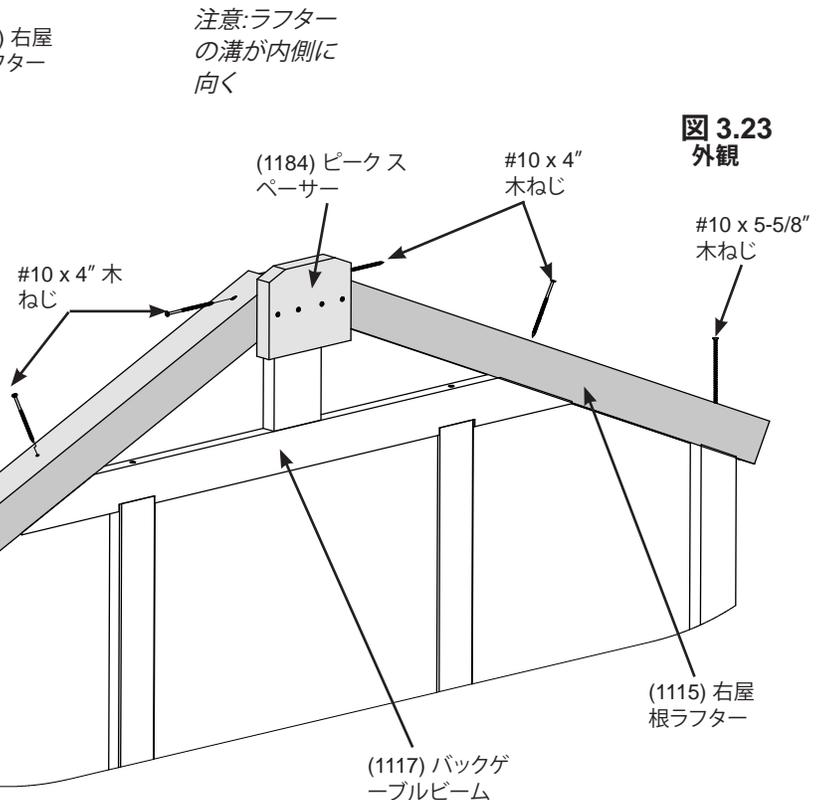
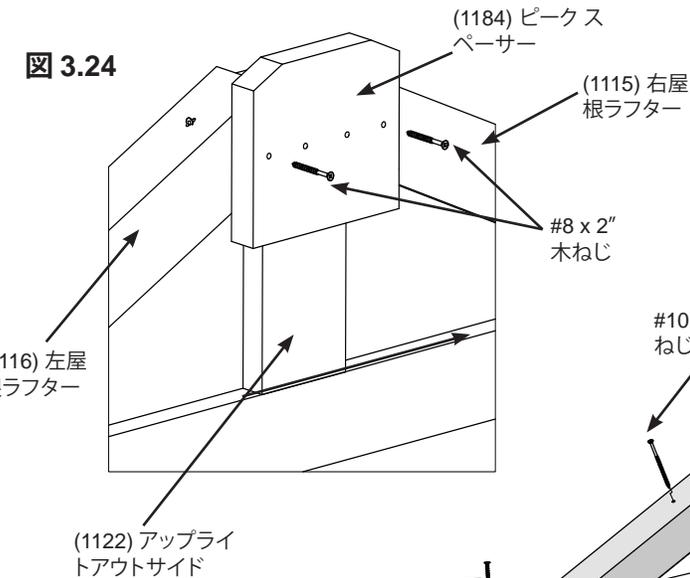
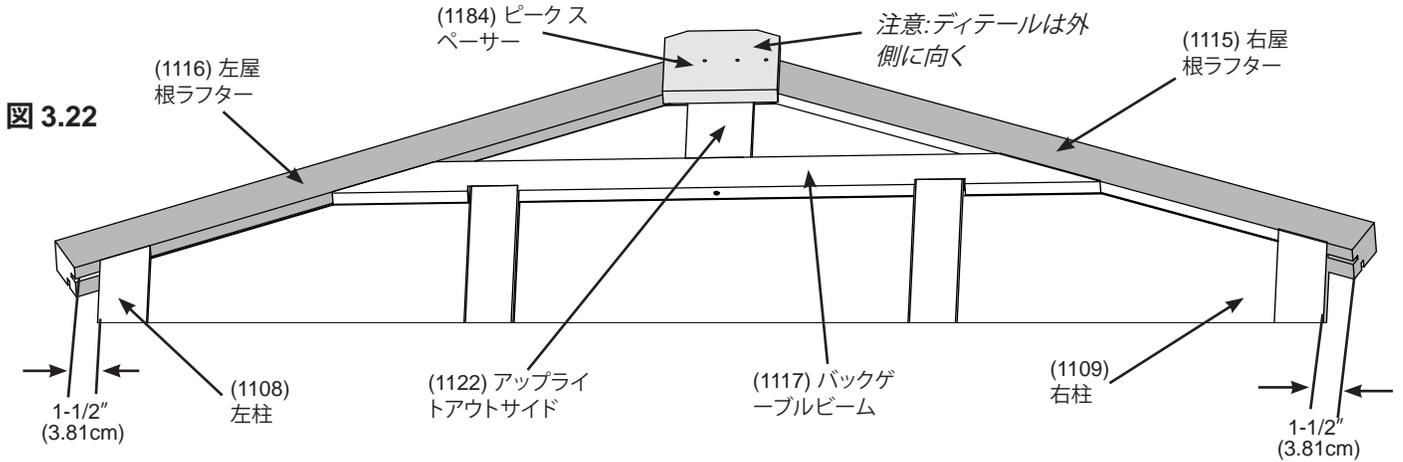
ステップ 3:バックウォールアセンブリ

パート 10



O: フレームの両側に (1115) 右屋根ラフターと (1116) 左屋根ラフターをそれぞれ 1 本ずつ配置し、端が (1108) 左側柱と (1109) 右柱から 1-1/2" (3.81cm) だけはみ出るようにします。これによりアップライトの上に配置されます。ラフターの溝が内側を向くことを確認してください。ピークスペーサーを 1 つ、(1115) 右屋根ラフターと (1116) 左屋根ラフターの間、ディテールがアセンブリの外側になるように配置します。ラフターを柱に #10 x 5-5/8" 木ねじ 1 本で取り付け、(1117) バックゲイブルビームにラフター 1 つにつき #10 x 4" 木ねじ 1 本で取り付けます。(図 3.22、図 3.23)

P: ラフター 1 本につき #10 x 4" 木ねじ 1 本でラフターをピークスペーサーに取り付けます。(1184) ピークスペーサーを #8 x 2" 木ねじ 2 本でラフターに取り付けます。(図 3.23、図 3.24)



木製部品

- 1 x (1115) 右屋根ラフター
- 1 x (1116) 左屋根ラフター
- 1 x (1184) ピークスペーサー

金属部品

- 2 x #10 x 5-5/8" 木ねじ
- 4 x #10 x 4" 木ねじ
- 2 x #8 x 2" 木ねじ

ステップ 3: バックウォールアセンブリ パート 11

Q: フレームの内側で、(1155) ベントウォールパネルの開口部の周りに 4 つの (1136) インサイドベントトリムをトリム 1 つにつき #8 x 2-1/2" 木ねじを 2 本で取り付けます。(図 3.25、図 3.26)

図 3.25
内面図

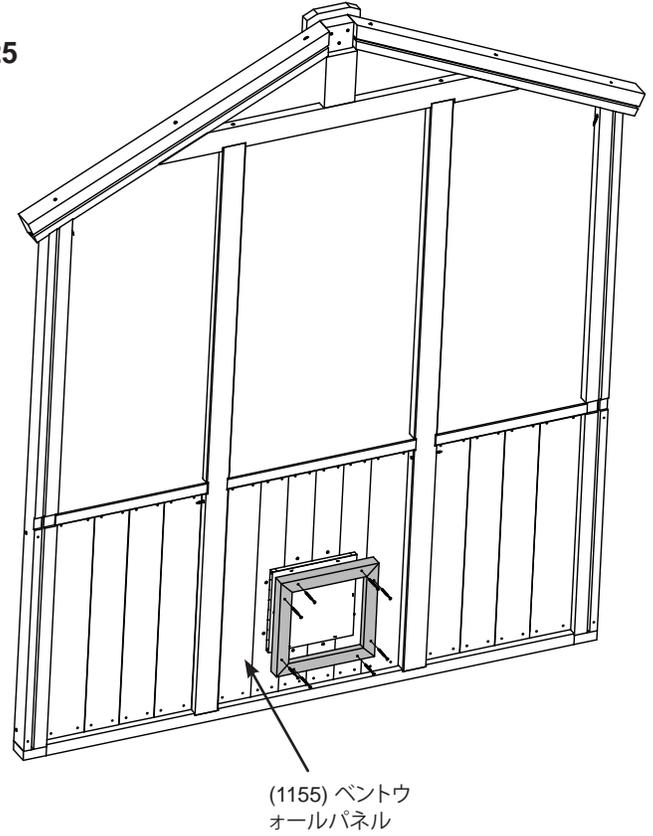
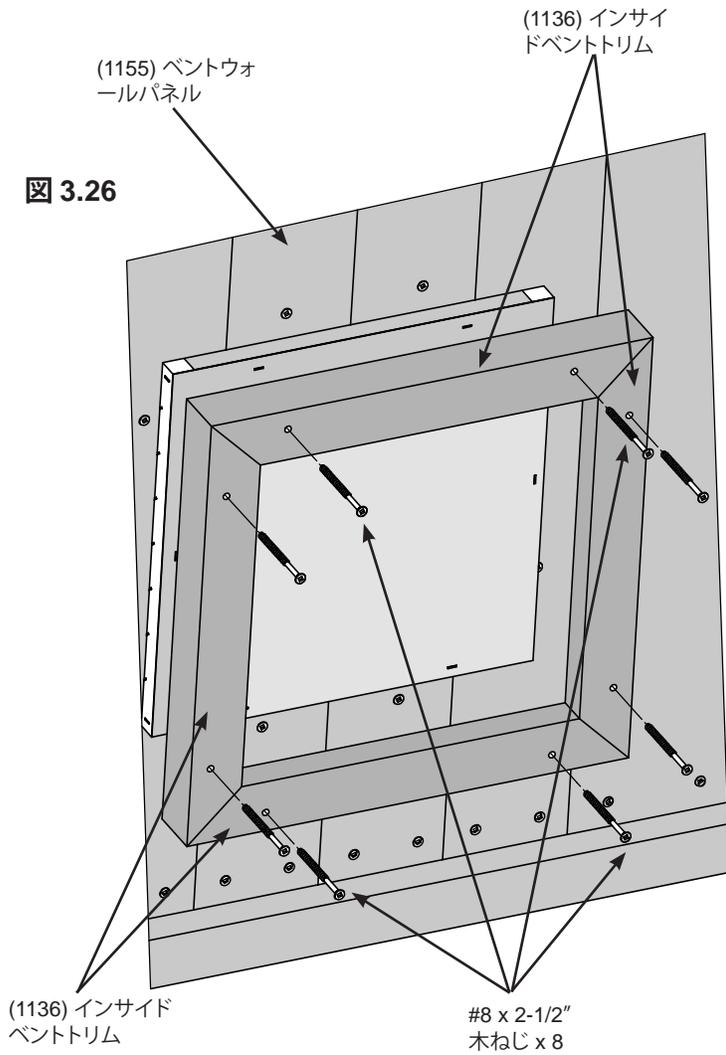


図 3.26



木製部品

4 x (1136) インサイドベントトリム

金属部品

8 x #8 x 2-1/2" 木ねじ

ステップ 4: サイドウォールアセンブリ パート 1

A: 1本の(1110)中柱のボトムに、1つの(1118)サイドベースを#10 x 4" 木ねじ2本で取り付けます。柱の溝が側面に向くこと、柱のトップの角が正面に向くことを確認します。(図 4.1、図 4.2、図 4.3)

図 4.1

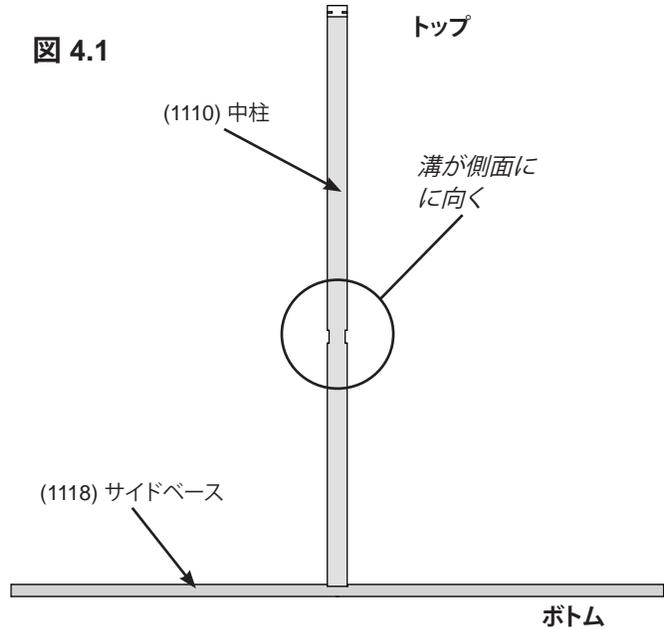


図 4.2

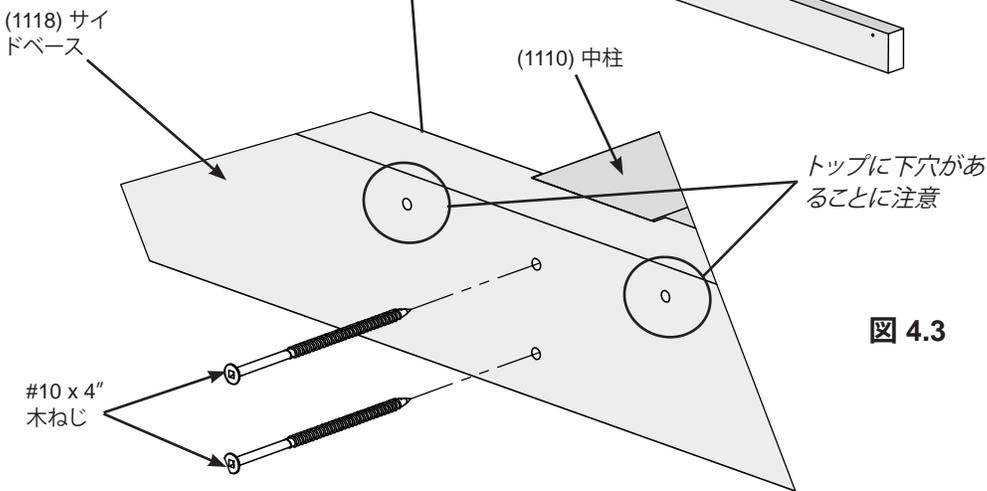
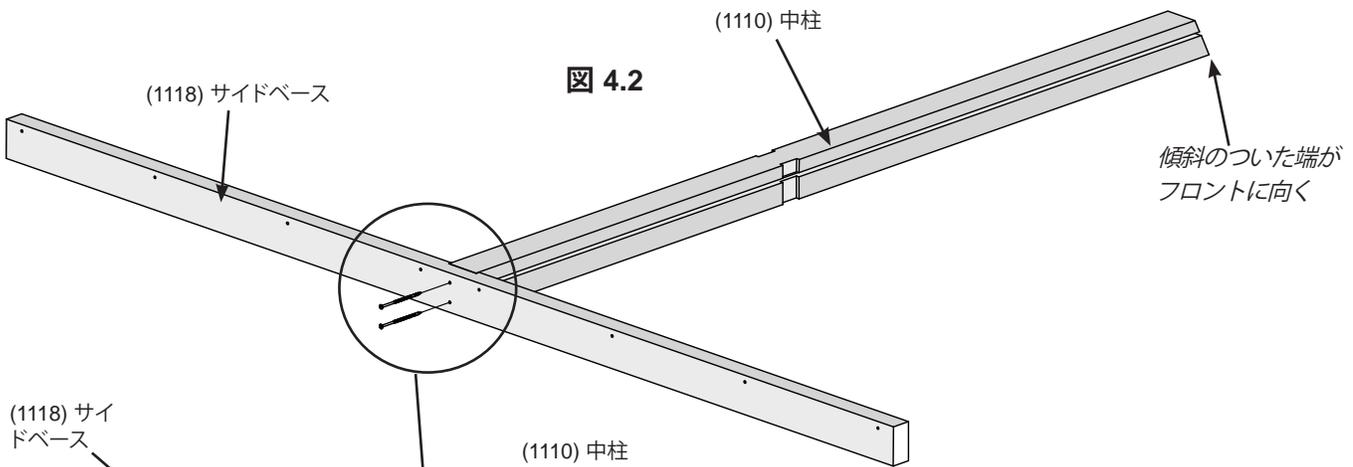


図 4.3

木製部品

- 2 x (1110) 中柱
- 2 x (1118) サイドベース

金属部品

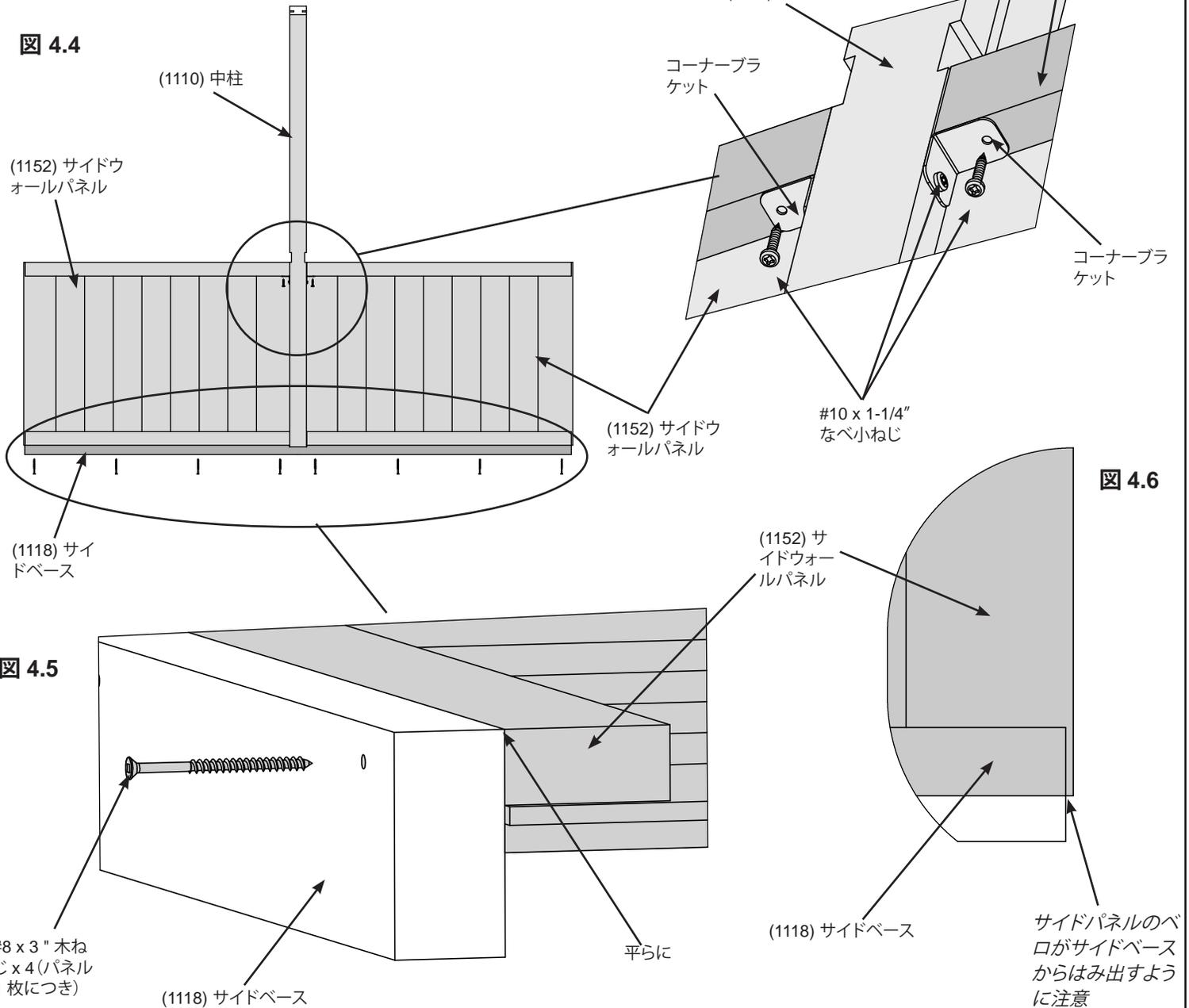
- 4 x #10 x 4" 木ねじ

ステップ 4: サイドウォールアセンブリ パート 2

B: (1110) 中柱の両側の溝に、(1152) サイドウォールパネルを 1 枚ずつスライドさせ、(1118) サイドベースのトップにしっかりと押し付けます。(1118) サイドベースの端と各 (1152) サイドウォールパネルの端が同じ高さになるようにします。パネルのベロがベースからはみ出るようにします。(1118) サイドベースを各 (1152) サイドウォールパネルに、パネル 1 枚につき #8 x 3" 木ねじ 4 本で取り付けます。(図 4.4、図 4.5、図 4.6)

C: (1152) サイドウォールパネル 1 枚につき 1 つのコーナーブラケットを使用し、ブラケット 1 枚につき #10 x 1-1/4" なべ小ねじ 2 本で (1110) 中柱を各パネルに取り付けます。(図 4.4、図 4.7)

D: ステップ A ~ C を繰り返して、2 つ目のサイドウォールを組み立てます。



木製部品

4 x (1152) サイドウォールパネル

部品

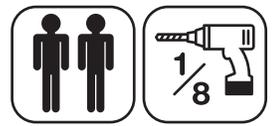
4 x コーナーブラケット

金属部品

16 x #8 x 3" 木ねじ

8 x #10 x 1-1/4" なべ小ねじ

ステップ 5:コネクトウォールアセンブリ パート 1



準備済み木材ベースを使用する場合は、最終的な位置に配置する必要があります。画像は準備済み木材ベースのみを示します。特に指定のない限り、コンクリートベースの説明も同様です。

A: 手伝う人と一緒に、バックウォールアセンブリをベースに立て、サイドウォールアセンブリを (1108) 左柱と (1109) 右柱の溝にスライドさせます。1/8"ドリルビットで下穴を開け、#10 x 4" 木ねじを片側 2 本ずつ使って、バックウォールアセンブリをサイドウォールアセンブリに取り付けます。(図 5.1、図 5.2、図 5.3)

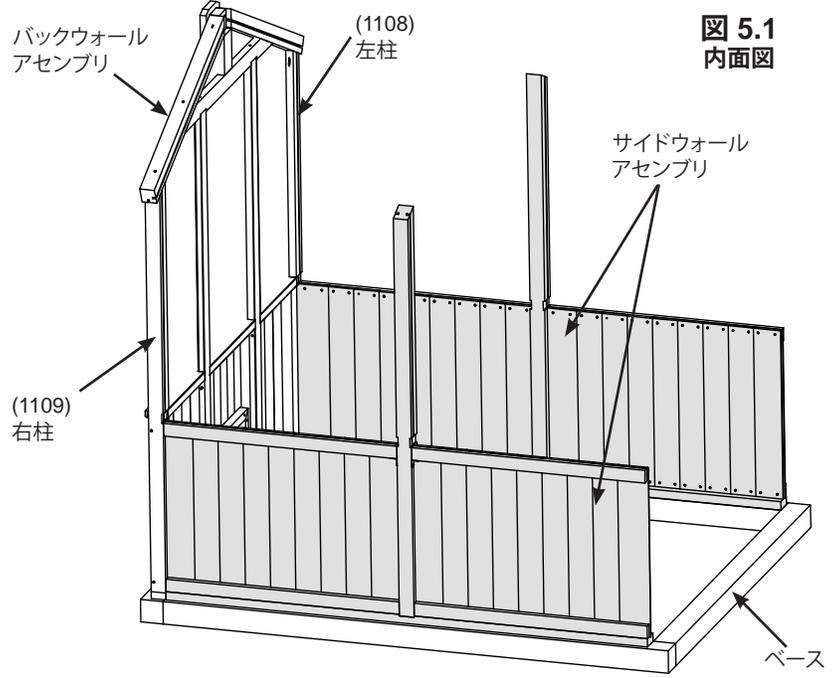


図 5.1
内面図

図 5.2
内面図

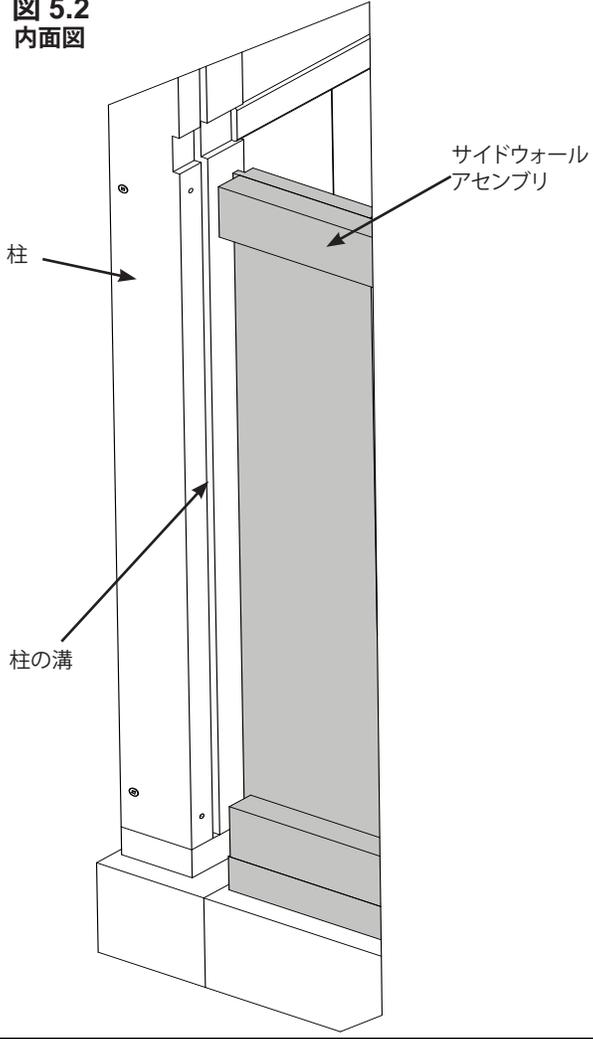
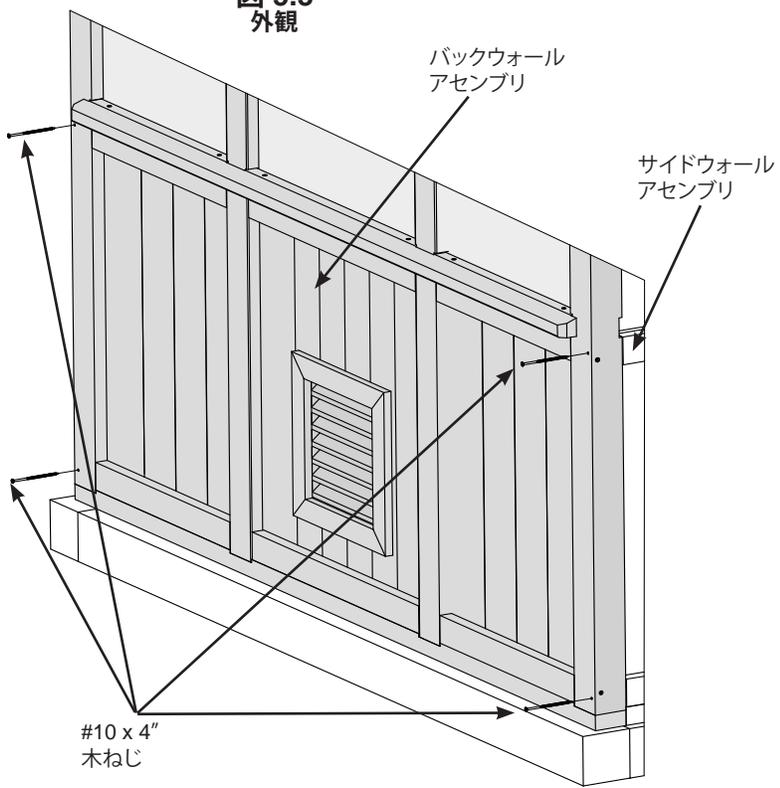


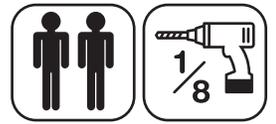
図 5.3
外観



金属部品

4 x #10 x 4" 木ねじ

ステップ 5:コネクトウォールアセンブリ パート 2



B: 手伝う人と一緒に、フロントウォールアセンブリを立て、サイドウォールアセンブリが (1108) 左柱と (1109) 右柱の溝にはまるようにスライドさせます。1/8 "ドリルビットで下穴を開け、フロントウォールアセンブリをサイドウォールアセンブリに #10 x 4" 木ねじを片側 2 本ずつ使って取り付けます。(図 5.4、図 5.5)

図 5.4

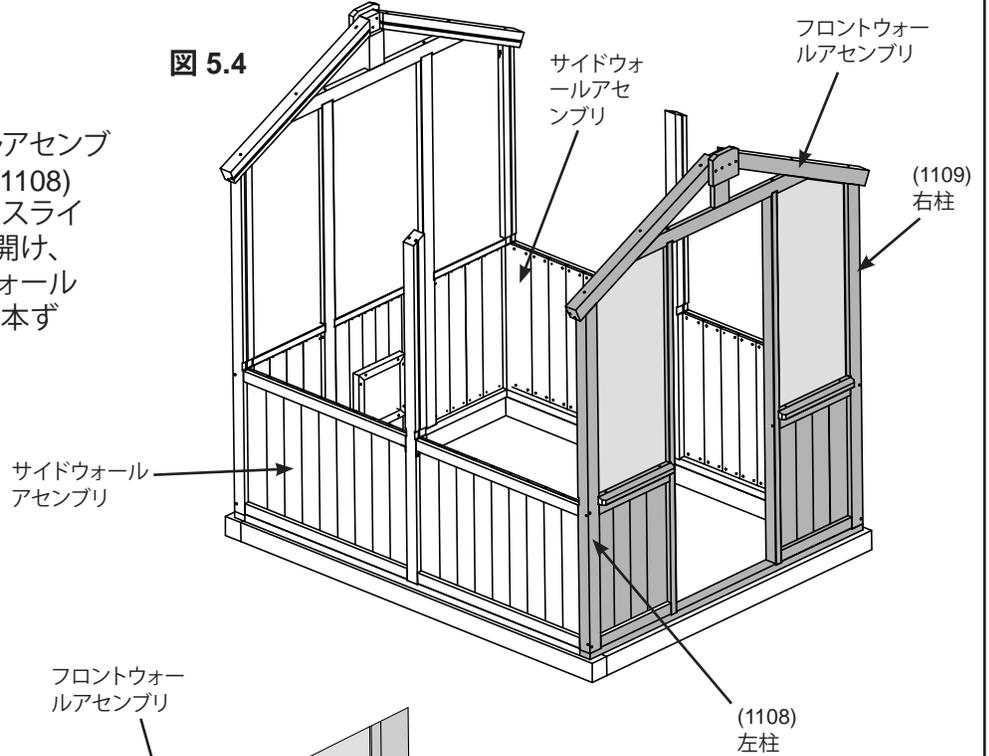
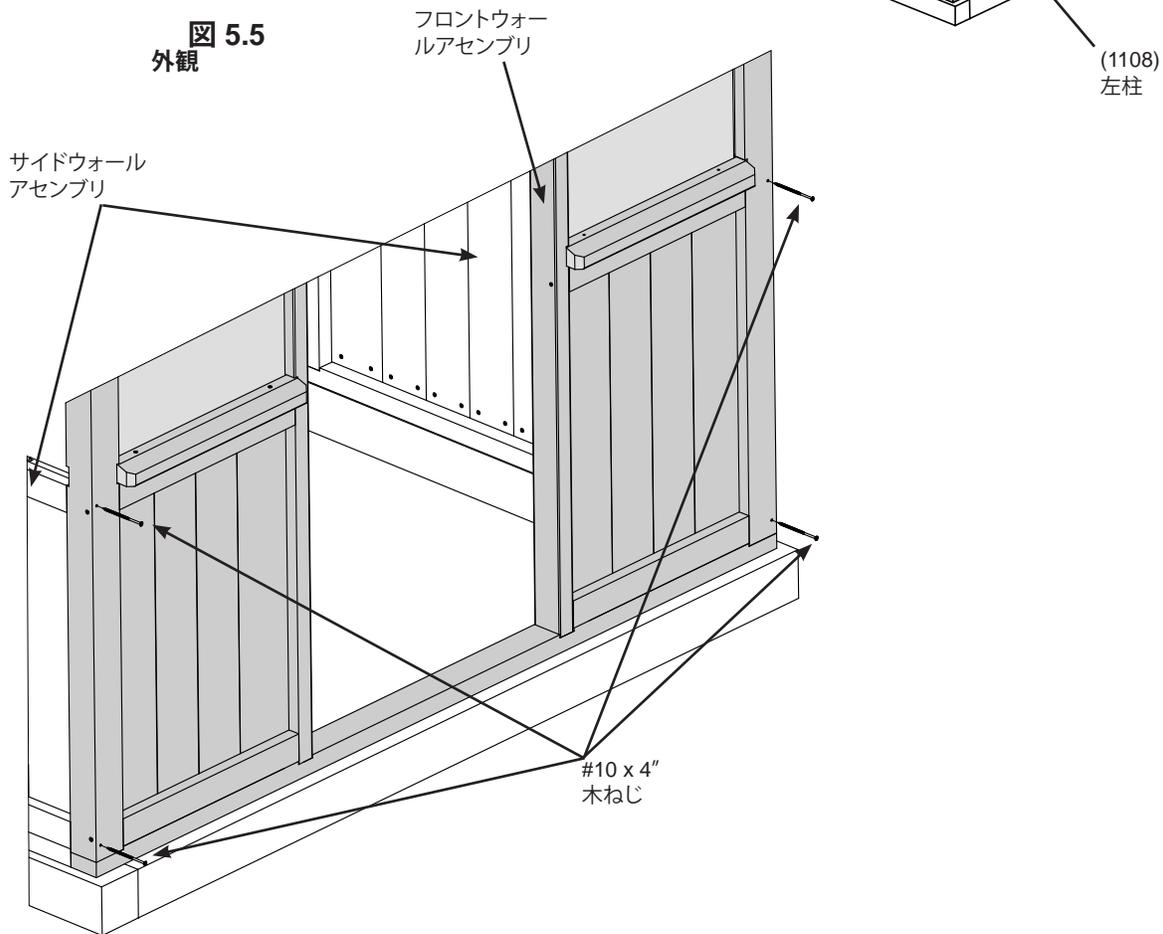


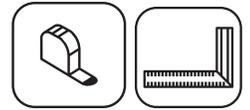
図 5.5
外観



金属部品

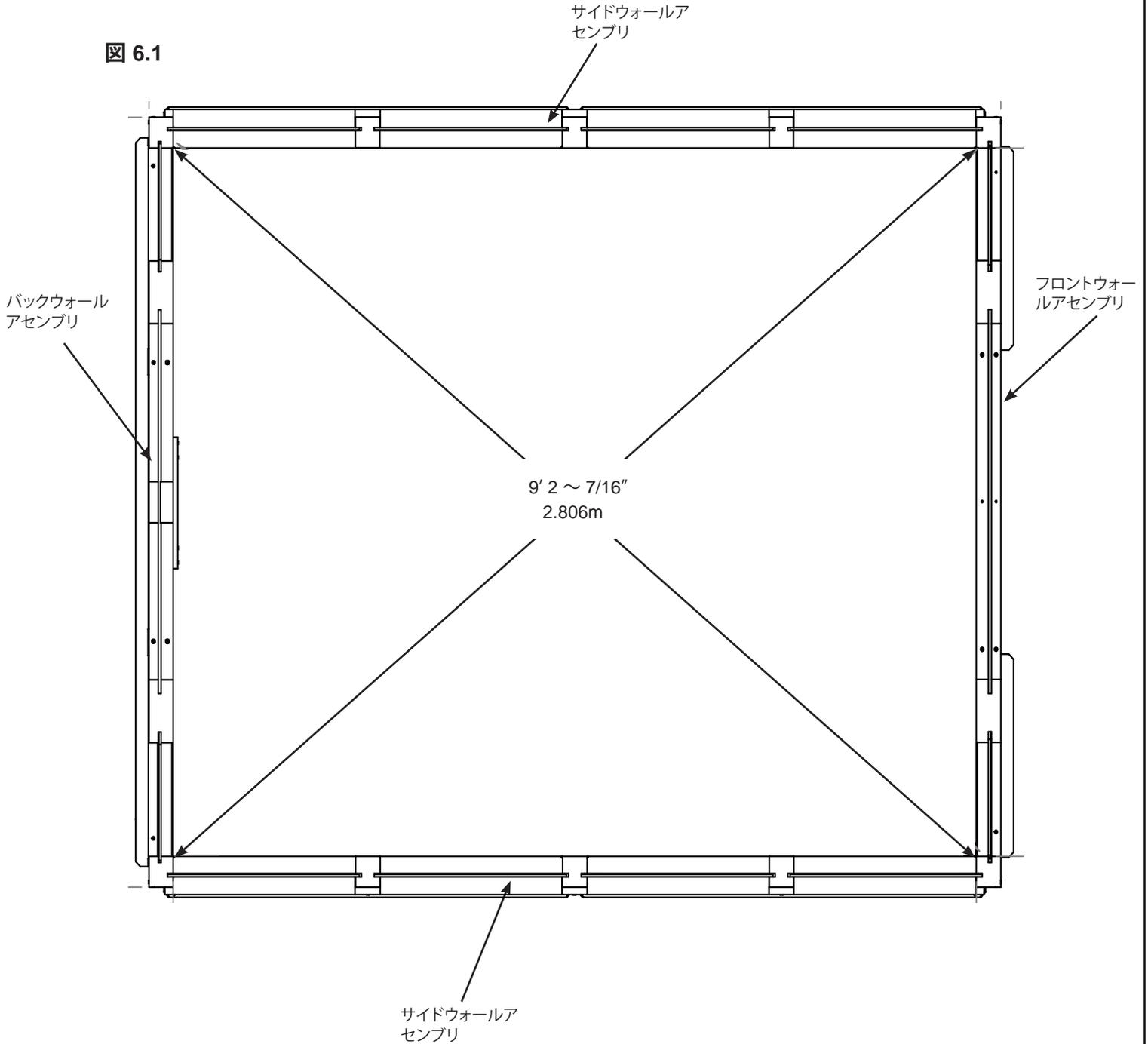
4 x #10 x 4" 木ねじ

ステップ 6: スクエアアセンブリ



A: アセンブリがきれいな四角で、一方の柱の内側から反対側の柱の内側までの対角線距離が 9' 2-7/16" (2.806 m)であることを確認してください。(図 6.1)

図 6.1



ステップ 7: サイドウォールシルの取り付け

A: (1107) サイドウォールシルを各 (1152) サイドウォールパネルのトップに配置します。各柱の溝に (1188) ガイドスペーサーを 1 つと (1107) サイドウォールシルを使って、柱と (1110) 中柱を並べます。パネル 1 枚につき #8 x 3" 木ねじ 3 本を使って (1107) サイドウォールシルを (1152) サイドウォールパネルに取り付けます。(1188) ガイドスペーサーを取り外します。(図 7.1、図 7.2)

図 7.1

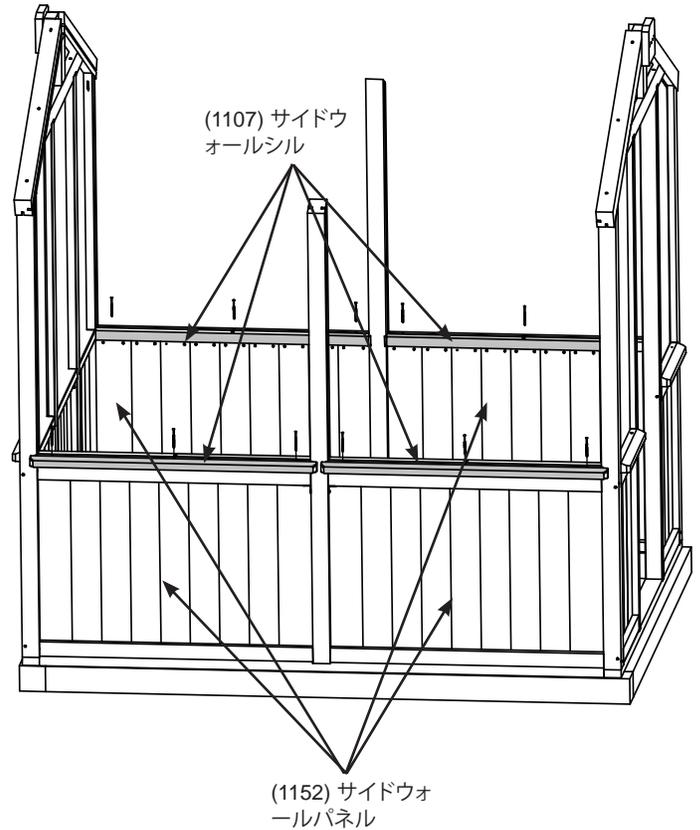
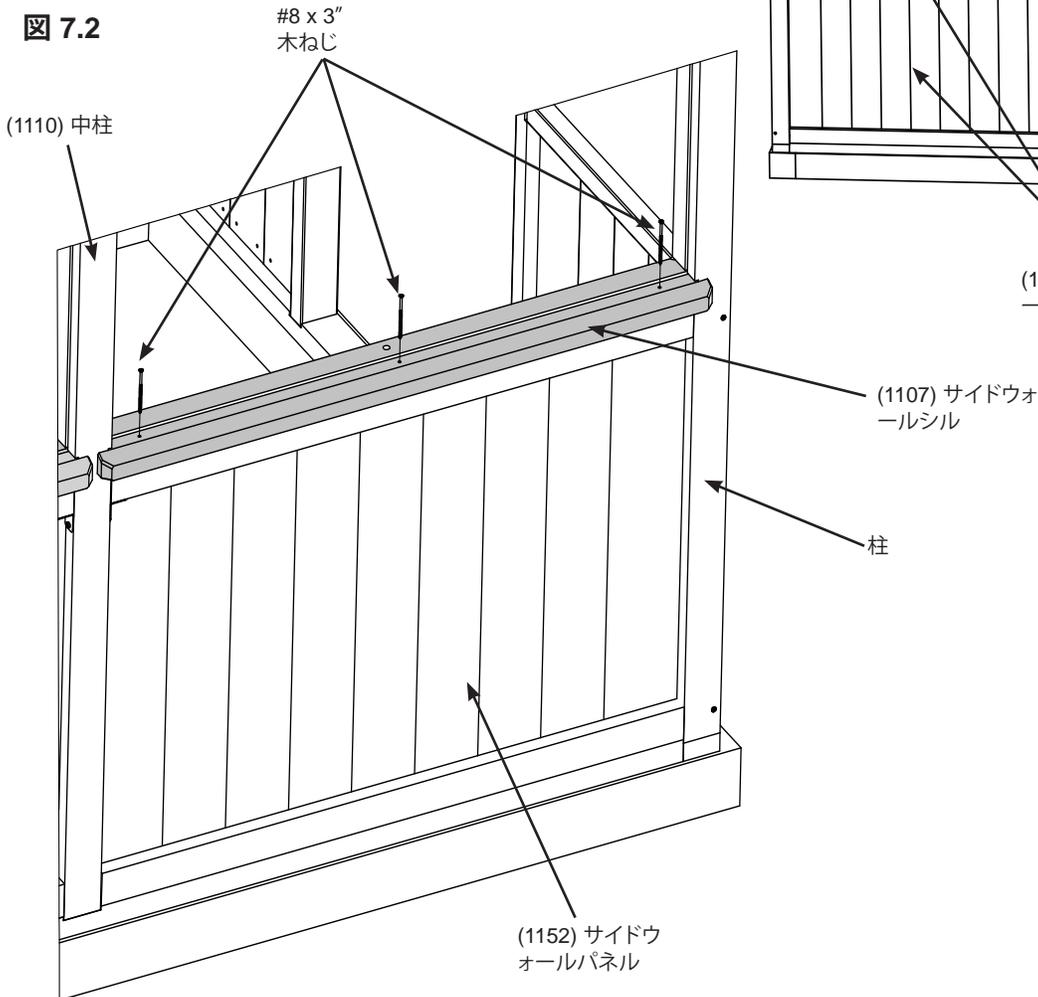


図 7.2



ガイドスペーサーは、柱とサイドウォールシルの溝にはめ込み、サイドウォールシルの位置を正しく合わせてできたら、取り外す。

木製部品

4 x (1107) サイドウォールシル

金属部品

12 x #8 x 3" 木ねじ

ステップ 8: コーナーブラケットの取り付け パート 1

A: アセンブリの内側で、コーナーごとに1つのコーナーブラケットを使用して、ブラケットごとに2つの #10 x 1-1/4" なべ小ねじで (1119) フロントベースと (1120) バックベースを (1118) サイドベースと接続します。(図 8.1、図 8.2)

図 8.1

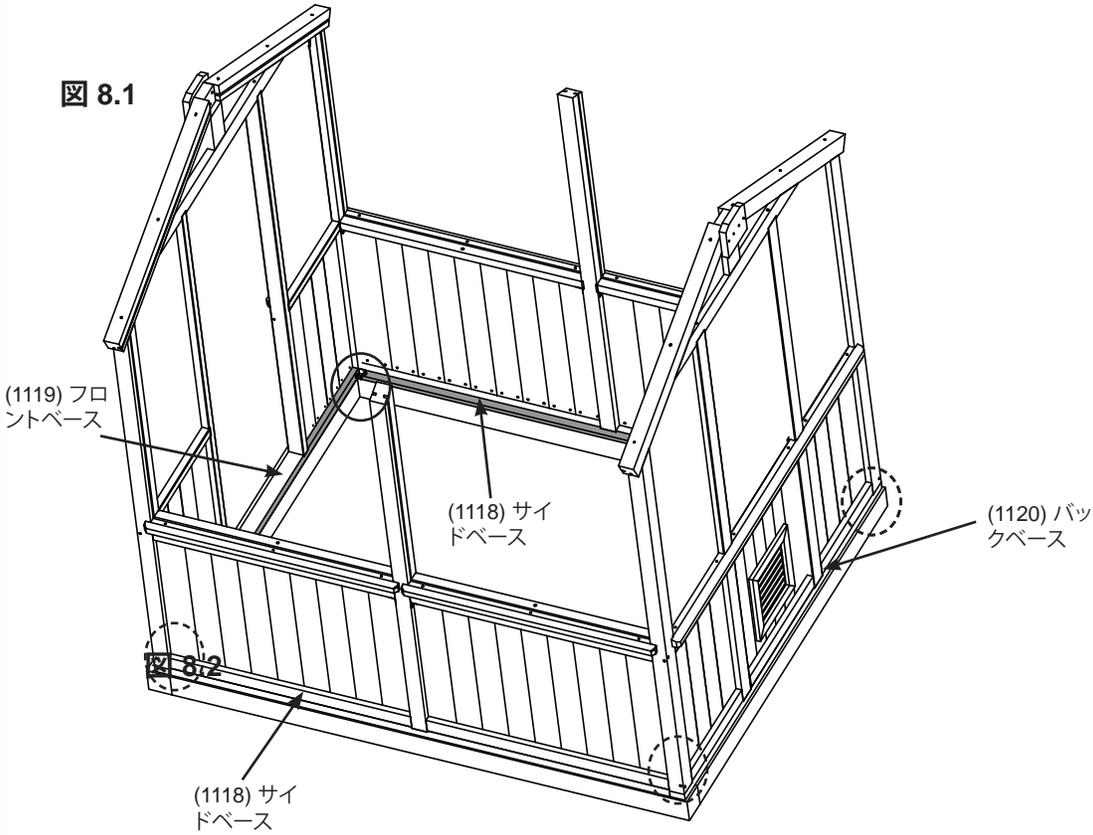
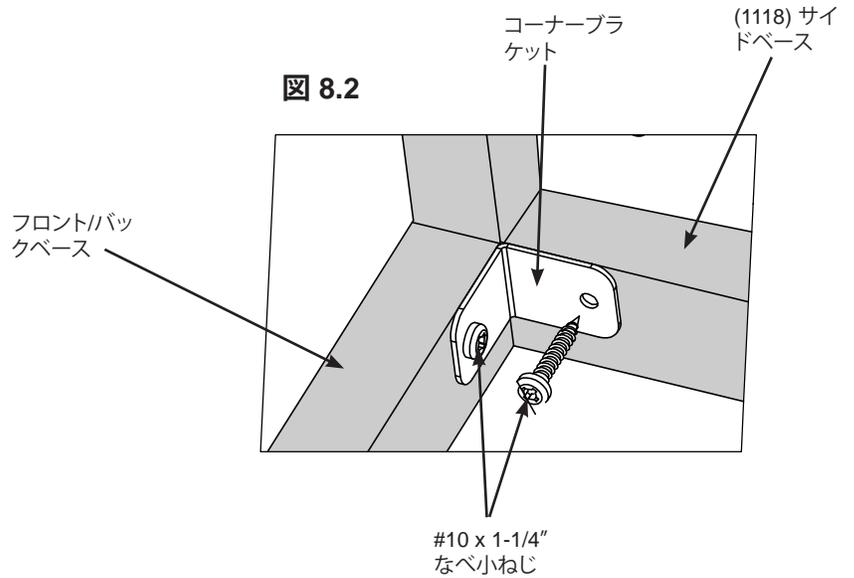


図 8.2



部品

4 x コーナーブラケット

金属部品

8 x #10 x 1-1/4" なべ小ねじ

ステップ 8: コーナーブラケットの取り付け パート 2

B: アセンブリの内側で、各 (1107) サイドウォールシルの下で、コーナーごとにコーナーブラケットを使用して、各 (1108) 左柱、(1109) 右柱、(1110) 中柱を、ブラケットごとに #10 x 1-1/4" なべ小ねじ 2 本で各 (1107) サイドウォールシルに接続します。(図 8.3、図 8.4、図 8.5)

図 8.3

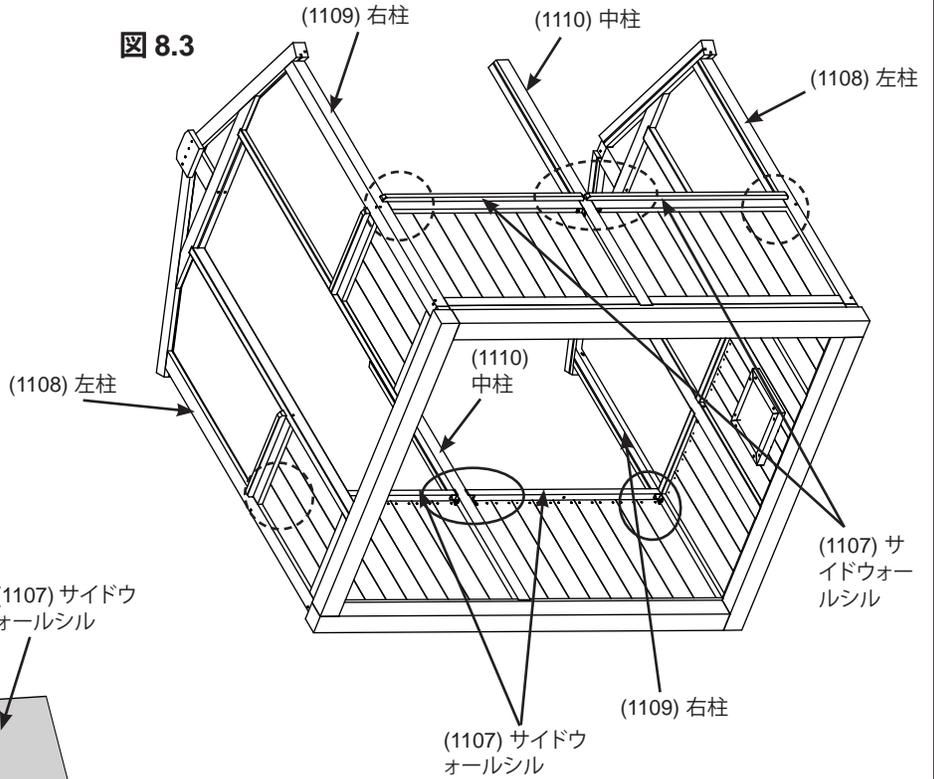


図 8.4

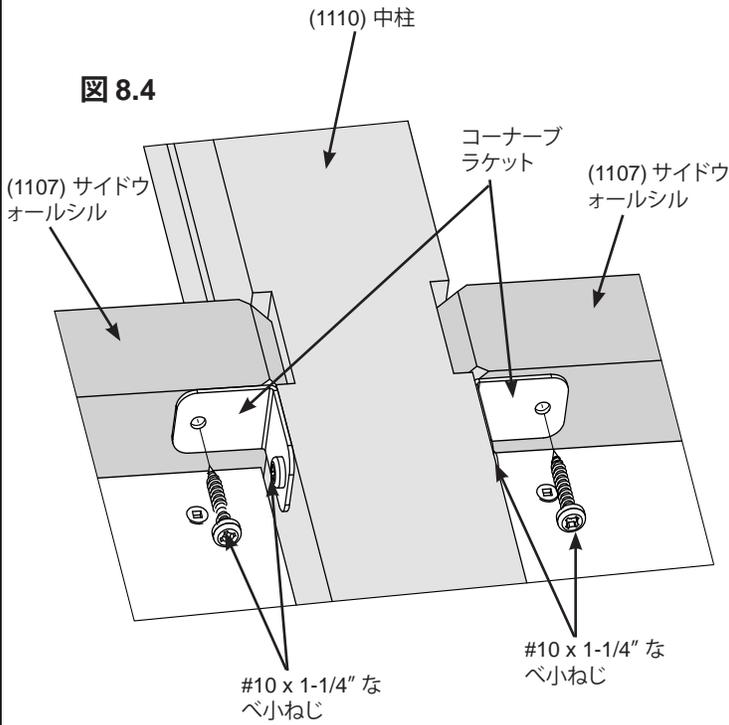
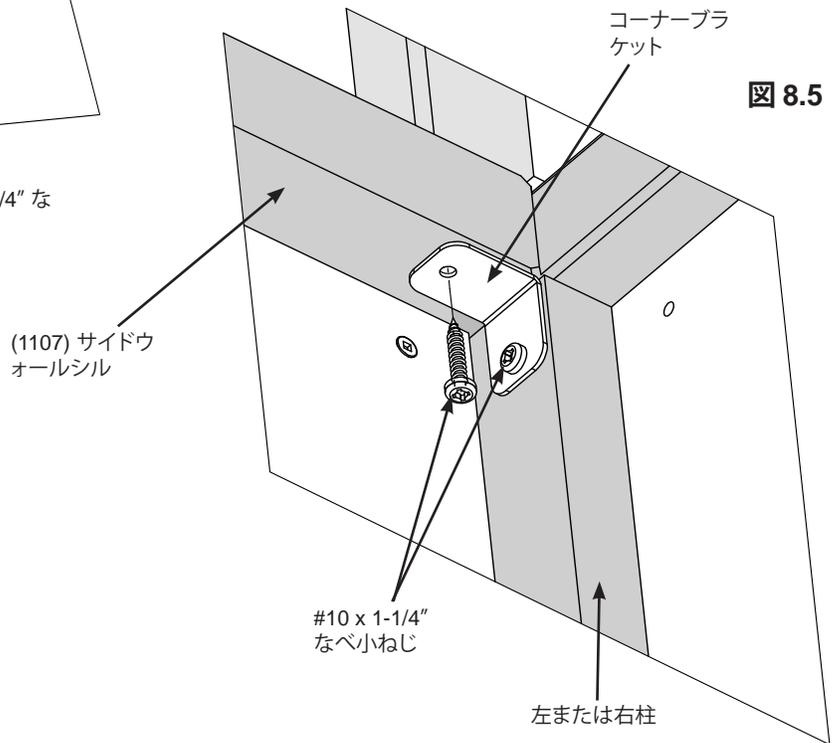


図 8.5



部品

8 x コーナーブラケット

金属部品

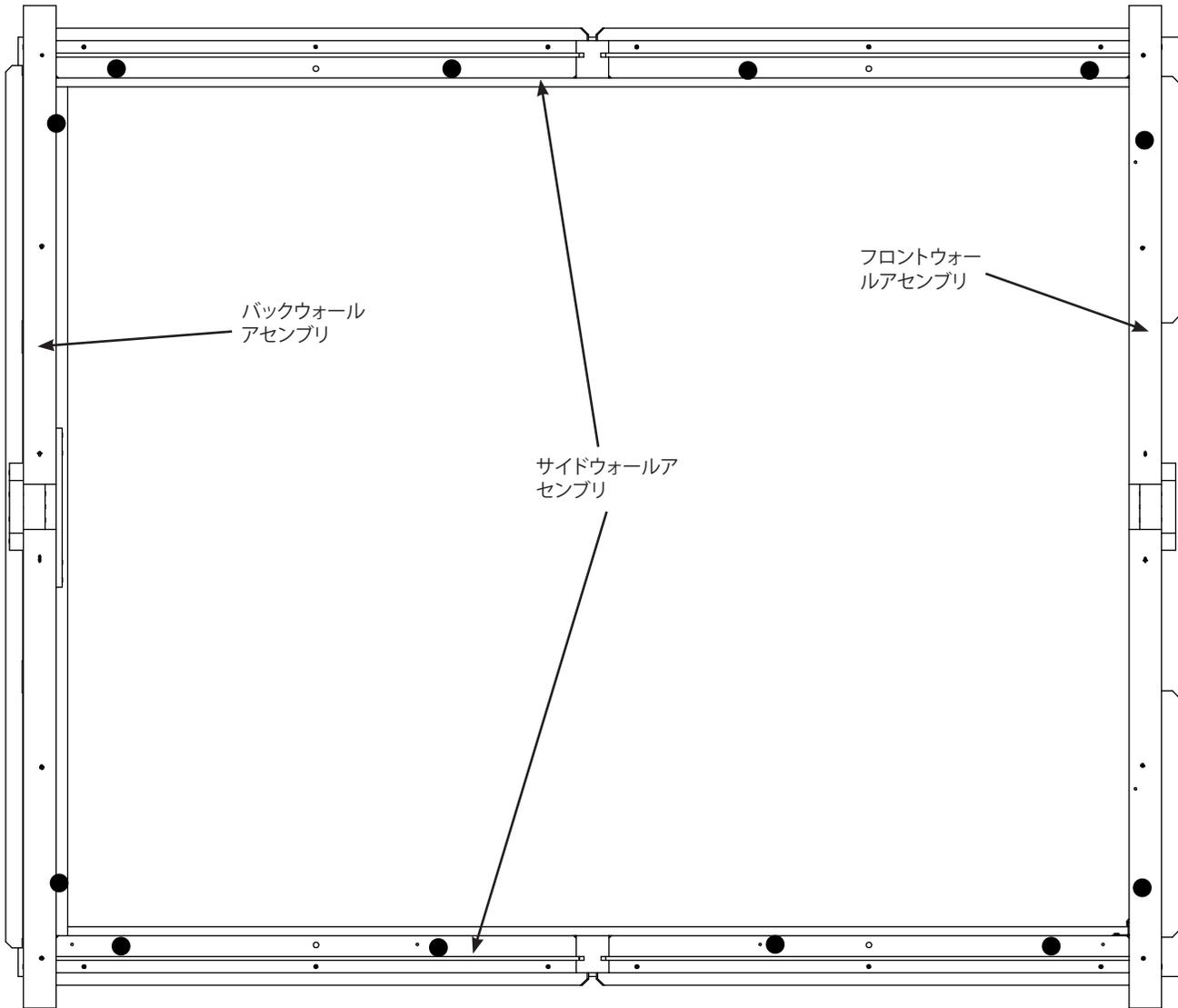
16 x #10 x 1-1/4" なべ小ねじ

ステップ 9: アセンブリをベースに固定する



A: 7 ページに記載されているように購入した金属部品を使用して、フロントウォール、バックウォール、サイドウォールを 図 9.1 に示す位置でベースに下穴を開けて固定します。

図 9.1





ステップ 10: サイドウォールトップの取り付け

A: 各サイドウォールアセンブリに、1 つの (1125) サイドウォールトップを (1115) 右屋根ラフターと (1116) 左屋根ラフターのボトムに締め付け、切り込みがトップになるようにします。中央の切り込みは、(1110)中柱のトップと平らになるようにします。(1125) サイドウォールトップを (1108) 左柱と (1109) 右柱に、1 本につき #8 x 2-1/2" 木ねじ 1 本で取り付けます。ねじは斜めに取り付けます。(図 10.1、図10.2、図10.3)

B: (1125) サイドウォールトップを各 (1110) 中柱に、1 本につき #8 x 2" 木ねじ 1 本で取り付けます。(図 10.1、図 10.4)

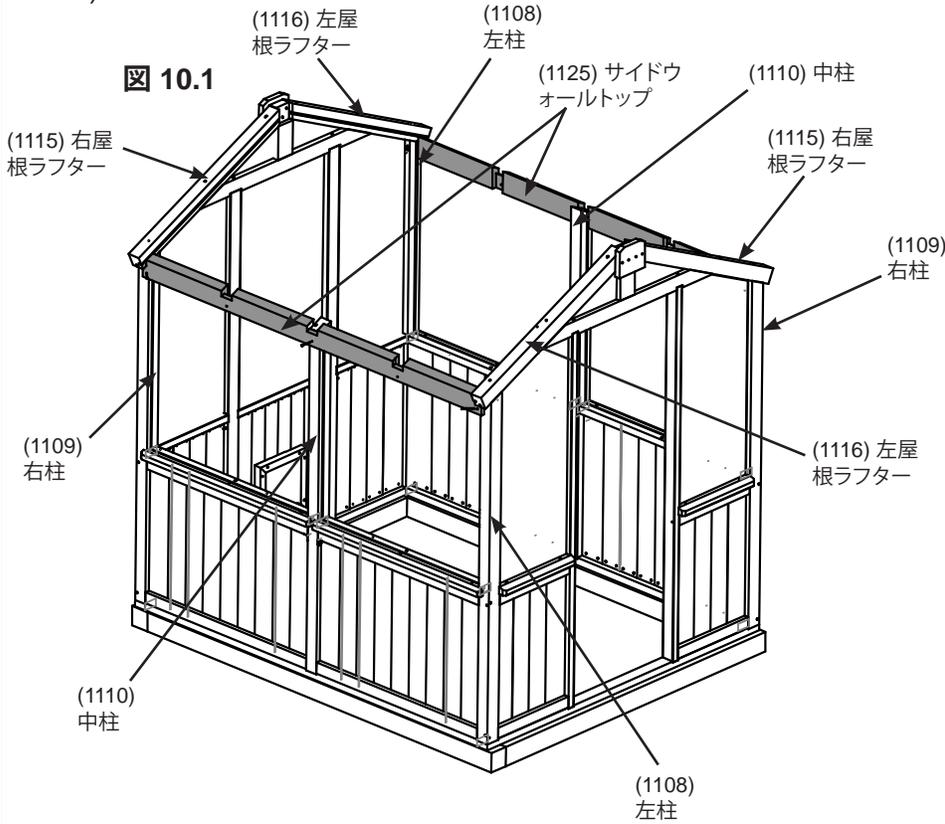


図 10.1

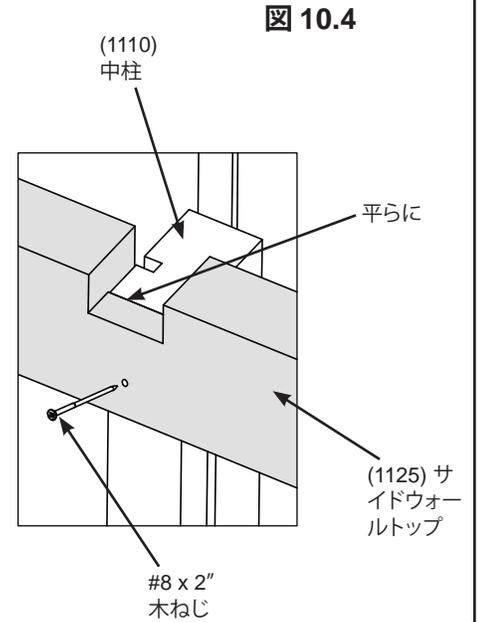


図 10.4

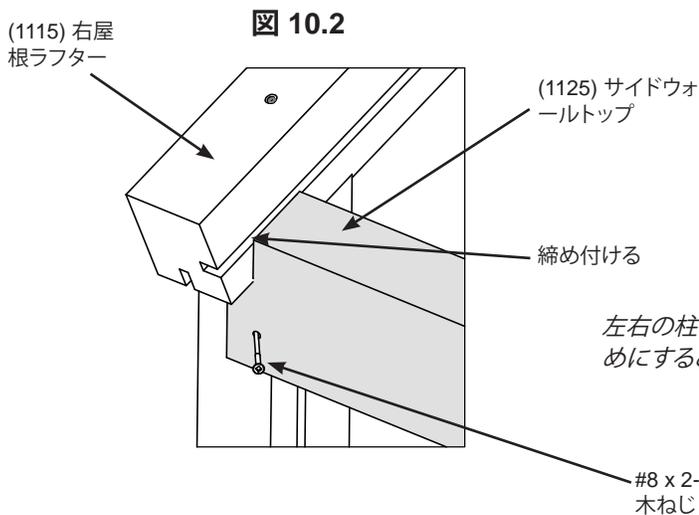


図 10.2

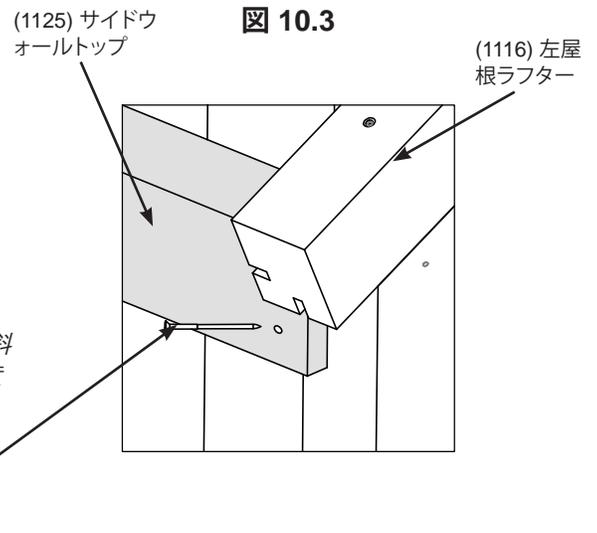


図 10.3

木製部品

2 x (1125) サイドウォールトップ

金属部品

4 x #8 x 2-1/2" 木ねじ

2 x #8 x 2" 木ねじ

ステップ 11: サイドウォールパネルアセンブリ パート 1

サイドウォールパネルの両面からフィルムを剥がします。

A: 16、17 ページを参照し、サイドウォールパネルにトップ用とボトム用テープを貼ります。

B: サイドウォールパネルを (1107) サイドウォールシルの溝に入れ、左右の柱の溝にはめ込みます。ボトムの切り込みが、アセンブリの外側から見て、常にパネルの右側にあることを確認してください。UV コーティングされた面は、アセンブリの外側になるようにする必要があります。(図 11.1、図 11.2、図 11.3)

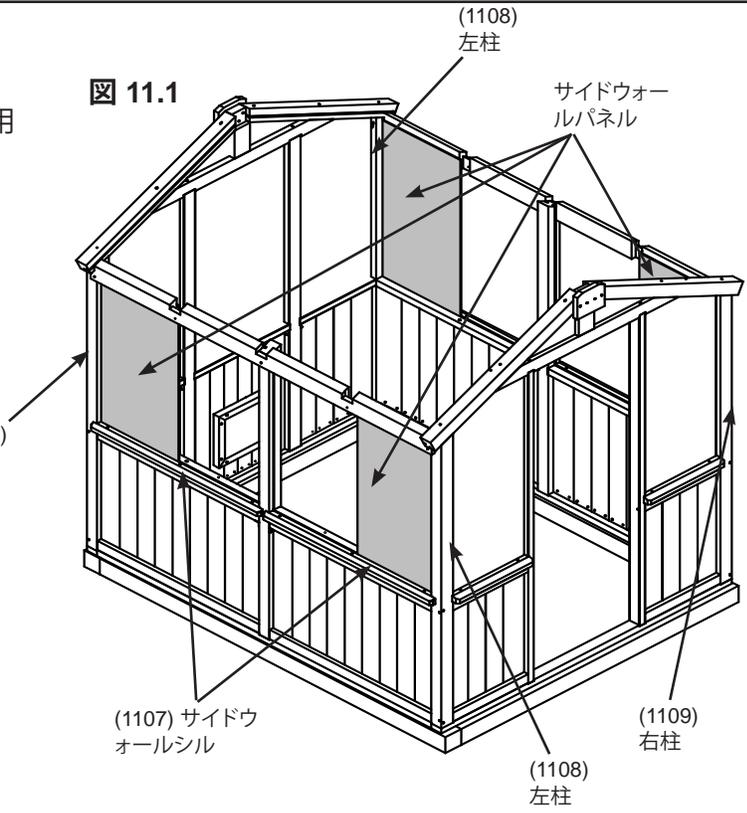


図 11.1

図 11.3

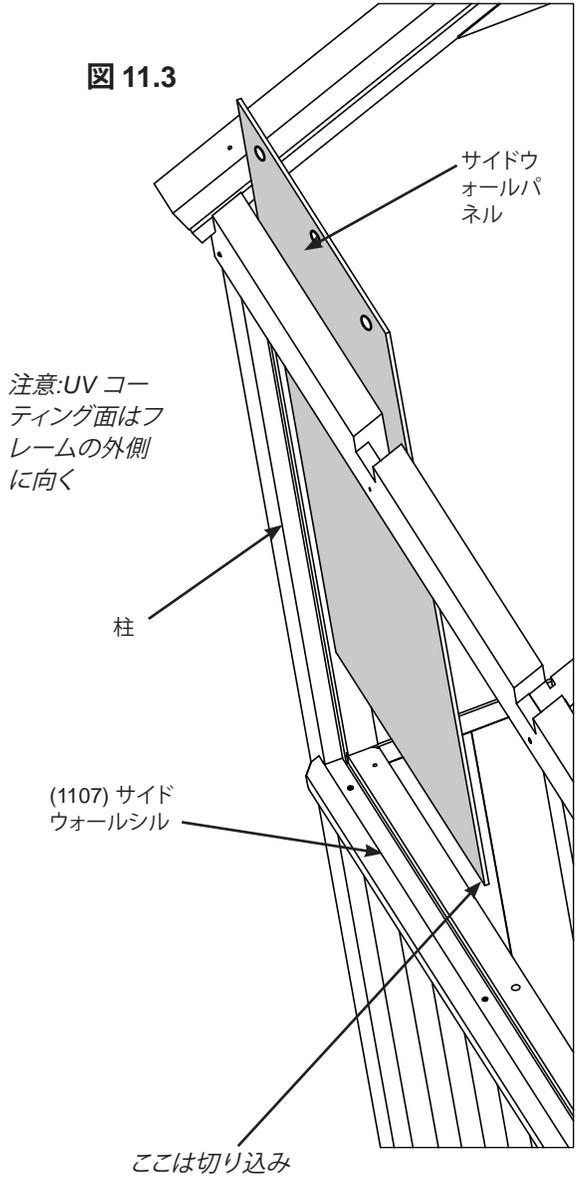
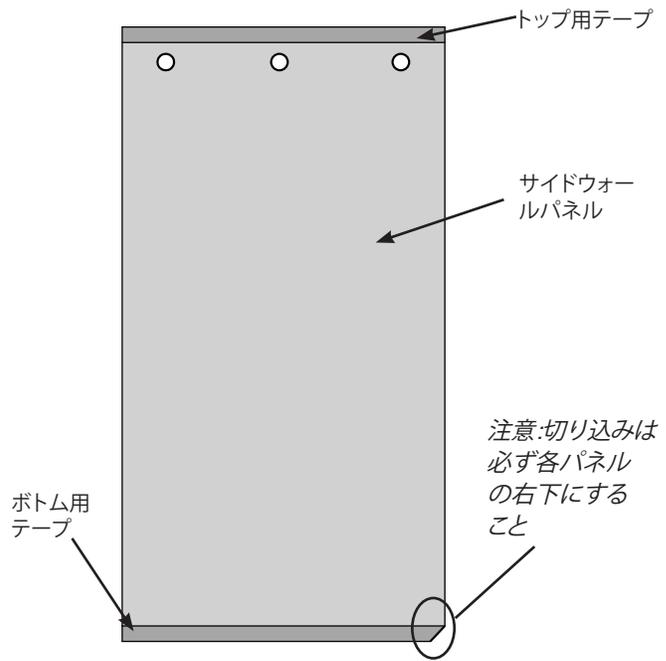


図 11.2



部品

- 4 x サイドウォールパネル
- トップ用テープ
- ボトム用テープ

ステップ 11: サイドウォールパネルアセンブリ パート 2

C: (1144) ショート柱アセンブリを各サイドウォールパネルの側面に沿ってスライドさせ、(1125) サイドウォールトップの切り込みにはめ込みます。ダボはボトムにあり、(1107) サイドウォールシルに合います。トップのアングルの向きに注意してください。(図 11.4、図 11.5、図 11.6)

D: (1125) サイドウォールトップを各 (1144) ショート柱アセンブリに、柱 1 本につき #8 x 2" 木ねじ 1 本で取り付けます。(図 11.4、図 11.7)

図 11.4

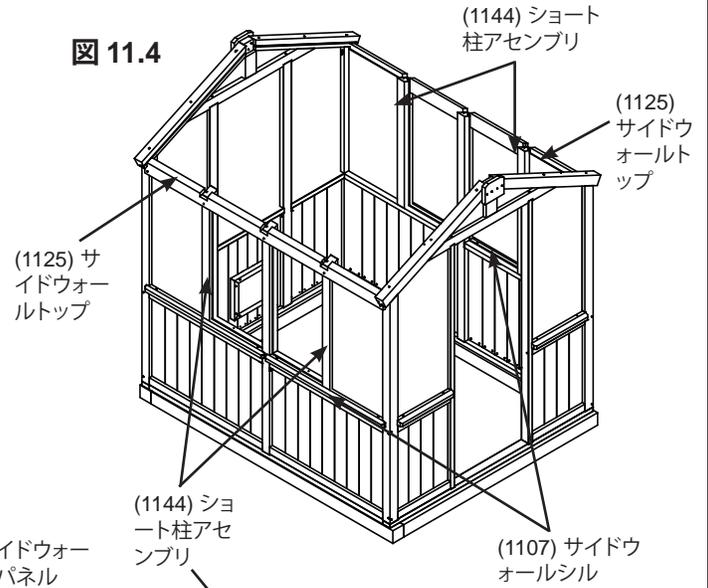


図 11.5

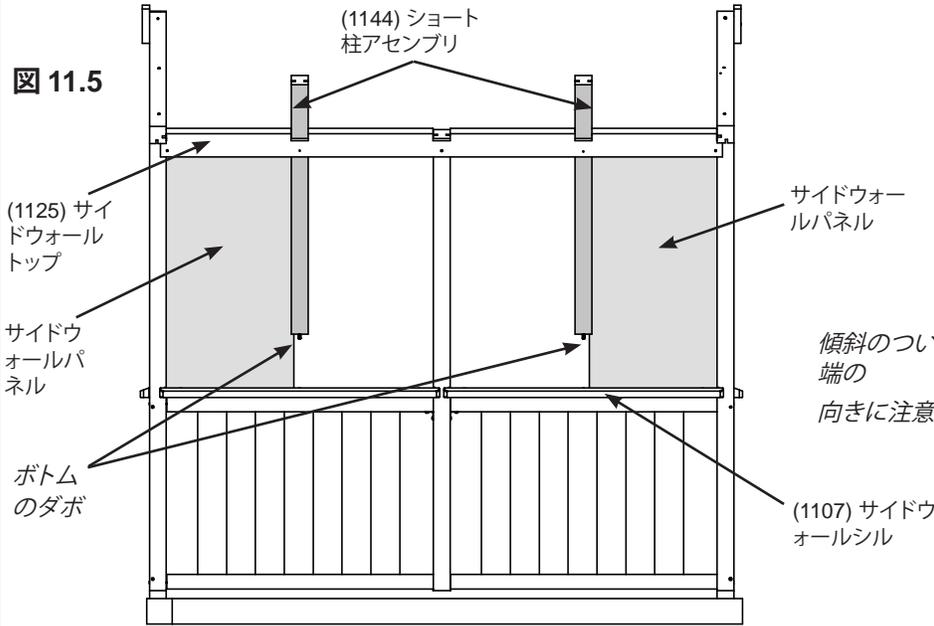


図 11.6

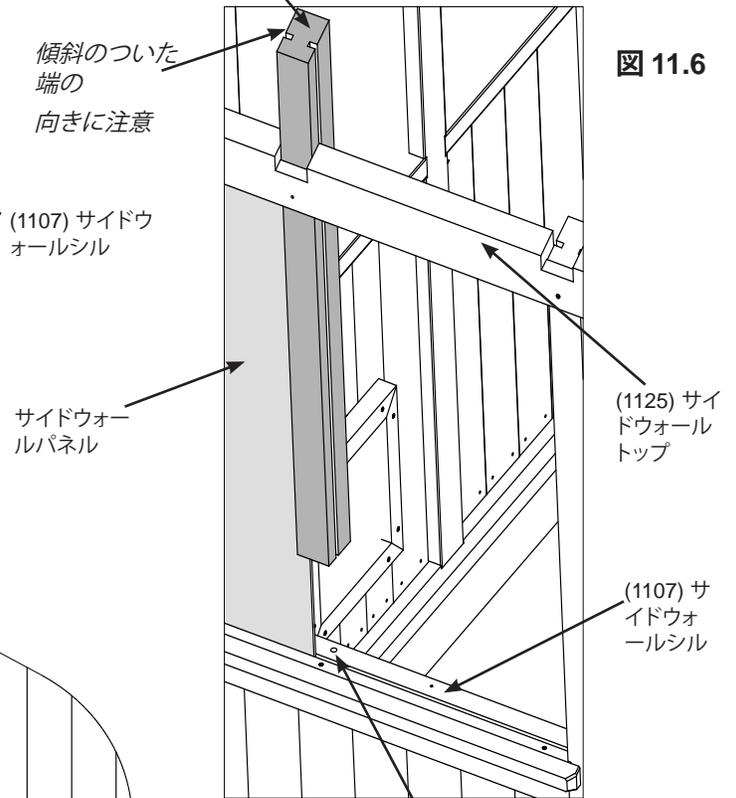
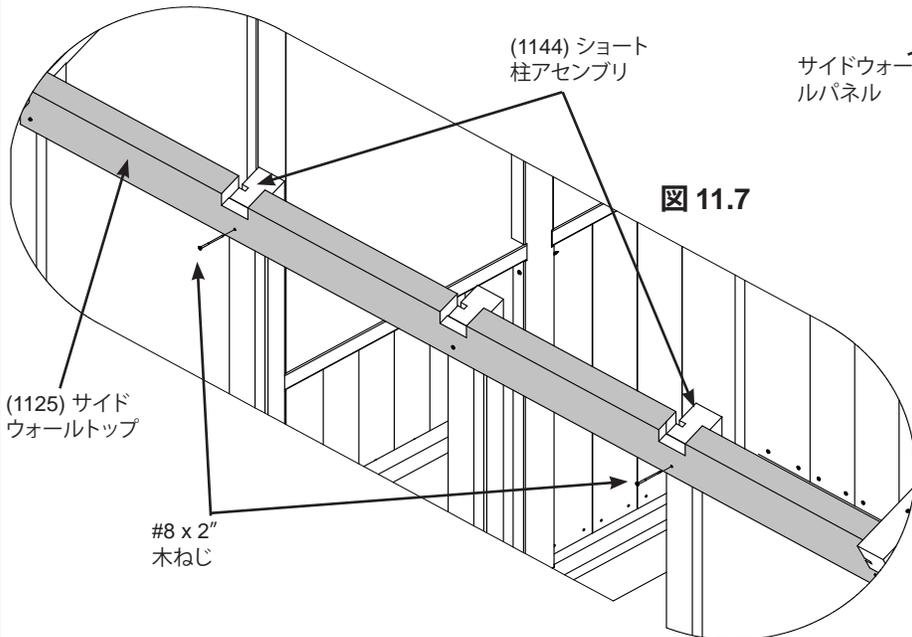


図 11.7



ダボをサイドウォールシルの穴にはめ込む

木製部品

4 x (1144) ショート柱アセンブリ

金属部品

4 x #8 x 2" 木ねじ

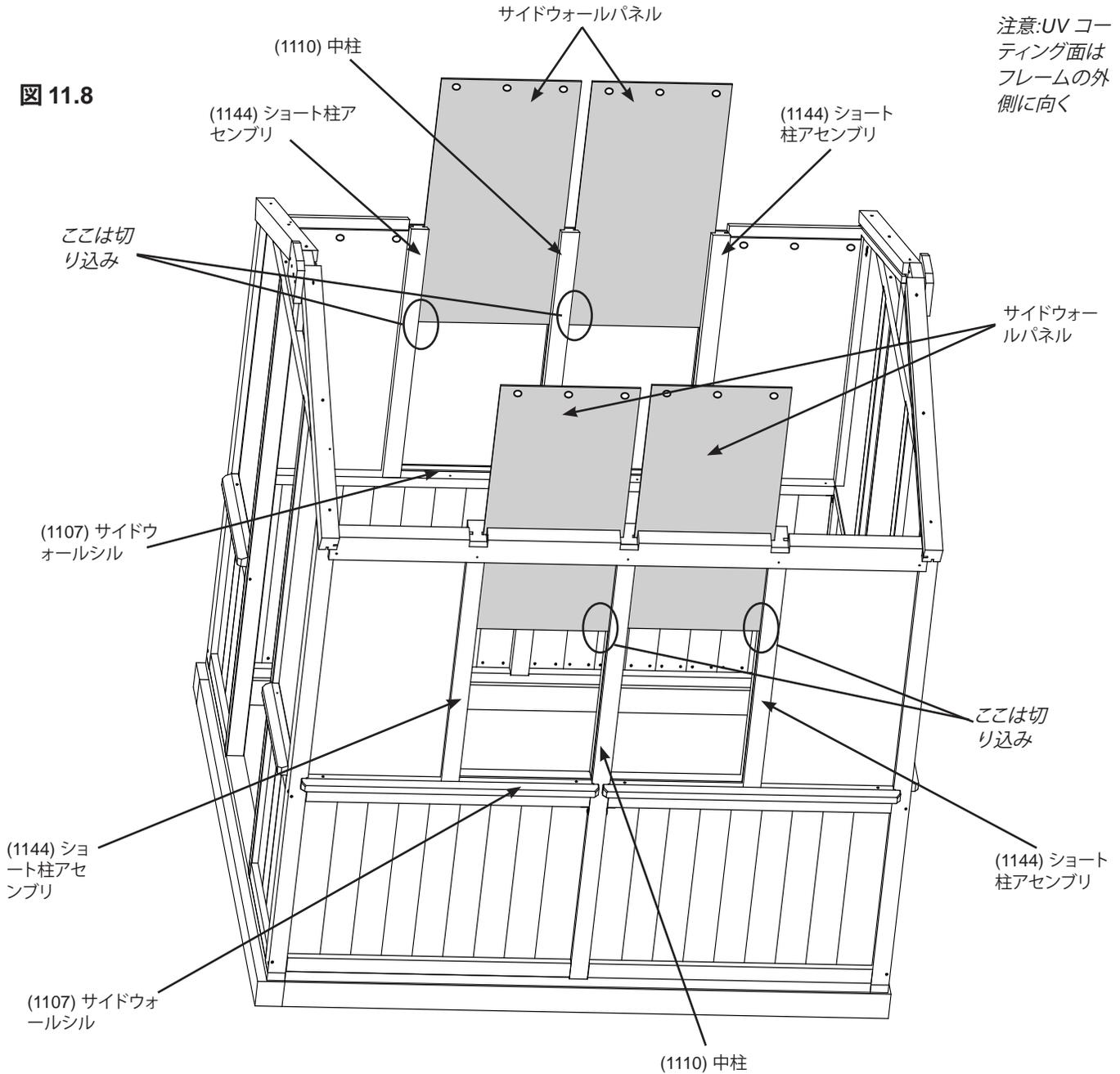
ステップ 11: サイドウォールパネルアセンブリ パート 3

サイドウォールパネルの両面からフィルムを剥がします。

E: 16、17 ページを参照し、サイドウォールパネルにトップ用とボトム用テープを貼ります。

F: (1144) ショート柱アセンブリと (1110) 中柱の溝に、サイドウォールパネルをスライドさせて、(1107) サイドウォールシルの溝にはめ込みます。ボトムの切り込みが、アセンブリの外側から見て、常にパネルの右側にあることを確認してください。UV コーティングされた面は、アセンブリの外側になるようにしてください。(図 11.8)

図 11.8



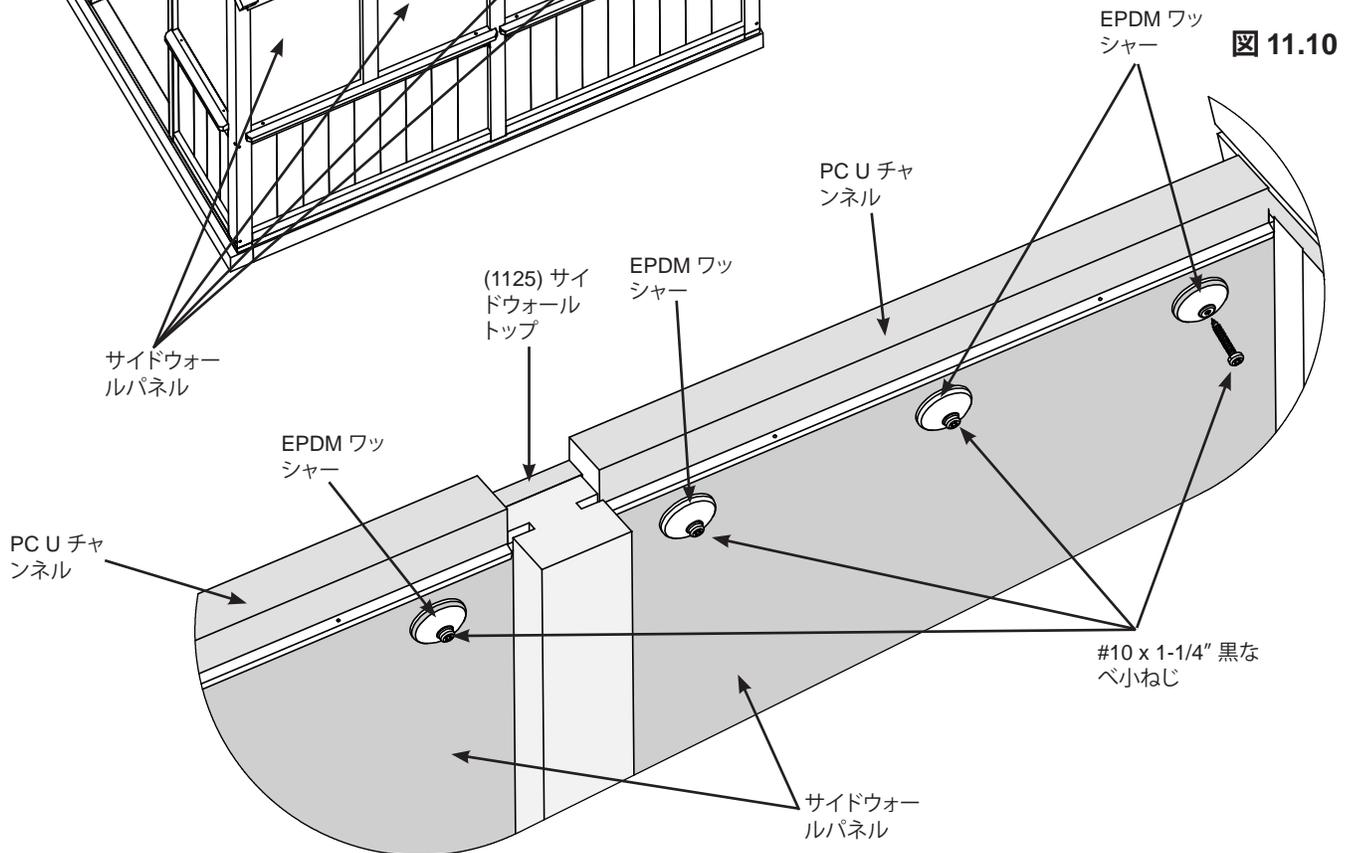
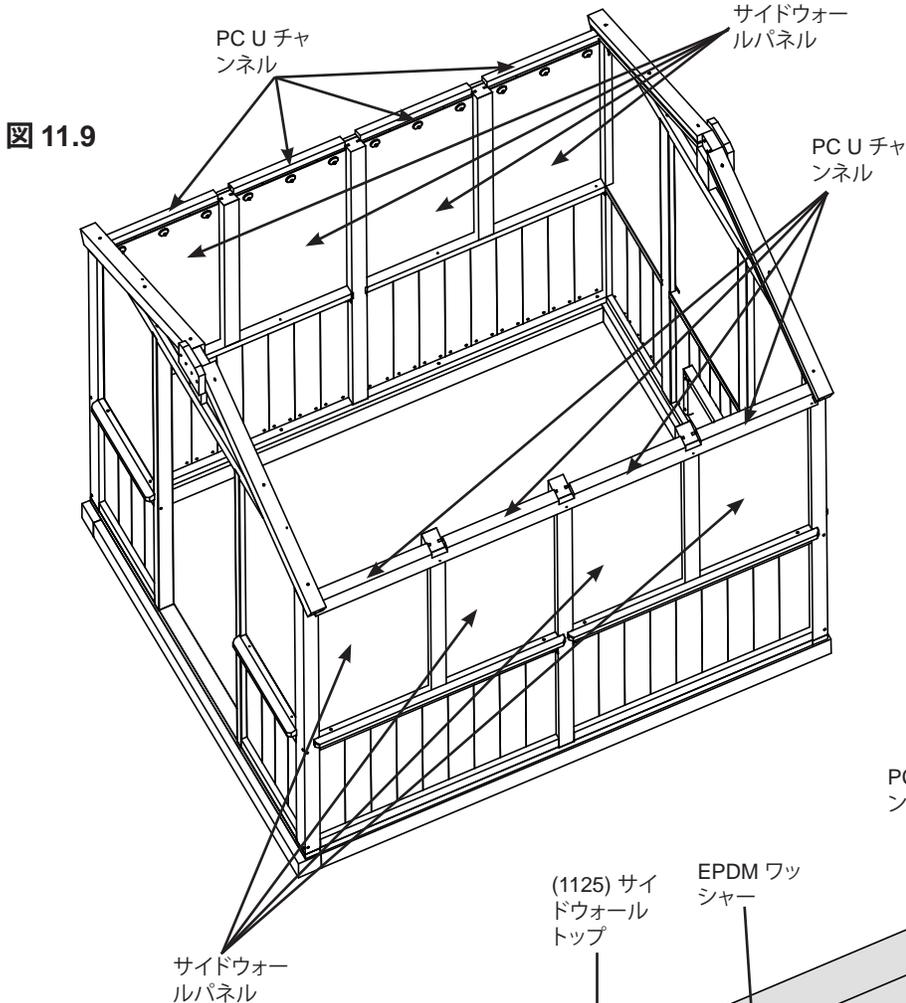
部品

- 4 x サイドウォールパネル
- トップ用テープ
- ボトム用テープ

ステップ 11: サイドウォールパネルアセンブリ パート 4

G: 各サイドウォールパネルのトップに、PC U チャンネルを 1 つ配置します。(図 11.9、図 11.10)

H: パネル 1 枚につき EPDM ワッシャー付き #10 x 1-1/4" 黒なべ小ねじ 3 本を使用して、各サイドウォールパネルをサイドウォールトップ (1125) に取り付けます。(図 11.9、図 11.10)



部品

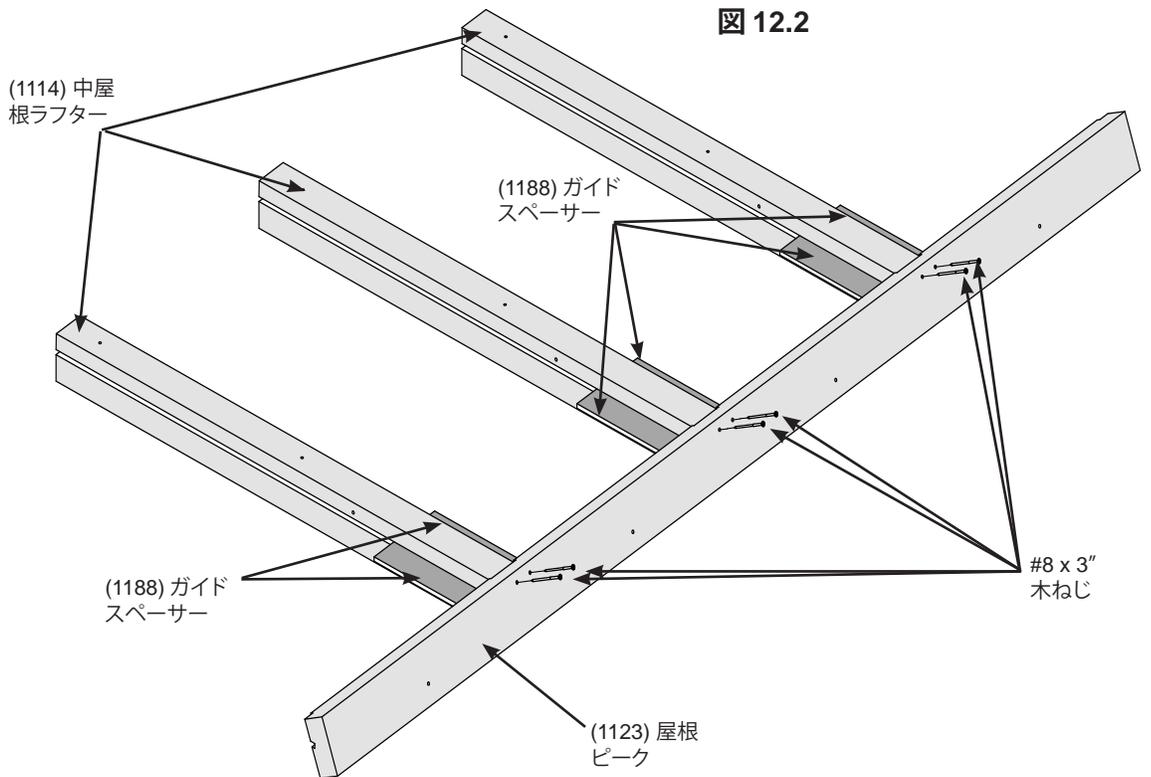
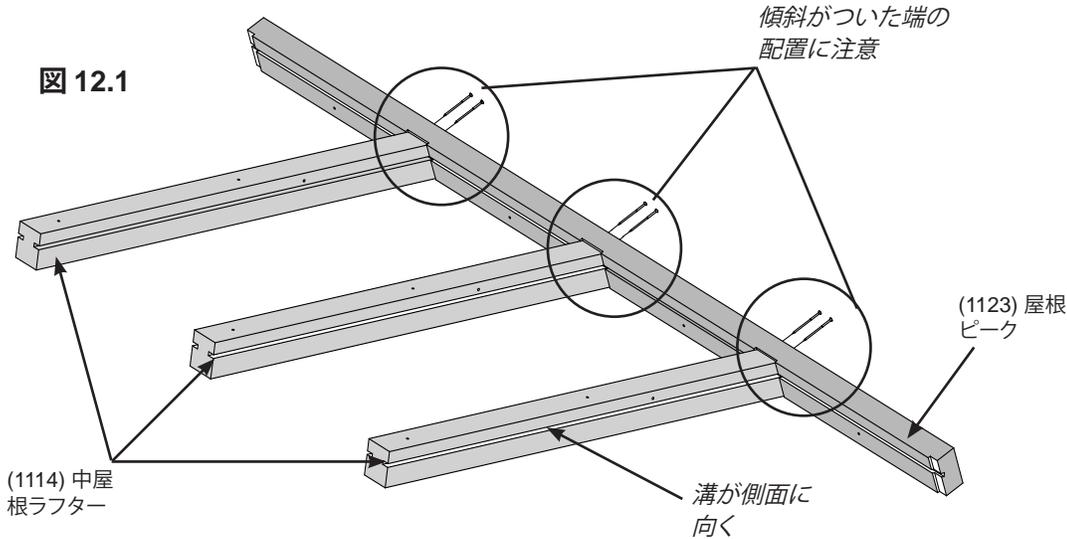
8 x PC U チャンネル

金属部品

24 x #10 x 1-1/4" 黒なべ小ねじ
24 x EPDM ワッシャー

ステップ 12: 屋根ピーク アセンブリ パート 1

A: (1114) 中屋根ラフター 3 本を (1123) 屋根ピークの切り込みに取り付けます。ラフターの傾斜がついた端を (1123) 屋根ピークに締め付けます。(1123) 屋根ピークの溝は上側にあり、(1114) 中屋根ラフターの溝は側面に向き、(1123) 屋根ピークの溝と並んでいる必要があります。(1188) ガイドスペーサーを (1123) 屋根ピークと (1114) 中屋根ラフターの溝に入れて正確に位置決めし、ラフター 1 本につき #8 x 3" 木ねじ 2 本で取り付けます。(1188) ガイドスペーサーを取り外します。(図 12.1、図12.2)



木製部品

3 x (1114) 中屋根ラフター
1 x (1123) 屋根ピーク

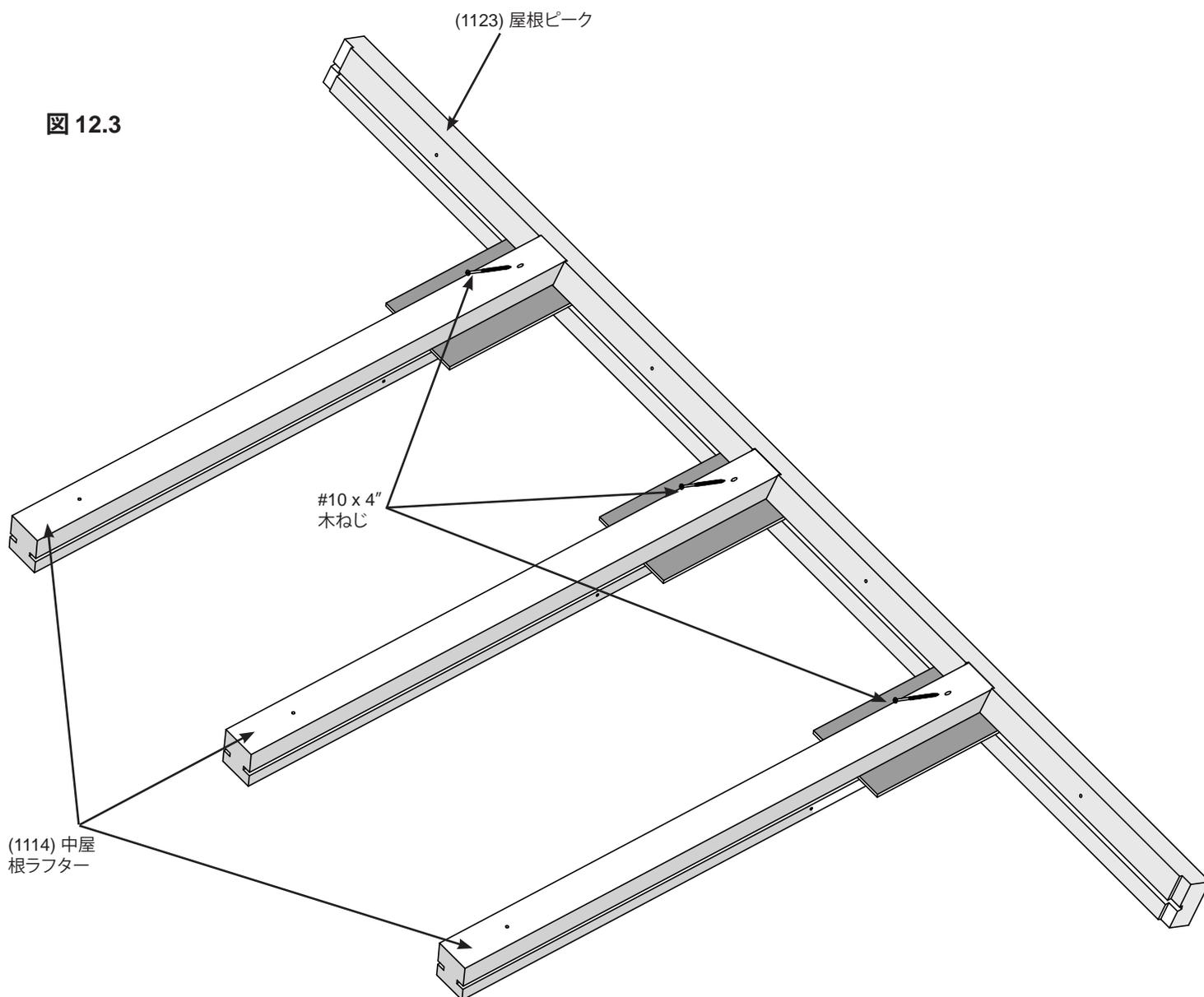
金属部品

6 x #8 x 3" 木ねじ

ステップ 12: 屋根ピーク アセンブリ パート 2

B: 裏返して、(1114) 中屋根ラフターを (1123) 屋根ピークに、ラフター 1 本につき #10 x 4" 木ねじ 1 本で取り付けます。ねじは斜めに取り付けます。(図 12.3)

図 12.3



金属部品

3 x #10 x 4" 木ねじ

ステップ 13: ベント屋根ピークアセンブリ パート 1

A: 2本の(1114) 中屋根ラフターを(1124) ベント屋根ピークの切り込みに取り付けます。ラフターの傾斜がついた端を(1124) ベント屋根ピークにしっかりと押し付けます。(1124) ベント屋根ピークの溝はボードのトップにあり、(1114) 中屋根ラフターの溝は側面を向き、(1124) ベント屋根ピークの溝と並んでいる必要があります。(1188) ガイドスペーサーを(1124) ベント屋根ピークと(1114) 中屋根ラフターの溝に入れて正確に位置決めし、ラフター1本につき#8 x 3" 木ねじ2本で取り付けます。(1188) ガイドスペーサーを取り外します。(図 13.1)

B: 裏返して、(1114) 中屋根ラフターを(1124) ベント屋根ピークに、#10 x 4" 木ねじ1本で取り付けます。ねじは斜めに取り付けます。(図 13.2)

図 13.1

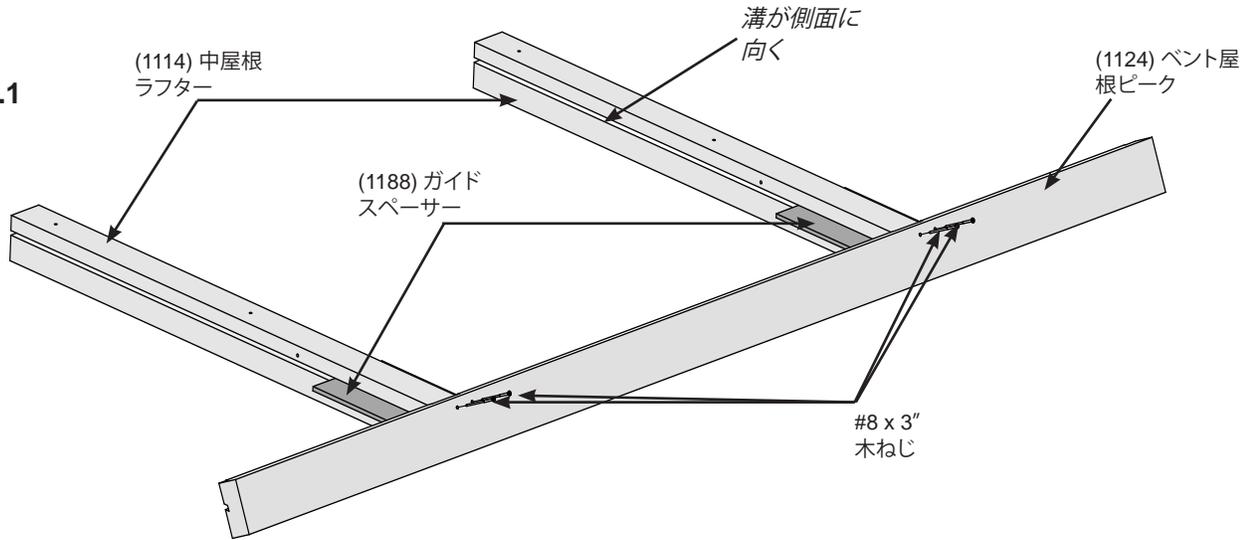
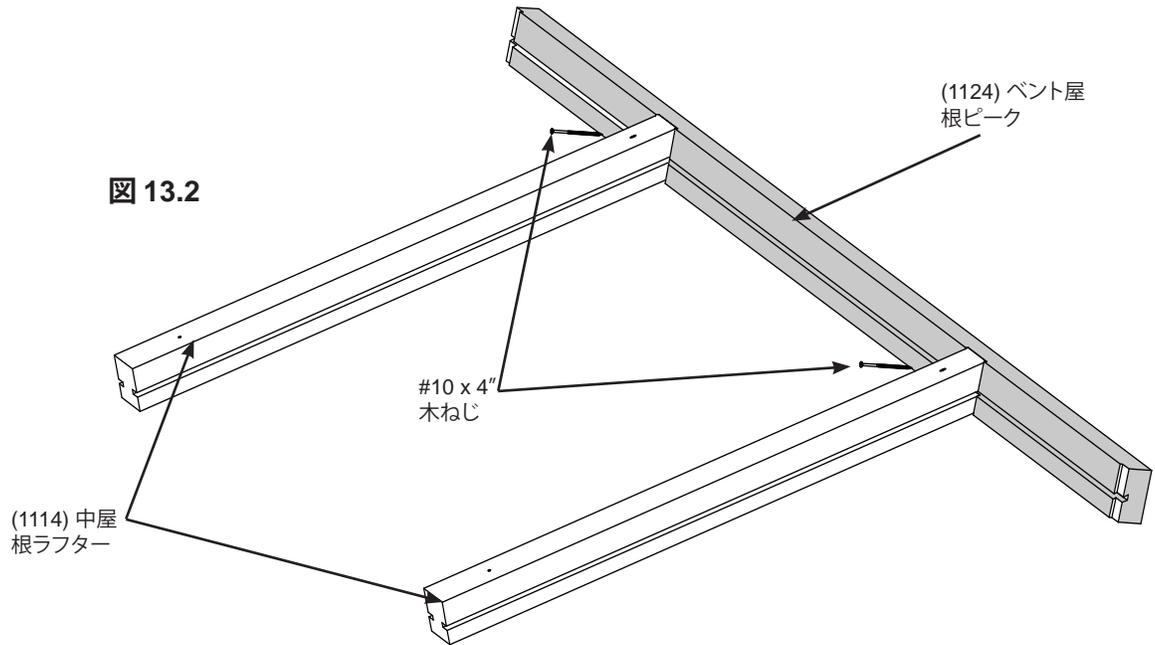


図 13.2



木製部品

2 x (1114) 中屋根ラフター
1 x (1124) ベント屋根ピーク

金属部品

4 x #8 x 3" 木ねじ
2 x #10 x 4" 木ねじ

ステップ 13: ベント屋根ピークアセンブリ パート 2

C: アセンブリを裏返し、各 (1114) 中屋根ラフターの内側に、(1126) インサイドベントブロックを、傾斜がついた端を (1124) ベント屋根ピークのトップに押し付け、側面が各ラフターのトップと平らになるよう配置します。

(1126) インサイドベントブロックを (1114) 中屋根ラフターに、ブロックごとに #8 x 2" 木ねじ 3 本で取り付けます。(図 13.3、図 13.4)

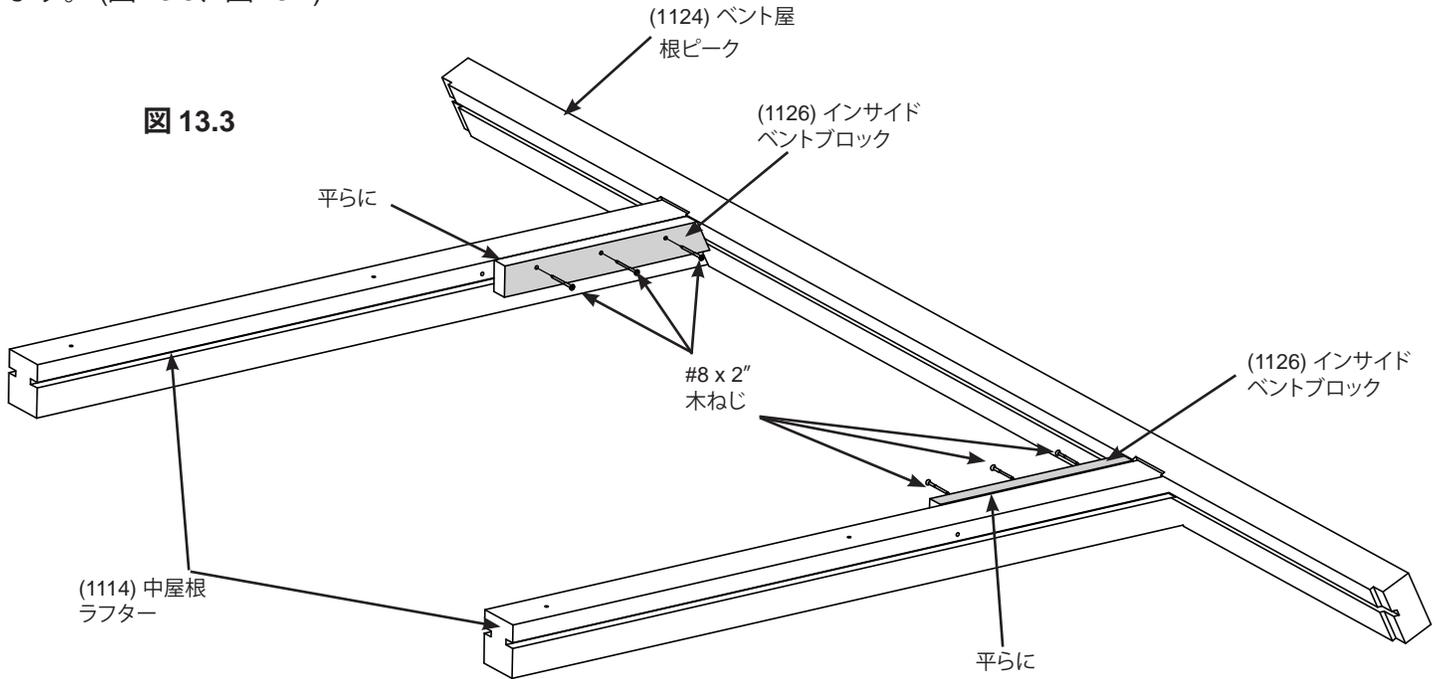


図 13.3

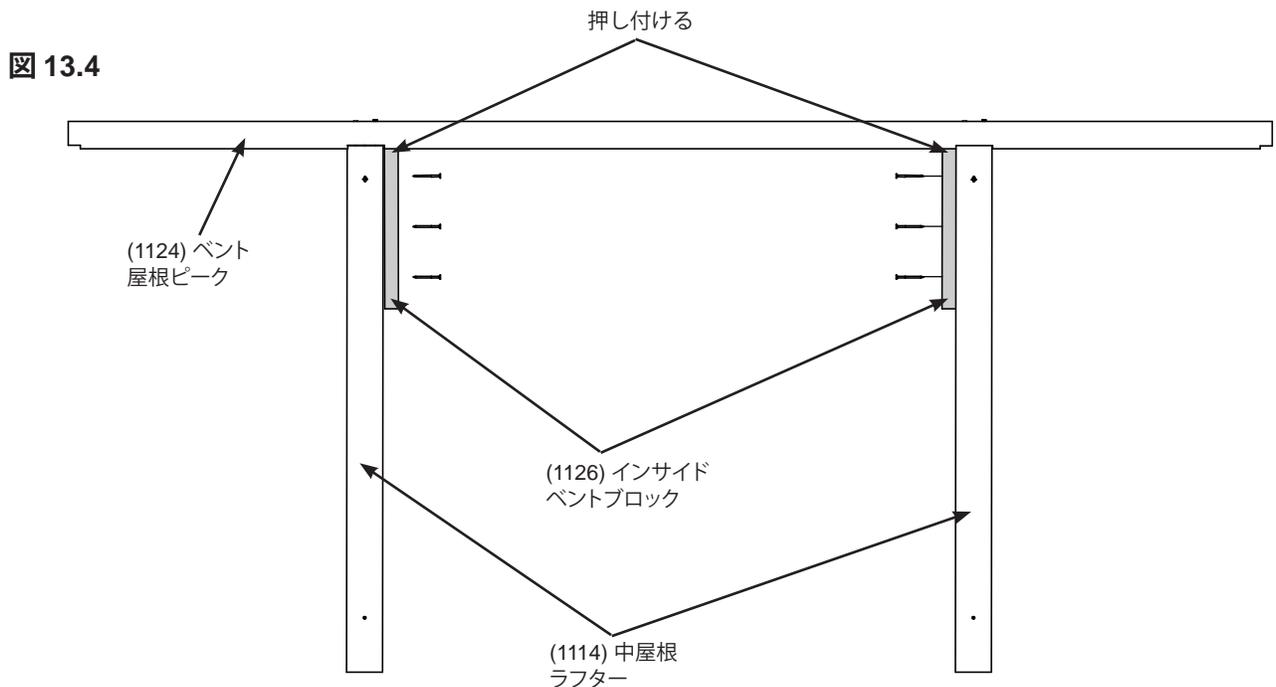


図 13.4

木製部品

2 x (1126) インサイドベントブロック

金属部品

6 x #8 x 2" 木ねじ

ステップ 13: ベント屋根ピークアセンブリ パート 3

D: (1128) ボトムベントブロックを、(1126) インサイドベントブロックのトップに押し付け、溝を下向きにして配置します。(1188) ガイドスペーサーを(1114) 中屋根ラフターと(1128) ボトムベントブロックの溝に入れ、正確な位置を決め、ラフター1本につき#10x4" 木ねじ1本を使いブロックにラフターを取り付けます。(1188) ガイドスペーサーを取り外します。(図 13.5、図 13.6)

図 13.5

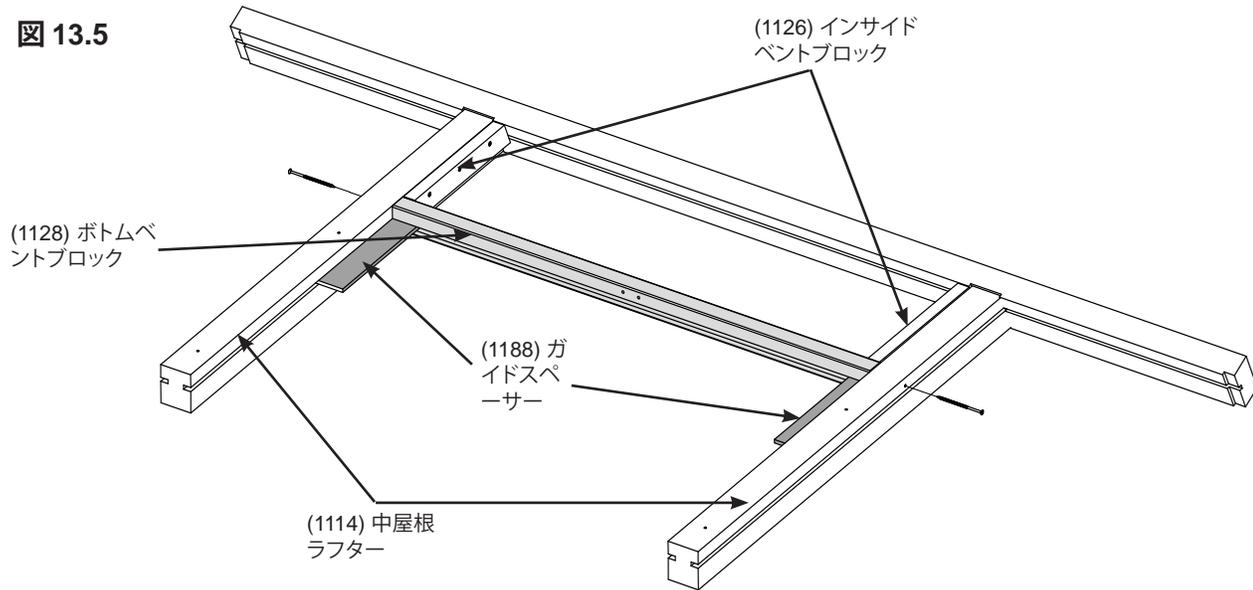
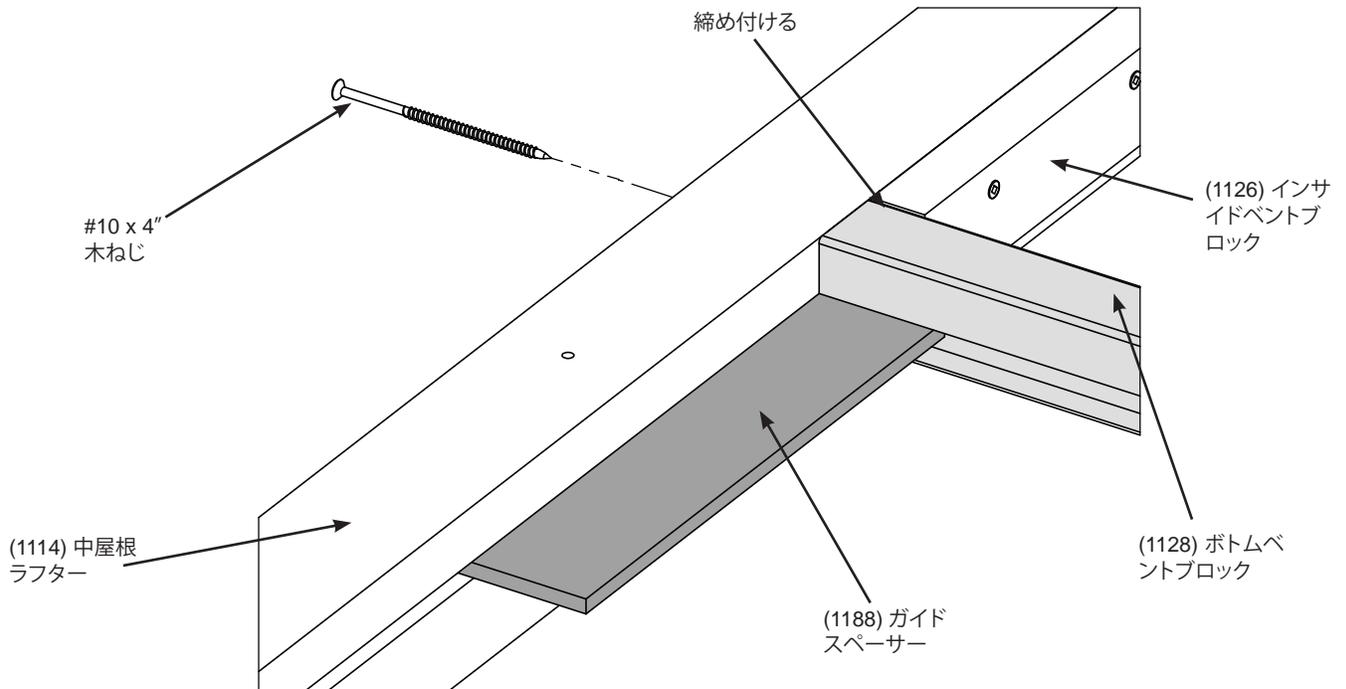


図 13.6



木製部品

1 x (1128) ボトムベントブロック

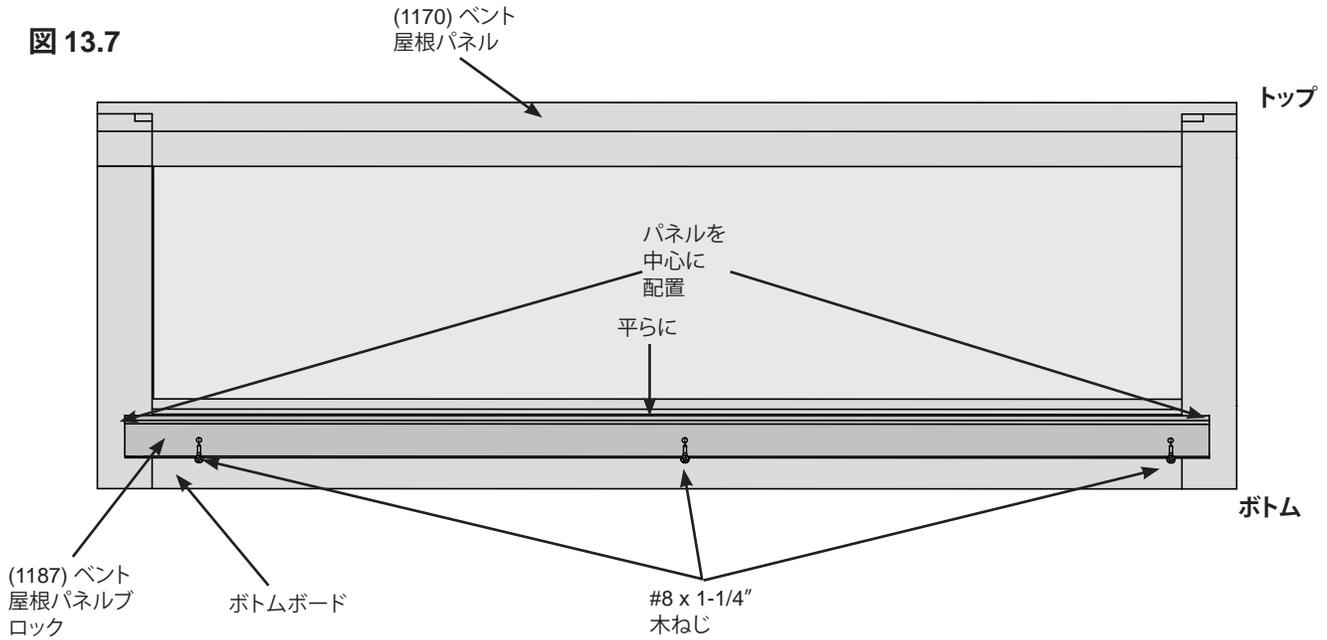
金属部品

2 x #10 x 4" 木ねじ

ステップ 13: ベント屋根ピークアセンブリ パート 4

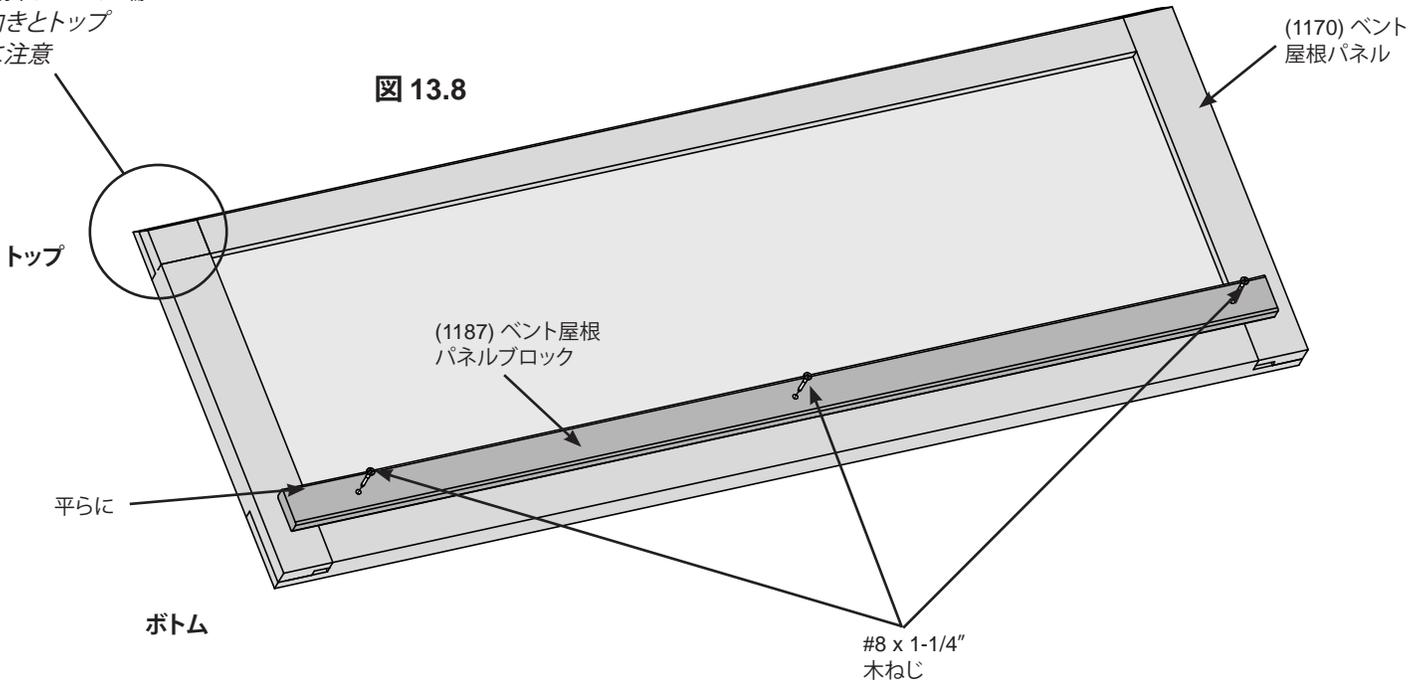
E: (1170) ベント屋根パネルのボトムに、ボトムボードと平らに、パネルの中央に (1187) ベント屋根パネルブロックを #8 x 1-1/4" 木ねじ 3 本で取り付けます。(図 13.7、図 13.8)

図 13.7



傾斜がついた端の
向きとトップ
に注意

図 13.8



木製部品

- 1 x (1170) ベント屋根パネル
- 1 x (1187) ベント屋根パネルブロック

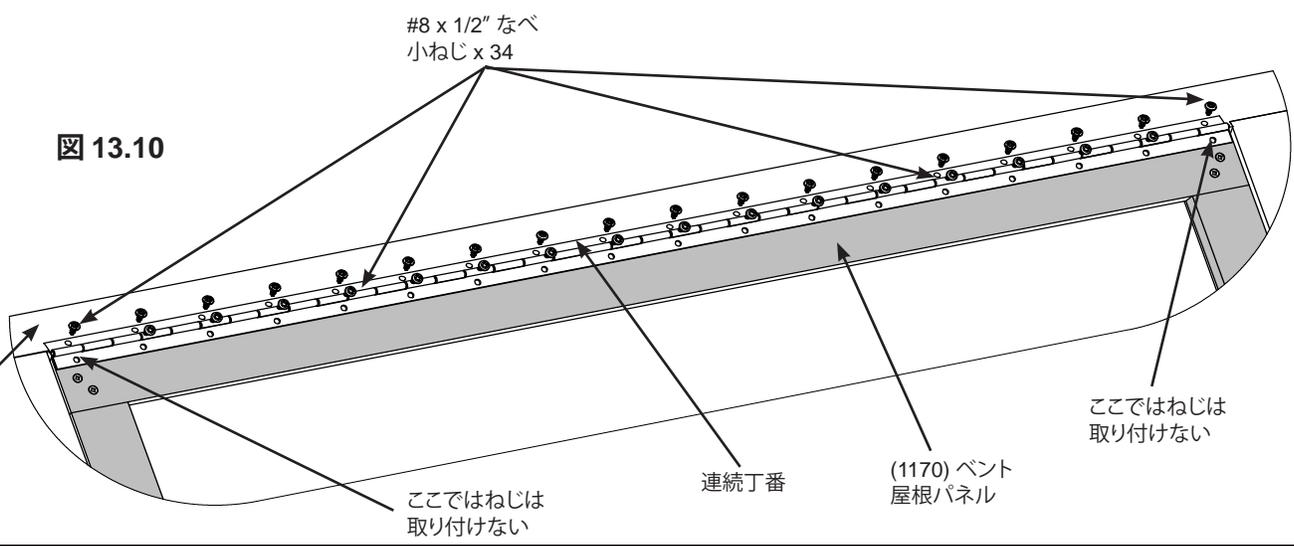
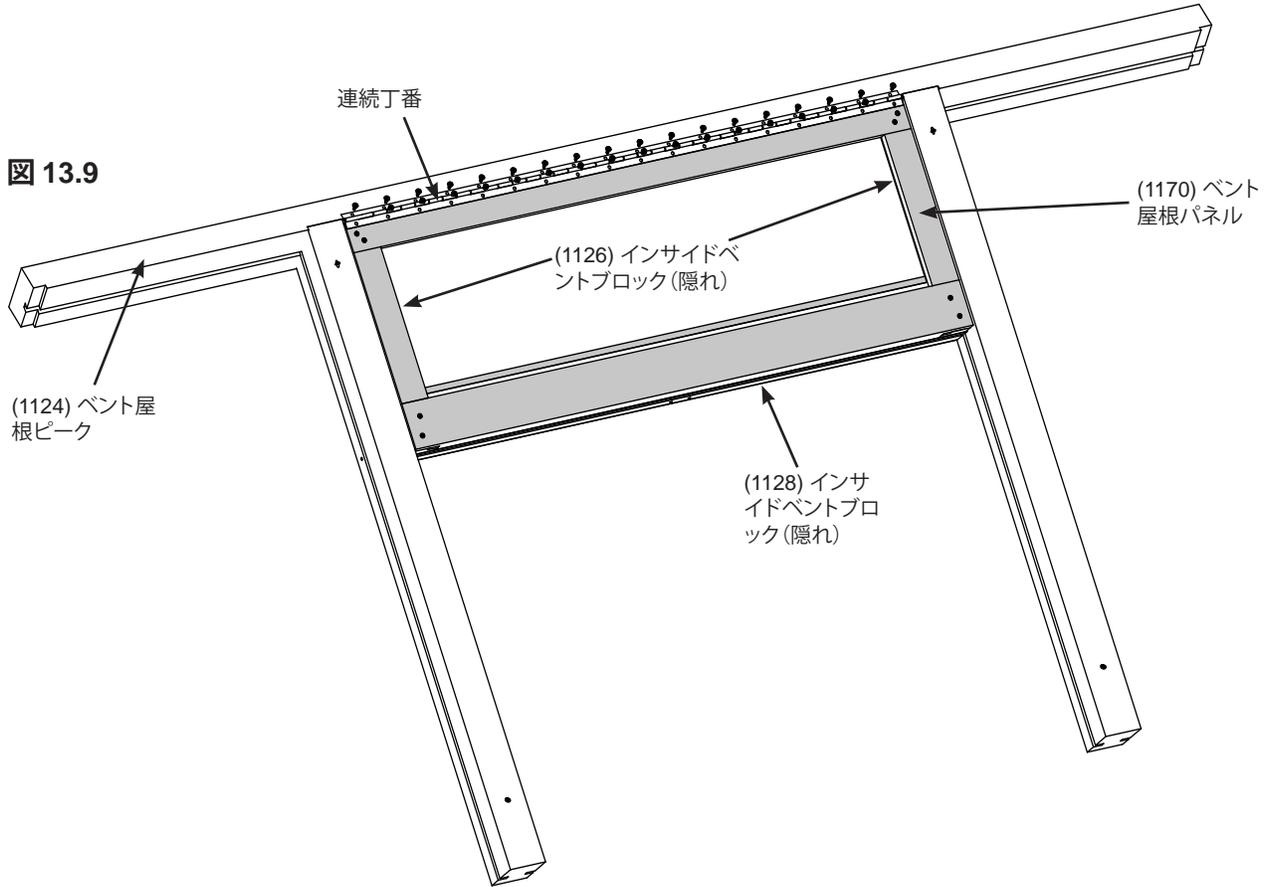
金属部品

- 3 x #8 x 1-1/4" 木ねじ

ステップ 13: ベント屋根ピークアセンブリ パート 5

F: ベント屋根ピークアセンブリを裏返し、(1170) ベント屋根パネルを、傾斜がついた端を上にして (1126) インサイドベントブロックと (1128) ボトムベントブロックのトップに置き、(1124) ベント屋根ピークに押し付けます。(1187) ベント屋根パネルブロックを下に向けます。(図 13.9)

G: 連続丁番を (1124) ベント屋根ピークと (1170) ベント屋根パネルに配置し、34 個の #8 x 1/2" なべ小ねじで取り付けます。(1170) ベント屋根パネルの丁番の先には、ねじを取り付けしないでください。(図 13.9、図 13.10)



部品

1 x 連続丁番

金属部品

34 x #8 x 1/2" なべ小ねじ

ステップ 14: 屋根アセンブリをフレームに取り付ける パート 1



A: 大人の手伝う人と一緒に、ベント屋根ピークアセンブリをフレーム上に持ち上げ、(1124) ベント屋根ピークを (1121) アップライトインサイドに配置し、(1184) ピークスペーサー、(1115) 右屋根ラフター、(1116) 左屋根ラフターに押し付けます。(1114) 中屋根ラフターを (1125) サイドウォールトップの切り込みにはめ込みます。安全が確保されるまで、1人がアセンブリを所定の位置に保持します。(図 14.1、図 14.2)

B: 屋根ピークアセンブリのステップ A を繰り返します。(1123) 屋根ピークを (1121) アップライトインサイドに配置し、(1184) ピークスペーサー、(1115) 右ルーフラフター、(1116) 左ルーフラフターに押し付けます。(図 14.3、図 14.4)

図 14.1

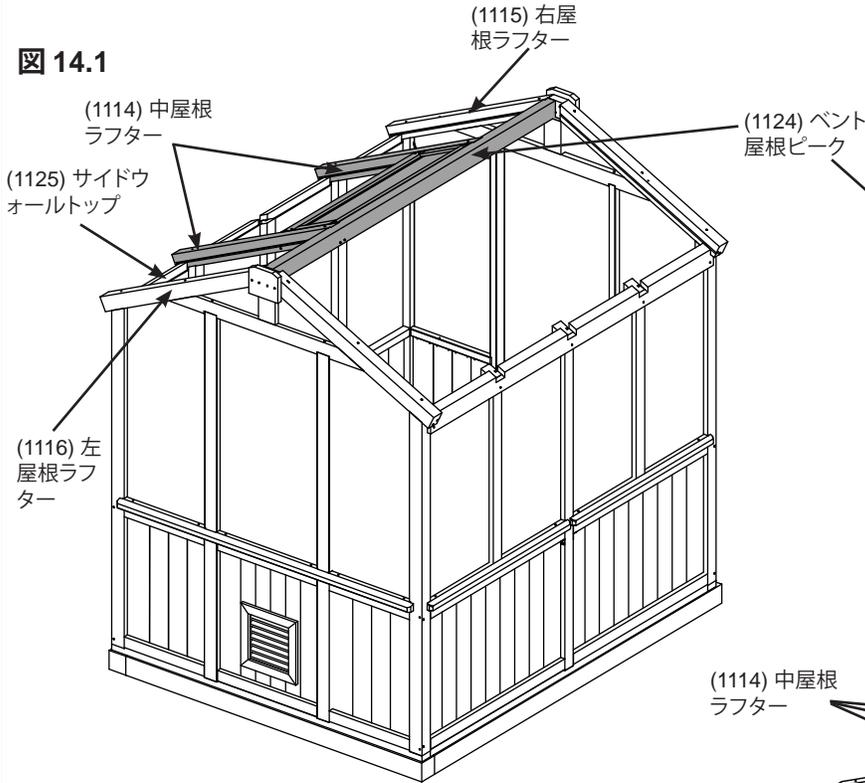


図 14.2

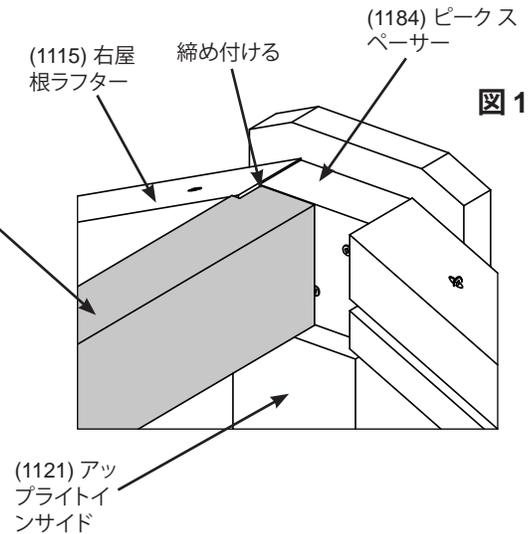


図 14.3

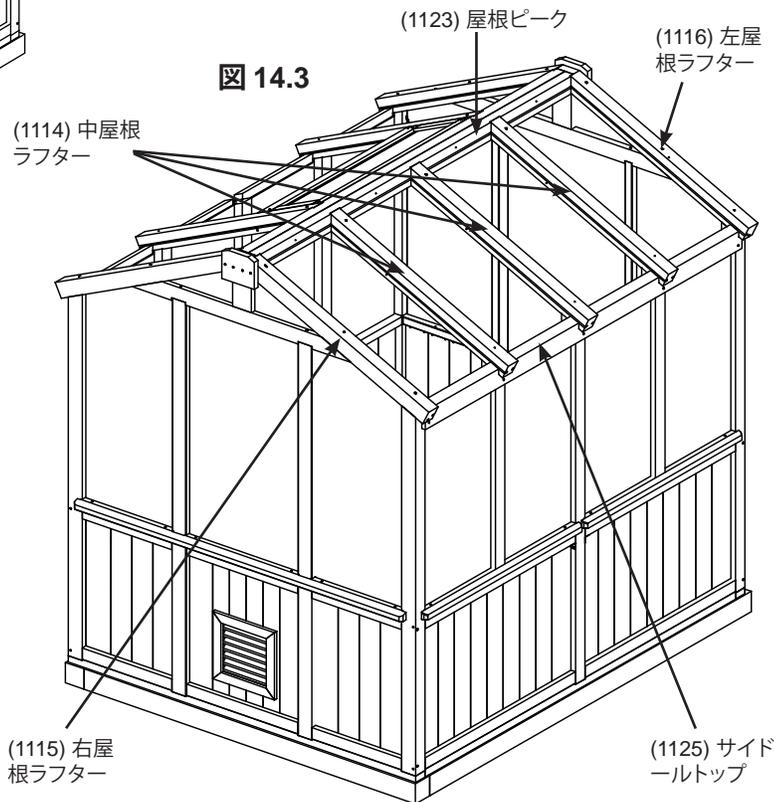
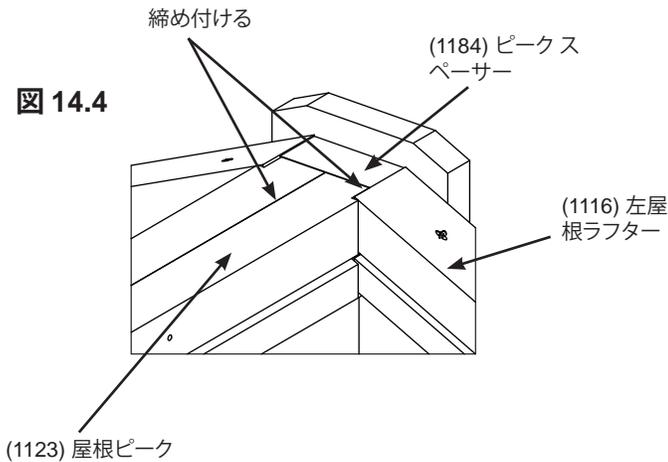
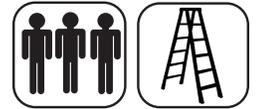


図 14.4



ステップ 14: 屋根アセンブリをフレームに取り付ける パート 2



(1188) ガイドスペーサーを使用して、ピークアセンブリの溝とラフターの溝が並んでいることを確認します。

C: 屋根ピークアセンブリをベント屋根ピークアセンブリに #8 x 3" 木ねじ 4 本で固定します。(図 14.5と図 14.6)

D: (1184) ピークスペーサーを (1123) ルーフピークと (1124) ベント屋根ピークに、両端に #10 x 4" 木ねじ各 2 本で接続します。(図 14.7、図 14.8)コーナブラケット

図 14.5

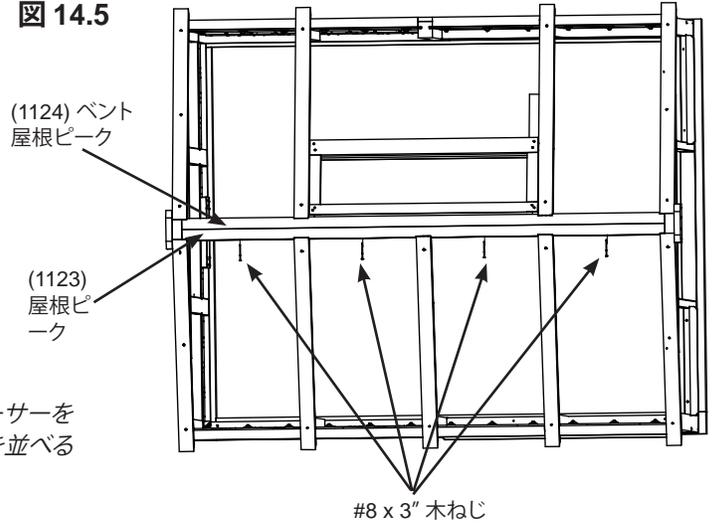


図 14.6

ガイドスペーサーを使用して溝を並べる

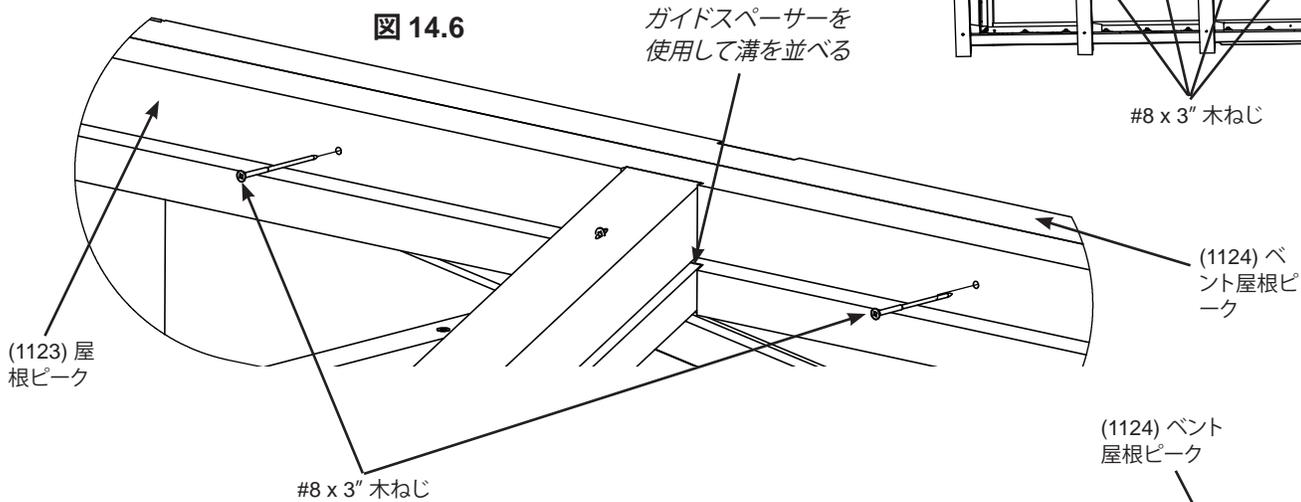


図 14.8

(1184) ピークスペーサー

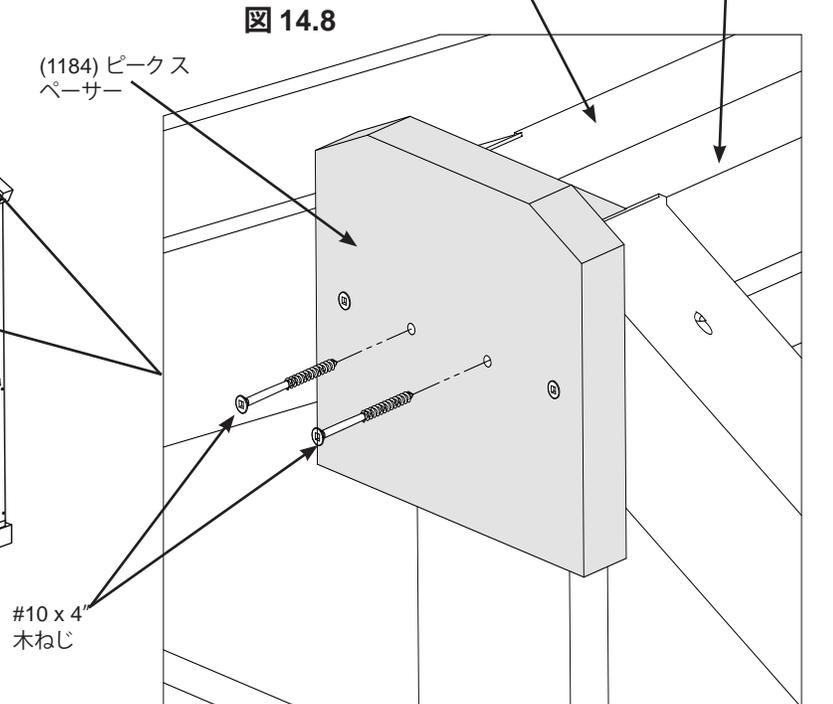
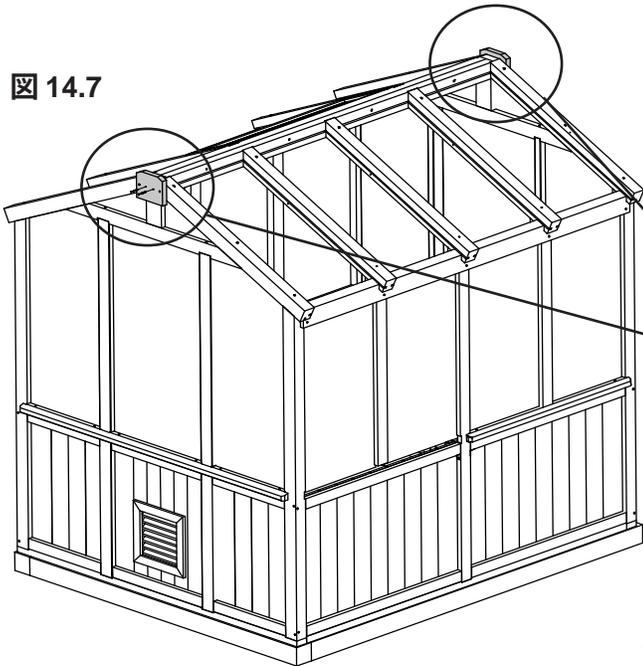


図 14.7



金属部品

4 x #8 x 3" 木ねじ

4 x #10 x 4" 木ねじ

ステップ 14: 屋根アセンブリをフレームに取り付ける パート 3



E: (1123) 屋根ピークと (1124) ベント屋根ピークが接合するアセンブリのトップにシリコンシーリング材を塗布します。シーリング材は、小さな粒状に塗布し、滑らかにする必要があります。(図14.9、図 14.10)

F: 連続丁番のトップにシリコンコーキングを塗布し、シリコンが回転接合部分を完全に覆うようにします。(図 14.11)

注意: 塗布の前に、気温が5°C (41°F) 以上、35°C (95°F) 以下であることを確認し、全ての面を洗浄し、乾燥させ、ほこりや油分を取り除いてください。

- チューブの先端を切り落とし、付属ノズルを取り付け、コーキングガンに入れます。(6ページに参照)。
- 必要に応じて、シーリング材を小さな粒状に塗布し、滑らかにします。
- 膜を張る前に布またはペーパータオルで余分なシーリング材を拭き取ります。
- 製品を使用する際は、必ず保護眼鏡とゴム手袋を着用してください。

警告・応急処置情報は 6 ページをご参照ください。

図 14.9

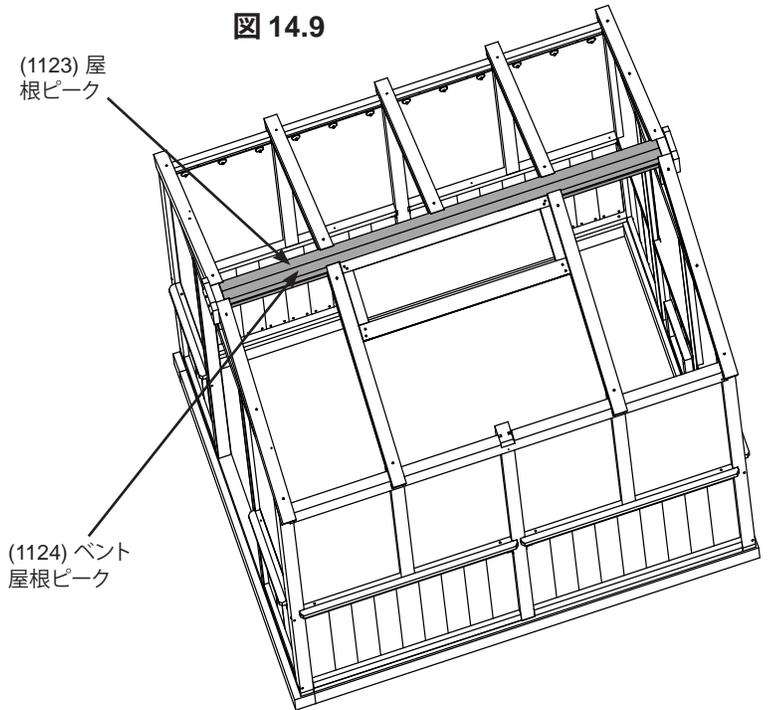


図 14.10

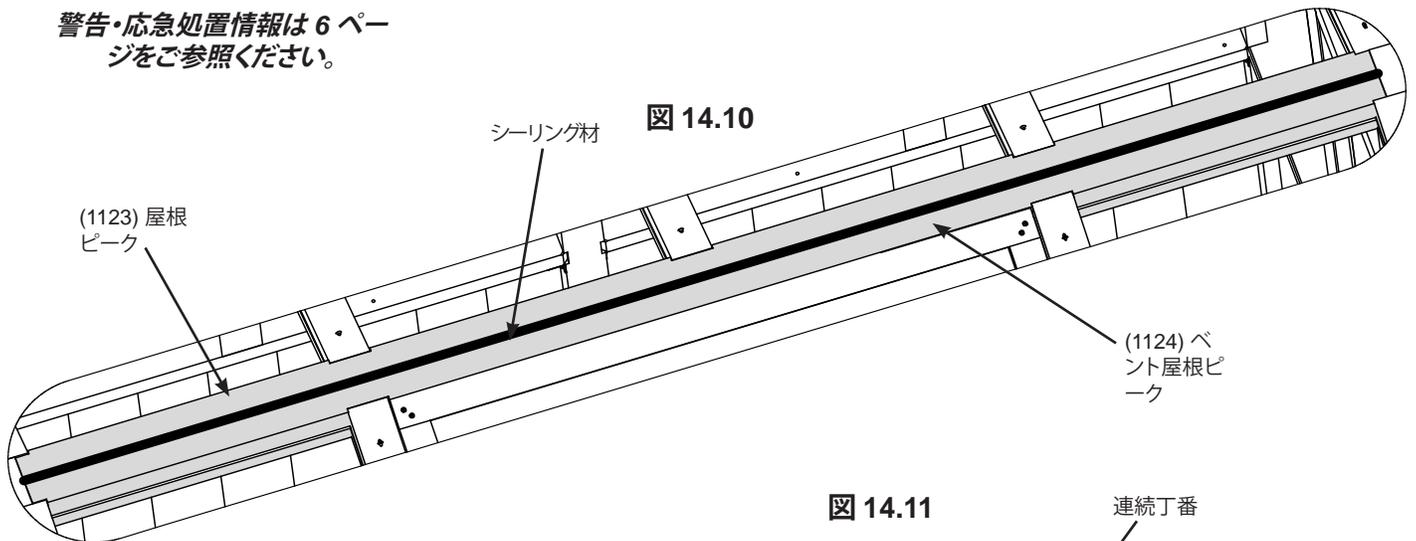
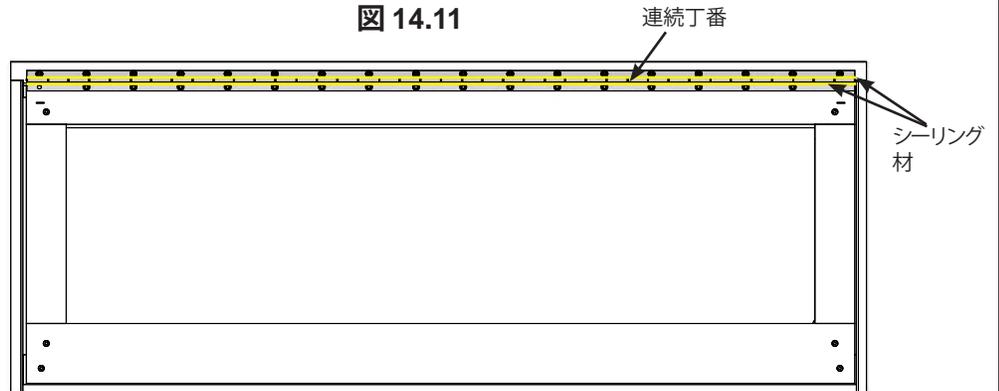


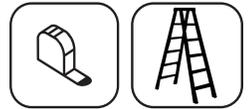
図 14.11



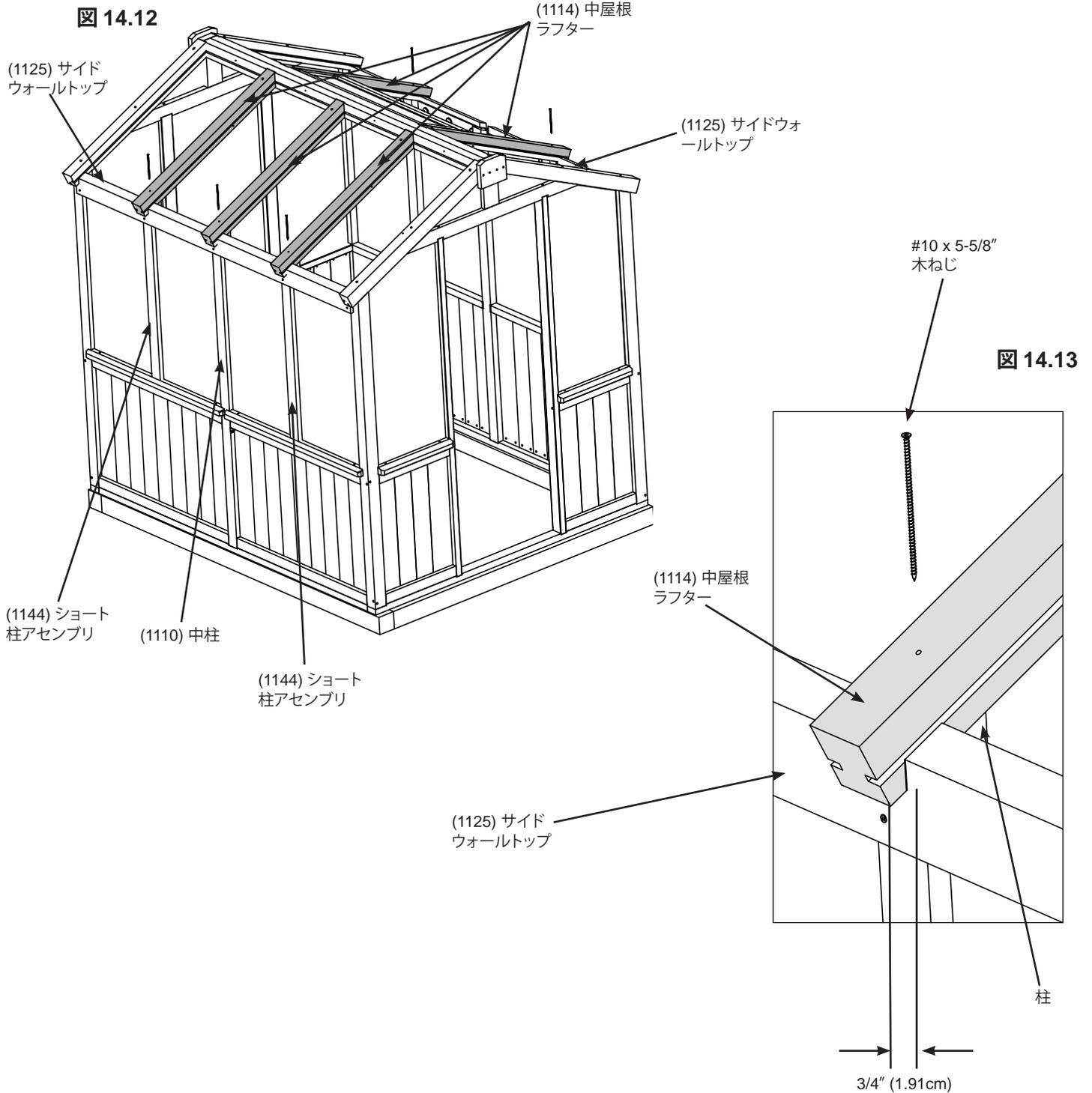
部品

シーリング材

ステップ 14: 屋根アセンブリをフレームに取り付ける パート 4



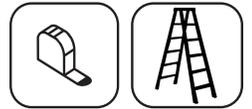
G: 各 (1114) 中屋根ラフターが (1125) サイドウォールトップから 3/4" (1.91cm) はみ出していることを確認します。(1114) 中屋根ラフターを (1110) 中柱および (1144) ショート柱アセンブリに、ラフター 1 本につき #10 x 5-5/8" 木ねじ 1 本で固定します。(図 14.12、図 14.13)



金属部品

5 x #10 x 5-5/8" 木ねじ

ステップ 15: ベント屋根ラフターの取り付け



A: (1127) ベント屋根ラフターを (1128) ボトムベントブロックに押し付け、(1125) サイドウォールトップの残りの切り込みにはめ込みます。(1188) ガイドスペーサーを (1128) ボトムベントブロックと (1127) ベント屋根ラフターの溝に入れて正確に位置決めし、(1128) ボトムベントブロックを (1127) ベント屋根ラフターに #8 x 3" 木ねじ 2 本で取り付けます。(1188) ガイドスペーサーを取り外します。ラフター間の距離は 19-9/16" (49.69cm) です。(図 15.1、図 15.2、図 15.3)

B: (1127) ベント屋根ラフターが (1125) サイドウォールトップから 3/4" (1.91cm) はみ出ていることを確認し、(1110) 中柱に #10 x 5-5/8" 木ねじ 1 本で取り付けます。(図 15.1、図 15.4)

図 15.1

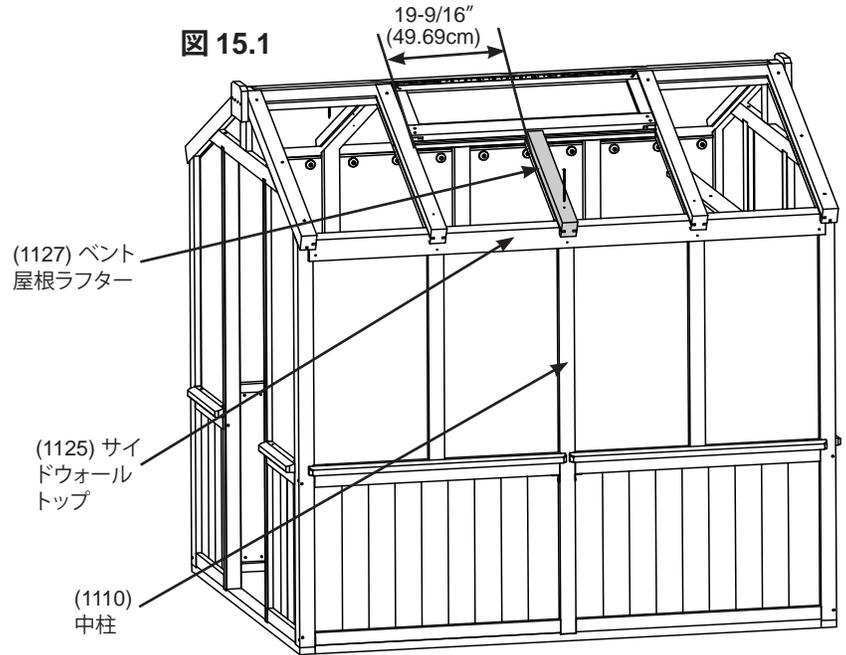


図 15.2

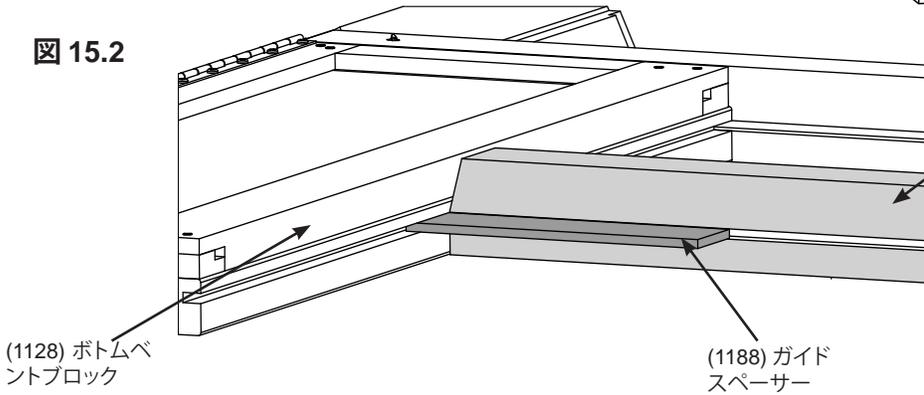


図 15.4

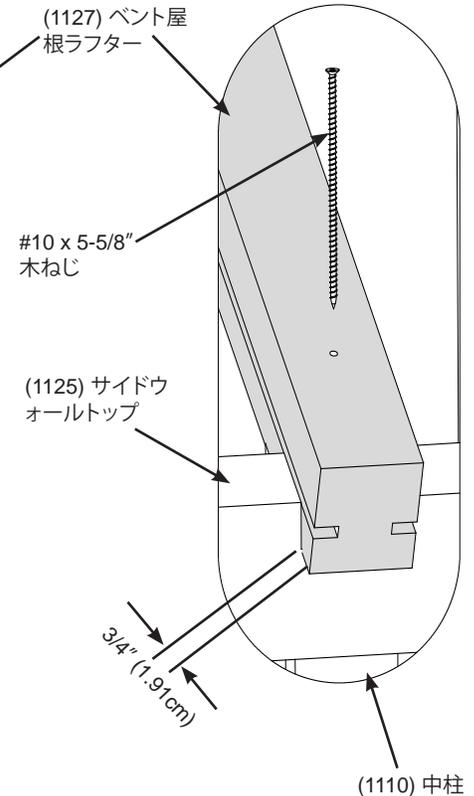
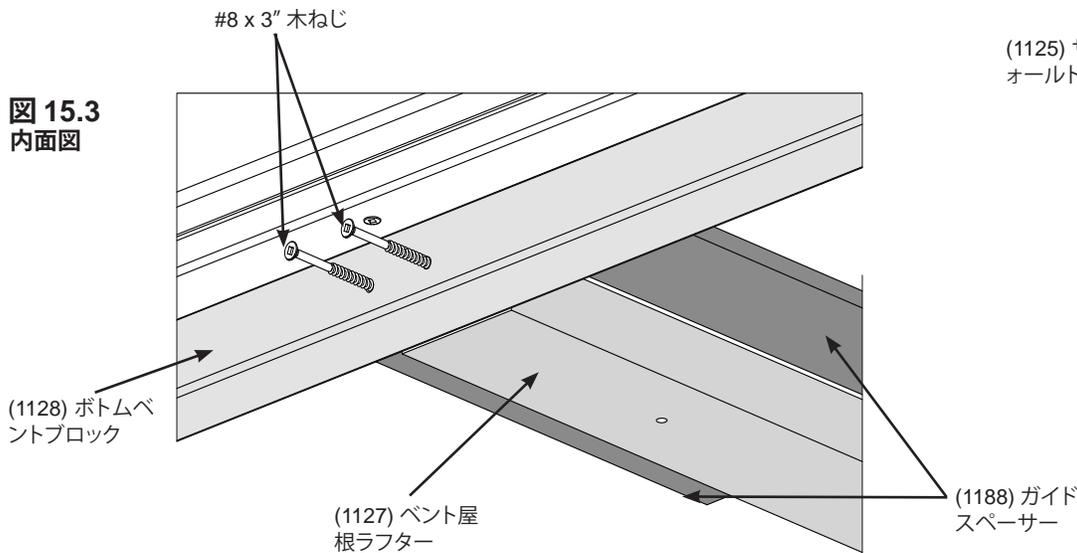


図 15.3
内面図



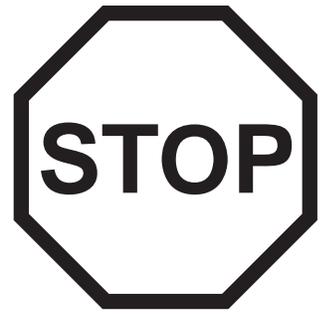
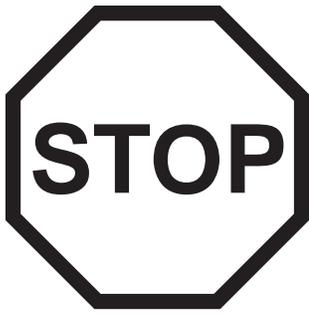
木製部品

1 x (1127) ベント屋根ラフター

金属部品

2 x #8 x 3" 木ねじ

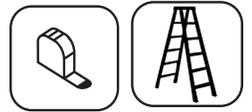
1 x #10 x 5-5/8" 木ねじ



重要! シングルスプリングウィンドウ オープナーについて

- アルミニウムシングルスプリングウィンドウオープナーは、気温の変化に応じて自動的に開閉するように設計されています。手動で開閉すると部品が破損する恐れがあるので、絶対に手動で開閉しないでください。
- 開口温度を変更するには:
 - 黒シリンダーを時計回りに 1 回転させると、コンポーネントの開口温度が $0.5^{\circ}\text{C}/1^{\circ}\text{F}$ 上昇します
 - 反時計回りに 1 回転すると、コンポーネントの開口温度が $0.5^{\circ}\text{C}/1^{\circ}\text{F}$ 下がります
- このコンポーネントの開口温度は、 $16^{\circ}\text{C}/60^{\circ}\text{F} \sim 25^{\circ}\text{C}/77^{\circ}\text{F}$ の温度で開くように設定できます。
- 黒シリンダーは感温コンポーネントです。これを絶対にベントを手動で開閉するためのテコとして使用しないでください。
- シリンダーをコンポーネントから取り外すには、シリンダーが閉位置にある必要があります。シリンダーを取り外すには、ピンを外してシリンダーのねじを外します。

ステップ 16: シングルスプリングウィンドウオープナーの取り付け パート 1



A: シングルスプリングウィンドウオープナーの組み立ては、メーカーが提供する説明書を参照してください。

B: 黒シリンダーは、組み立て前に必ず閉位置にする必要があります。シリンダーを閉じるために、冷蔵庫で5～7分寝かせます。冷蔵庫から取り出した後、シリンダーロッドを押し、ねじ山を1-1/2" (38.1mm) 越えるようにします。(図 16.1)

C: シリンダーを閉じた状態で、シリンダーをシリンダーハウジングに半分までねじ込みます。(図 16.2)

D: アーム B を持ち上げて、プッシュロッドがシリンダーロッドと一直線になるようにします。(図 16.3)

E: アーム B を下げて、シリンダーロッドがプッシュロッドにスライドし、穴の位置が合うようにします。(図 16.4)

F: ピンをプッシュロッドの B 穴に差し込みます。(図 16.5)

図 16.1

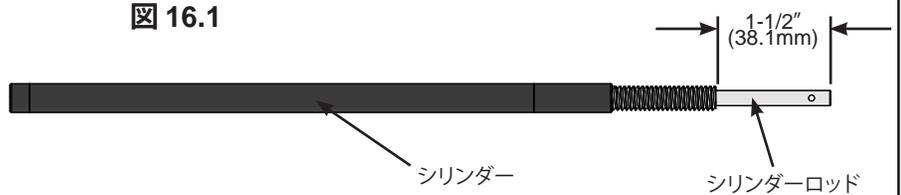


図 16.2

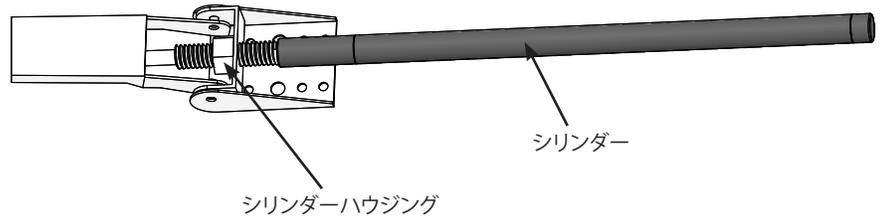


図 16.3

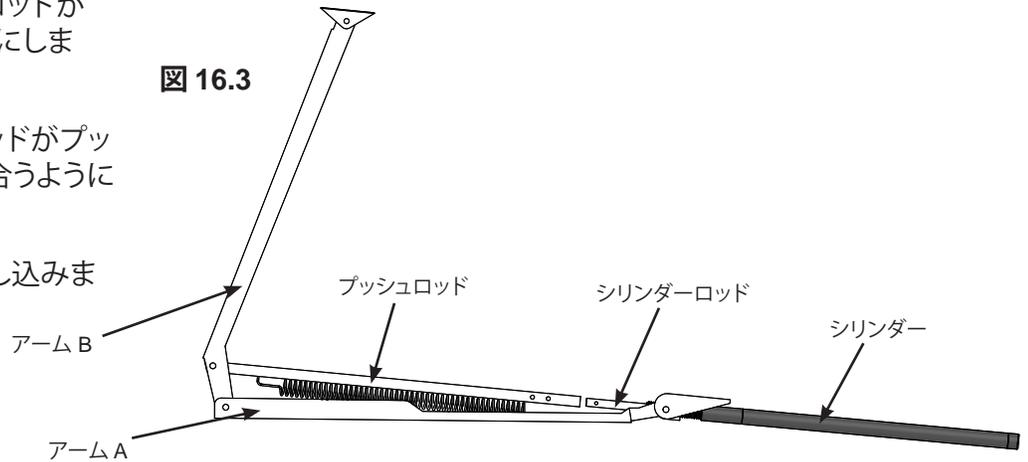


図 16.4

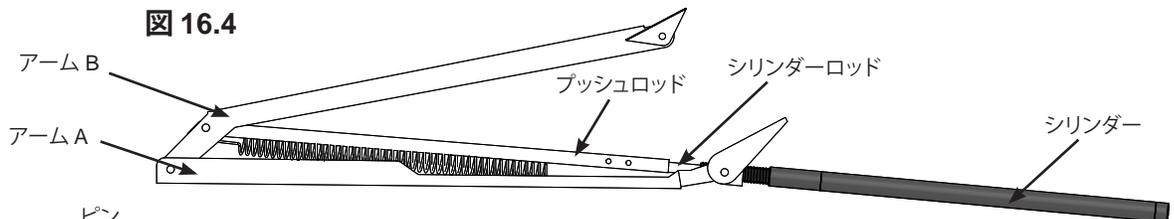
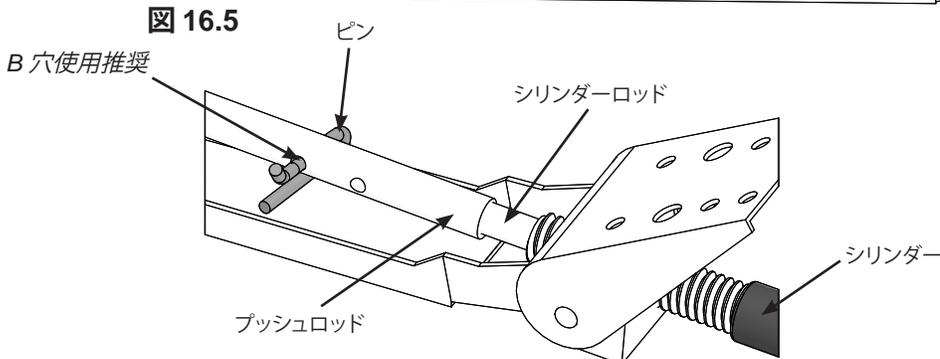


図 16.5



部品

1 x シングルスプリングウィンドウオープナー

ステップ 16: シングルスプリングウィンドウオープナーの取り付け パート 2



G: アセンブリの内側から、シングルスプリングウィンドウオープナーを (1170) ベント屋根パネルの中央に配置し、(1127) ベント屋根ラフターと位置を合わせます。ウィンドウブレース A・B を (1187) ベント屋根パネルブロックに、フレームブラケットを (1128) ボトムベントブロックに、ブレース 1 本につき #10 x 1-1/4" なべ小ねじ 2 本で取り付けます。ブレースは一直線上にある必要があります。(図 16.6、図 16.7、図 16.8、図 16.9)

注意: アルミニウムシングルスプリングウィンドウオープナーは、気温の変化に応じて自動開閉するように設計されています。**手動で開閉にすると部品が破損する恐れがあるので、絶対しないでください。**

図 16.7
内面図

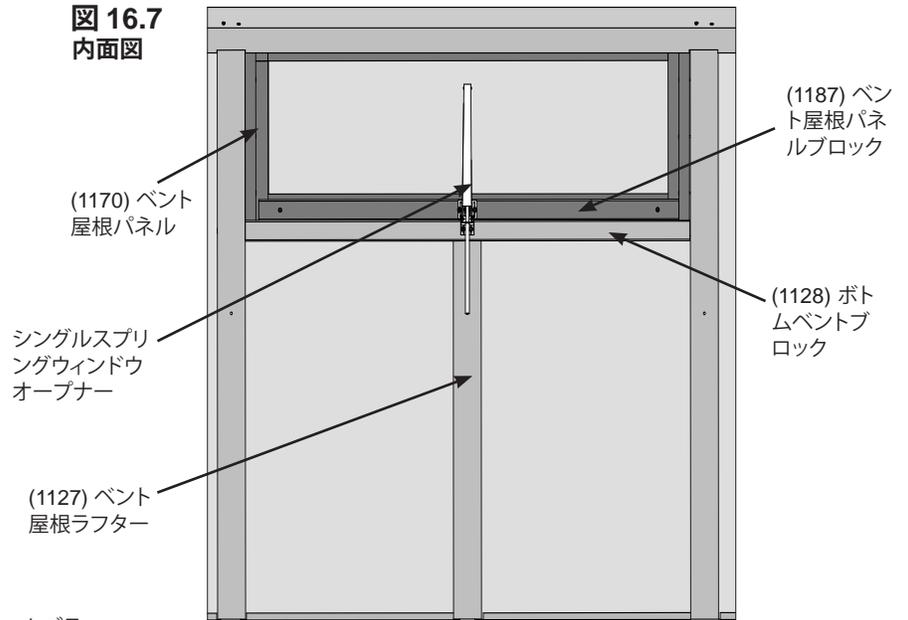


図 16.6

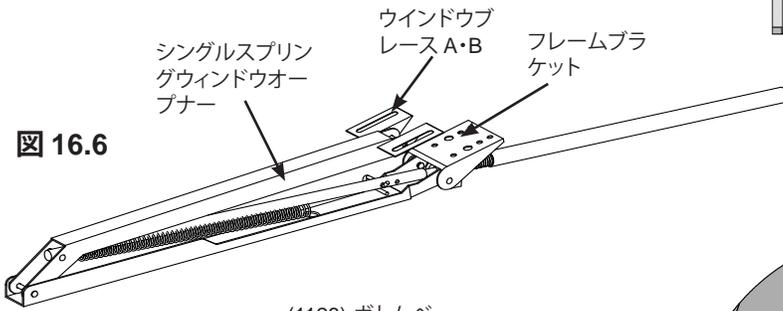


図 16.9

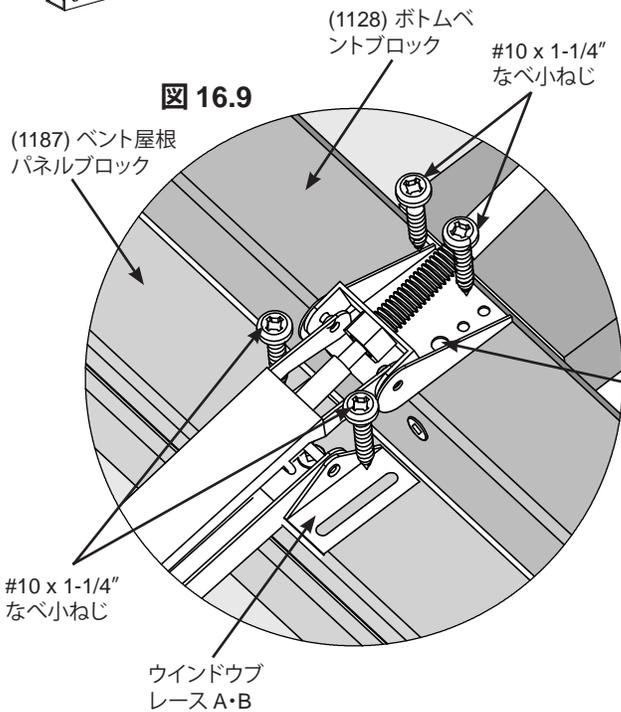
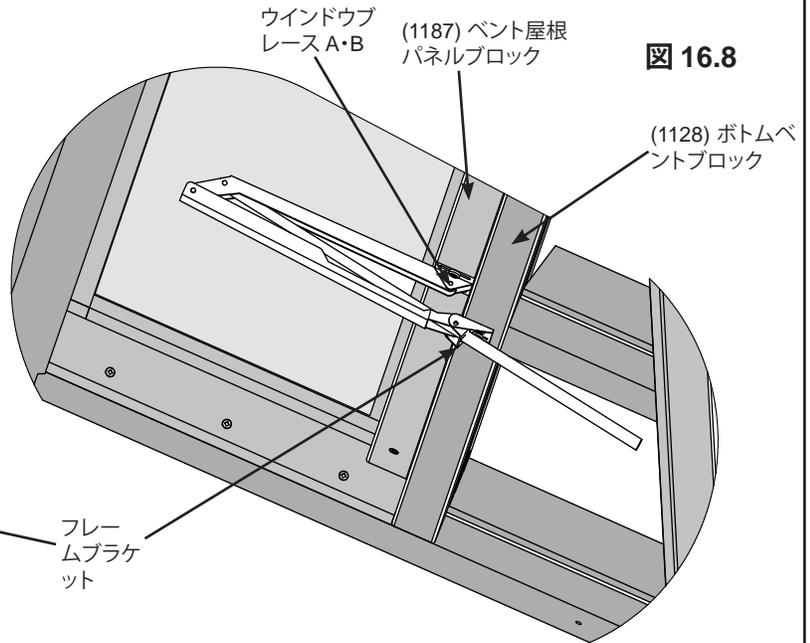


図 16.8



金属部品

4 x #10 x 1-1/4" なべ小ねじ

ステップ 17: 屋根パネルの取り付け パート 1



屋根パネル、小型屋根パネルの両面のフィルムを剥がします。

A: 16、17 ページを参照し、屋根パネル、小型屋根パネルに
トップ用とボトム用テープを貼ります。

B: サイドウォール側で、左右の屋根ラフターと中屋根ラフ
ターの溝に、ルーフパネル 4 枚をスライドさせて、(1123)
屋根ピークの溝にはめ込みます。ボトムの切り込みが常にパ
ネルの右側にあることを確認してください。穴はパネルのボ
トムにあります。UV コーティングされた面は、アセンブリ
の外側になるようにする必要があります。(図 17.1)

C: ベントサイドウォール側で、左右の屋根ラフター、中屋根
ラフター、ベント屋根ラフターの溝に、屋根パネル 2 枚と小
型屋根ラフターパネル 2 枚をスライドさせて、(1124) ベント
屋根ピークと (1128) ボトムベントブロックの溝に合わせま
す。ボトムの切り込みが常にパネルの右側にあることを確認
してください。穴はパネルのボトムにあります。UV コー
ティングされた面は、アセンブリの外側になるようにする必
要があります。(図 17.2、図 17.3)

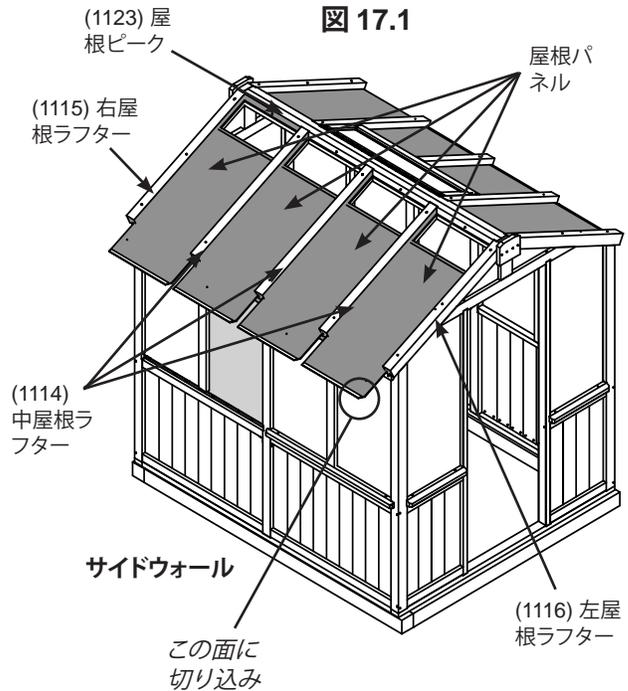


図 17.1

注意:UV コーティ
ング面はフレーム
の外側に向く

図 17.2

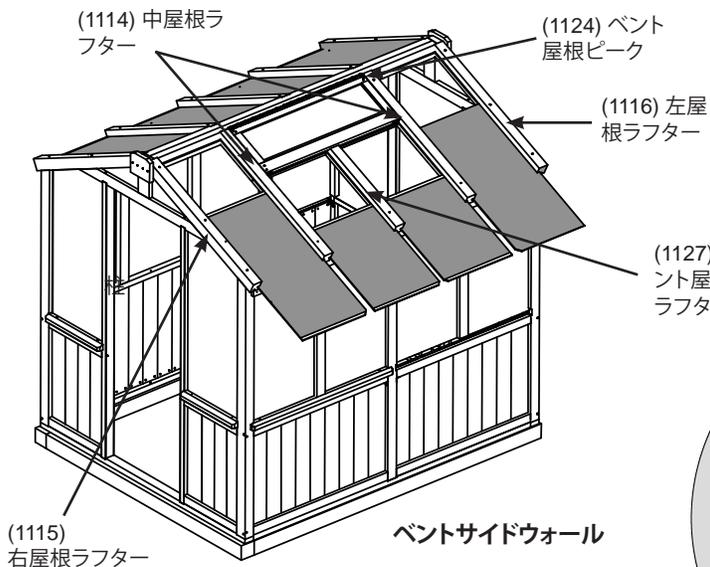
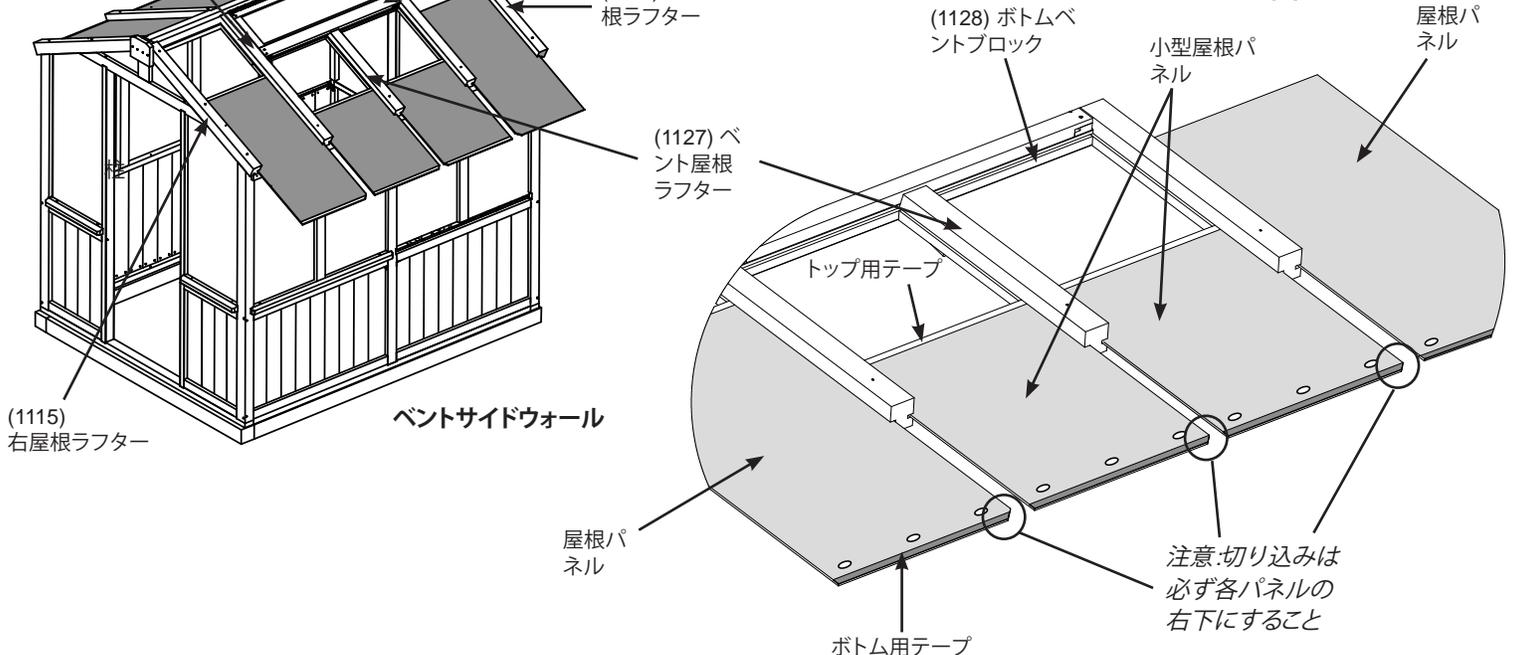


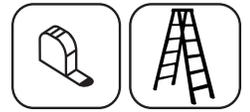
図 17.3



部品

- 6 x 屋根パネル
- 2 x 小型屋根パネル
- トップ用テープ
- ボトム用テープ

ステップ 17: 屋根パネルの取り付け パート 2



D: 屋根パネルと小型屋根パネルのボトムに、PC U チャンネルを 1 本、屋根パネルの端と PC U チャンネルの間に約 1/8" (3.175mm) の隙間を空けて取り付けます。(図 17.4、図 17.5、図 17.6)

E: 屋根パネルと小型屋根パネルのボトムをパネル 1 枚につき EPDM ワッシャー付き #10 x 1-1/4" 黒なべ小ねじ 3 本で (1125) サイドウォールトップに取り付けます。(図 17.7)

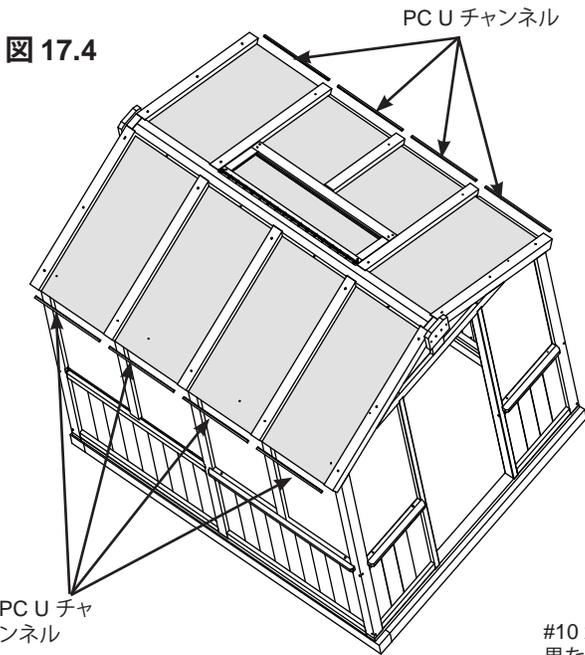


図 17.4

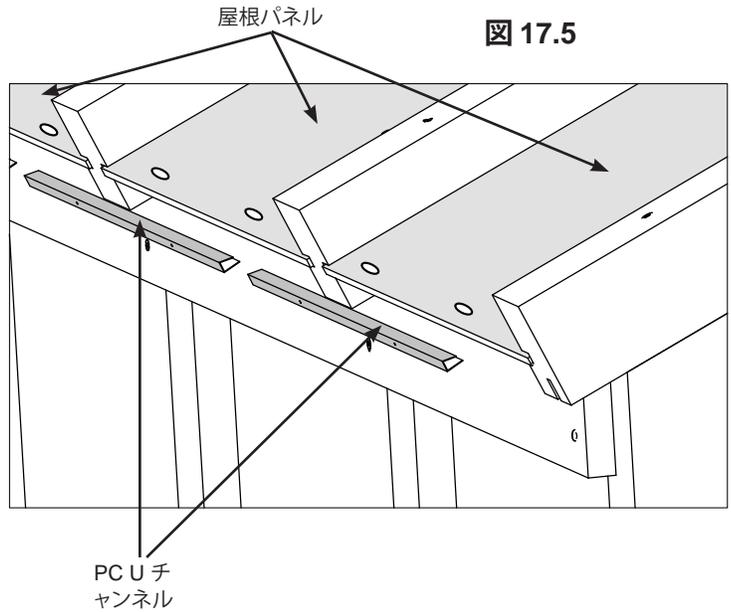


図 17.5

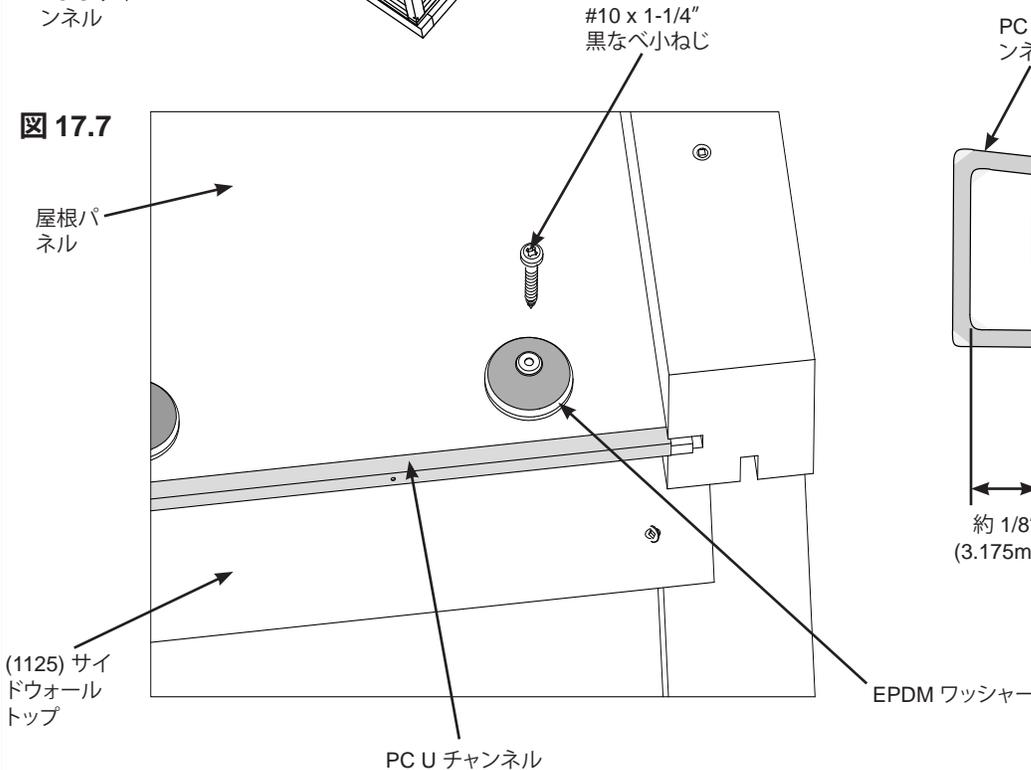


図 17.7

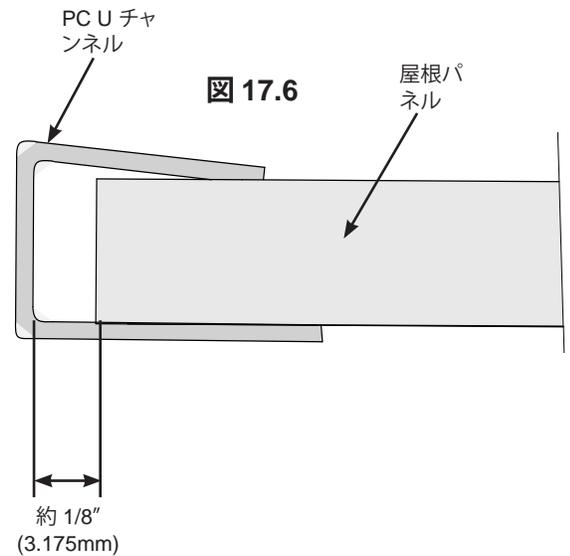


図 17.6

部品

8 x PC U チャンネル

金属部品

24 x #10 x 1-1/4" 黒なべ小ねじ
24 x EPDM ワッシャー



ステップ 18：シーリング材の塗布パート 1

A: アセンブリの内側と外側の両方に、図 18.3 に示すように、各屋根パネルと小型屋根パネルの 3 面にシリコンシーリング材を塗布します。シーリング材は、小さな粒状に塗布し、滑らかにする必要があります。(図 18.1、図 18.2、図 18.3)

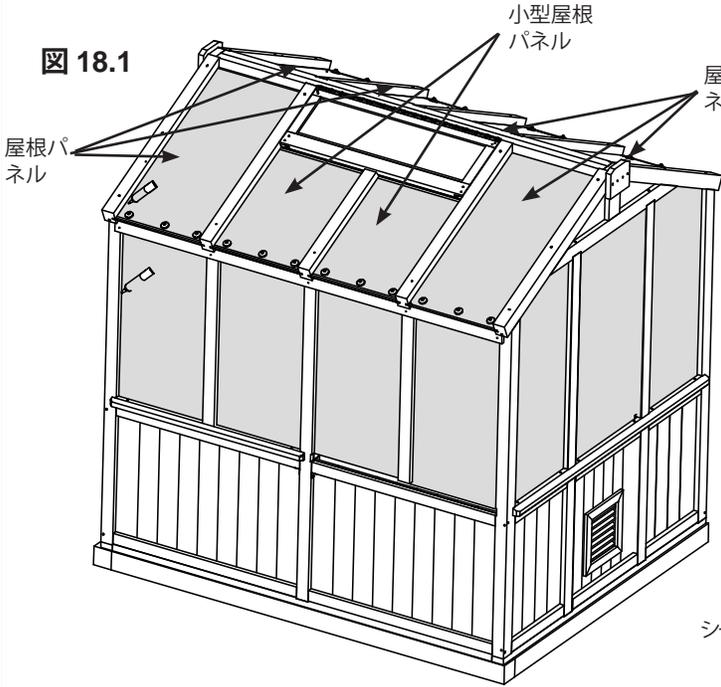


図 18.1

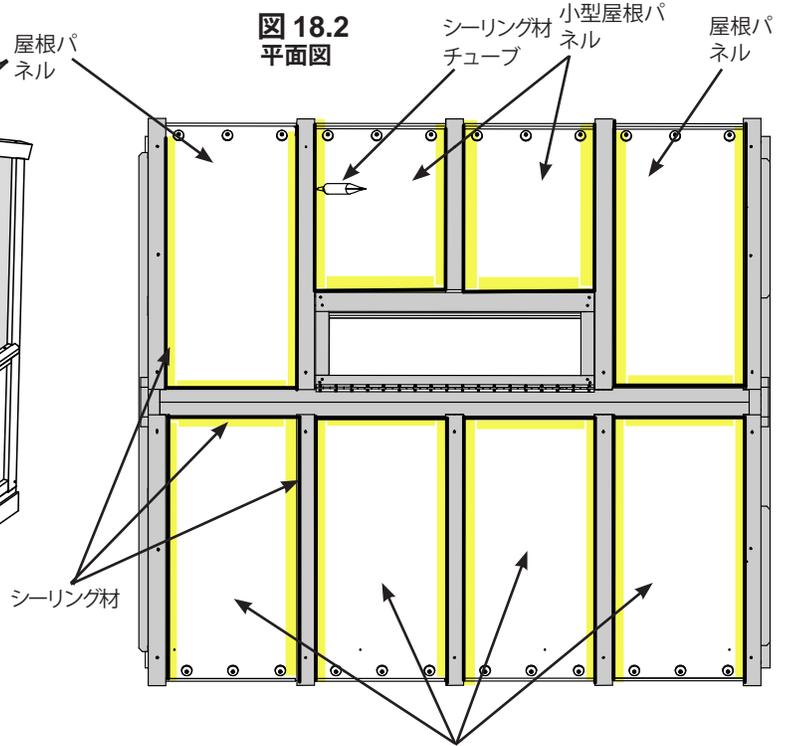
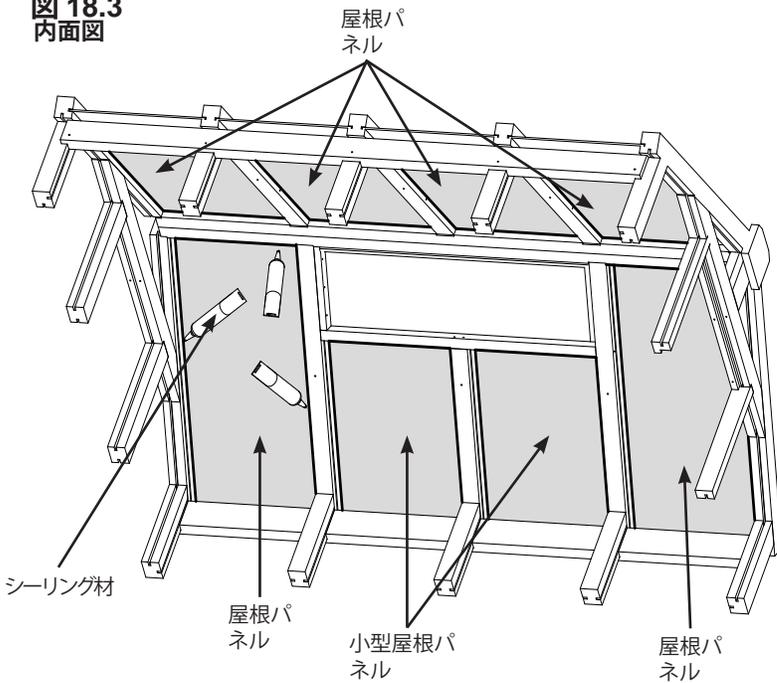


図 18.2
平面図

図 18.3
内面図



注意: 塗布の前に、気温が 5°C (41°F) を超え、35°C (95°F) を超えないことを確認して、全ての面を洗浄し、乾燥させ、ほこりや油分を取り除いてください。

- チューブの先端を切り落とし、付属ノズルを取り付け、コーキングガンに入れます。(6ページに参照)
- 必要に応じて、シーリング材を小さな粒状に塗布し、滑らかにします。
- 膜を張る前に布またはペーパータオルで余分なものを拭き取ります。
- 製品を使用する際は、必ず保護眼鏡とゴム手袋を着用してください。

警告・応急処置情報は 6 ページをご参照ください。

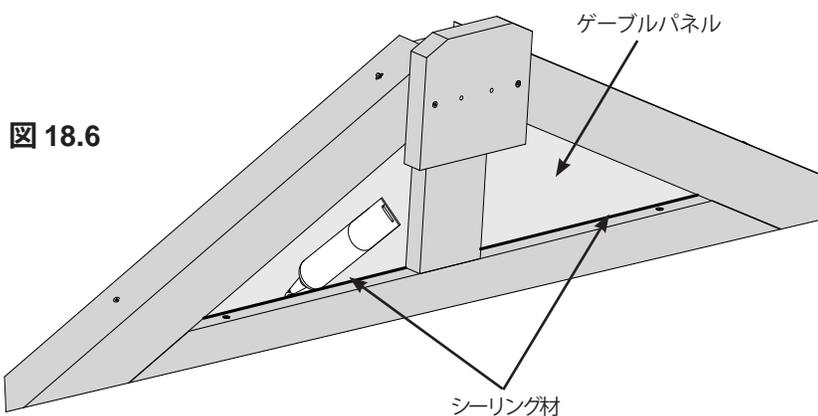
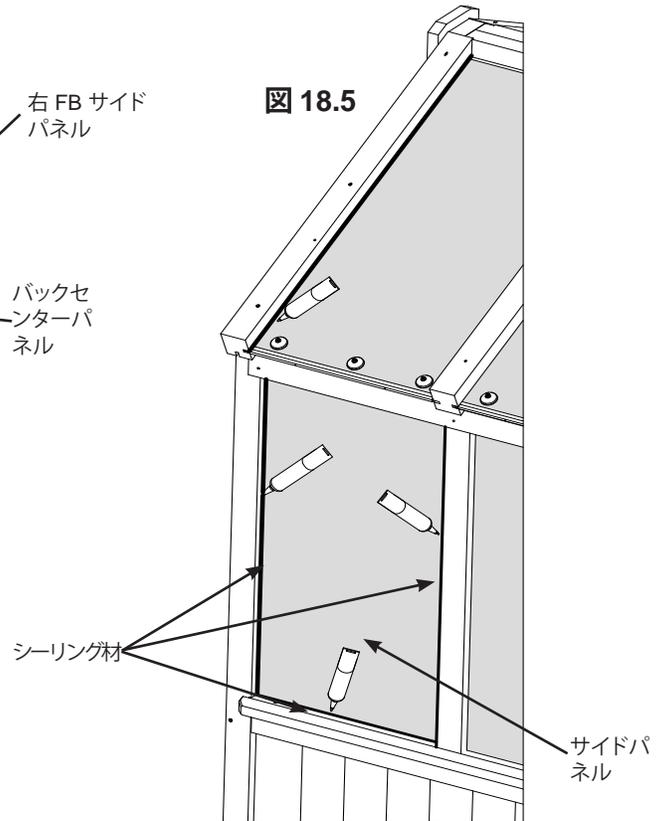
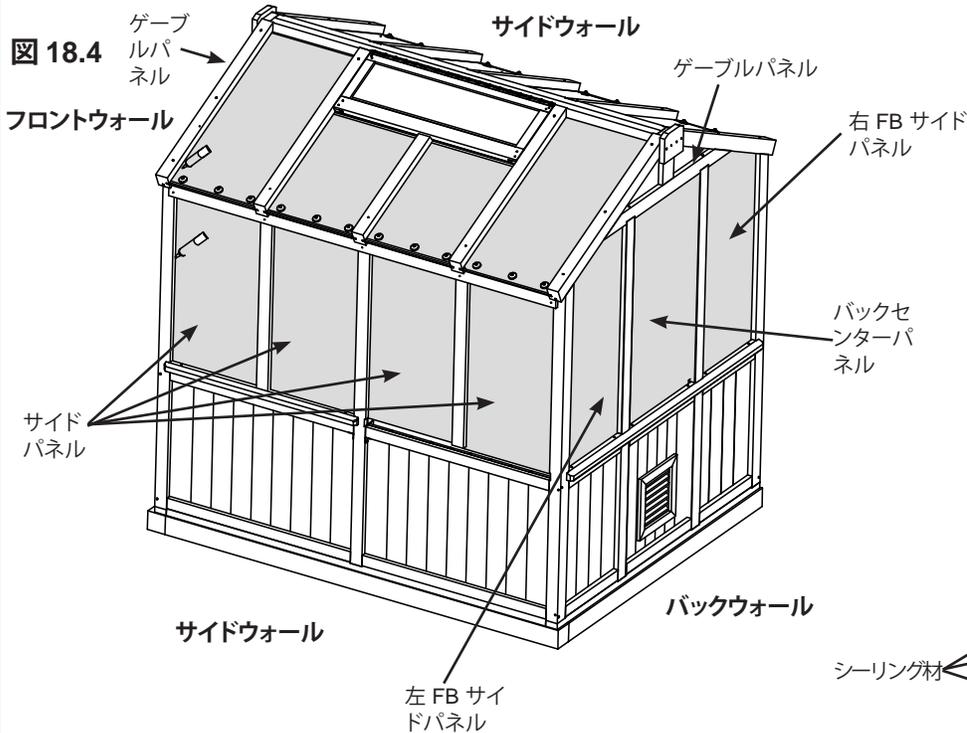
部品
シーリング材



ステップ 18：シーリング材の塗布パート 2

B: アセンブリの外側から、フロントウォール、バックウォール、両サイドウォールの左右の FB サイドパネル、バック中央パネル、サイドパネルの側面とボトムにシリコンシーリング材を塗布します。シーリング材は、小さな粒状に塗布し、滑らかにする必要があります。(図 18.4、図 18.5)

C: アセンブリの外側から、フロントウォールとバックウォールのゲートルパネルのボトムにシリコンシーリング材を塗布します。シーリング材は、小さな粒状に塗布し、滑らかにする必要があります。(図 18.4、図 18.6)



注意: 塗布の前に、温度が 5°C (41°F) を超え、35°C (95°F) を超えないことを確認し、全ての面を洗浄し、乾燥させ、ほこりや油分を取り除いてください。

- チューブの先端を切り落とし、付属ノズルを取り付け、コーキングガンに入れます。(6ページに参照)
- 必要に応じて、シーリング材を小さな粒状に塗布し、滑らかにします。
- 膜を張る前に布またはペーパータオルで余分なものを拭き取ります。
- 製品を使用する際は、必ず保護眼鏡とゴム手袋を着用してください。

警告・応急処置情報は 6 ページをご参照ください。

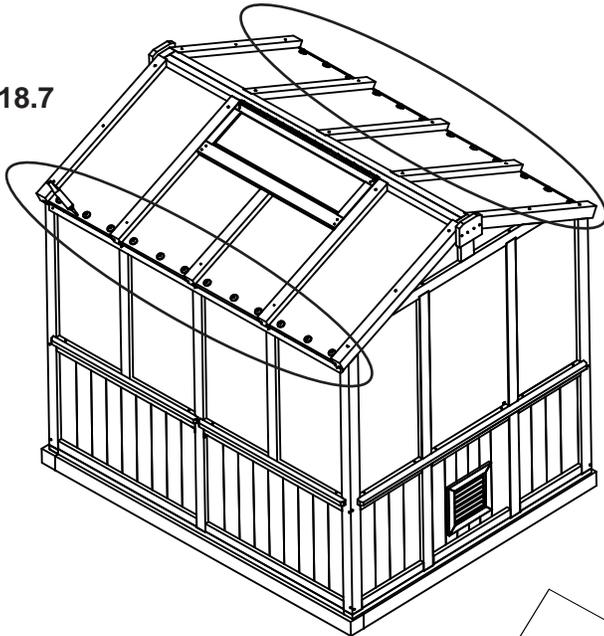
部品
シーリング材



ステップ 18：シーリング材の塗布パート 3

D: PC U チャンネルの上端にシリコンコーキングを塗布し、屋根パネルと小型屋根パネルに密封します。シーリング材は、小さな粒状に塗布し、滑らかにする必要があります。(図 18.7、図 18.8)

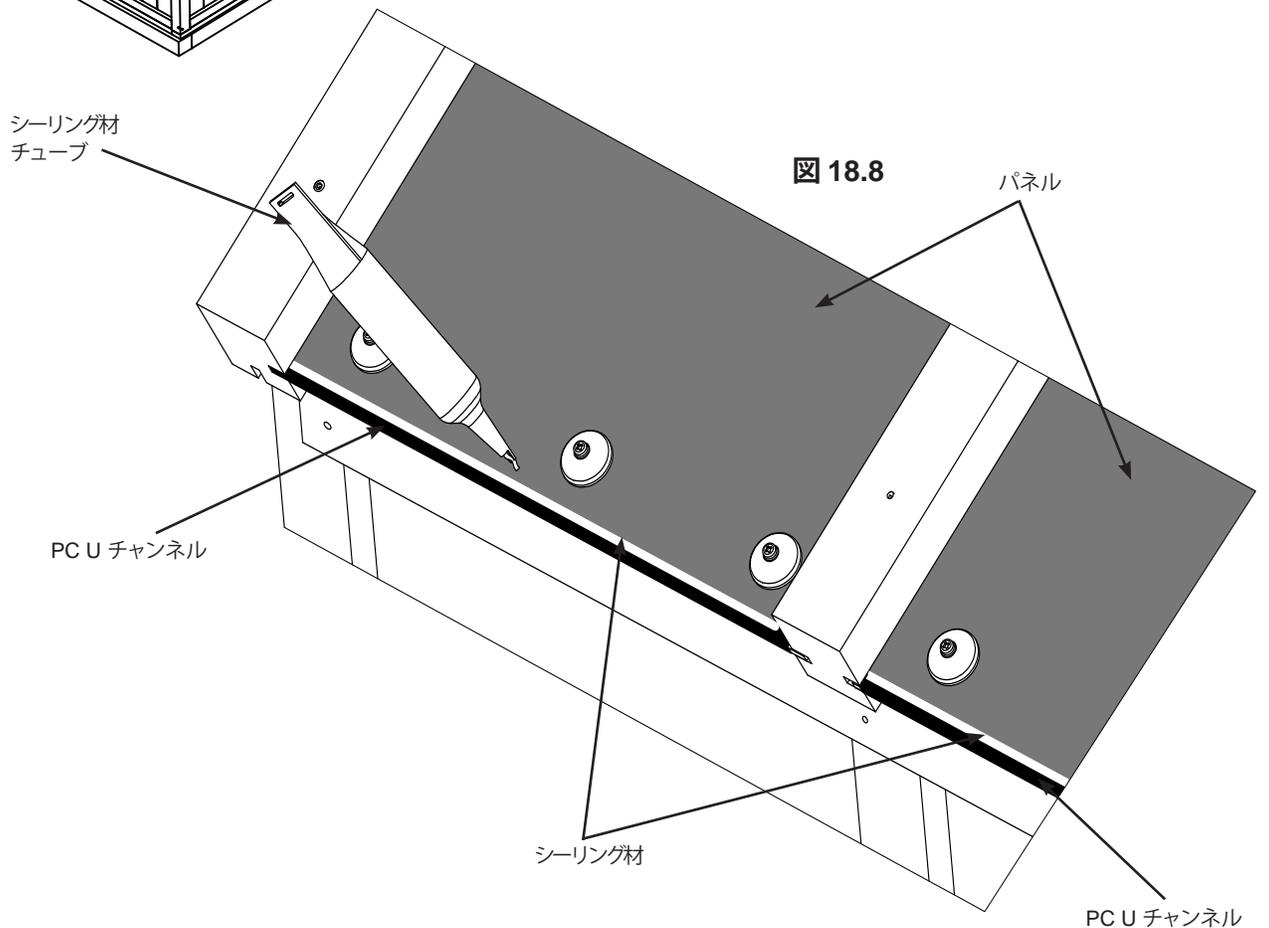
図 18.7



注意: 塗布の前に、温度が 5°C (41°F) を超え、35°C (95°F) を超えないことを確認し、全ての面を洗浄し、乾燥させ、ほこりや油分を取り除いてください。

- チューブの先端を切り落とし、付属ノズルを取り付け、コーキングガンに入れます。(6ページに参照)
- 必要に応じて、シーリング材を小さな粒状に塗布し、滑らかにします。
- 膜を張る前に布またはペーパータオルで余分なものを拭き取ります。
- 製品を使用する際は、必ず保護眼鏡とゴム手袋を着用してください。

警告・応急処置情報は 6 ページをご参照ください。



部品
シーリング材

ステップ 19: 上シェルフアセンブリ パート 1



注意: 上と下のシェルフは、どちら側のサイドウォールにも取り付けることができます。

A: バックウォールの各柱で、(1106) バックウォールシルのトップから 31" (78.74cm) の高さを測定し、印を付けます。ガセットのトップが測定マークに来るように、各柱に 1 つの (1138) 木製ガセットを配置します。(1138) 木製ガセットは、(1113) バック柱の中央に位置し、(1108) 左柱と (1109) 右柱の内側と同じ高さになるようにします。ガセット 1 つにつき #8 x 3" 木ねじ 2 本でガセットを柱に取り付けます。(図 19.1、図 19.2、図 19.3、図 19.4)

B: 片方のサイドウォールの各柱で、(1107) サイドウォールシルのトップから 31" (78.74 cm) の高さを測定し、印を付けます。ガセットのトップが測定マークに来るように、各柱に 1 つの (1138) 木製ガセットを配置します。(1138) 木製ガセットは、(1110) 中柱と (1144) ショート柱のアセンブリの中央に配置し、左または右柱の内側と同じ高さになるようにします。ガセット 1 つにつき #8 x 3" 木ねじ 2 本でガセットを柱に取り付けます。(図 19.1、図 19.2、図 19.3、図 19.4)

図 19.1

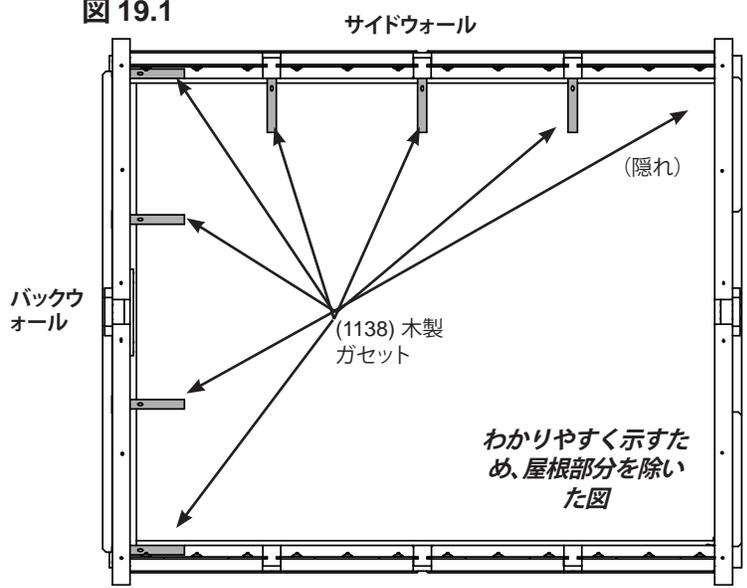


図 19.2

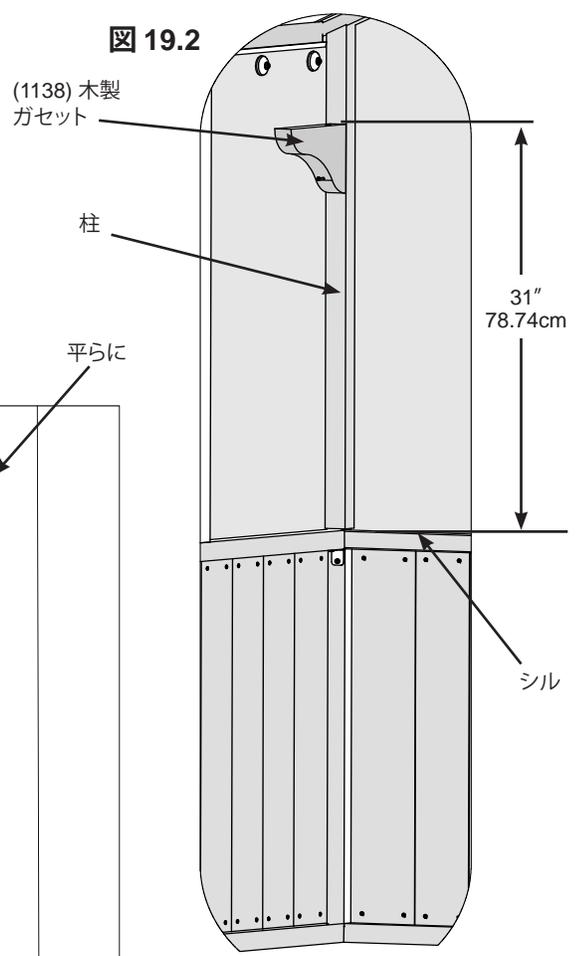


図 19.3
平面図

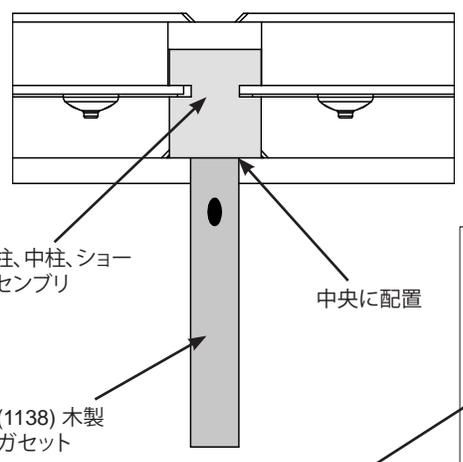
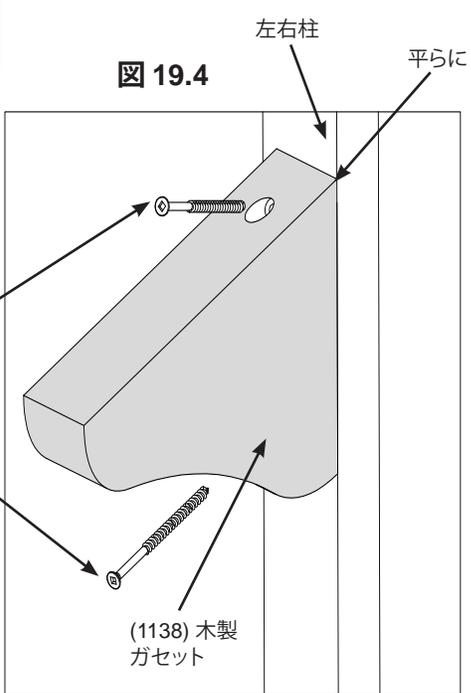


図 19.4



木製部品

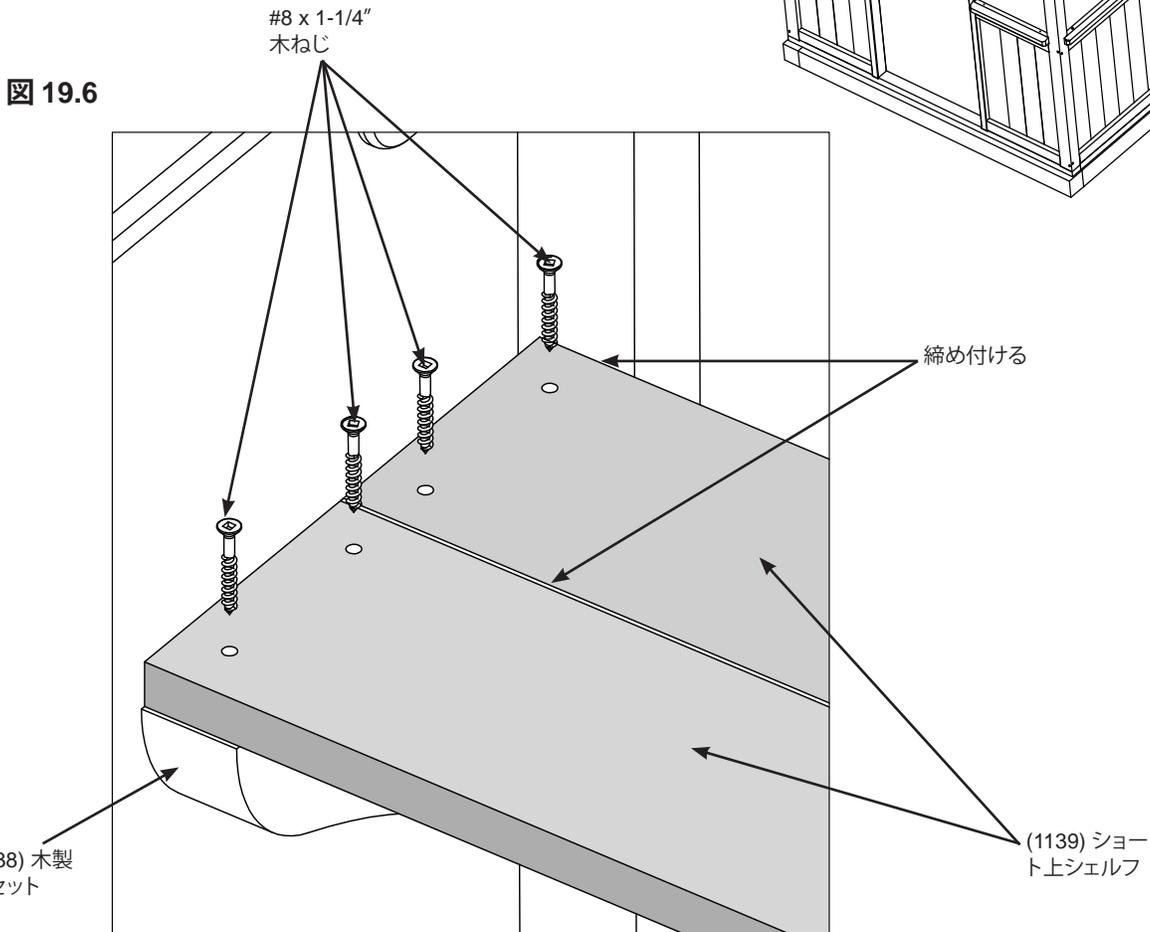
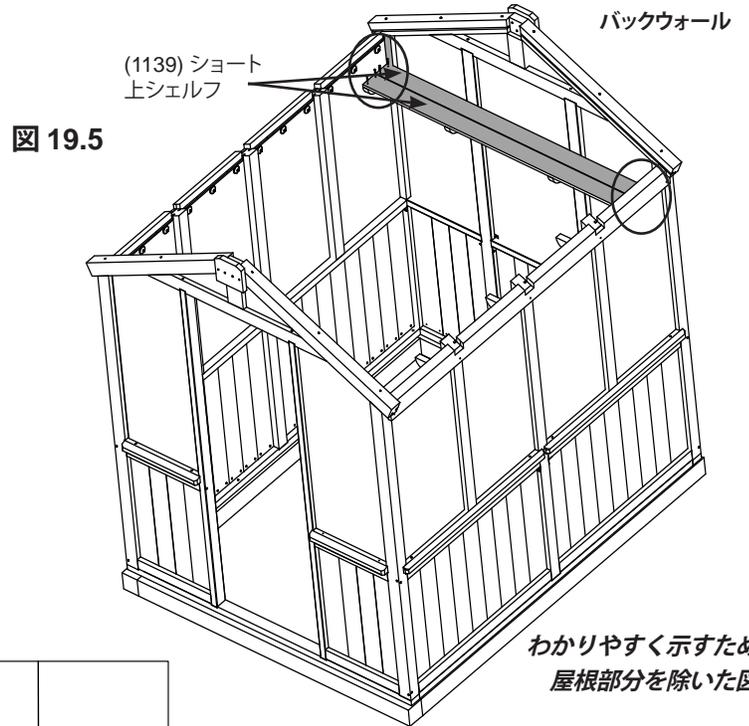
8 x (1138) 木製ガセット

金属部品

16 x #8 x 3" 木ねじ

ステップ 19: 上シェルフアセンブリ パート 2

C: バックウォールに押し付けるように、(1139) ショート上シェルフ 2 枚を (1138) 木製ガゼットの上に置き、互いに締め付けるようにします。シェルフ 1 枚につき #8 x 1-1/4" 木ねじ 4 本で取り付けます。(図19.5、図19.6)



木製部品

2 x (1139) ショート上シェルフ

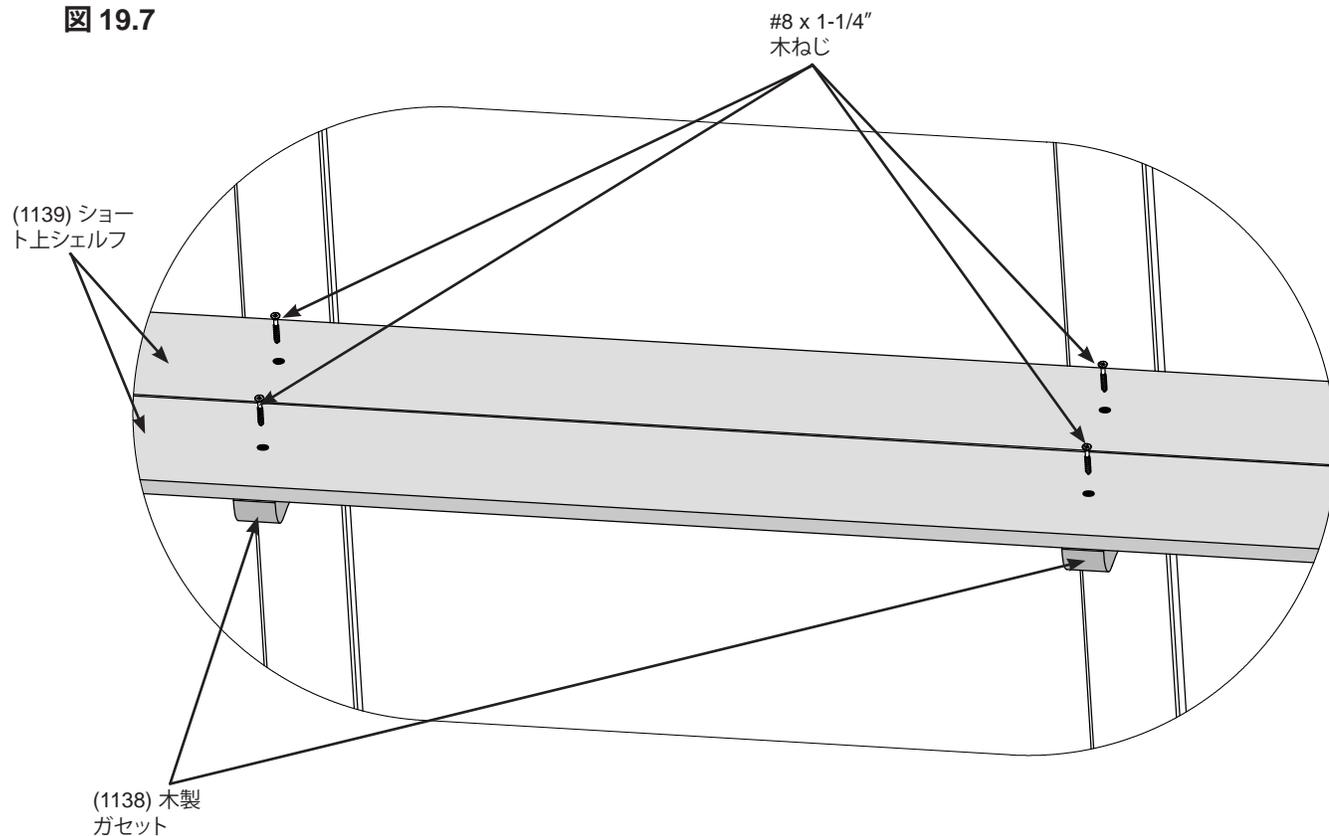
金属部品

8 x #8 x 1-1/4" 木ねじ

ステップ 19: 上シェルフアセンブリ パート 3

D: (1138) 木製ガセットの上に、各 (1139) ショート上シェルフの中心を置き、(1139) ショート上シェルフを (1138) 木製ガセットに、#8 x 1-1/4" 木ねじ 2 本で取り付けます。(図 19.7)

図 19.7



金属部品

4 x #8 x 1-1/4" 木ねじ

ステップ 19: 上シェルフアセンブリ パート 4

E: (1141) シェルフブロックを、サイドウォールガセットと同じ側面にある端の (1138) 木製ガセットに締め付け、(1139) ショート上シェルフの下に配置し、#8 x 1-1/4" 木ねじ 2 本でブロックをシェルフに取り付けます。(図 19.8、図 19.9、図 19.10)

図 19.8

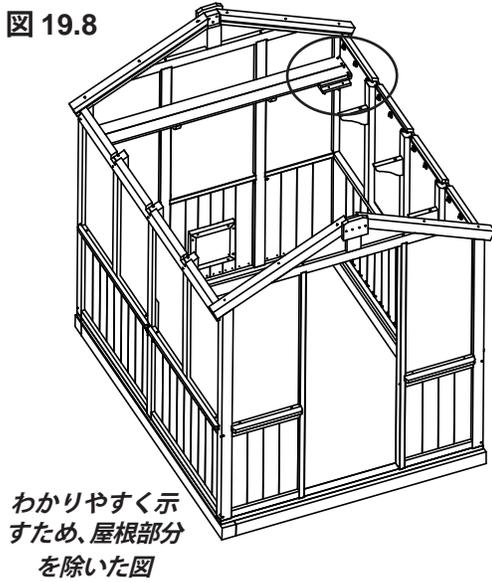


図 19.9

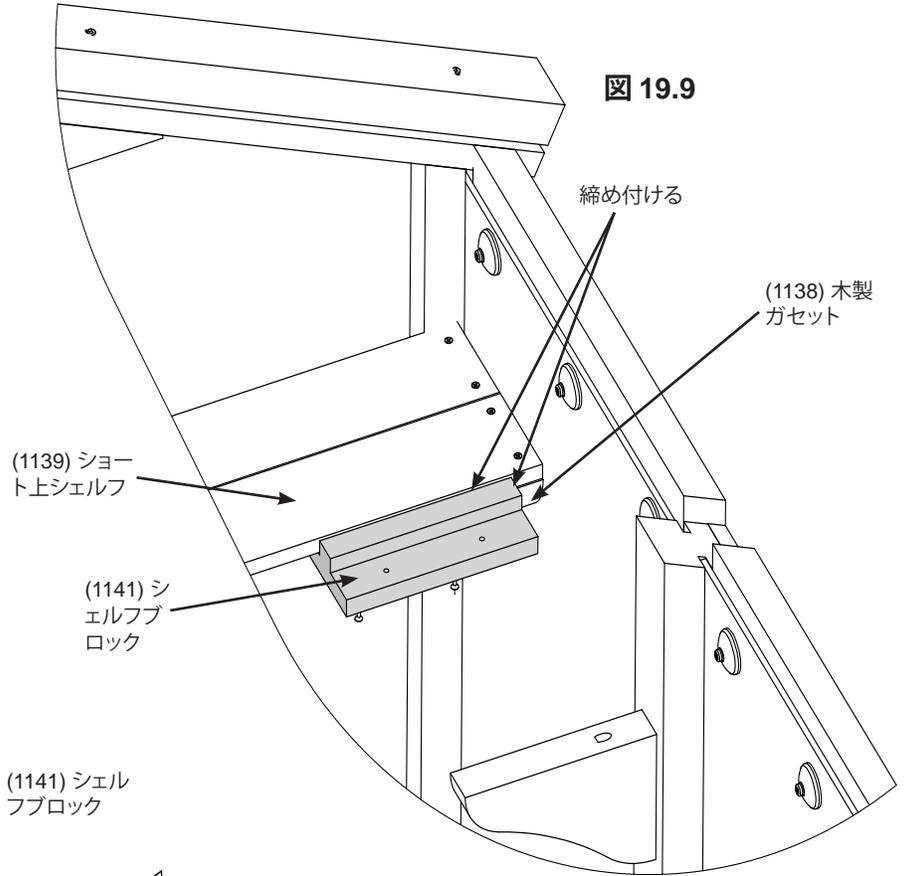
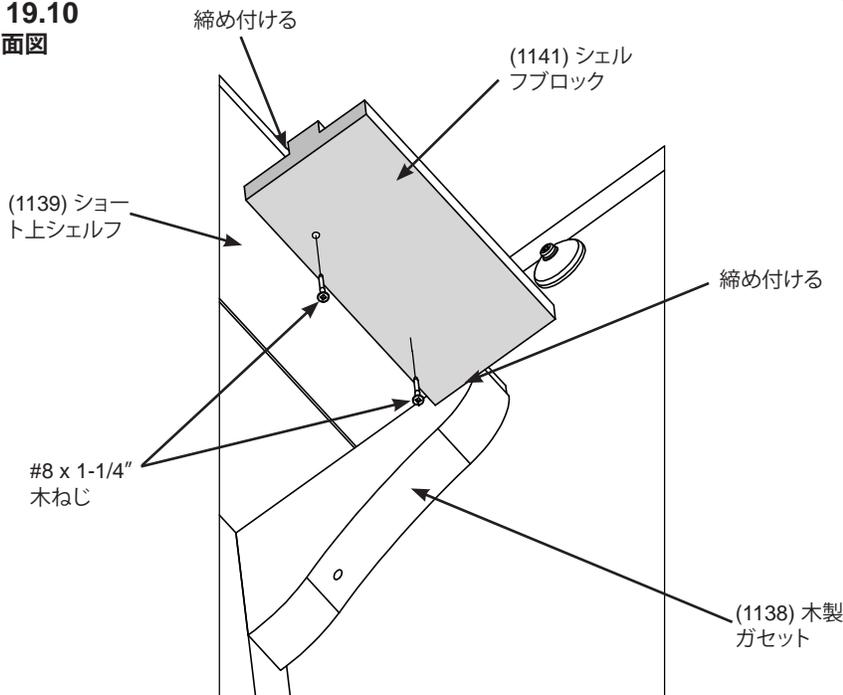


図 19.10
下面図



木製部品

1 x (1141) シェルフブロック

金属部品

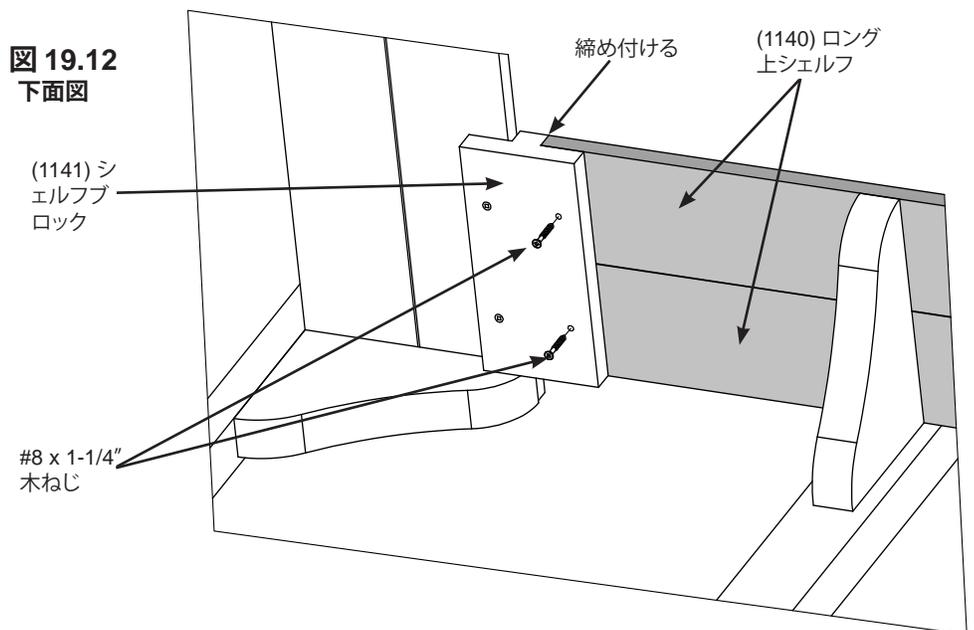
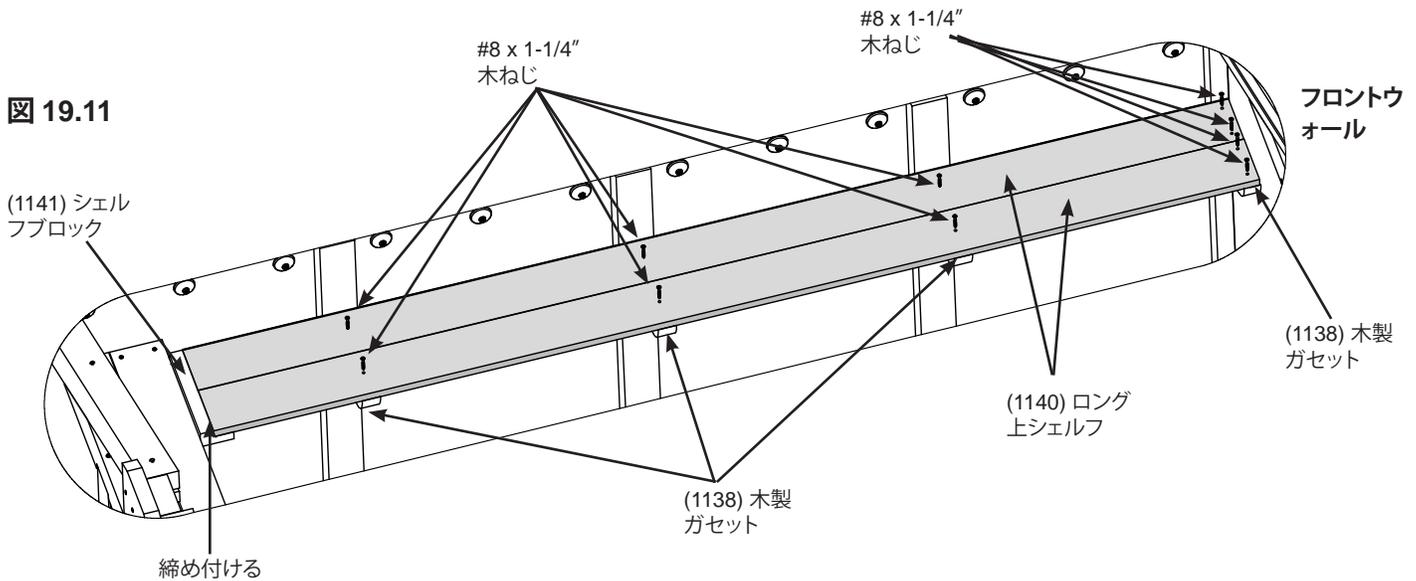
2 x #8 x 1-1/4" 木ねじ

ステップ 19: 上シェルフアセンブリ パート 5

F: サイドウォールに押し付けて、(1138) 木製ガセットと (1141) シェルフブロックの上に (1140) ロング上シェルフを 2 枚配置します。下穴のある方の端はフロントウォール側に、もう一方の端は (1141) シェルフブロックに締め付けます。(1140) ロング上シェルフをフロントウォール側 (1138) 木製ガセットに、シェルフ 1 枚につき #8 x 1-1/4" 木ねじ 2 本で取り付けます。(図 19.11)

G: 中 (1138) 木製ガセットの上に、各 (1140) ロング上シェルフの中心を置き、(1140) ロング上シェルフを (1138) 木製ガセットに #8 x 1-1/4" 木ねじ 3 本で取り付けます。(図 19.11)

H: (1141) シェルフブロックを (1140) ロング上シェルフの両方に、#8 x 1-1/4" 木ねじ 2 本で取り付けます。(図 19.12)



木製部品

2 x (1140) ロング上シェルフ

金属部品

12 x #8 x 1-1/4" 木ねじ

ステップ 20: 下シェルフアセンブリ - バックウォール パート 1

A: バックウォールで、(1134) シェルフガセットを (1108) 左柱と (1109) 右柱の両方に置き、(1134) シェルフガセットが各 (1107) サイドウォールシルのボトムに密着するようにします。ガセット 1 つにつき #8 x 2-1/2" 木ねじ 2 本で柱とシルに取り付けます。(図 20.1、図 20.2)

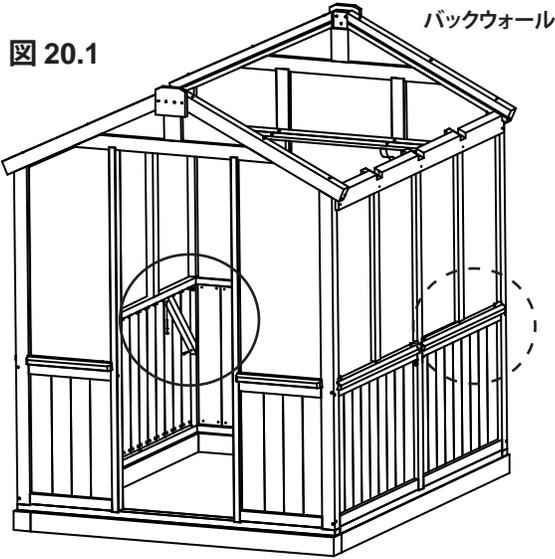


図 20.1

わかりやすく示すため、
屋根部分を除いた図

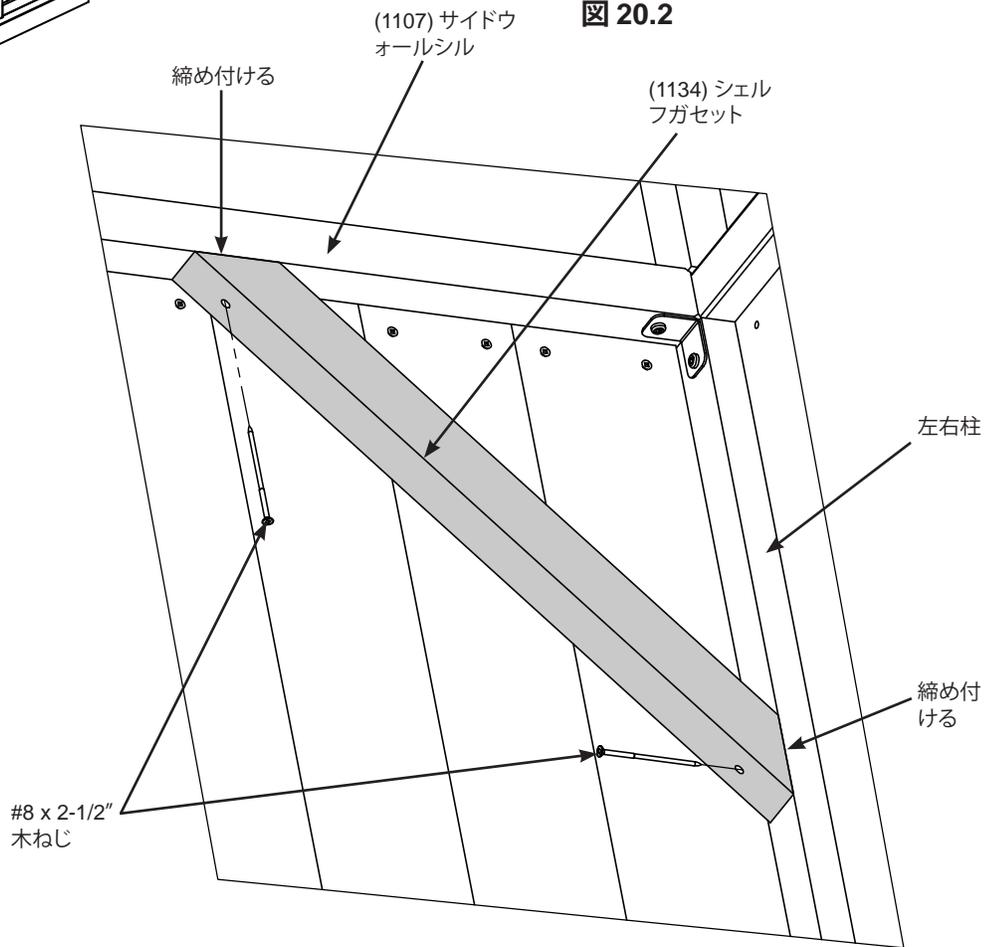


図 20.2

木製部品

2 x (1134) シェルフガセット

金属部品

4 x #8 x 2-1/2" 木ねじ

ステップ 20: 下シェルフアセンブリ - バックウォール パート 2

B: バックウォールの両側で(1106) バックウォールシルのボトムに押し付け、(1107) サイドウォールシルのボトムと平らに、(1137) ロングシェルフジョイストを 1 本置き、ジョイスト 1 本につき #8 x 2-1/2" 木ねじ 3 本で (1134) シェルフガセットと柱に取り付けます。柱に入るねじは斜めに取り付けます。(図 20.3、図 20.4)

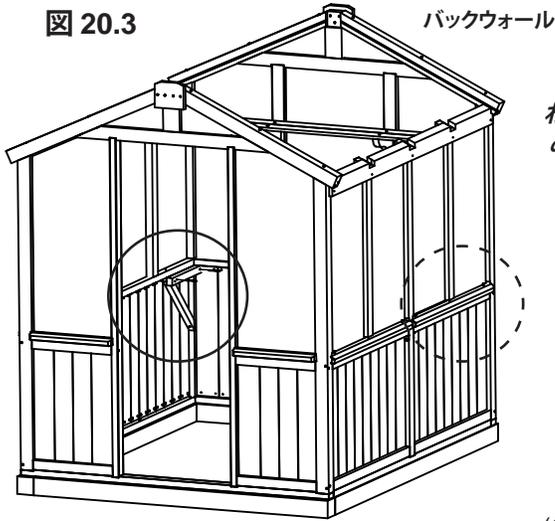


図 20.3
わかりやすく示すため、屋根部分を除いた図

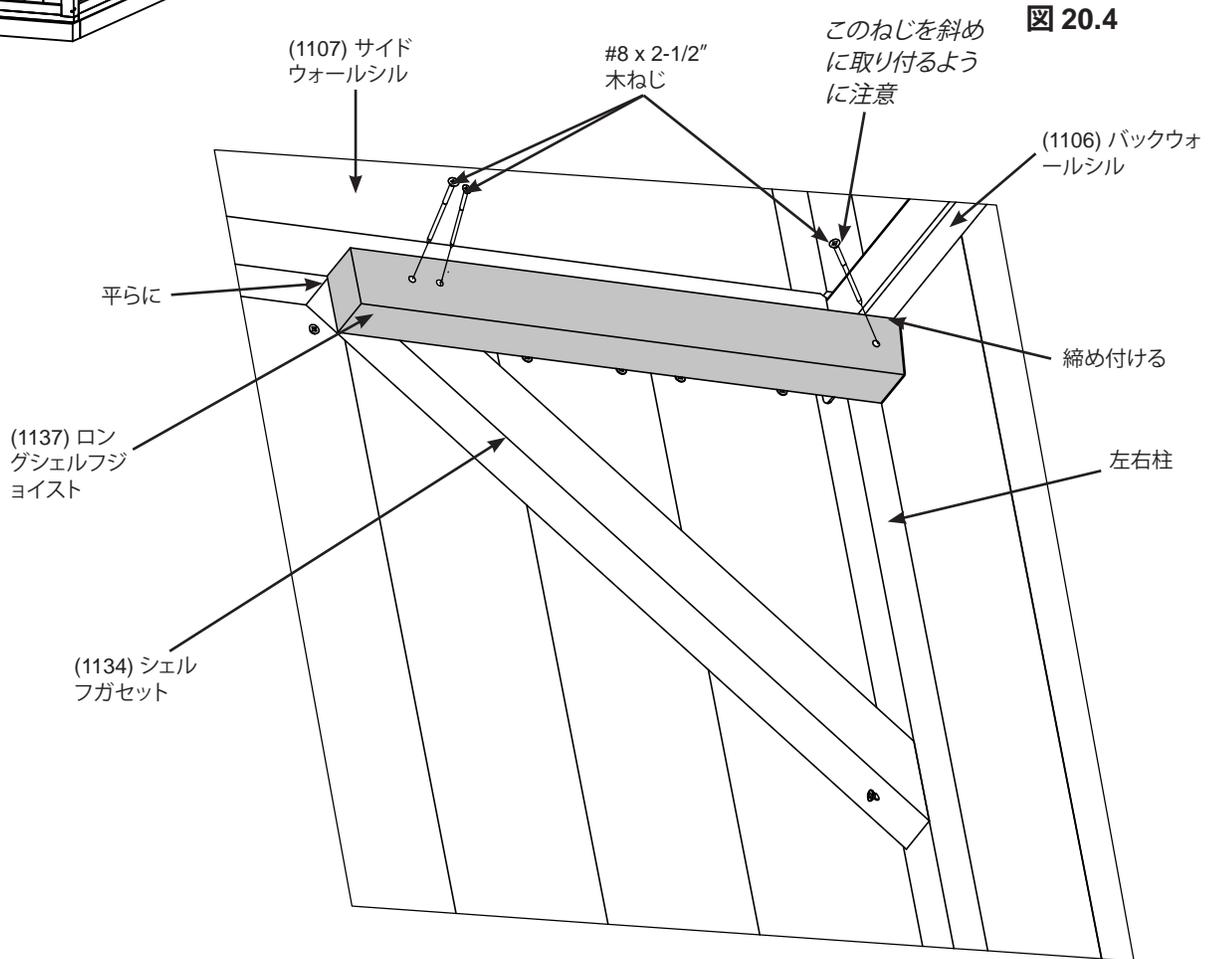


図 20.4

木製部品

2 x (1137) ロングシェルフジョイスト

金属部品

6 x #8 x 2-1/2" 木ねじ

ステップ 20: 下シェルフアセンブリ - バックウォール パート 3



C: (1132) シェルフフロントを各 (1137) ロングシェルフジョイストに配置し、ジョイストから 5/8" (1.59cm) 上にはめ込みます。4つの穴は、サイドウォールシェルフを取り付ける場所と同じ側面にあることに注意してください。(1132) シェルフフロントを (1137) ロングシェルフジョイストに #8 x 2-1/2" 木ねじ 2本で取り付けます。(図 20.5、図 20.6、図 20.7、図 20.8)

図 20.5

バックウォール

わかりやすく示すため、屋根部分を除いた図

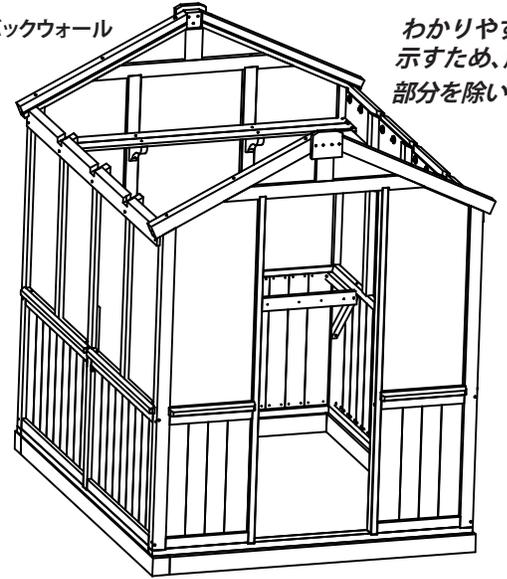
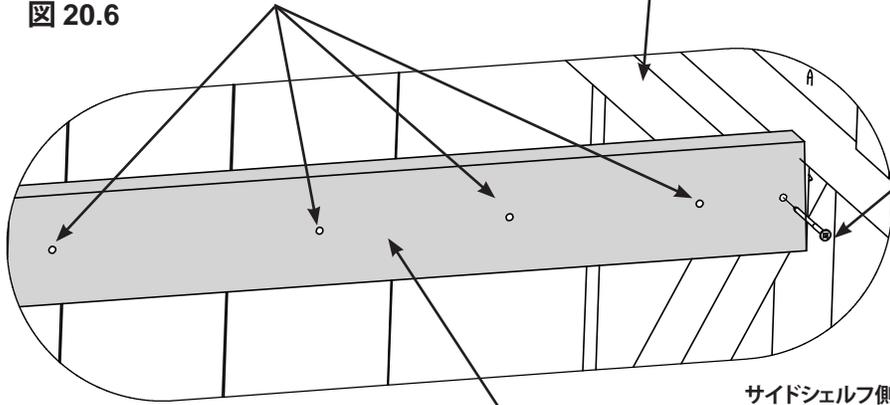


図 20.6

サイドウォールシェルフと同じ側面に4つの穴があることに注意

(1137) ロングシェルフジョイスト

#8 x 2-1/2" 木ねじ



サイドシェルフ側

(1132) シェルフフロント

図 20.7

(1137) ロングシェルフジョイスト

#8 x 2-1/2" 木ねじ

(1132) シェルフフロント

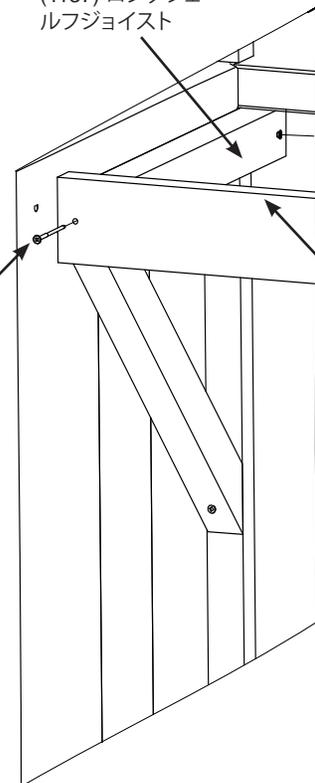
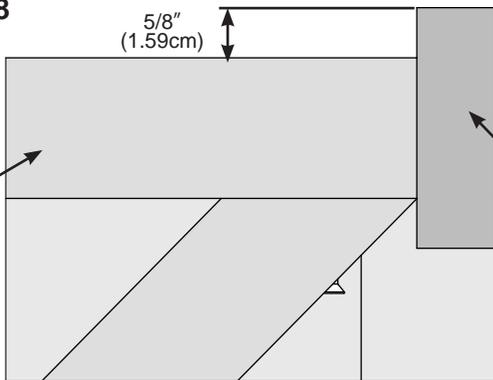


図 20.8

5/8" (1.59cm)

(1137) ロングシェルフジョイスト

(1132) シェルフフロント



木製部品

1 x (1132) シェルフフロント

金属部品

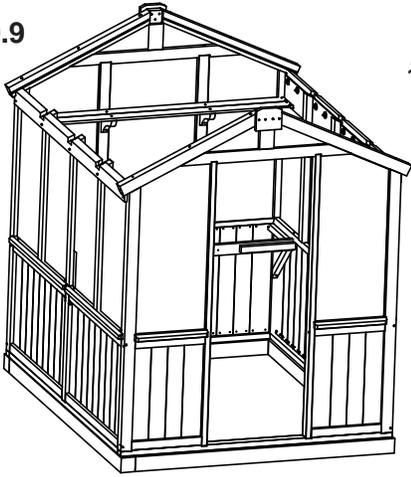
2 x #8 x 2-1/2" 木ねじ

ステップ 20: 下シェルフアセンブリ - バックウォール パート 4



D: (1132) シェルフフロントの上部から 5/8" (1.59cm) 下を測定し、フロントと右側に (1135) シェルフジョイストを 1 本、端と同じ位置に配置します。(1132) シェルフフロントを (1135) シェルフジョイストに #8 x 2" 木ねじ 3 本で取り付けます。(図 20.9、図 20.10、図 20.11)

図 20.9



わかりやすく示すため、
屋根部分を除いた図

図 20.10

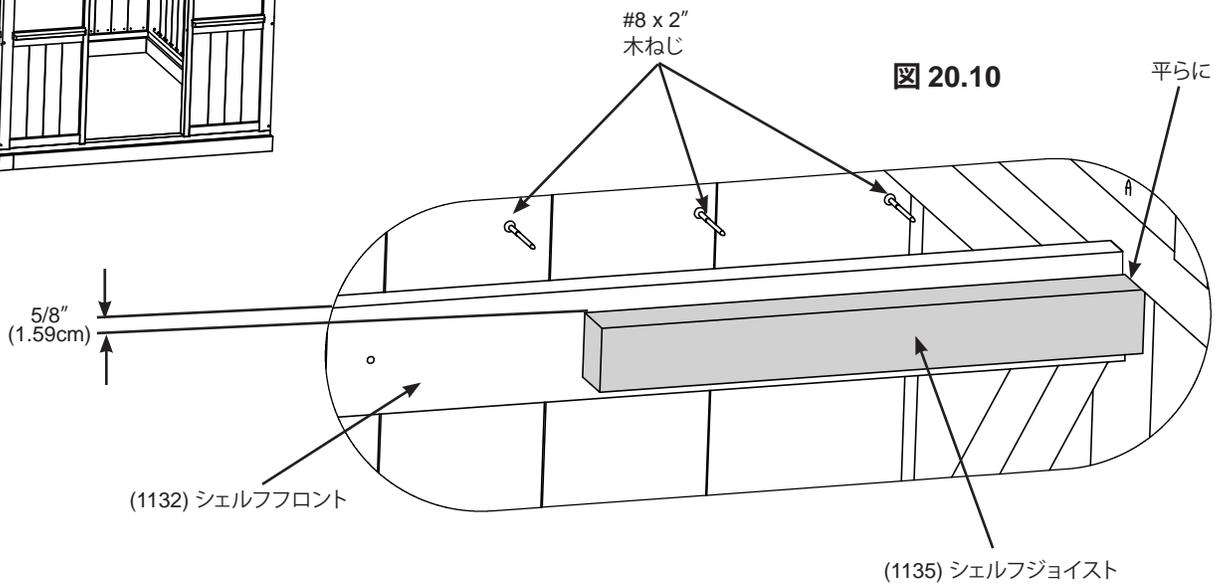
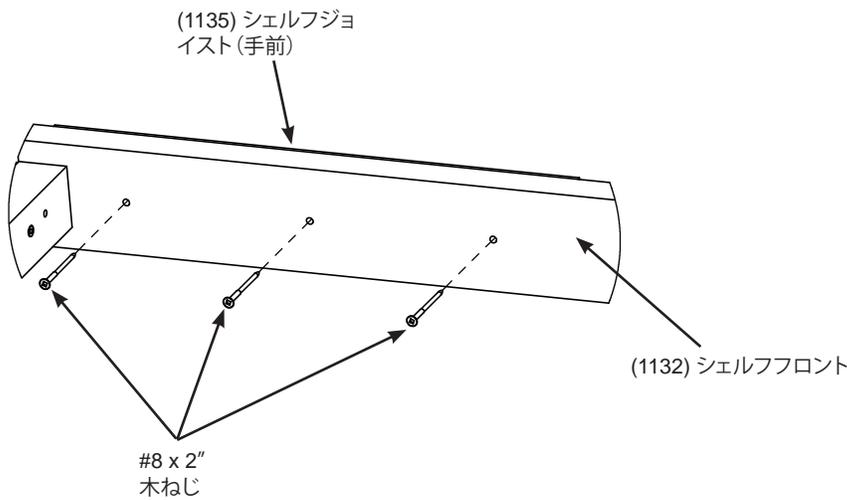


図 20.11
内面図



木製部品

1 x (1135) シェルフジョイスト

金属部品

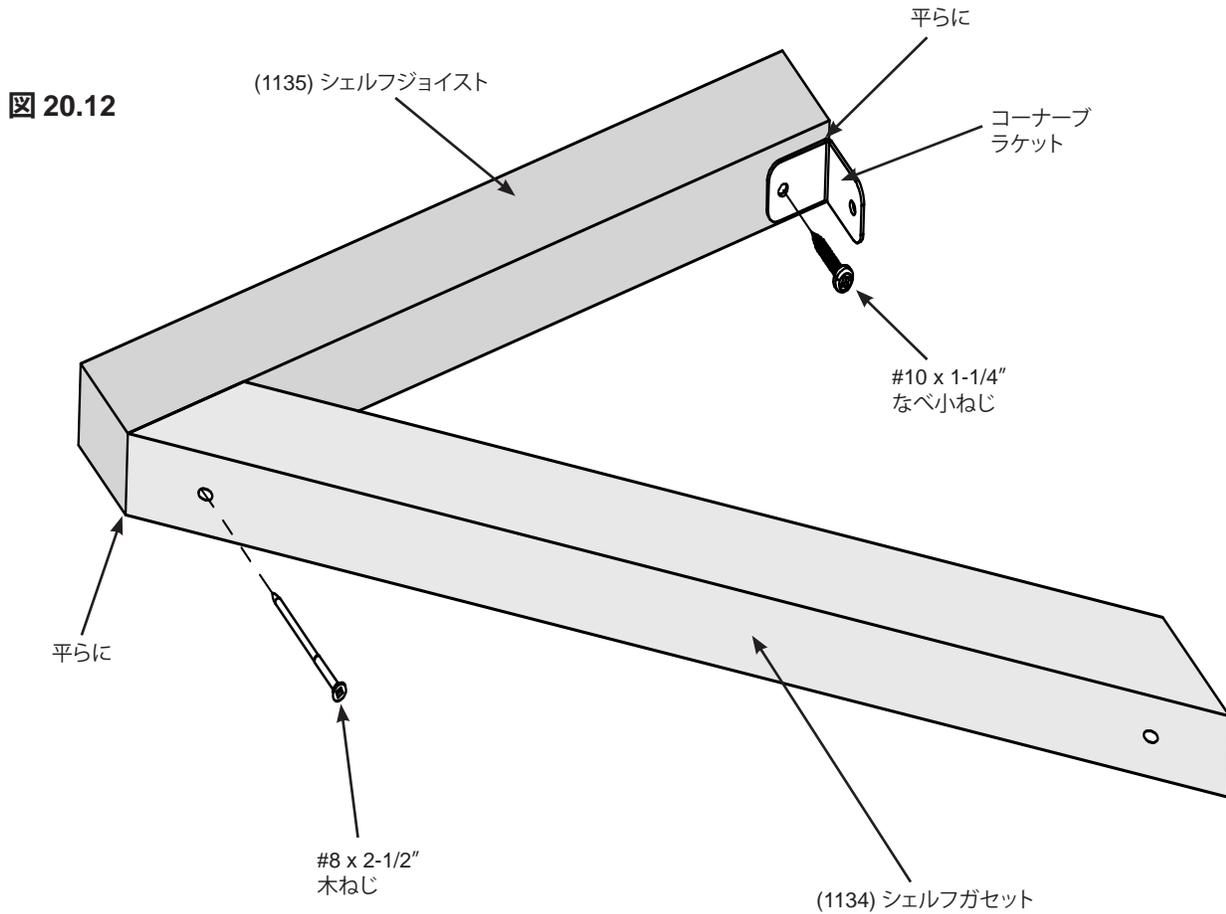
3 x #8 x 2" 木ねじ

ステップ 20: 下シェルフアセンブリ - バックウォール パート 5

E: (1135) シェルフジョイストの片側と同じ位置に、コーナブラケットを #10 x 1-1/4" なべ小ねじ 1 本で取り付けます。(図 20.12)

F: (1135) シェルフジョイストの反対側に、(1134) シェルフガセット 1 つを #8 x 2-1/2" 木ねじ 1 本で取り付けます。(図 20.12)

G: ステップ E・F を繰り返し、2 つ目のジョイストガセットを組み立てます。(図 20.12)



木製部品

2 x (1135) シェルフジョイスト
2 x (1134) シェルフガセット

部品

2 x コーナブラケット

金属部品

2 x #10 x 1-1/4" なべ小ねじ
2 x #8 x 2-1/2" 木ねじ

ステップ 20: 下シェルフアセンブリ - バックウォール パート 6

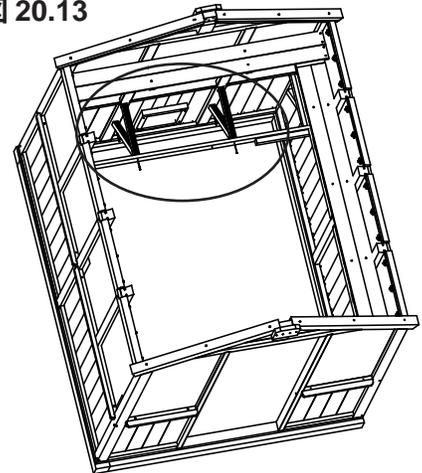


H: 各 (1113) バック柱に 1 つずつジョイントガセットアセンブリを取り付け、(1135) シェルフジョイントが (1106) バックウォールシルのボトムと水平になるようにし、ブラケット 1 つにつき #10 x 1-1/4" なべ小ねじ 1 本でコーナーブラケットを (1113) バック柱に取り付けます。(図 20.13、図 20.14、図 20.16)

I: (1134) シェルフガセットを (1113) バック柱に、ガセット 1 つにつき #8 x 2-1/2" 木ねじ 1 本で取り付けます。(図 20.13、図 20.14、図 20.15)

J: ジョイントガセットアセンブリが、(1132) シェルフフロントのトップから 5/8" (1.59cm) 下に位置し、下穴の中央にあることを確認します。ジョイント 1 本につき #8 x 2-1/2" 木ねじ 1 本で、(1132) シェルフフロントを (1135) シェルフジョイントに取り付けます。(図 20.13、図 20.14、図 20.15)

図 20.13



わかりやすく示すため、
屋根部分を除いた図

図 20.14

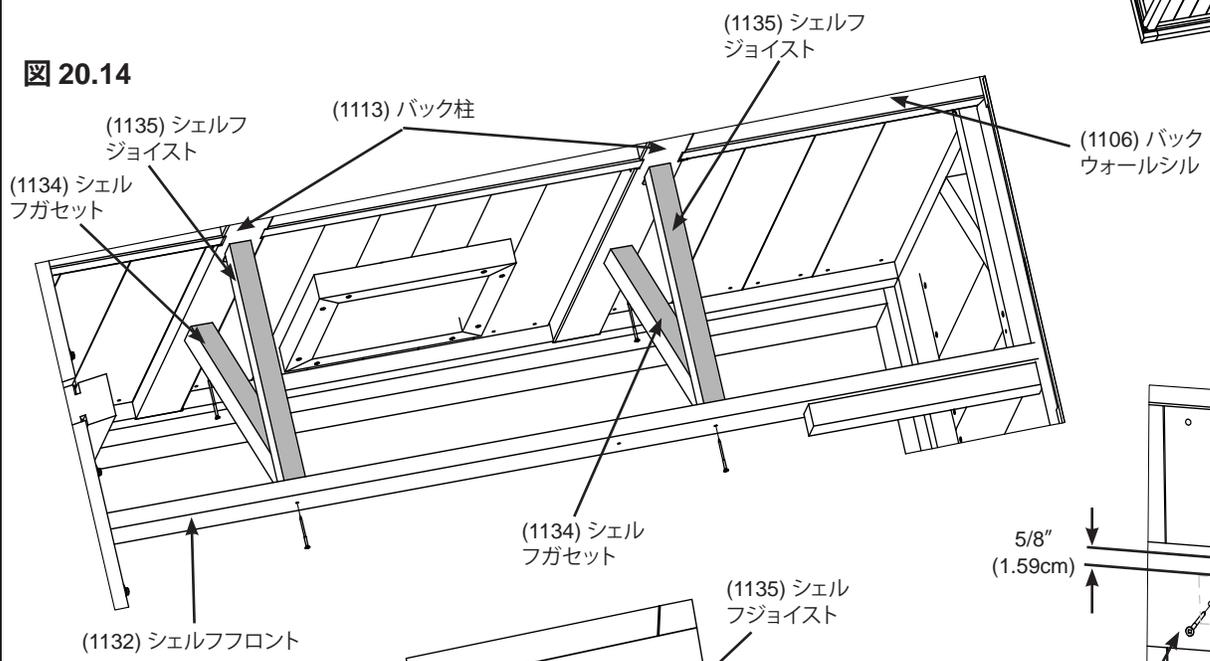


図 20.15

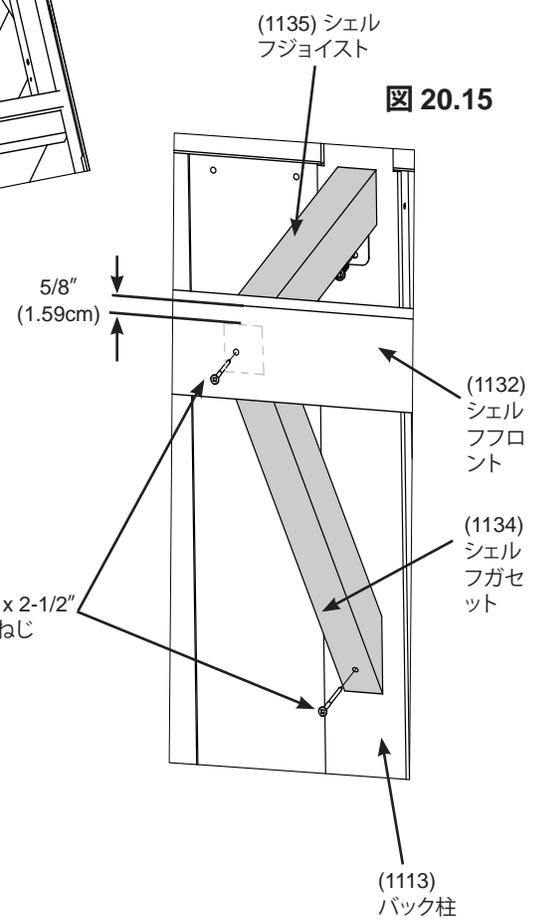
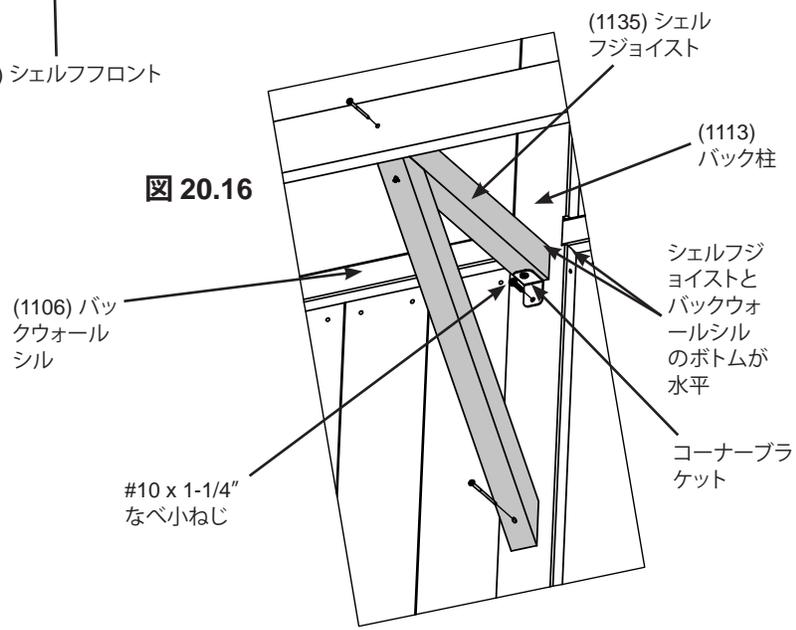


図 20.16



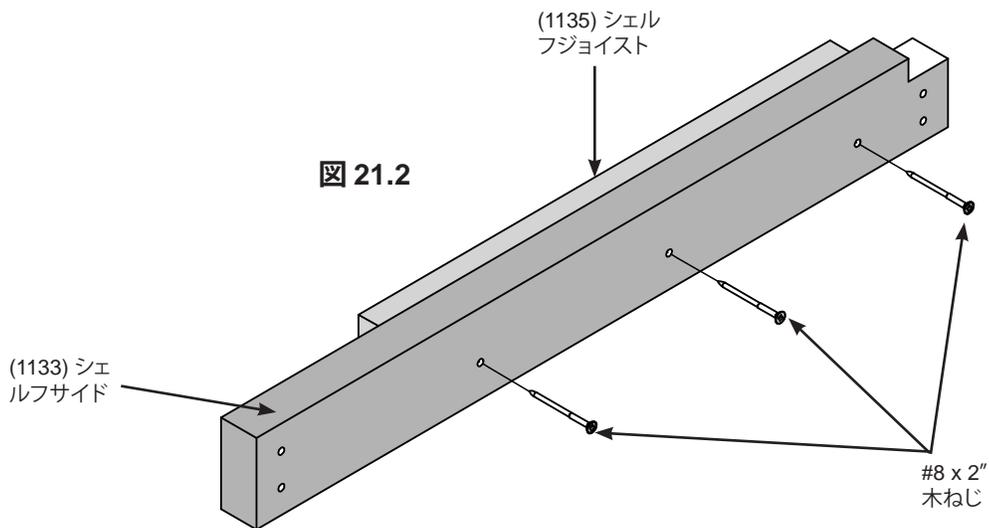
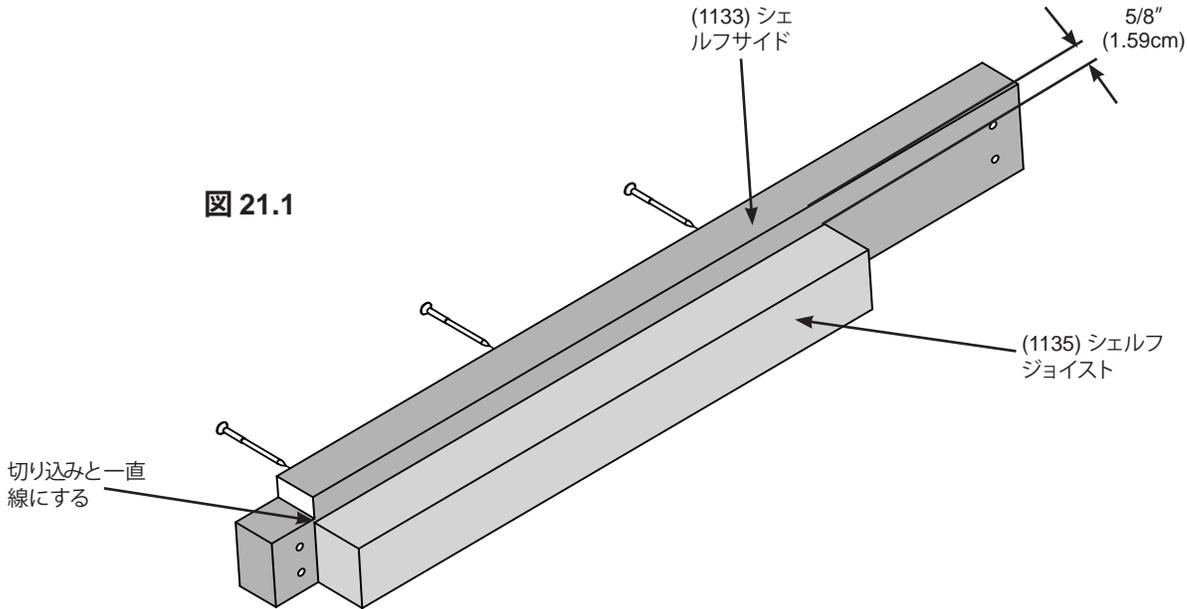
金属部品

- 2 x #10 x 1-1/4" なべ小ねじ
- 4 x #8 x 2-1/2" 木ねじ

ステップ 21: 下シェルフアセンブリ - サイドウォール パート 1



A: (1135) シェルフジョイストを 1 本、(1133) シェルフサイドの切り込みと一直線になるように配置します。(1135) シェルフジョイストのトップから (1133) シェルフサイドのトップまでの距離は 5/8" (1.59cm) です。(1133) シェルフサイドを (1135) シェルフジョイストに #8 x 2" 木ねじ 3 本で取り付けます。(図 21.1と図 21.2)



木製部品

1 x (1133) シェルフサイド

1 x (1135) シェルフジョイスト

金属部品

3 x #8 x 2" 木ねじ

ステップ 21: 下シェルフアセンブリ - サイドウォール パート 2



B: フロントウォール（下シェルフを取り付ける側面と同じ側面）で、フロントウォールとサイドウォールを接続しているコーナブラケットを取り外します。（図 21.3、図 21.4）

C: サイドシェルフアセンブリをフロントウォールに対して配置し、切り込み側がサイドウォールと (1107) サイドウォールシル、右または左柱と側柱にしっかり締め付けます。(1135) シェルフジョイストがフロントウォールから離れた方向を向くようにします。(1133) シェルフサイドが水平であることを確認し、#8 x 2-1/2" 木ねじ 4 本でフロントウォールに取り付けます。（図 21.3、図 21.5）

図 21.3

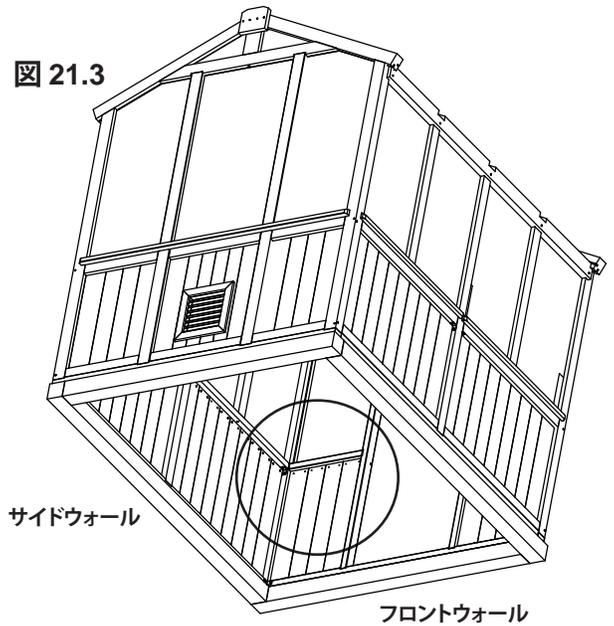


図 21.4

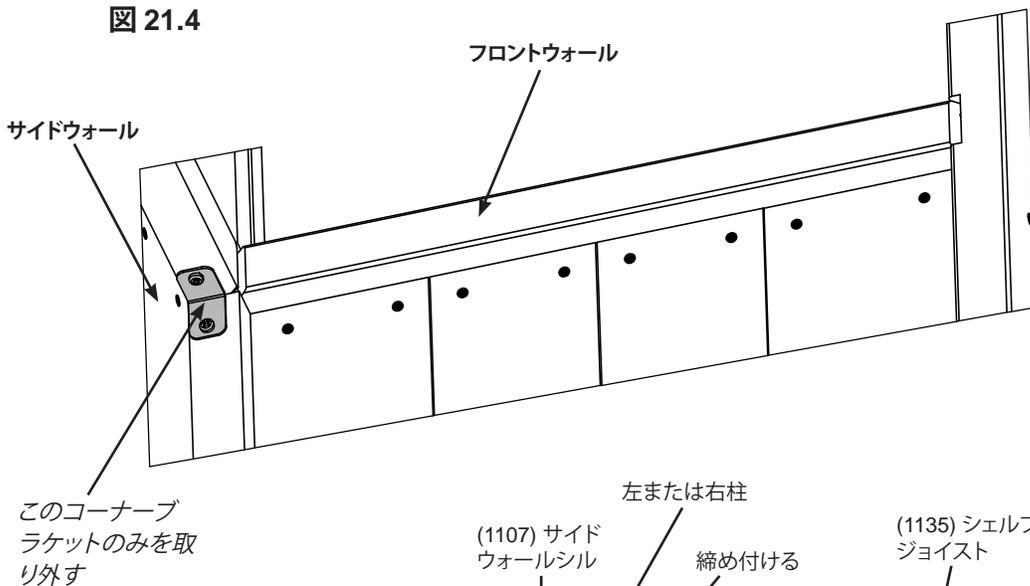
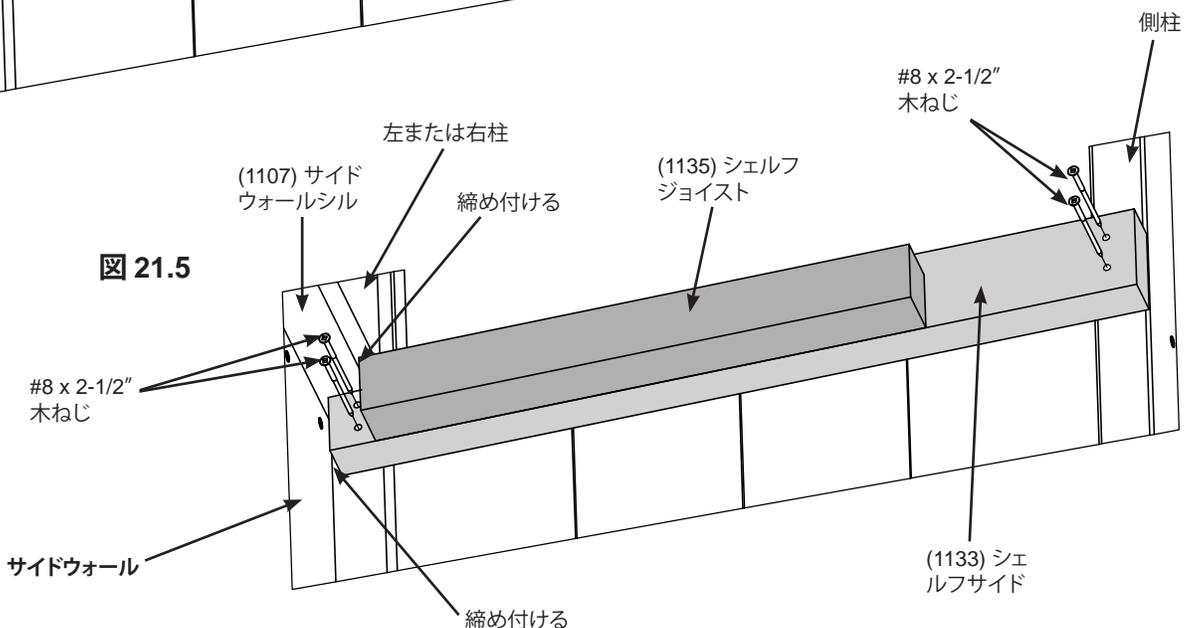


図 21.5



金属部品

4 x #8 x 2-1/2" 木ねじ

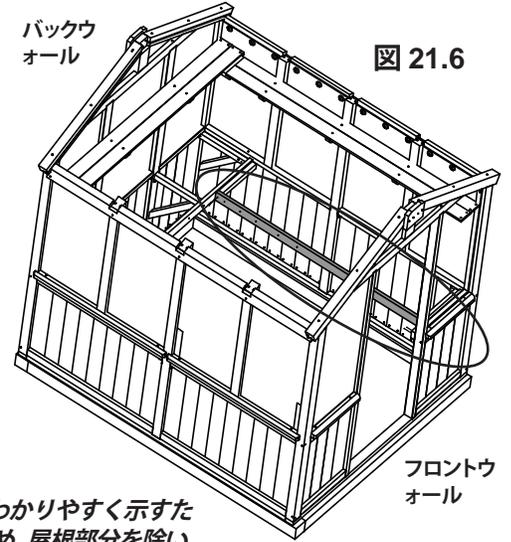
ステップ 21: 下シェルフアセンブリ - サイドウォール パート 3



D: (1132) シェルフフロントを各 (1135) シェルフジョイストに配置し、ジョイストから 5/8" (1.59cm) 上にはめ込みます。4 つの穴はバックウォールに向くことに注意してください。(1132) シェルフフロントを (1135) シェルフジョイストに #8 x 2-1/2" 木ねじ 2 本で取り付けます。(図 21.6、図21.7、図21.8、図21.9)

バックウォール

図 21.6



フロントウォール

わかりやすく示すため、屋根部分を除いた図

図 21.7

フロントウォール

(1135) シェルフジョイスト

(1132) シェルフフロント

#8 x 2-1/2" 木ねじ

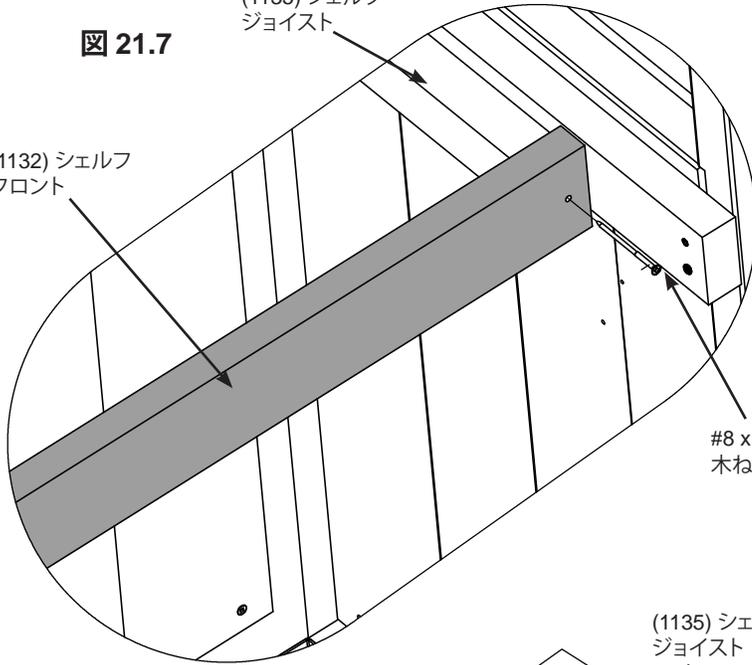


図 21.9

5/8" (1.59cm)

(1132) シェルフフロント

(1135) シェルフジョイスト

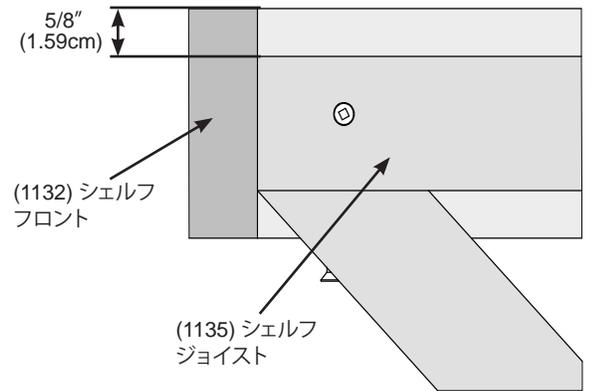


図 21.8

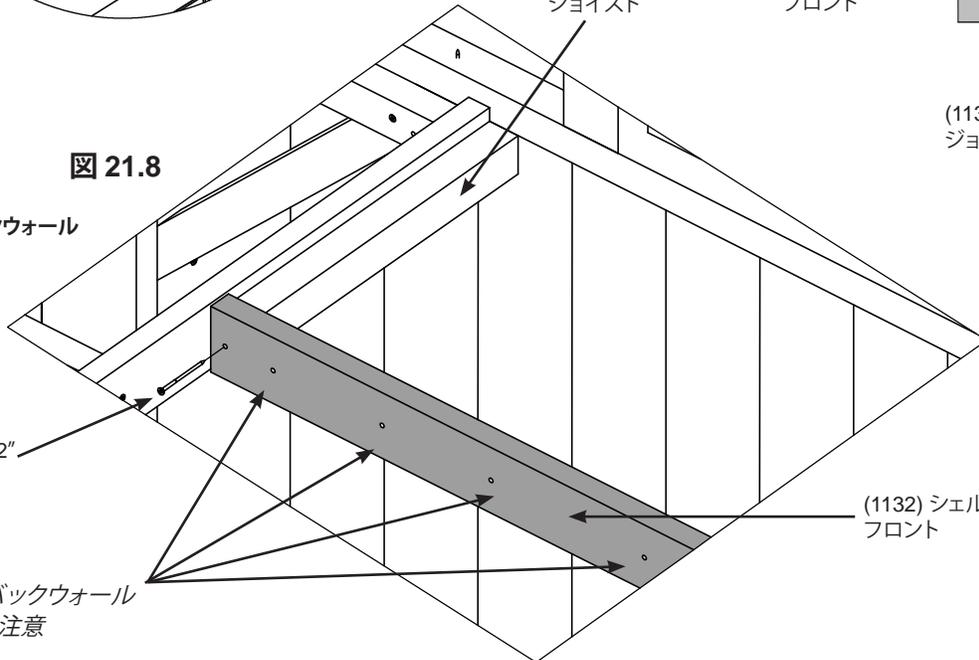
(1135) シェルフジョイスト

バックウォール

#8 x 2-1/2" 木ねじ

(1132) シェルフフロント

4 つの穴がバックウォールに向くことに注意



木製部品

1 x (1132) シェルフフロント

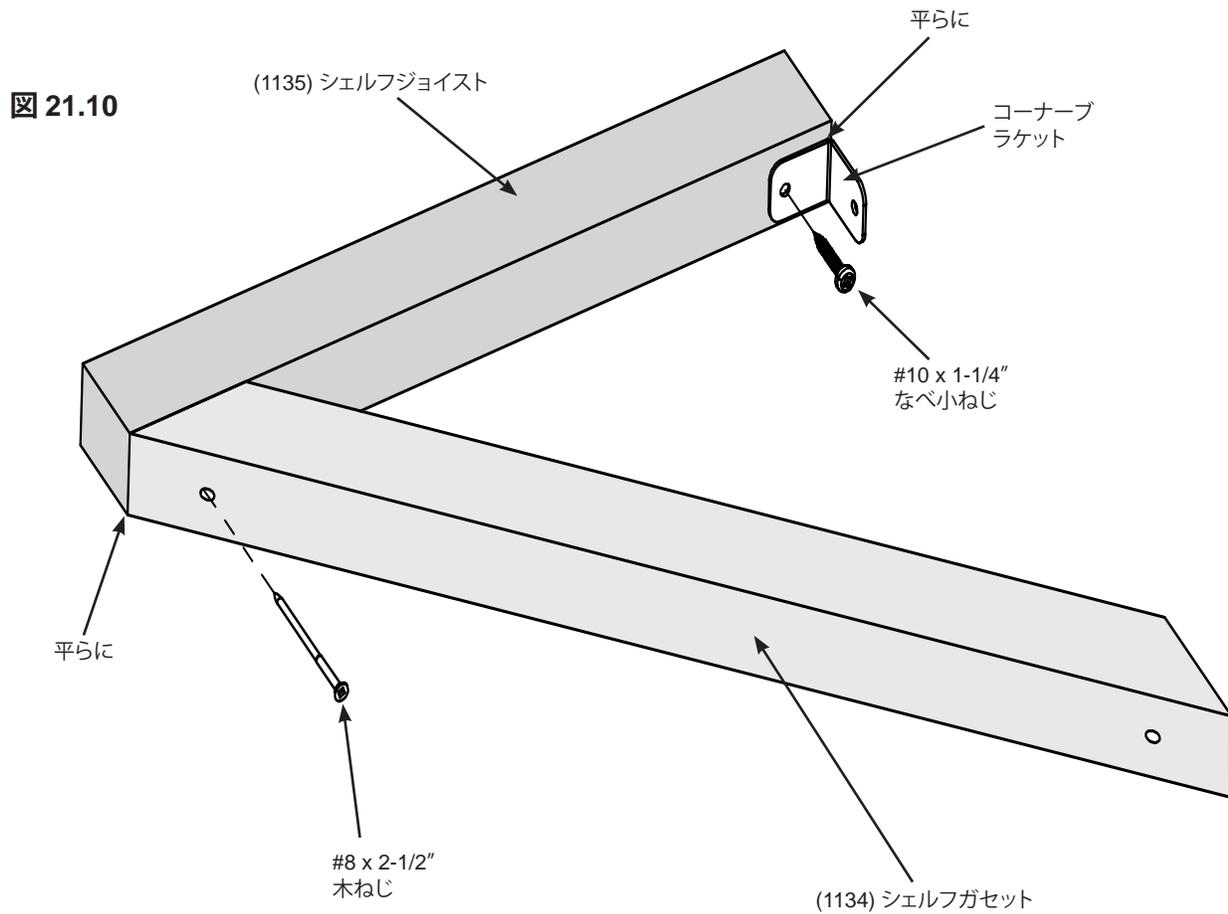
金属部品

2 x #8 x 2-1/2" 木ねじ

ステップ 21: 下シェルフアセンブリ - サイドウォール パート 4

E: (1135) シェルフジョイストの片側と同じ位置に、コーナブラケットを #10 x 1-1/4" なべ小ねじ 1 本で取り付けます。
(図 21.10)

F: (1135) シェルフジョイストの反対側に、(1134) シェルフガセット 1 つを #8 x 2-1/2" 木ねじ 1 本で取り付けます。
(図 21.10)



木製部品

1 x (1135) シェルフジョイスト
1 x (1134) シェルフガセット

部品

1 x コーナブラケット

金属部品

1 x #10 x 1-1/4" なべ小ねじ
1 x #8 x 2-1/2" 木ねじ

ステップ 21: 下シェルフアセンブリ - サイドウォール パート 5

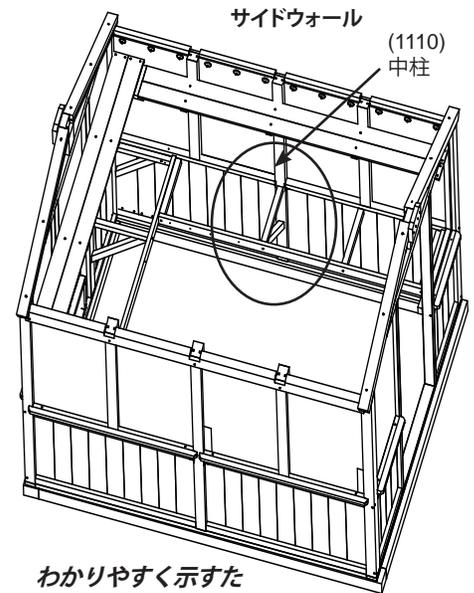


G: (1110) 中柱に締め付け、(1135) シェルフジョイストが (1107) サイドウォールシルのボトムと水平になるようにジョイストガセットアセンブリを配置し、(1110) 中柱にコーナブラケットを #10 x 1-1/4" なべ小ねじ 1 本で取り付けます。(図 21.11、図 21.12、図 21.13)

H: (1134) シェルフガセットを (1110) 中柱に #8 x 2-1/2" 木ねじ 1 本で取り付けます。(図 21.11、図 21.12、図 21.13)

I: ジョイストガセットアセンブリが、(1132) シェルフフロントのトップから 5/8" (1.59cm) 下に位置し、下穴の中央にあることを確認します。(1132) シェルフフロントを (1135) シェルフジョイストに #8 x 2-1/2" 木ねじ 1 本で取り付けます。(図 21.11、図 21.12、図 21.13)

図 21.11



わかりやすく示すため、屋根部分を除いた図

図 21.12

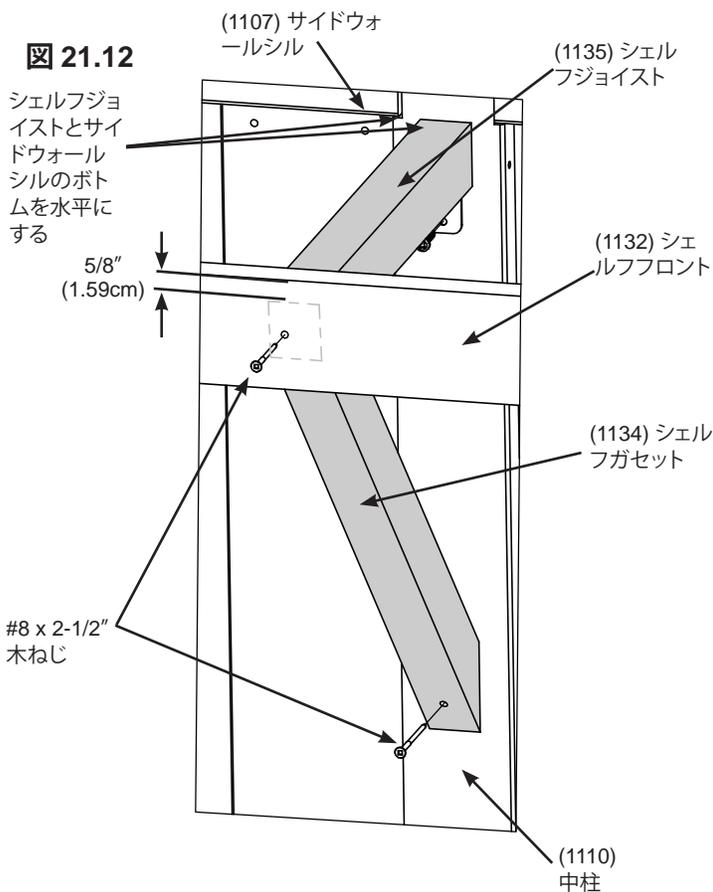
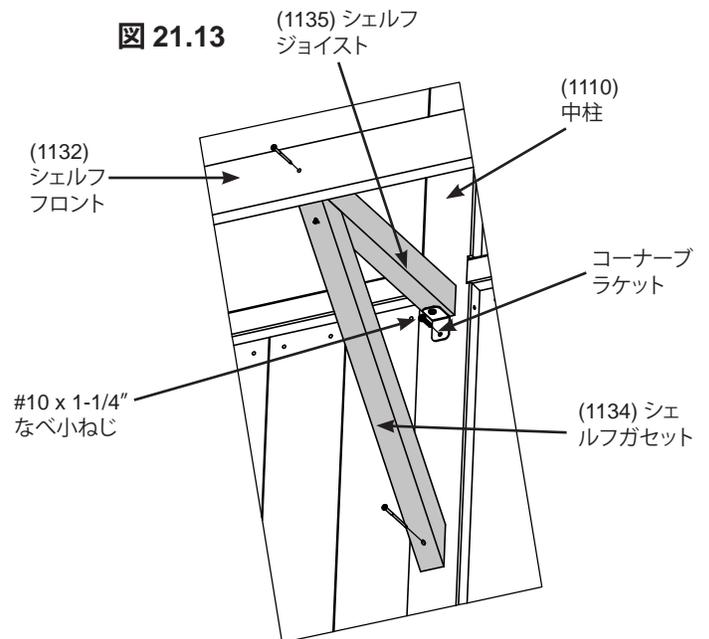


図 21.13



金属部品

- 1 x #10 x 1-1/4" なべ小ねじ
- 2 x #8 x 2-1/2" 木ねじ

ステップ 22: シェルフトップの取り付け パート 1

A: 4 つの (1131) シェルフトップをバックウォールに押し付け、(1137) ロングシェルフジョイストと (1135) シェルフジョイストの上に等間隔になるように配置します。(1131) シェルフトップを (1137) ロングシェルフジョイストに、ボード 1 枚につき #8 x 1-1/4" 木ねじを 4 本で取り付けます。(1135) シェルフジョイストの中心を探し、(1131) シェルフトップを (1135) シェルフジョイストに、1 つにつき #8 x 1-1/4" 木ねじで 2 本取り付けます。(図 22.1 と図 22.2)

B: 4 つの (1131) シェルフトップをサイドウォールに押し付け、(1135) シェルフジョイストに配置します。(1131) シェルフトップをエンドジョイストに、シェルフ 1 枚につき 4 本の #8 x 1-1/4" 木ねじで取り付けます。(1135) シェルフジョイストの中心を探し、(1131) シェルフトップを (1135) シェルフジョイストに、ボード 1 枚につき #8 x 1-1/4" 木ねじ 1 本で取り付けます。(図 22.1、図 22.3)

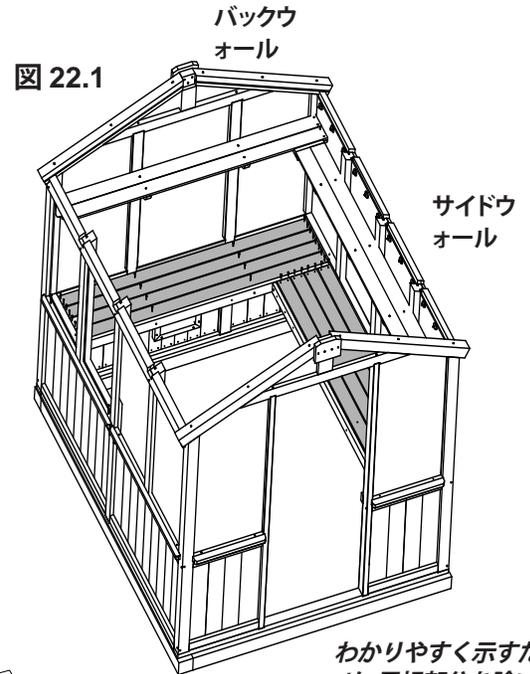


図 22.1

わかりやすく示すため、屋根部分を除いた図

図 22.2
バックウォール

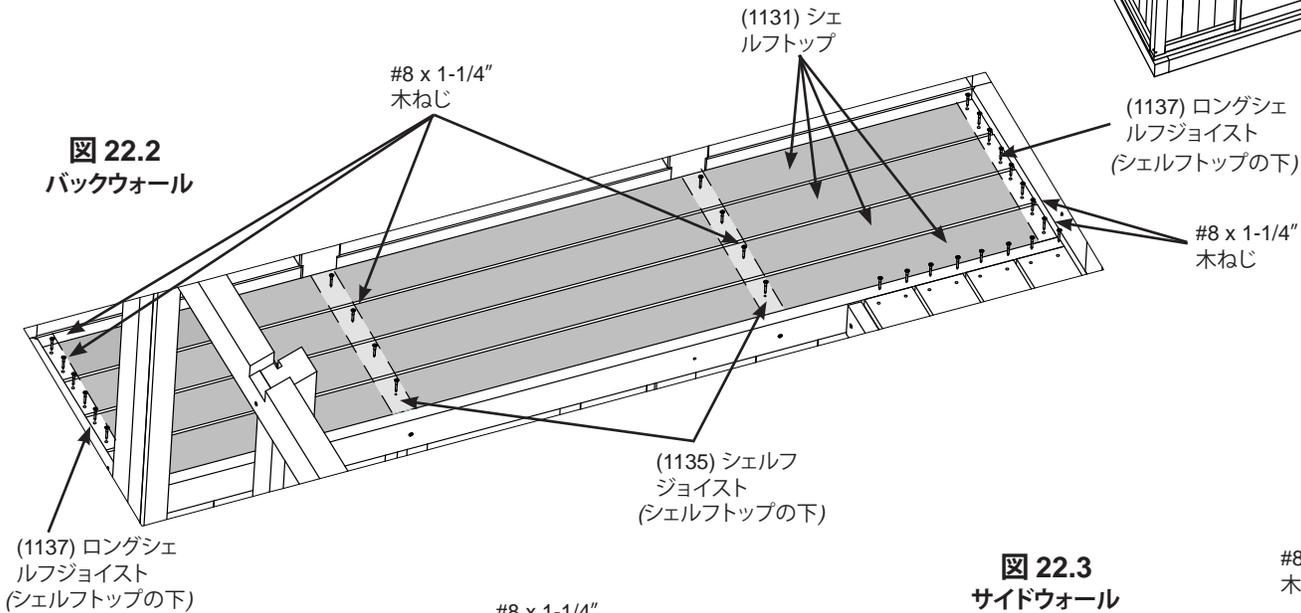
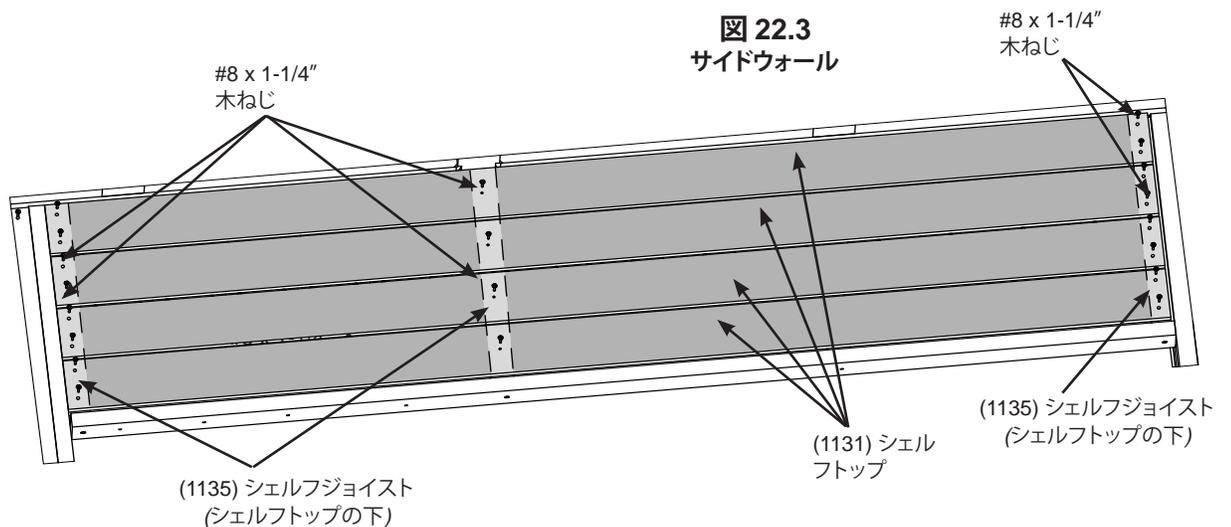


図 22.3
サイドウォール



木製部品

8 x (1131) シェルフトップ

金属部品

44 x #8 x 1-1/4" 木ねじ

ステップ 22: シェルフトップの取り付け パート 2



C: サイドウォール側の (1131) シェルフトップの下に、(1132) シェルフフロントのフロントウォールに最も近い下穴の中心に (1135) シェルフジョイストを配置し、#8 x 2-1/2" 木ねじ 1 本で取り付けます。(図 22.4、図 22.5)

D: (1135) シェルフジョイストの中心を探し、(1131) シェルフトップを (1135) シェルフジョイストに、1 つにつき #8 x 1-1/4" 木ねじ 1 本で取り付けます。(図 22.4、図 22.5)

図 22.4

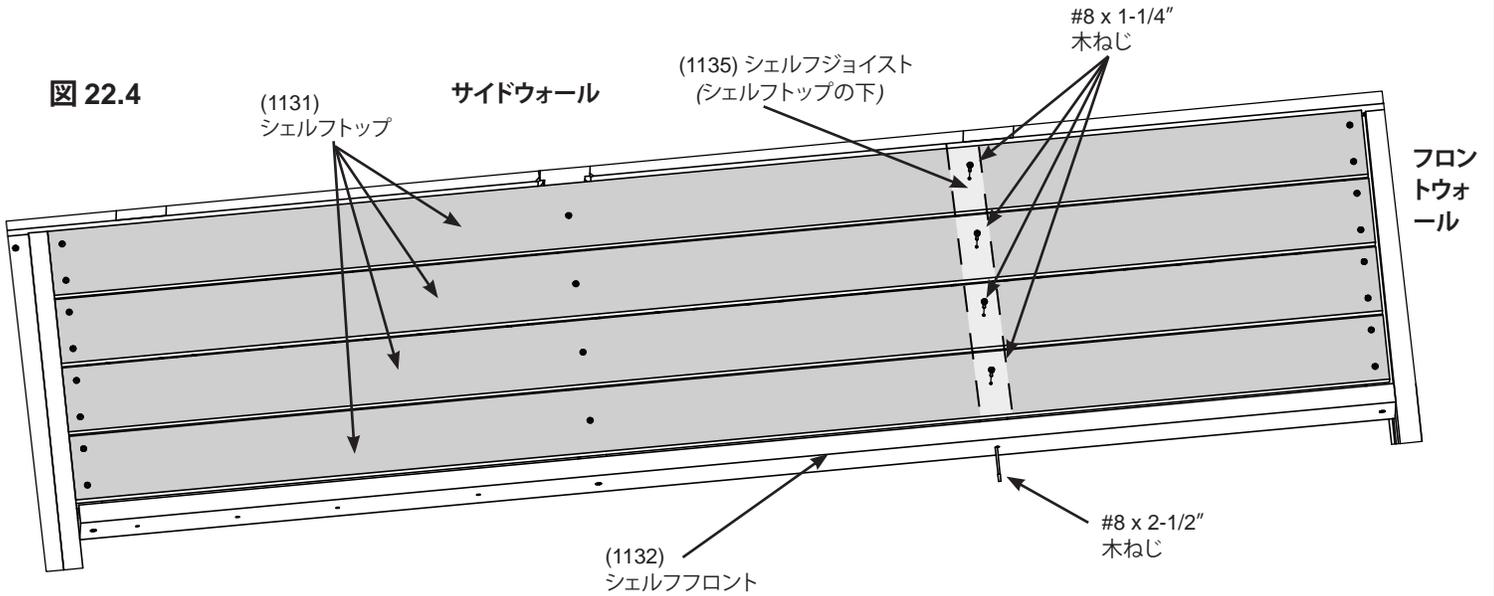
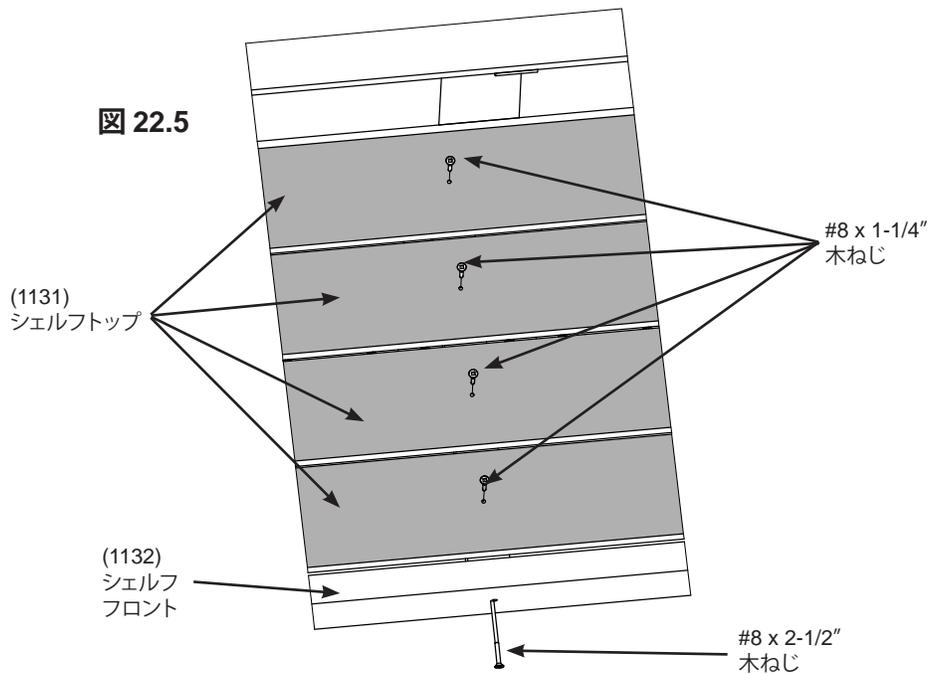


図 22.5



木製部品

1 x (1135) シェルフジョイスト

金属部品

4 x #8 x 1-1/4" 木ねじ

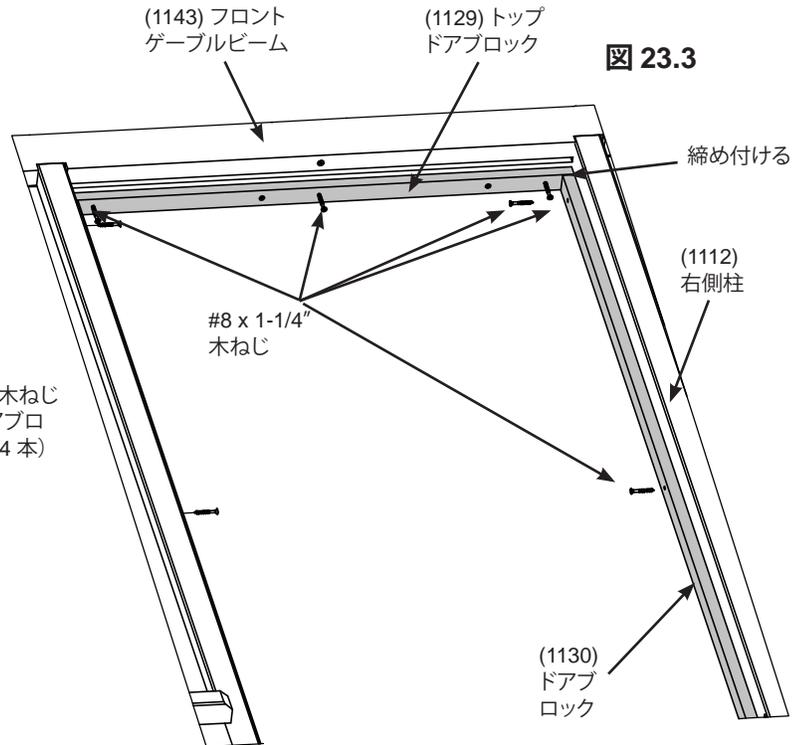
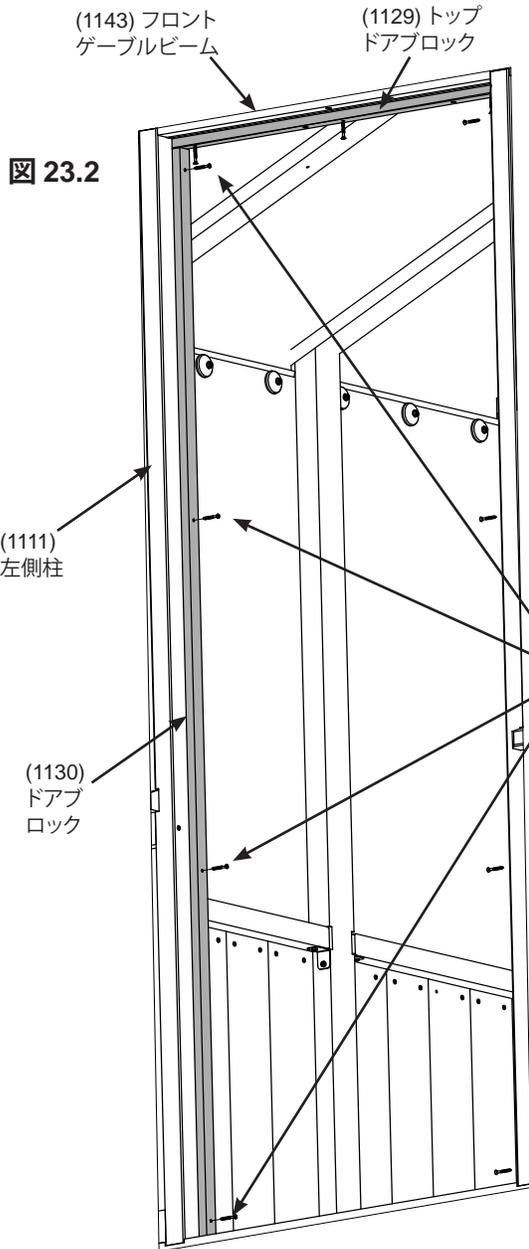
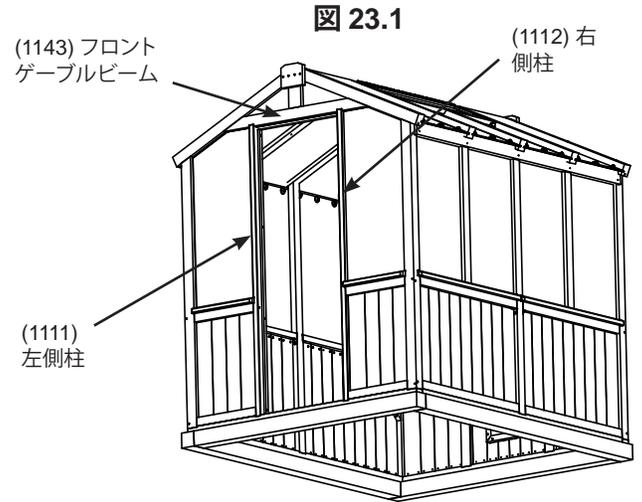
1 x #8 x 2-1/2" 木ねじ

ステップ 23: ドアアセンブリ パート 1



A: トップドアブロックを (1143) フロントゲャブルビームのボトムに締め付け、内側の端と同じ高さにし、(1129)#8 x 1-1/4"木ねじ 3本で取り付けます。(図 23.1、図 23.2、図 23.3)

B: (1130) ドアブロックを (1129) トップドアブロックに締め付け、(1111) 左側柱と(1112) 右側柱の両方に、内側の端と同じ高さになるように配置します。(1130) ドアブロックを各柱に、1 つにつき #8 x 1-1/4" 木ねじ 4本で取り付けます。(図 23.1、図 23.2、図 23.3)



#8 x 1-1/4" 木ねじ
(1 つのドアブロックにつき 4 本)

木製部品

- 1 x (1129) トップドアブロック
- 2 x (1130) ドアブロック

金属部品

- 11 x #8 x 1-1/4" 木ねじ

ステップ 23: ドアアセンブリ パート 2



注意: ドアは左右どちらからも吊るすことができます。説明は左側からを示しています。右側から吊るす場合は丁番とスライドバレルボルトを反対側から取り付けます。

C: (1175) ドアパネルの外側で、パネルのトップから 3" (7.62cm)、ボトムから 3" (7.62 cm) を測定し、丁番 1 つにつき #7 x 3/4" 木ねじ 3 本で角丁番を 2 つ取り付けます。(図 23.4、図 23.5)

D: トップ・ボトムの角丁番と同じ側面に、#7 x 3/4" 木ねじ 3 本で、パネルの中心に 3 つ目の丁番を取り付けます。(図 23.4、図 23.5)

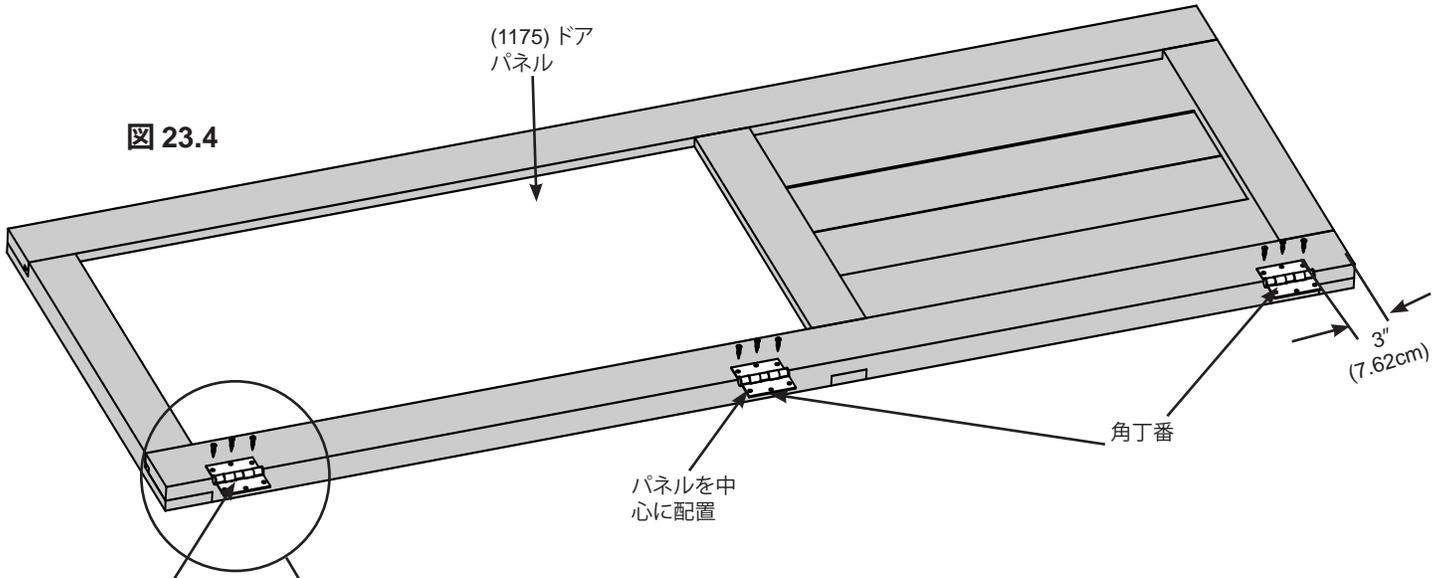


図 23.4

角丁番

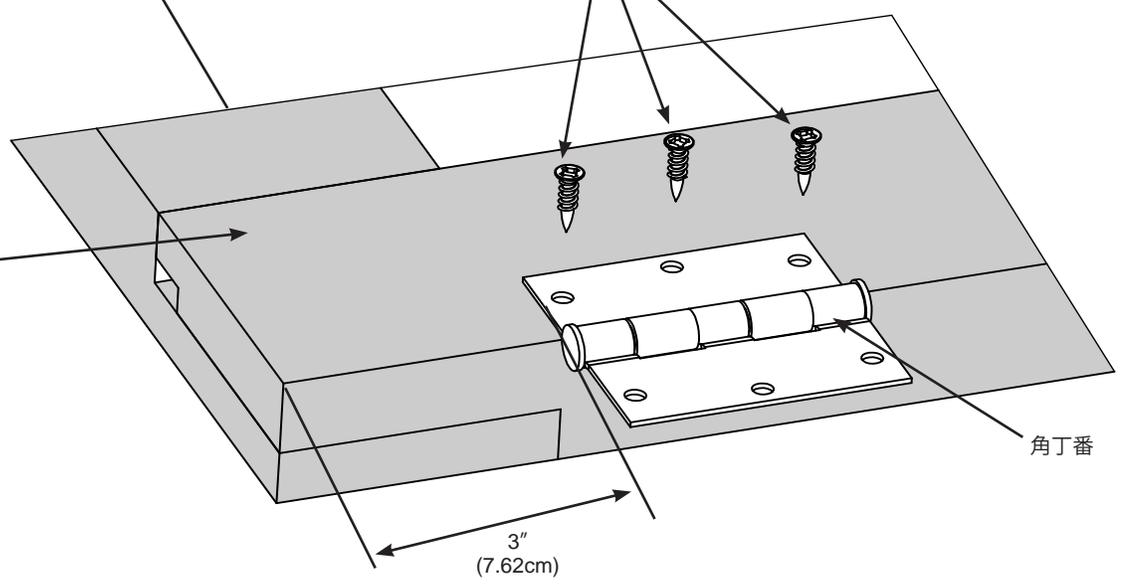
パネルを
中心に配置

3"
(7.62cm)

#7 x 3/4"
木ねじ

図 23.5

(1175)
ドアパ
ネル



角丁番

3"
(7.62cm)

木製部品

1 x (1175) ドアパネル

部品

3 x 角丁番

金属部品

9 x #7 x 3/4" 木ねじ

ステップ 23: ドアアセンブリ パート 3



E: 側柱と (1119) フロントベースに (1188) ガイドスペーサーを平らに置き、(1175) ドアパネルを配置するためのドア開口部のスペースを設定します。(図 23.6)

F: ドアパネル (1175) をドア開口部に配置し、角丁番を側柱に、丁番 1 つにつき #7 x 3/4" 木ねじ 3 本で取り付けます。(1188) ガイドスペーサーを取り外します。(図 23.7、図 23.8)

図 23.6

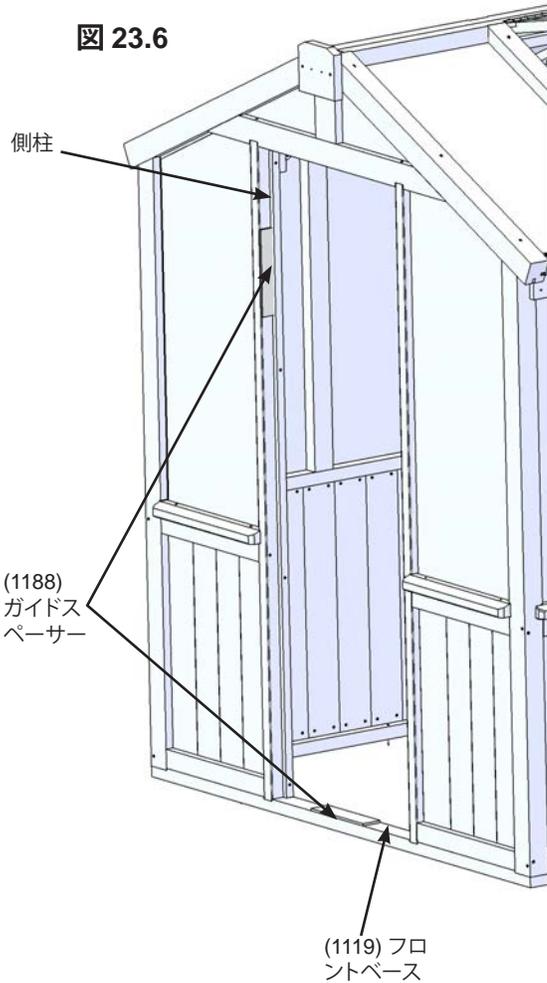


図 23.7

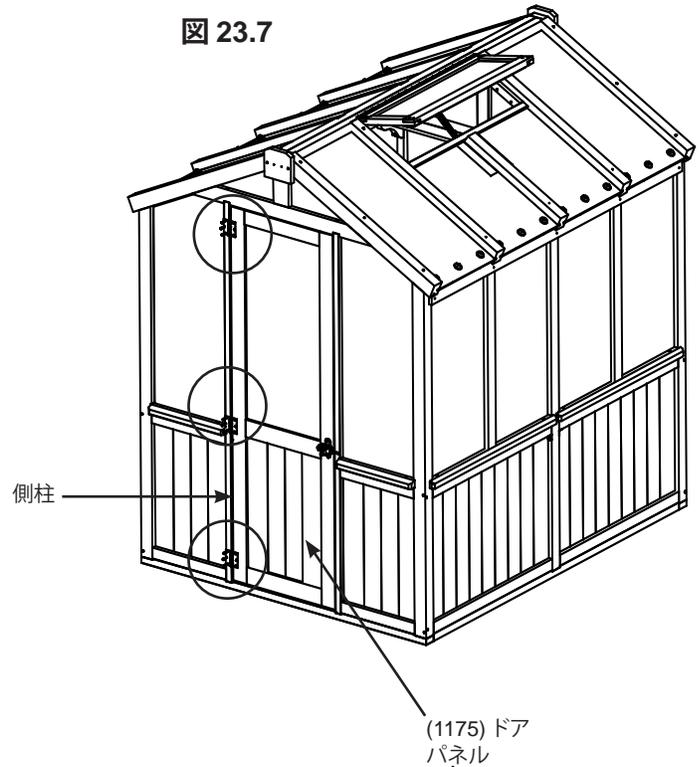
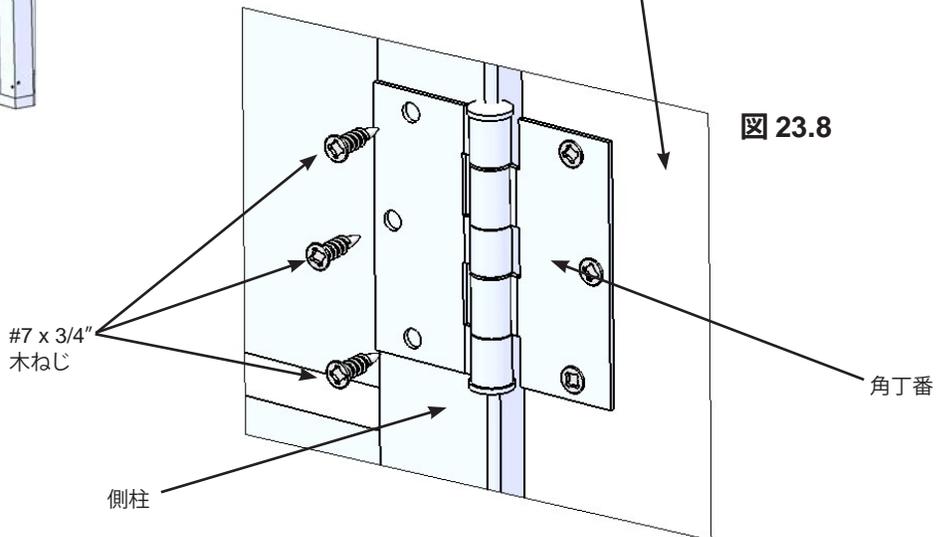


図 23.8



金属部品

9 x #7 x 3/4" 木ねじ

ステップ 23: ドアアセンブリ パート 4



G: 丁番の反対側で、図 23.9 と 図 23.10 に示されるように、#10 x 1-1/4" 黒なべ小ねじ 3 本で、スライドバレルボルト 1/4" (6.35mm) を (1175) ドアパネルの端に取り付けます。

H: (1175) ドアパネルを閉じて、側柱上のスライドバレルボルトのイヤーの位置を確認し、#10 x 1-1/4" 黒なべ小ねじ 2 本で取り付けます。(図 23.9、図23.11)

図 23.9

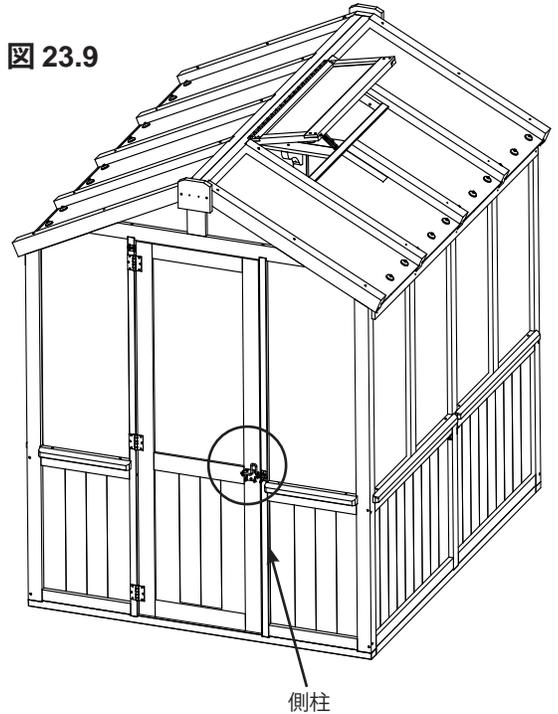


図 23.10

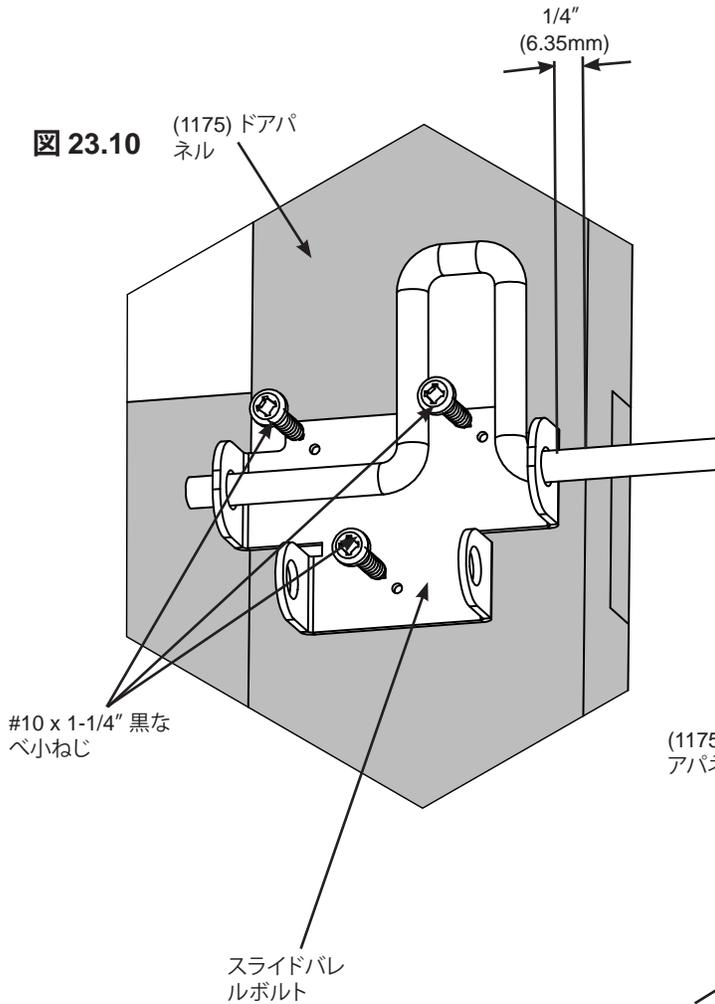
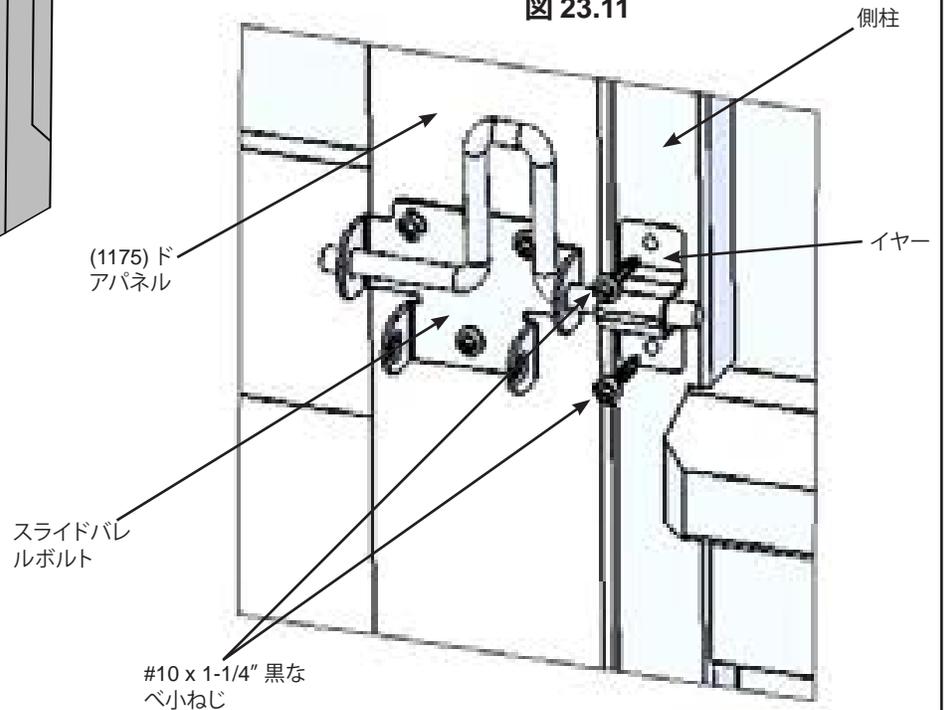


図 23.11



部品

1 x スライドバレルボルト

金属部品

5 x #10 x 1-1/4" 黒なべ小ねじ

ステップ 24:クローザーブロックの取り付け

A: 温室内のドア側から、ドアを開けた状態で、(1142) クローザーブロックを側柱に配置し、(1130)ドアブロックの外側の端と同じ位置に配置します。ロングサイドは (1130) ドアブロックに配置し、アーチのボトムは (1143) フロントゲイブルビームのボトムと同じ高さにします。(1142) クローザーブロックを側柱と (1143) フロントゲイブルビームに #8 x 2-1/2" 木ねじ 3 本で取り付けます。(図 24.1、図 24.2)

図 24.1

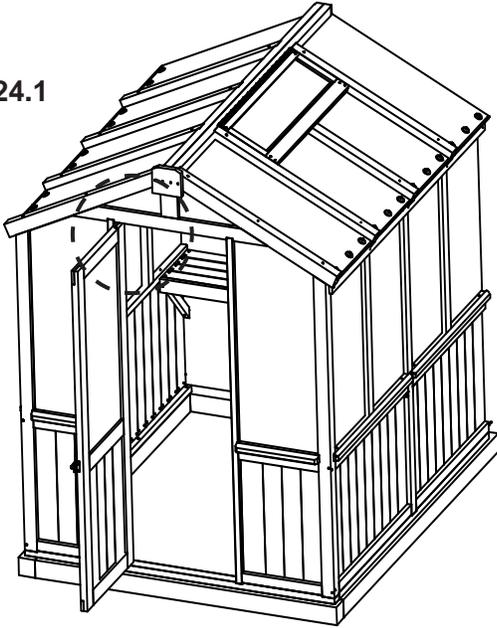
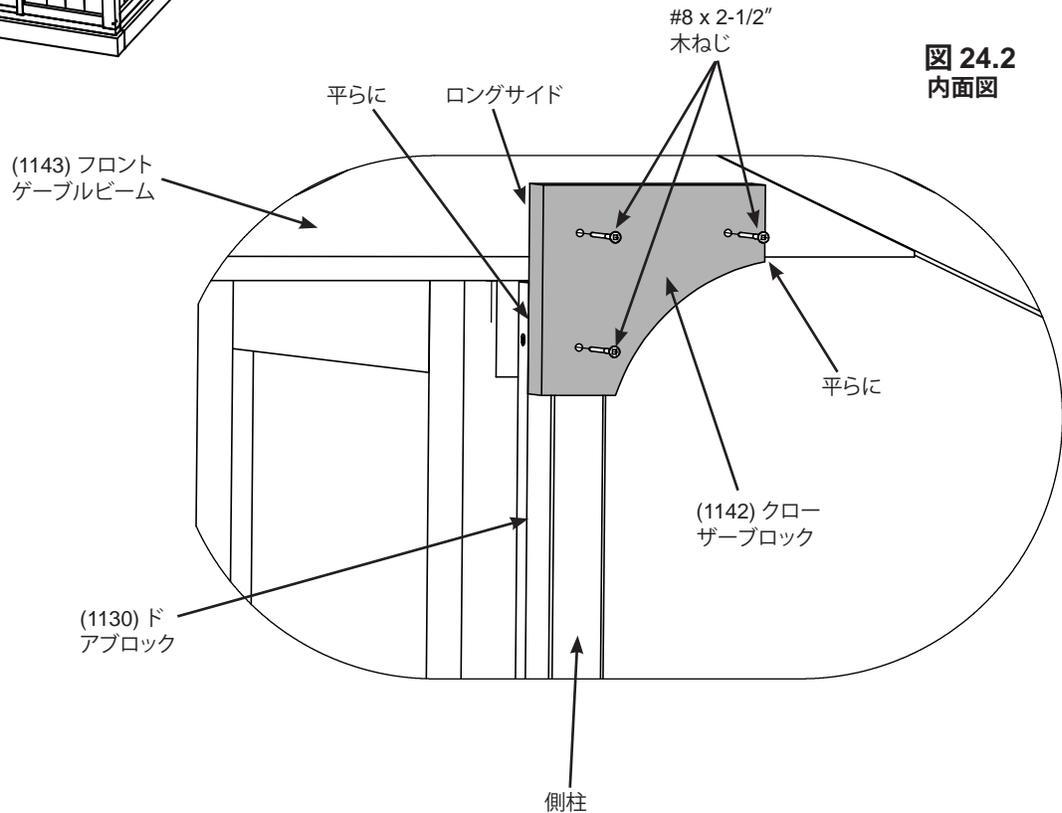


図 24.2
内面図



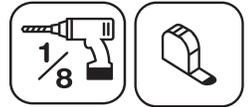
木製部品

1 x (1142) クローザーブロック

金属部品

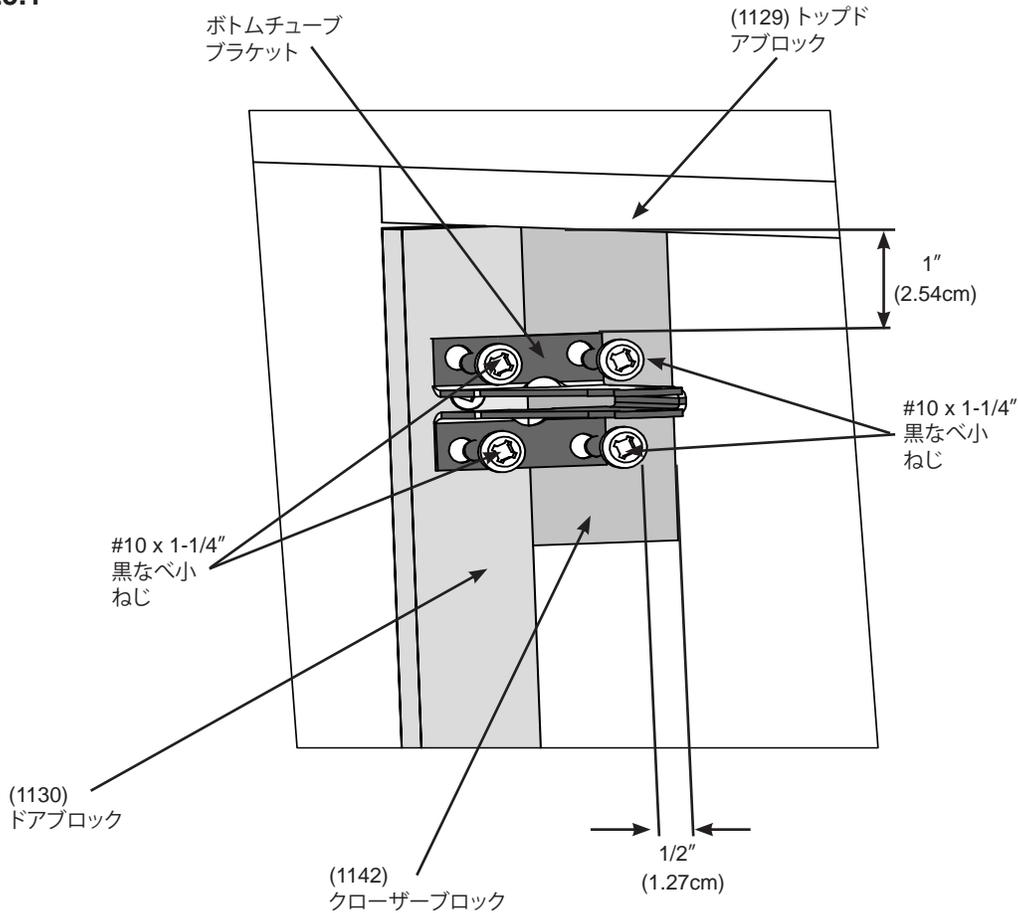
3 x #8 x 2-1/2" 木ねじ

ステップ 25: ドアクローザーの取り付け パート 1



A: (1129) トップドアブロックから 1" (2.54cm) 下がり、(1142) クローザーブロックの端から 1/2" (1.27 cm) 入ったところで、ボトムチューブブラケットを (1142) クローザーブロックと (1130) ドアブロックに配置し、1/8" ドリルビットであらかじめ穴を開け、4 本の #10 x 1-1/4" 黒なべ小ねじで取り付けます。(図 25.1)

図 25.1



部品

1 x ボトムチューブブラケット

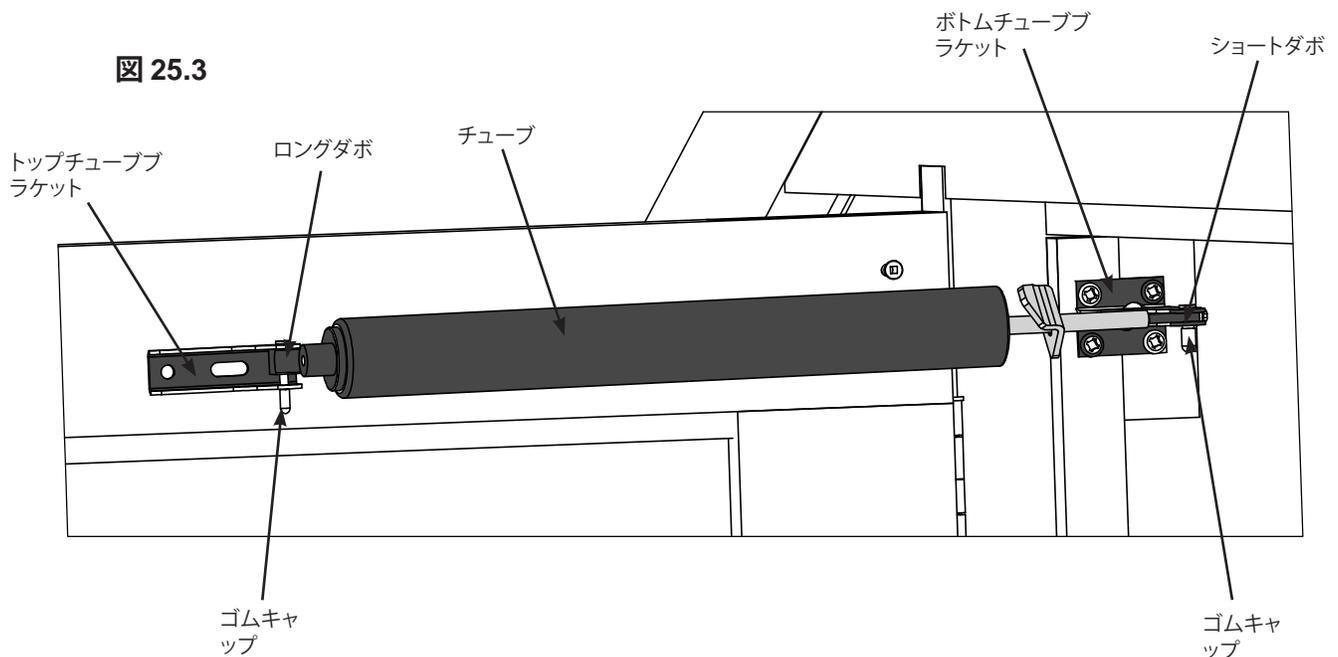
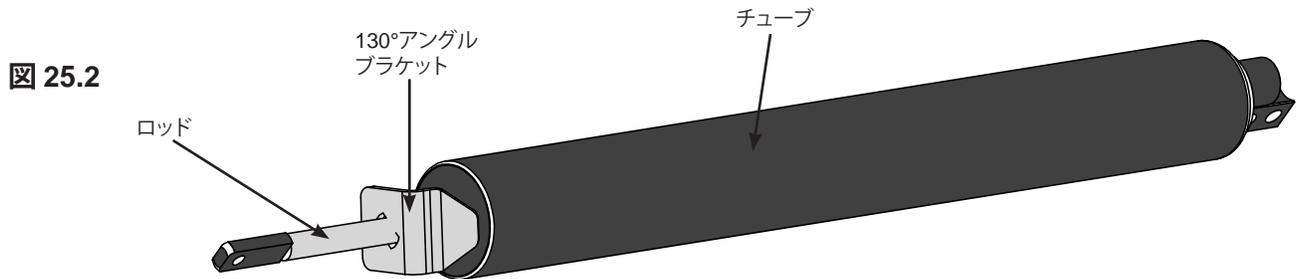
金属部品

4 x #10 x 1-1/4" 黒なべ小ねじ

ステップ 25: ドアクローザーの取り付け パート 2

B: 130°アングルブラケットをチューブのロッドにスライドさせ、ショートダボでボトムチューブブラケットに取り付け、ゴムキャップを取り付けます。(図 25.2、図 25.3)

C: トップチューブブラケットをロングダボでチューブの端に取り付け、ゴムキャップを取り付けます。(図 25.3)



部品

2 x ゴムキャップ	1 x ショートダボ
1 x トップチューブブラケット	1 x ロングダボ
1 x 130° アングルブラケット	1 x チューブ

ステップ 25: ドアクローザーの取り付け パート 3



D: ドアを閉め、#10 x 1-1/4" 黒なべ小ねじ 2 本でトップチューブブラケットを (1175) ドアパネルに取り付けます。チューブが水平であることを確認します。(図 25.4、図 25.5)

図 25.4

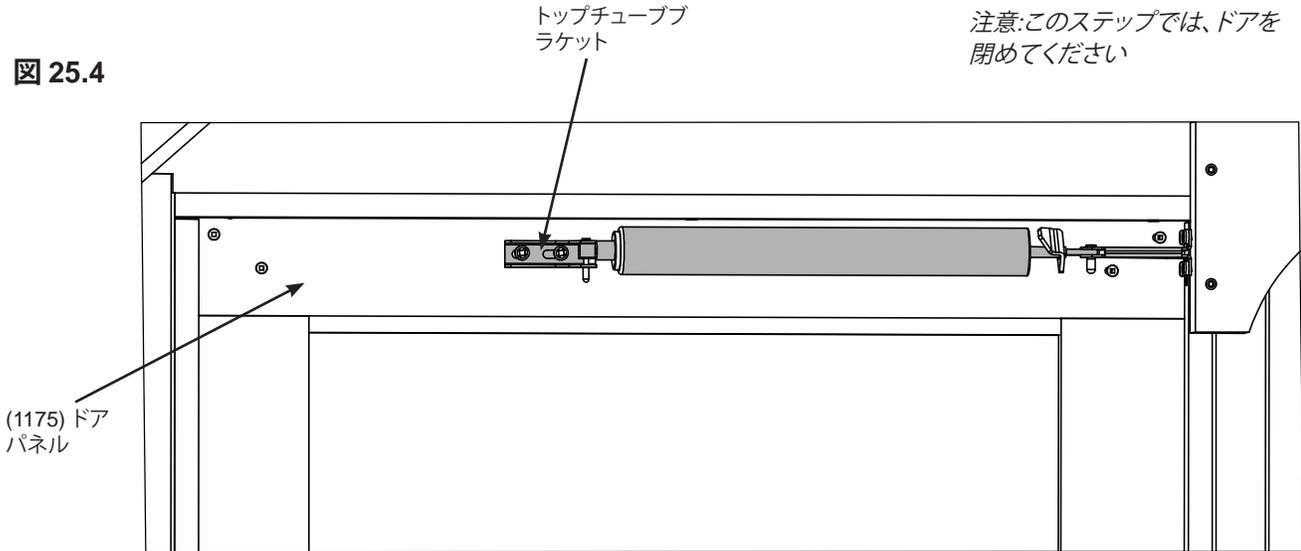
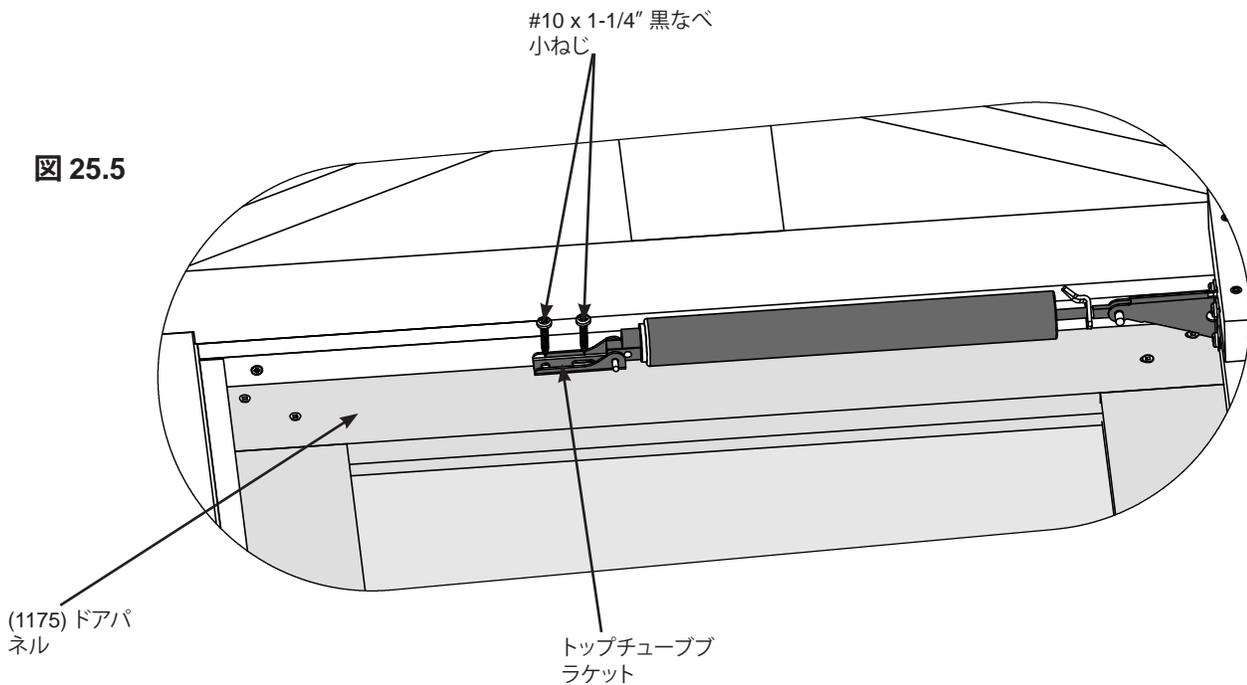


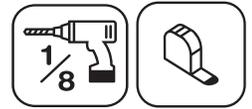
図 25.5



金属部品

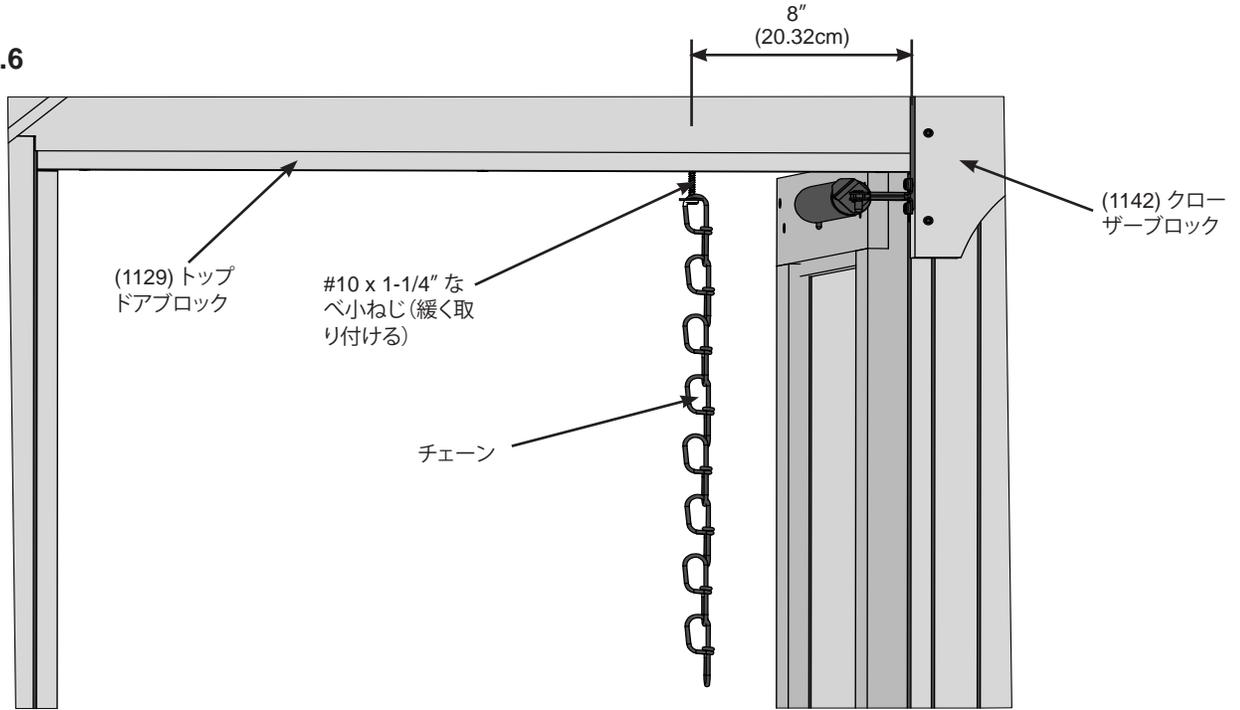
2 x #10 x 1-1/4" 黒なべ小ねじ

ステップ 25: ドアクローザーの取り付け パート 4



E: ドアを開け、(1129) トップドアブロックに沿って、(1130) ドアブロックから 8" (20.32cm) の距離を測定し、(1129) トップドアブロックの中心を 1/8" ドリルビットで下穴を開けます。チェーンリンクの端に #10 x 1-1/4" なべ小ねじを 1 本通し、(1129) トップドアブロックに緩く取り付けます。チェーンが簡単に動かせるように、ねじを締め付けしないでください。(図 25.6)

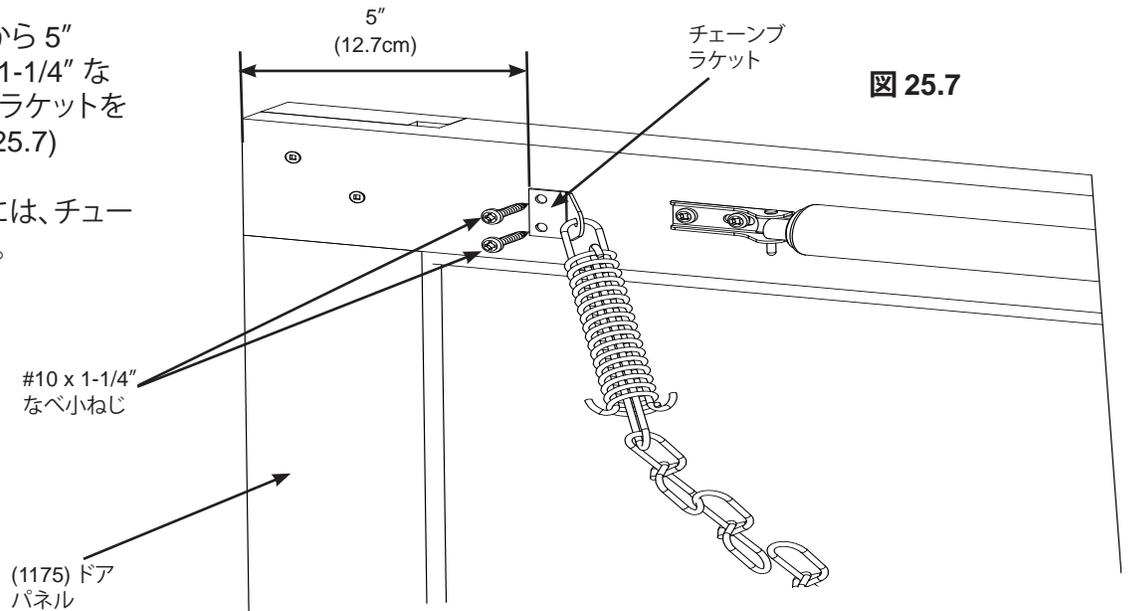
図 25.6



F: (1175) ドアパネルの端から 5" (12.7 cm) を測定し、#10 x 1-1/4" なべ小ねじ 2 本でチェーンブラケットを取り付けます。(図 25.6、図 25.7)

G: ドアのパネルを調整するには、チェーン先端のねじを調整します。(図 25.6、図 25.7)

図 25.7



部品

1 x チェーンブラケット付きチェーン

金属部品

3 x #10 x 1-1/4" なべ小ねじ

ステップ 26: アイラグの取り付け

A: 両方の屋根アセンブリの各 (1114) 中屋根ラフターの下穴に、3/8" アイラグを 1 つずつ取り付けます。
(図 26.1と図 26.2)

図 26.1

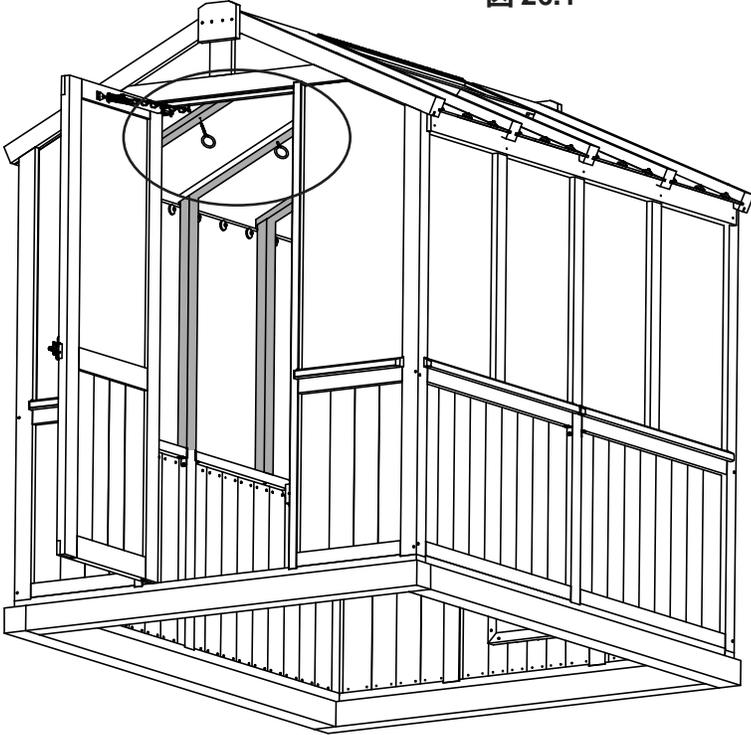
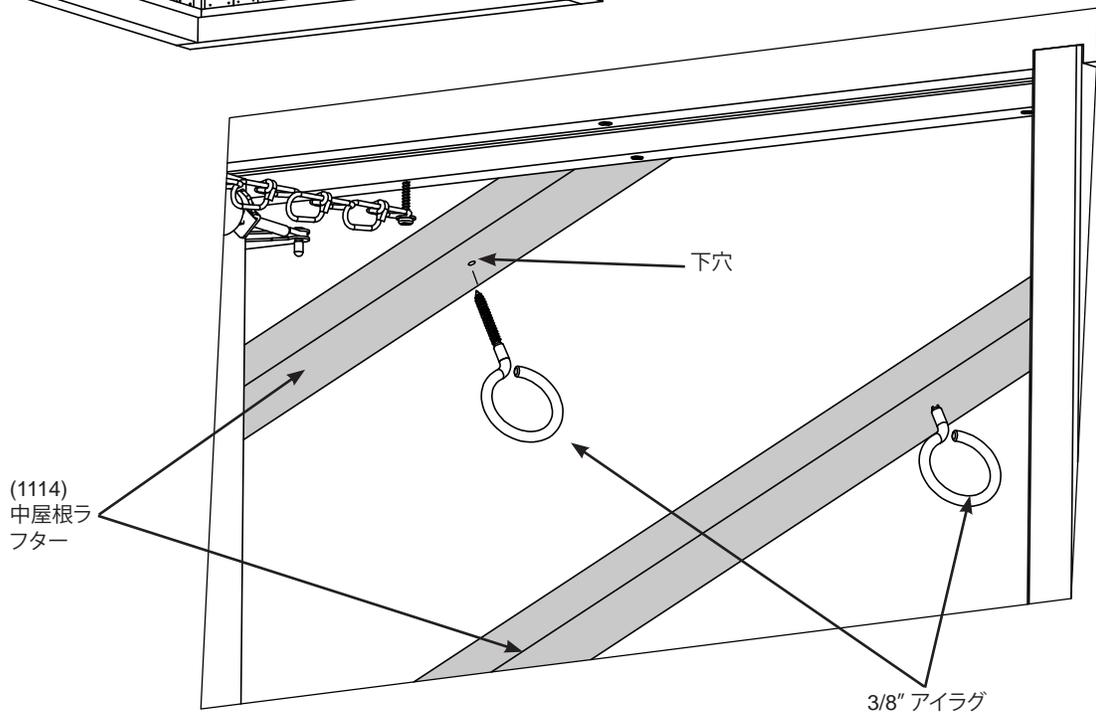


図 26.2



部品

5 x 3/8" アイラグ

ステップ 27: ID 銘板の取り付け

A: 温室内のドアの上など、温室の目立つ場所に #10 x 1-1/4" なべ小ねじ 2 本で ID 銘板を取り付けます。この銘板は安全についての警告及び重要な連絡情報を掲載しています。重要な情報を得たり、この仕様の交換部品を注文したりできるように、問い合わせ番号も掲載しています。(図 27.1と図 27.2)

図 27.1

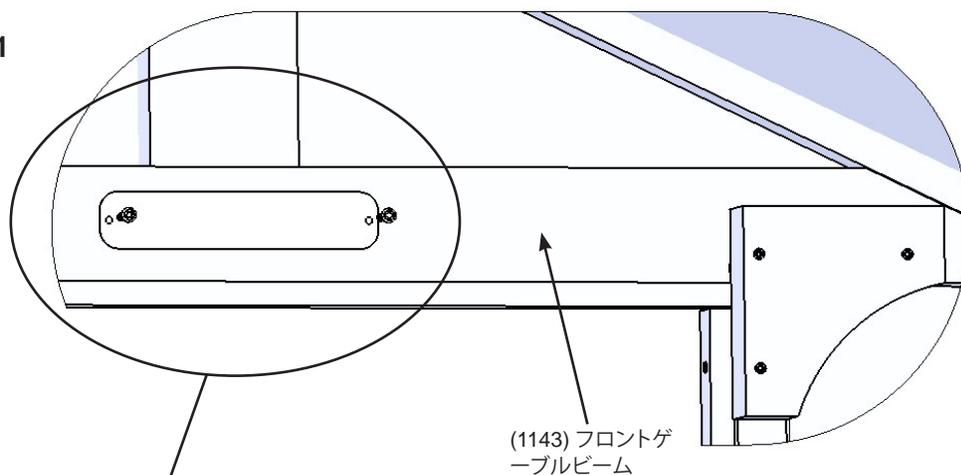
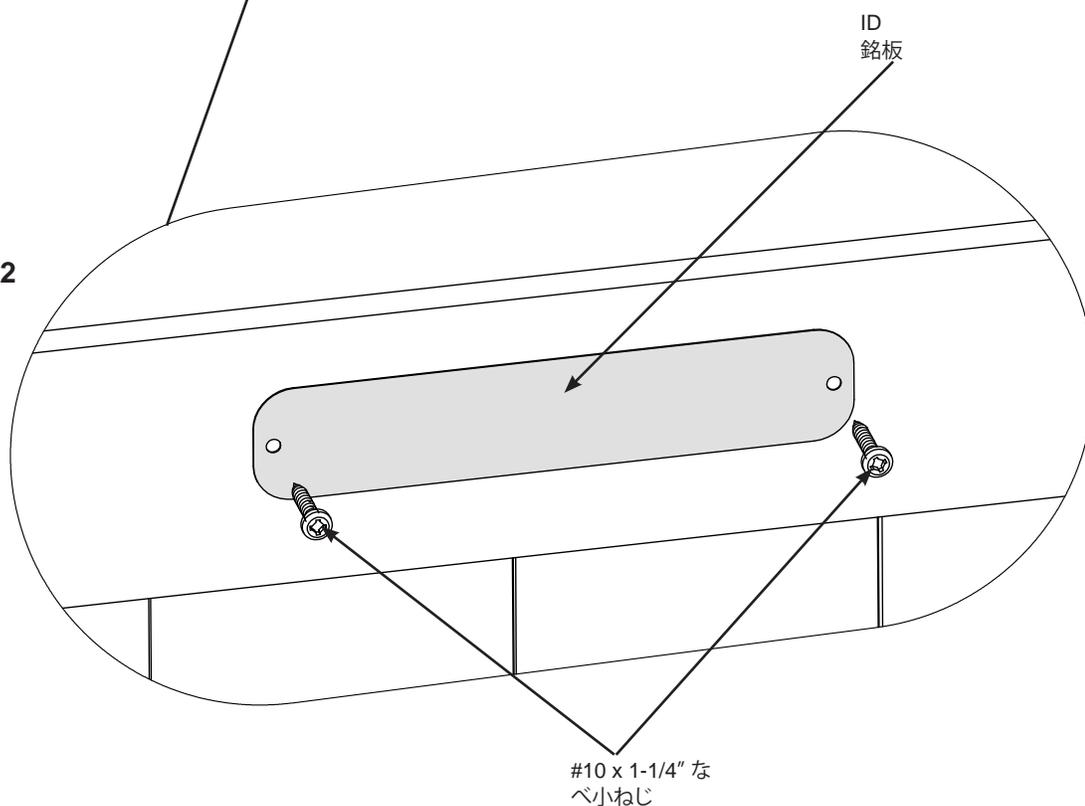


図 27.2



部品:

1 x Gazebo ID 銘板

金属部品

2 x #10 x 1-1/4" なべ小ねじ



Yardistry® 375 Sligo Road West, P.O.Box 10, Mount Forest, ON Canada NOG 2L1

流通元:
Costco Wholesale Corporation
P.O.Box 34535
Seattle, WA 98124-1535
米国
1-800-774-2678
www.costco.com

Costco Wholesale Canada Ltd.*
415 W. Hunt Club Road
Ottawa, Ontario
K2E1C5 カナダ
1-800-463-3783
www.costco.ca
* faisant affaire au Quebec sous
le nom les Entrepots Costco

Importado por:
Importadora Primex S.A. de C.V.
Blvd.Magnocentro No. 4
San Fernando La Herradura
Huixquilucan, Estado de Mexico
C.P.52765
RFC:IPR-930907-S70
(55)-5246-5500
www.costco.com.mx

Costco Wholesale Australia Pty Ltd
17-21 Parramatta Road
Lidcombe NSW 2141
オーストラリア
www.costco.com.au

Costco Wholesale UK Ltd I
Costco Online UK Ltd
Hartspring Lane
Watford, Herts
WD25 8JS
英国
01923 213113
www.costco.co.uk

Costco Wholesale Spain S.L.U.
Poligono Empresarial Los Gavilanes
C/Agustin de Betancourt, 17
28906 Getafe (Madrid) スペイン
NIF:B86509460
900111 155
www.costco.es

Costco Wholesale Iceland ehf.
Kauptun 3-7,210 Gardabaer
アイスランド
www.costco.is

Costco France
1 avenue de Brehat
91140 Villebon-sur-Yvette
フランス
01 8045 01 10
www.costco.fr

コストコホールセールジャパン
株式会社
千葉県木更津市瓜倉361番地
〒292-0007 日本 0570-200-800
www.costco.co.jp

Costco Wholesale Korea, Ltd.
40, Iljik-ro
Gwangmyeong-si
Gyeonggi-do, 14347 韓国
1899-9900
www.costco.co.kr

Costco Wholesale New Zealand Limited
2 Gunton Drive
Westgate
Auckland 0814
ニュージーランド
www.costco.co.nz

Costco (China) Investment Co., Ltd.
Room 1003, Block 2,2388 Xiupu Road,
Pudong New Area, Shanghai
中国 201315
+86-21-6257-7065

Costco Wholesale Sweden AB Box
614
11411 Stockholm
スウェーデン
www.costco.se

オーストラリア: 当社の商品にはオーストラリア消費者法で除外できない保証が付いています。お客様は、重大な故障については交換または返金を、その他の合理的に予見可能な損失または損害については補償を受ける権利を有します。また、商品が許容できる品質で故障し、その故障が重大な故障に相当しない場合、お客様は商品の修理または交換を受ける権利を有するものとします。

AUSTRALIE :Nos articles sont offerts avec des garanties qui ne peuvent connaître d'exclusions au regard de la loi australienne sur la protection des consommateurs.Vous avez droit au remplacement ou au remboursement en cas de défaillance majeure de votre article ainsi qu'à une compensation en cas de perte ou de dommage prévisible.Vous avez aussi droit à la réparation ou au remplacement de l'article s'il n'est pas d'une qualité acceptable et que la défaillance n'est pas majeure.

AUSTRALIA: Nuestros productos cuentan con garantías que no se pueden excluir bajo las Leyes del Consumidor de Australia.Usted tiene derecho a un cambio o devolución en caso de un fallo importante ya una compensación por cualquier otra pérdida o dano razonablemente previsible.También tiene derecho a la reparación o reemplazo de los bienes, si estos no cumplen con una calidad aceptable y el fallo no constituye un fallo importante.

中国製 MADE IN CHINA • FABRIQUE EN CHINE • HECHO EN CHINA



お客様登録カード Customer Registration Card - Tarjeta de Registro del Cliente - Carte d'inscription du client

名 First Name - Primer Nombre - Prenom	イニシャル Initial - Inicial - Initiate	姓 Last Name - Apellido - Nom de famille

通り Street - Calle - Rue	私書箱 PO Box - Casilla postal - BoTte postale	Apt.No. - App.

市 City - Ciudad - Ville	州/県 State/Province - Estado/Provincia - État/Province

郵便番号 ZIP/Postal Code - Código Postal - ZIP/Code postal	国 Country - País - Pays

メールアドレス E-mail Address - Direccion de E-mail - Adresse courriel	電話番号 Telephone Number - No. de Telefono - No de telephone

型名 Model Name - Nombre del Modelo - Nom du modele	型番 (表紙より) Model Number (from front cover) - Numero de Modelo (de la portada) - No du modele (page de couverture)

購入日 Date of Purchase - Fecha de Compra - Date d'achat (mm/dd/yyyy) (mm/dd/aaaa) (mm/jj/aaaa)	購入先 Place of Purchase - Comprado a - Lieu d'achat

コメント Comments - Comentarios - Commentaires:

メール Mail To - Enviar por Correo a - Envoyer par courrier a:

Yardistry
375 Sligo Road West, PO Box 10
Mount Forest, Ontario, Canada, N0G 2L0
宛先:コンシューマーリレーションズ
Atencion a:Servicio de Atencion al Cliente
À l'attention de:Service à la clientèle

オンライン登録 Online Registration - Registro online - Enregistrement en ligne:
www.yardistrystructures.com/warranty

営業時間 Hours/ Heures/ Horas:8時30分～17時00分 EST
(祝日除く excl. holidays/ hors jours fériés/ excepto los días festivos)
英語・フランス語対応 English and French Spoken / Anglais et français parlés / Inglés y francés hablado

Yardistry より、お時間とご意見をいただき、「ありがとうございました」と申しあげます。
Yardistry quiere "Agradecerle" por su tiempo y su opinión.
Yardistry aimerait vous remercier d'avoir pris le temps de répondre au sondage.

2020/07/24

縦に沿って切り取る CUT ALONG LINE - CORTAR POR LA LINEA DE PUNTOS - DECOUPEZ SUR AL LIGNE